

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

| 図面リスト | | | | | |
|-------|-------------------------|------|------------------|------|-------------------------------|
| 区分・図番 | 図面名称 | | 図面名称 | | 図面名称 |
| | 意匠図 | | 意匠図 | | 電気設備図 |
| A-00 | 表紙・図面リスト | A-51 | 2階廊下展開図(1) (改修後) | E-01 | 特記仕様書 建築電気設備1 |
| A-01 | 特記仕様書(改修1) | A-52 | 2階廊下展開図(2) (改修後) | E-02 | 特記仕様書 建築電気設備2 |
| A-02 | 特記仕様書(改修2) | A-53 | 3階廊下展開図(1) (改修前) | E-03 | 案内図・配置図(構内配電線路図) |
| A-03 | 特記仕様書(改修3) | A-54 | 3階廊下展開図(2) (改修前) | E-04 | 管理教室棟 幹線系統図(改修前後) |
| A-04 | 特記仕様書(改修4) | A-55 | 3階廊下展開図(1) (改修後) | E-05 | 管理教室棟 分電盤結線図(改修前後) |
| A-05 | 特記仕様書(改修5) | A-56 | 3階廊下展開図(2) (改修後) | E-06 | 照明器具姿図(改修前後) |
| A-06 | 特記仕様書(改修6) | A-57 | 1階建具伏図(1) (改修前後) | E-07 | 管理教室棟 幹線・コンセント設備 1階平面図(改修前後) |
| A-07 | 敷地案内図・配置図 | A-58 | 2階建具伏図(2) (改修前後) | E-08 | 管理教室棟 電灯・コンセント設備 1階平面図(改修前後) |
| A-08 | 外部仕上表 | A-59 | 3階建具伏図(3) (改修前後) | E-09 | 管理教室棟 電灯設備 2階平面図(改修前1) |
| A-09 | 内部仕上表 | A-60 | 建具表(1) | E-10 | 管理教室棟 電灯設備 2階平面図(改修前2) |
| | 管理教室棟 | A-61 | 建具表(2) | E-11 | 管理教室棟 電灯設備 2階平面図(改修後1) |
| A-10 | 管理教室棟 1階平面図(改修前) | A-62 | 建具表(3) | E-12 | 管理教室棟 電灯設備 2階平面図(改修後2) |
| A-11 | 管理教室棟 1階平面図(改修後) | A-63 | 建具表(4) | E-13 | 管理教室棟 コンセント設備 2階平面図(改修後1) |
| A-12 | 管理教室棟 2階平面図(改修前) | A-64 | 建具表(5) | E-14 | 管理教室棟 コンセント設備 2階平面図(改修後2) |
| A-13 | 管理教室棟 2階平面図(改修後) | A-65 | 1階天井伏図(改修前) | E-15 | 管理教室棟 電灯・コンセント設備 3階平面図(改修前) |
| A-14 | 管理教室棟 3階平面図(改修前) | A-66 | 1階天井伏図(改修後) | E-16 | 管理教室棟 電灯設備 屋上階平面図 |
| A-15 | 管理教室棟 3階平面図(改修後) | A-67 | 2階天井伏図(改修前) | E-17 | 構内交換設備 系統図(改修前後)・拡声設備機器姿図 |
| A-16 | 管理教室棟 屋上平面図(改修前) | A-68 | 2階天井伏図(改修後) | E-18 | 通信設備 系統図(改修前後) |
| A-17 | 管理教室棟 屋上平面図(改修後) | A-69 | 3階天井伏図(改修前) | E-19 | 管理教室棟 通信設備 2階平面図(改修前1) |
| A-18 | 管理教室棟 立面図(改修前) | A-70 | 3階天井伏図(改修後) | E-20 | 管理教室棟 通信設備 2階平面図(改修前2) |
| A-19 | 管理教室棟 立面図(改修後) | A-71 | 部分詳細図(1) | E-21 | 管理教室棟 通信設備 2階平面図(改修後1) |
| A-20 | 管理教室棟 断面図(改修前後) | A-72 | 部分詳細図(2) | E-22 | 管理教室棟 通信設備 2階平面図(改修後2) |
| A-21 | 管理教室棟 矩計図(1)(改修前) | A-73 | 部分詳細図(3) | E-23 | 自動火災報知設備 系統図(改修前) |
| A-22 | 管理教室棟 矩計図(1)(改修後) | A-74 | 部分詳細図(4) | E-24 | 管理教室棟 自動火災報知設備 1階平面図(改修前) |
| A-23 | 管理教室棟 矩計図(2)(改修前) | A-75 | 部分詳細図(5) | E-25 | 管理教室棟 自動火災報知設備 2階平面図(改修前1) |
| A-24 | 管理教室棟 矩計図(2)(改修後) | A-76 | 部分詳細図(6) | E-26 | 管理教室棟 自動火災報知設備 2階・3階平面図(改修前2) |
| A-25 | 管理教室棟 矩計図(3)(改修前) | A-77 | 部分詳細図(7) | E-27 | 管理教室棟 自動火災報知設備 2階平面図(改修後1) |
| A-26 | 管理教室棟 矩計図(3)(改修後) | A-78 | 外構図 | E-28 | 管理教室棟 自動火災報知設備 2階・3階平面図(改修後2) |
| A-27 | 2階昇降口 平面詳細図(改修前) | A-79 | 仮設計画図 | | |
| A-28 | 2階昇降口 平面詳細図(改修後) | A-80 | 屋上防水詳細図(1) | | |
| A-29 | 2階昇降口 展開図・詳細図(改修前) | A-81 | 屋上防水詳細図(2) | | |
| A-30 | 2階昇降口 展開図・詳細図(改修後) | | | | |
| A-31 | 2階普通教室 平面詳細図・展開図(改修前) | | | | |
| A-32 | 2階普通教室 平面詳細図・展開図(改修後) | | | | |
| A-33 | 2階資料室 平面詳細図・展開図(改修前) | | | | |
| A-34 | 2階資料室 平面詳細図・展開図(改修後) | | | | |
| A-35 | 1階玄関 平面詳細図・展開図(改修前) | | | | |
| A-36 | 1階玄関 平面詳細図・展開図(改修後) | | | | |
| A-37 | 東階段 平面詳細図・断面詳細図(改修前) | | | | |
| A-38 | 東階段 展開図(改修前) | | | | |
| A-39 | 東階段 平面詳細図・断面詳細図(改修後) | | | | |
| A-40 | 東階段 展開図(改修後) | | | | |
| A-41 | 1階職員便所 平面詳細図・展開図(改修前) | | | | |
| A-42 | 1階職員便所 平面詳細図・展開図(改修後) | | | | |
| A-43 | 2-3階東側便所 平面詳細図・展開図(改修前) | | | | |
| A-44 | 2-3階東側便所 平面詳細図・展開図(改修後) | | | | |
| A-45 | 1階廊下展開図(1)(改修前) | | | | |
| A-46 | 1階廊下展開図(2)(改修前) | | | | |
| A-47 | 1階廊下展開図(1)(改修後) | | | | |
| A-48 | 1階廊下展開図(2)(改修後) | | | | |
| A-49 | 2階廊下展開図(1)(改修前) | | | | |
| A-50 | 2階廊下展開図(2)(改修前) | | | | |

| 月 日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | NO. A-00 表紙・図面リスト |
|-----|--|--|---------------------|-------|-------|-------------------------|-----------------------------|
| . | | | -級建築士 第311436号 錦 克則 | | A1 NS | | |
| . | | | -級建築士 第390253号 古堅巴菜 | 年 月 日 | A3 NS | | |

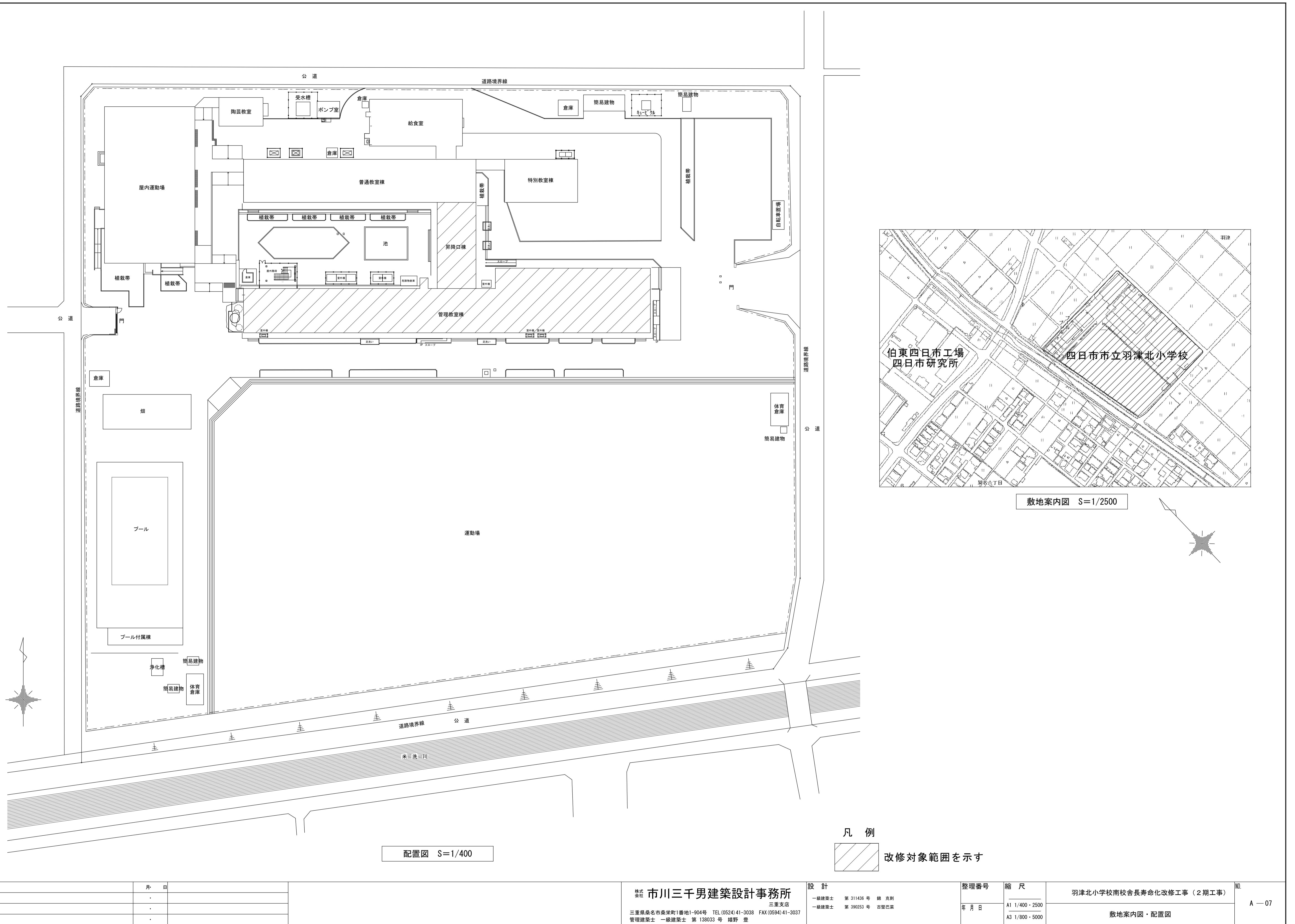
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|--|--|---|--|------------|-----|-------|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）特記仕様書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総則 | 工事概要 | 1. 工事場所 四日市市 大字羽津 地内 | 2. 工事種目 内装改修、外壁改修、防水改修、便所改修 | ①資機材の搬出入は第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。 | ⑪ 石綿含有建材の調査 | 事前調査（有資格者） | ※行う | ・行わない | 1.5.1 | | | | | | | | | | | |
| 1. 共通仕様 | (1)図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官房営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）」（以下「改修標仕」という。）による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（令和7年版）」（以下「標仕」という。）による。 | ②大型車両通行時には、誘導員等を配置し、安全確保に努めること。 | 調査結果報告書等の貸与 | ④有 | ・無 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 特記仕様 | (1)項目は、○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 | ③高さ10mを超える足場を60日前までに、設置届を所管官庁へ提出すること。 | 分析調査 | ・行う | （対象箇所： ） | ※行わない | | | | | | | | | | | | | | |
| 部分完成 | ○無・有（ ） | ④既設構造物を汚損した場合は、受注者負担にて補修等を行うこと。 | ※定性分析 | ・定量分析 | ※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について（令和3年12月22日改正）」に基づき行う。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部分引渡し | ○無・有（ ） | ⑤工事により発生する残土や廃材、汚泥等は適切処理を行うこと。また、必要に応じて金場を設け、敷地外への泥水の流出を防止すること。 | ※事前調査及び分析調査は、それぞれ厚生労働大臣が定めるものが行う。 | ※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1) 保険及び保証 | ⑥建設工事保険 ⑦請負業者賠償責任保険 (⑧管理財物担保特約に加入のこと) | ⑥学校敷地内はすべて禁煙とし、敷地周辺の路上等においても禁煙に努めること。 | 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。 | 1.7.2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2) 建設共済等 | ・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ⑨法定外災災補償制度 ⑩建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の1/1000以上なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。 | ⑦振動、騒音、ほこりのできる作業やその他について、事前に施設管理者及び近隣施設等と調整を行うこと。 | ⑫ 技能士 | ※適用する ・鉄筋施工 ・型枠施工 ※防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工 | 1.7.2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 章 | 項目 | 特記事項 | ⑧現場における施工について、騒音により授業に影響が出る作業は、事前に学校と十分打合せを行うこと。原則は、休み時間等の授業時間外に行うこと。 | 1.7.10 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1章 | 一般共通事項 | ⑩同一敷地内での別途工事について、協議に応じること。 ⑪外壁改修（南面以外）の現場着手は契約日以降可とする。 ⑫上記以外の工事の現場着手は、原則7月17日午後（内部解体は7月18日）以降着手可とする。 ⑬現場作業については、足場解体、整理清掃片付けを含め、原則8月28日までに完了すること。（8月29日事前使用開始）ただし、便所部分は9月18日まで施工可能とする。（9月24日事前使用開始）尚、事前使用開始までに、工事担当課の確認を完了すること。 | ⑨高さ5mを超える箇所での作業を有する場合の墜落制止用器具はフルハーネス型を使用すること。 ・引渡しを要するもの [1.3.12] ・特別管理産業廃棄物 ※無・有（ ）処理方法（ ） ⑩特定建設資材の搬出 再資源化等を行なう（再資源化が困難な場合には縮減） ⑪特定建設資材以外の搬出 ⑫構外搬出適正処理 | ⑬ 化学物質の濃度測定 | 施行完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ④行う 測定対象室 ・図示 ④普通教室 測定箇所数 ・図示 ④1箇所 採取方法 ④文部科学省の定めるところによる。 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり | 1.7.10 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-1 週休2日制工事 | ⑫工事実績情報の登録 ⑬品質計画 ⑭電気保安技術者 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 「四日市市週休2日制工事実施要領（営繕工事）」（令和6年7月19日改正適用）に基づく適用は下記による。 ⑮週休2日制工事対象 ・週休2日制工事（受注者希望型）対象 ・週休2日制対象外工事（・工事の実働日数が30日未満の工事 ・現場閉鎖困難な工事） 完全週休2日制工事（受注者希望型含む）の現場閉鎖日については下記による。 ※土日閉鎖（ただし、 / ~ / については土日作業とすること。） ⑯土日以外閉鎖 ※土日以外閉鎖における現場閉鎖日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉鎖日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。 | ⑭建設業退職金共済制度に基づき定められる区分等の適用工事 ※請負金額が500万円以上の場合には、登録を行う。 [1.1.4] ※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※風速（V0）=34 m毎秒 地表面粗度 ※III（Zb=5 Zg=450 α=0.20）・II（Zb=5 Zg=350 α=0.15） 積雪区分 ※30 cm ・ 40 cm ・適用する。 ⑯適用しない。 [1.3.3] | ⑭完成図 | ・提出する 種類 ※改修標仕 表1.9.1による ・配置図及び案内図 ・各立面図 ・各断面図 ・仕上表 ・施工図 ・施工計画書 ※C A Dデータの提出 ・保全に関する資料 提出部数 ※1部 ・製本図面 提出部数 ※1部 ・2部 ・3部 | 1.9.1~3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-2 施工条件 | ⑰週休2日制工事の現場閉鎖日については下記による。 ※土日閉鎖 ・土日以外閉鎖 ⑱現場閉鎖日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ⑲工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ⑳工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。 ⑳施工作業時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。 ⑳施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。 ⑳工事に關わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担（道路占用許可申請における占用料は除く）とする。 ⑳仮囲い等について施設利用者等の安全上、使用上支障がないように計画し、維持管理に努めること。 ⑳工程計画については、関係者等と十分に調整を行った上で進めるこ | ⑮化学物質を発散する建築材料等 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1から5）を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、单板積層材、パーティクルボード、MD F、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗料は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保湿材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ- α -ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 5) 1)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ① J I S 及び J A S のF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のある J A S 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ① J I S 及び J A S のF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧 J I S のEo規格品 ④旧 J A S のFco規格品 ⑩特別な材料の工法 改修標仕、標仕に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 | ⑯記録 | 工事記録については以下による。（A4版） ※工事着手前写真 ※工程写真 各工程毎 ※竣工写真 ※内部、外部 ※工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備編集を行うよう努めること。 ※工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。 | 1部 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ⑰完成引渡し後の点検 ⑱設計G L ⑲随時検査 ⑳施工体制台帳の提出 ⑳資源有効利用促進 | 施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ※図示のベンチマーク（B. M） mm (現状地盤はB. M mm) かし期間は、別に定めた特約（責任施工による保証期間など）を除き、四日市市工事請負契約書に準拠する。 ・工事完成引渡し後、必要に応じて一年又は二年を超えない範囲の適当な時期に、双方立ち会いで工事目的物のかし点検を実施する。 予定価格（税込）3000万円以上の工事は、四日市市検査規程第8条第6項の規定により、発注者が随時検査を求めた場合、監督職員の指示に従い受検すること | 1部 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めにより、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、警備事業者についても記載すべき下請負の範囲に含むものとする。 | 1部 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成三年法律第四十八号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合（下記内容該当工事）は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 ・建設副産物を搬出する際の計画 1. 土砂500m ³ 以上 2. コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上 ・再生資材を利用する際の計画 1. 土砂500m ³ 以上 2. 碎石500t以上 3. 加熱アスファルト200t以上 | 1部 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 工事名 四日市市都市整備部営繕工務課 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 日付 年 月 年 月 特記仕様書（改修1） 令和7年11月版 | A-01 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 縮尺 図面番号 / | / | | | | | | | | | | | | | | | |

| 2章 仮設工事 | | ①足場その他 内部足場 種別 ※きやたつ、足場板等 [2.2.1] 外部足場 種別 ※くさび緊結式(手すり先行工法) [2.2.1] 防護シートによる養生・行わない ①行う ※1類 (帆布製※網地製) 騒音・粉じん等の対策 ①行わない 行う (防音パネル・防音シート) [2.1.3] 材料、撤去材等の運搬 A種 ※B種 C種 D種 E種 [2.2.1] [表2.2.1] | | ⑤塗膜防水 [表3.1.1] [3.6.2~3] [表3.6.1~表3.6.2] 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 図示による X-1, X-2 メーカー仕様による 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による 既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去(L4X工法) 除去する [3.2.6] 脱気装置 設けない ①設ける 施工標識 ※設ける 設けない 防水の保証期間は原則、表面仕上材塗替なしで10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。 | | ⑥浮き部改修工法 [4.1.4] [4.3.11~16] [表4.3.5~6] 改修工法の種類 アンカーピンの本数(本/m ²) 注入口の箇所数(箇所/m ²) 充てん量 (モルタルを撤去しない場合) 一般部 指定部 一般部 指定部 注入量 ①アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25ml ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25ml ・注入付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ・注入付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25ml ・注入付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50ml ※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする アンカーピン 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの 注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径外径6mm 既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4] [表4.5.4~7] 工法 処理範囲 下地面の補修 ・サンダーア法 ※既存上面全体 ①ひび割れ部改修工法 ・高圧水洗工法 ※既存上面全体 ②浮き部改修工法 ・塗膜はく離剤工法 ※既存上面全体 ③欠損部改修工法 ④水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存上面全体 下地調整材 ※下地調整塗材 ポリマーセメントモルタル 防水形仕上げ塗材主材を使用 種類、仕上げの形状、工法 [4.5.1] [4.5.2] [表4.5.1~2] 種類 呼び名 仕上の形状 ①薄付け仕上塗材 外装薄塗材E 砂壁状・着色骨材砂壁状 ・可とう形外装薄塗材E 砂壁状・ゆず肌状 ②防水形外装薄塗材E ゆず肌状・凹凸状 ・複層仕上塗材 複層塗材C E ゆず肌状・凸部処理・凹凸状 ・可とう形複層塗材C E 上塗材・水系アクリル ・複層塗材R E 外観※つやあり・つやなし ・防水形複層塗材C E ・メタリック ・防水形複層塗材E 防水形の増塗材・行う ・可とう形改修用仕上塗材E 平たん状・さざ波状・ゆず肌状 ・可とう形改修塗材R E 上塗材・アクリル・ウレタン ・可とう形改修塗材E 上塗材・シリコン・ふつ素 外観吹付・ローラー 仕上※薄付け・厚付け | |
|-----------|--|--|--|--|--|--|--|
| 3章 防水改修工事 | | ①既存下地の補修及び処置 ※図示による [3.2.6] 既存露出防水層表面の仕上塗装の除去・する・しない | | ④章 外壁改修工事 ①施工数量調査 調査範囲 ①既存モルタル面 ②軸体コンクリート面 図示の範囲 [1.6.2] 調査内容 ひび割れ(0.2mm以上)の長さを表示する。また、ひび割れ部の拳動の有無、漏水の有無及び鉛汁の流出の有無を調査する。 モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。 コンクリート表面のはがれ及びく落部を調査する。 調査報告書の部数 ※1部 | | ⑥既存塗膜等の除去及び下地処理 既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4] [表4.5.4~7] 工法 処理範囲 下地面の補修 ・サンダーア法 ※既存上面全体 ①ひび割れ部改修工法 ・高圧水洗工法 ※既存上面全体 ②浮き部改修工法 ・塗膜はく離剤工法 ※既存上面全体 ③欠損部改修工法 ④水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存上面全体 下地調整材 ※下地調整塗材 ポリマーセメントモルタル 防水形仕上げ塗材主材を使用 種類、仕上げの形状、工法 [4.5.1] [4.5.2] [表4.5.1~2] 種類 呼び名 仕上の形状 ①薄付け仕上塗材 外装薄塗材E 砂壁状・着色骨材砂壁状 ・可とう形外装薄塗材E 砂壁状・ゆず肌状 ②防水形外装薄塗材E ゆず肌状・凹凸状 ・複層仕上塗材 複層塗材C E ゆず肌状・凸部処理・凹凸状 ・可とう形複層塗材C E 上塗材・水系アクリル ・複層塗材R E 外観※つやあり・つやなし ・防水形複層塗材C E ・メタリック ・防水形複層塗材E 防水形の増塗材・行う ・可とう形改修用仕上塗材E 平たん状・さざ波状・ゆず肌状 ・可とう形改修塗材R E 上塗材・アクリル・ウレタン ・可とう形改修塗材E 上塗材・シリコン・ふつ素 外観吹付・ローラー 仕上※薄付け・厚付け | |
| 3章 防水改修工事 | | 2 アスファルト防水 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 [3.3.2~3] [表3.1.1] [表3.3.3~10] アスファルトの種類 ※3種 押え金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度) 脱気装置・製造所の指定する製品・ステンレス製 設置数量(箇所) 改修用ドレン ①設ける(箇所) ※銅製・鉛製 設けない [3.2.5] 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキン層付き) 厚さ(mm) ※35 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ(mm) ※35 乾式保護材 製造所の仕様による 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック 保護コンクリート仕上り平たんさ種別 a種 b種 c種 [3.3.5] [8.1.4] [表8.1.5] 仕上塗装(M4C, M3D, POD, PODI, M3DI, MADI, 工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による 施工標識 ①設ける 設けない [表3.1.1] [3.4.2~3] [表3.4.1~3] | | ②改修工法の種類 [4.1.4~5] 外壁の種類 種類 改修工法 ①コンクリート ひび割れ部 樹脂注入工法・Uカットシール材充填工法・シール工法 打放し仕上げ ②欠損部 充填工法 ②モルタル塗り ひび割れ部 樹脂注入工法・Uカットシール材充填工法・シール工法 仕上げ ②欠損部 充填工法・モルタル塗替え工法 ③浮き部 ②欠損部 充填工法・モルタル塗替え工法 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・タイル張り仕上げ ひび割れ部 樹脂注入工法 ・欠損部 タイル部分張替え工法・タイル張替え工法 ・浮き部 充填工法・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・目地 目地ひび割れ部改修工法・伸縮調整目地改修工法 ④塗り仕上げ ②薄付け仕上塗材塗り 可とう形改修用仕上塗材塗り ・厚付け仕上塗材塗り マスチック塗材塗り ・複層仕上塗材塗り 外壁用塗膜防水材塗り | | ⑦仕上塗材仕上げ 種類、仕上げの形状、工法 [4.5.1] [4.5.2] [表4.5.1~2] 種類 呼び名 仕上の形状 ①薄付け仕上塗材 外装薄塗材E 砂壁状・着色骨材砂壁状 ・可とう形外装薄塗材E 砂壁状・ゆず肌状 ②防水形外装薄塗材E ゆず肌状・凹凸状 ・複層仕上塗材 複層塗材C E ゆず肌状・凸部処理・凹凸状 ・可とう形複層塗材C E 上塗材・水系アクリル ・複層塗材R E 外観※つやあり・つやなし ・防水形複層塗材C E ・メタリック ・防水形複層塗材E 防水形の増塗材・行う ・可とう形改修用仕上塗材E 平たん状・さざ波状・ゆず肌状 ・可とう形改修塗材R E 上塗材・アクリル・ウレタン ・可とう形改修塗材E 上塗材・シリコン・ふつ素 外観吹付・ローラー 仕上※薄付け・厚付け | |
| 3章 防水改修工事 | | ③改質アスファルトシート防水 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等 [表3.1.1] [3.4.2~3] [表3.4.1~3] 図示による 屋上 トップコートのみ 有(日射反射率50%以上) 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による 脱気装置・製造所の指定する製品・ステンレス製 設置数量(箇所) 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 ※製造所の指定する製品 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 施工標識 ①設ける 設けない [表3.1.1] [3.4.2~3] [表3.4.1~3] | | ③ひび割れ部改修工法 ①樹脂注入工法 (モルタル面) (軸体コンクリート面) [4.1.4] [4.2.5] 注入工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(cc/m) 備考 ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~1.0未満 ※200~300 ※ ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100 ※40 0.3以上~0.5未満 ※100~200 ※70 ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上~1.0未満 ※150~250 ※130 注入材料 ※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A 6024低粘度形又は中粘度形) 検査(コア抜取り) 行わない ※行う(抜取り部の補修方法: ・Uカットシール材充填工法 [4.1.4] [4.2.4] [4.2.6] 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材 ・可とう形エポキシ樹脂 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う 行わない ・シール工法 [4.1.4] [4.2.4] [4.2.7] シール材料 パテ状エポキシ樹脂 可とう形エポキシ樹脂 ※充填工法 ポリマーセメントモルタル (モルタル面) (コンクリート面) (CB面) 充填材料 ポリマーセメントモルタル (モルタル面) (コンクリート面) (CB面) ・モルタル塗替え工法(改修標仕4.3.5(5)による) | | ⑧設計数量 外壁部位 種類 工法 数量 備考 ①コンクリート打放し面 ひび割れ ※Uカットシール材充填工法 m ②欠損部 エポキシ樹脂モルタル充填法 2箇所 100×100×30程度 ③モルタル塗り仕上げ面 ひび割れ ※Uカットシール材充填工法 18m ④欠損部 充填工法 エポキシ樹脂モルタル充填法 20箇所 100×100×30程度 ⑤浮き部 エポキシ樹脂モルタル充填工法 15m ※上記数量については、現場調査を行い報告書を作成し、提出する。 尚、数量の10%を越える増減が生じた場合は協議の上、契約変更を行う事ができる。 | |
| 4合成高分子系防水 | | ルーフィングシート防水 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等 [表3.1.1] [3.5.2~3] [表3.5.1~2] 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による 絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート [3.5.2] 可塑剤移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート [3.5.2] 脱気装置・製造所の指定する製品・ステンレス製 設置数量(箇所) 機械固定工法に用いる断熱材 ※次のいずれかによる ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 接着工法に用いる断熱材 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ・ポリエチレンフォーム断熱材 改修用ドレン ①設ける(箇所) 設けない ※製造所の指定する製品・銅製・鉛製 施工標識 ①設ける 設けない | | ④欠損部改修工法 ①改修工法 ②見本の製作等 ・建具見本の製作 特殊な建具の仮組 [5.1.3] [5.1.5] | | | |
| 2章 仮設工事 | | ①足場その他 内部足場 種別 ※きやたつ、足場板等 [2.2.1] 外部足場 種別 ※くさび緊結式(手すり先行工法) [2.2.1] 防護シートによる養生・行わない ①行う ※1類 (帆布製※網地製) 騒音・粉じん等の対策 ①行わない 行う (防音パネル・防音シート) [2.1.3] 材料、撤去材等の運搬 A種 ※B種 C種 D種 E種 [2.2.1] [表2.2.1] | | ⑤塗膜防水 [表3.1.1] [3.6.2~3] [表3.6.1~表3.6.2] 防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 図示による X-1, X-2 メーカー仕様による 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による 既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去(L4X工法) 除去する [3.2.6] 脱気装置 設けない ①設ける 施工標識 ※設ける 設けない 防水の保証期間は原則、表面仕上材塗替なしで10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。 | | ⑥浮き部改修工法 [4.1.4] [4.3.11~16] [表4.3.5~6] 改修工法の種類 アンカーピンの本数(本/m ²) 注入口の箇所数(箇所/m ²) 充てん量 (モルタルを撤去しない場合) 一般部 指定部 一般部 指定部 注入量 ①アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25ml ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25ml ・注入付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ・注入付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25ml ・注入付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50ml ※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする アンカーピン 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの 注入口付アンカーピン 材質 ※ステン | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-------------------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|
| 6 章 内 装 改 修 工 事 | ②〇せこうボードの 目地処理 | 目地処理の種類等 [6.13.3] [表6.13.5] | | | | 31 ブラインド | 既存再使用する(養生方法) [2.3.1] [5.1.6] 新設する (標仕20.2.14) | | | | ⑤合成樹脂調合 ペイント塗り(SOP) | 鉄止め塗料塗り [表7.4.3~6] 鉄鋼面塗り替えの場合の種別 A種 B種 ※C種 垂鉛めっき面の塗りの種別 A種 B種 ※C種 垂鉛めっき面E P-G塗り替えの場合の種別 A種 B種 ※C種 新規鉄鋼面、垂鉛めっき面の塗りの種別 ※標仕18.3.3による | | | | | |
| | | ①縫合工法 施工場所() | | | | | ②突付け工法 施工場所() | | | | | ③目透し工法 施工場所() | | | | | |
| | | 21 壁紙張り [6.14.3] | | | | | 施工箇所 壁紙の種類 防火性能 備考 ※量産用 A種 不燃・準不燃・難燃 B種 不燃・準不燃・難燃 | | | | | モルタル及びせこうプラスター面の素地ごしらえ A種 ※B種 [表6.14.1] コンクリート面の素地ごしらえ A種 ※B種 [表6.14.2] せここうボード及びその他ボード面の素地ごしらえ A種 ※B種 [表6.14.3] ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 第三種 | | | | | |
| | ②②セミクライル張り | 22 セミクライル張り [6.16.3] | | | | 32 ロールスクリーン 33 カーテン 34 点検口 35 流し台ユニット | 既存再使用する(養生方法) [2.3.1] [5.1.6] 新設する (標仕20.2.16) | | | | | 塗り工法 [7.5.1~4] [表7.5.1~3] | | | | | |
| | | 施工箇所 形状寸法(mm) 用途による区分 耐凍害性 色調 うわぐすり 役物 無 有 標準 特注 無軸 施軸 無 有 | | | | | 31 ブラインド 形式 種類 スラットの材種・幅(mm) 施工箇所 ※横型 ※ギヤ式・コード式 ※アルミニウム合金※25 ・操作棒式 ・縦型 ・1本操作コード アルミスラット・80 ※2本操作コード クロススラット・100 | | | | | 下地の種類 塗料種類 塗り工法 木部 ※1種・2種 新規(屋外)※A種・B種 屋内 A種※B種 鉄鋼面 ※1種・2種 A種※B種・C種 垂鉛めっき面 ※1種・2種 ※改修標仕7.5.4による | | | | | |
| | | 汚垂タイル 図示による ①屋内 ②床 ③壁 A種 不燃・準不燃・難燃 ④屋外 ⑤床 ⑥壁 B種 不燃・準不燃・難燃 | | | | | 32 ロールスクリーン 材種・品質 () (標仕20.2.15) 操作方法 () | | | | | 塗替えの場合の下地調整 RA種 ※RB種 RC種 [7.2.2] 塗り工法の種別 A種 ※B種 [7.6.2] [表7.6.1] | | | | | |
| | | 犬走り 段鼻 図示による ①屋内 ②床 ③壁 A種 不燃・準不燃・難燃 ④屋外 ⑤床 ⑥壁 B種 不燃・準不燃・難燃 ⑦屋内 ⑧床 ⑨壁 B種 不燃・準不燃・難燃 | | | | | 33 カーテン 施工箇所 名称・品質 ひだの種別 形式 普通教室 かべう(ミノ)、ジーティーシーII(川島織物) 箱ひだ等 ①片ひだ 片引②引分 (日除け) ジャマカ(サンゲツ) 箱ひだ等 ①片ひだ 片引②引分 普通教室 ECOヨシタ(ミミ)、フォーレン(川島織物) 箱ひだ等 ①片ひだ 片引②引分 (暗幕) キガストン(サンゲツ) | | | | | 塗替えの場合の下地調整 RA種 ※RB種 RC種 [7.2.5~6] 塗り工法の種別 A種 ※B種 [7.7.2] [表7.7.1] | | | | | |
| | | 防炎加工 消防庁認定の ① とする カーテンレール アルミニウム製 ※ステンレス製 ※C型又はD型 カーテンきれ地のはぎれ ※半幅未満は使用しない 一幅未満は使用しない 暗幕用カーテンの重なりは300mm以上とする。なお、重ねか所は下記による。 両端 上部 ※召合わせ | | | | | 34 点検口 天井点検口 ※アルミニウム製 (※額縁タイプ・目地タイプ) 床点検口 ※アルミニウム製 ステンレス製 受け枠() | | | | 塗替えの場合の下地調整 RA種 ※RB種 RC種 [7.2.2] [表7.2.1] ~ [7.2.7] [表7.2.7] ・鉄鋼面 工法は、表7.8.1 [7.8.2] [表7.8.1] ⑨垂鉛めっき面 工法は、表7.8.2 [7.8.3] [表7.8.2] | | | | | | |
| | | 天井の見本焼き ※行わない 行う (※外装タイル) 内装タイル 改良積上げ張り [6.16.3] [表6.16.4] ※壁タイル接着剤張り [6.16.4] [表6.16.6] | | | | | 35 流し台ユニット 種類 寸法 適用内容 規格・品質等 流し台 ※1200・1500 トランプ付 コンロ台 ※600・700 パックガード付 | | | | 上塗種別 JISK5659 (1級) ふつ素系樹脂塗料 JISK5659 (2級) シリコン系樹脂塗料 JISK5659 (3級) ポリウレタン系樹脂塗料 ⑩コンクリート面 押出成型セメント板面 [7.8.4] [表7.8.3] 工法は、表7.8.3 種別は(A-1種 A-2種 B-1種 B-2 C-1種 C-2種) | | | | | | |
| | | セルフレベリング材の種類 せこう系 ※セメント系 [6.17.2] [表6.17.1] ※厚み(mm程度) | | | | | 上塗種別 JISK5658 主要原料 ふつ素樹脂(1級) JISK5658 主要原料 シリコーン樹脂(2級) JISK5658 主要原料 ポリウレタン樹脂(3級) | | | | [7.9.2~5] [表7.9.1~4] | | | | | | |
| | | 24 断熱材 (標仕19.9.2~3) | | | | | 7章 ①材料一般 7章 ②下地調整 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 第三種 | | | | 下地の種類 塗り工法 コンクリート、押出成形セメント板、モルタル、せこうラスター、その他ボート面 新規(A種 B種) 塗替え(※B種) | | | | | | |
| | | 種類 施工箇所 厚さ(mm) 品質等 押出法 ※2種 b ※一般部 ※25 ※ノンフロンのもの ポリスチレン フォーム 保温板 ※3種 b 接地部分 ※25 ※断熱材補修部分 一般部 ※15 ノンフロンタイプ HFOタイプ 難燃性・3級 難燃材料相当品 ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 第三種 | | | | | 7章 ③素地ごしらえ RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 下地調整 下地面の種類 下地調整の種別 木部 RA種 ※RB種 RC種 鉄鋼面 RA種 ※RB種 RC種 垂鉛めっき面 RA種 ※RB種 RC種 モルタル、せこうラスター面 RA種 ※RB種 RC種 コンクリート及びALCパネル面 RA種 ※RB種 RC種 せここうボード、その他ボード面 RA種 ※RB種 RC種 | | | | 木部 新規(A種) 塗替え(※B種) 鉄鋼面 新規(A種 B種) 塗替え(※B種) 垂鉛めっき面 新規(A種) 塗替え(※B種) 塗替えの場合のシーラー ※改修標仕7.9.2による 行わない | | | | | | |
| | | 25 フリーアクセス フロア (標仕20.2.2) | | | | | 7章 ④錆止め塗料塗り 7章 ⑤素地ごしらえ 素地ごしらえ 素地面の種類 種別 備考 木部 ①A種 B種 不透明塗料塗りの場合はA種 透明塗料塗りの場合はB種 鉄鋼面 A種 B種 ※C種 8節[耐候性塗料塗り(DP)]の場合は、B種とする | | | | 7章 ⑥合成樹脂エマルションペイント塗り(EP) 塗り工法の種別 A種 ※B種 C種 [7.10.2] [表7.10.1] | | | | | | |
| | | スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 図示 (標仕20.2.3) | | | | | 7章 ⑦ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) 塗料の種別 1液形 2液形 着色剤の種別 油性顔料着色剤 溶剤形顔料着色剤 | | | | 7章 ⑧ビグメントステイン塗り 木部 工法は改修標仕7.12.1による [7.12.2] [表7.12.1] | | | | | | |
| | | 26 可動間仕切 (標仕20.2.3) | | | | | 7章 ⑨木材保護塗料塗り(WP) 工法 A種 ※B種 [7.13.2] [表7.13.1] | | | | 8章 ①鉄筋の種類 種類の記号 径 SD295 D16以下 SD345 D19以上 | | | | | | |
| | | 構造形式 ハーフ部の総厚さ(mm) 表面材種 厚さ(mm) 表面仕上げ ※パネル式 ※鋼板 ※メラミン樹脂又は ・スタッド式 (※0.6・0.8) アクリル樹脂焼付け ・スタッドパネル式 遮音性 あり() なし | | | | | 8章 ②溶接金網 網目の形状 (※150×150 100×100 50×50) 鉄線の径(mm) (※6.0 3.2) | | | | 8章 ③鉄筋の材料試験 ※JIS規格品については径の異なるごとに1t未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。 [8.2.3] | | | | | | |
| | | 27 移動間仕切り 操作方法 手動式 電動式 部分電動式 (標仕20.2.4) | | | | | 四日市市都市整備部営繕工務課 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | | | | 工事名 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | | | | | | |
| | | 28 トイレブース パネル表面材 ※高圧メラミン樹脂系化粧板 (アルミ製コナーエッジ付き) (標仕20.2.5) ・ポリエチレン樹脂系化粧板 (アルミ製コナーエッジ付き) 脚部 (ステンレス製) ※幅木タイプ 脚金物タイプ | | | | | 四日市市都市整備部営繕工務課 一級建築士登録第 号 四日市市諏訪町1番5号 | | | | 日付 国面名 縮尺 国面番号 年月 特記仕様書(改修4) 令和7年11月版 | | | | | | |
| | | 29 階段滑り止め 材種 ※ステンレス製ビニルタイヤ入り (標仕20.2.7) | | | | | 年月 特記仕様書(改修4) A-04 寸法 ※幅35mm 取付け工法 ※接着工法 埋込み工法 | | | | A-04 / | | | | | | |
| | | 30 黒板及びホワイトボード (標仕20.2.9) | | | | | 四日市市諏訪町1番5号 | | | | 年月 特記仕様書(改修4) 令和7年11月版 | | | | | | |
| | | 種類 寸法(mm) 色彩 備考 ①黒板 ※ホーロー 図示による ※緑・黒 (※平面・曲面・暗線入り) ※焼付け ②ホワイトボード ※ホーロー 国示による ※白 (※平面・暗線入り) | | | | | 四日市市諏訪町1番5号 | | | | 年月 特記仕様書(改修4) 令和7年11月版 | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------------|--|---|------------|-----------------|-----------|----------------|--------------------------|-----------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|----------------|-----|--------------------------|----|-----|----|------|
| 8 章 耐 震 改 修 工 事 | ④ 継手及び定着 | 鉄筋の継手方法 | [8. 3. 4] [表8. 3. 3] | 18 鋼材 | 鋼材の材質、規格は下表による。 | [8. 2. 8] | 30 既存構造体との取り合い | グラウト材の品質管理 | [8. 21. 9] [8. 22. 7] | | | | | | | | | | | |
| | | ・径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手 | | | 材 質 | 品名又は使用箇所 | 規 格 | ※圧縮強度試験を行う(3日、28日、封かん養生) | | | | | | | | | | | | |
| | | ・重ね継手 | | | | | ※JISの規格品 | ※コンシスティンシー試験を行う。 | | | | | | | | | | | | |
| | | 継手位置 ※標仕各部配筋参考図による | ・ 図示 | | | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 帯筋組立の形 | 定着長さ ※改標仕[表8. 3. 4]による | ・ 図示 | | | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※各部配筋参考図1.1による | ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6 壁の配筋及び補強 | ※標仕各部配筋参考図4節による | ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 ガス圧接 | 圧接部の確認試験 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・超音波探傷試験 | ・ 引張試験 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑧ コンクリートの種類及び強度 | コンクリートの種類 | ※普通コンクリート・軽量コンクリート | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 普通コンクリートの類別 | ※I類・II類 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 仕上りの平たんさ種別 | ・ a種・b種・c種 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 普通コンクリートの設計基準強度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 設計基準強度 F _o | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ 21 (N/mm ²) | 2F・3F便所 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 軽量コンクリートの設計基準強度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 設計基準強度 F _o | 気乾単位容積質量 (t/m ³) | 種 別 | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ 21 (N/mm ²) | ※ 1.9程度 | ※ 1種 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑨ コンクリートの材料 | ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・高炉セメントB種 | 適用箇所() | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・フライアッシュセメントB種 | 適用箇所() | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・アルカリシリカ反応による区分 | ※ A | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・フェロニッケルスラグ細骨材は使用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 10 モルタル及びグラウト材 | グラウト材 | ※無収縮グラウト材 (圧縮強度 45N/mm ² 以上) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 太平洋ブレユーロックス(太平洋マテリアル) マスタークロ-540グラウト(BASFポゾリス) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ノンシュリンクライトグラウト(A B C商) デンカ プレタスコン TYPE-1(電気化学工業) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 柱底等の均しモルタル | ※無収縮モルタル・モルタル | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 太平洋ブレユーロックス(太平洋マテリアル) マスタークロ-870グラウト(BASFポゾリス) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ノンシュリンクライトグラウト(A B C商) デンカ プレタスコン TYPE-1(電気化学工業) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑪ 無筋コンクリート | 柱底等の均しモルタル | ※無収縮モルタル・モルタル | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 太平洋ブレユーロックス(太平洋マテリアル) マスタークロ-870グラウト(BASFポゾリス) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ノンシュリンクライトグラウト(A B C商) デンカ プレタスコン TYPE-1(電気化学工業) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 柱底等の均しモルタル | ※無収縮モルタル・モルタル | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 太平洋ブレユーロックス(太平洋マテリアル) マスタークロ-870グラウト(BASFポゾリス) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ノンシュリンクライトグラウト(A B C商) デンカ プレタスコン TYPE-1(電気化学工業) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 12 調合管理強度 | 種 類 | 設計基準強度 F _o | スランプ (cm) | 粗骨材の最大寸法 | 適用箇所 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※普通コンクリート | ※18 | ※15又は18 | ※25 | 1F便所、犬走り | | | | | | | | | | | | | | |
| | | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 構造体強度補正値(S) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (普通ポルトランドセメント) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 打 設 期 間 | 補正値(N/mm ²) | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2/25~7/ 7 9/ 7~11/22 | 3.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 11/23~2/24 | 6.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑬ コンクリートの試験 | 7/ 8~9/ 6 | 6.0 | 暑中コンクリート | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 20m ³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 20~50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 50m ³ 以上は 改修標仕8. 8. 3による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 打ち放し仕上げの種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 種 別 | 施 工 箇 所 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ A 種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑭ 型枠 | ※ B 種 | 便所 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ C 種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 外部に面するコンクリート打ち放し仕上げの打増し | ・ 20 | ※図示 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ 監督職員の承諾する工場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ (社)全国鉄構工業協会、(株)日本鉄骨評価センター認定工場 (下記認定グレード以上) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (・ S ・ H ・ M ・ R ・ J) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施工管理技術者 | ・ 配置する | ・ 配置しない | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 15 鉄骨製作工場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縫端距離、ボルト間隔、ゲージ等は、 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 国土交通省大臣官房工務局「建築鉄骨設計基準」による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ 配置する | ・ 配置しない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 16 鉄骨工作図 | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 17 溶接管理技術者 | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 8. 1. 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 章 環 境 配 慮 改 修 工 事 | ① 一般事項 | 18 鋼材 | 19 高力ボルト | 20 鋼材の材料試験 | 21 溶接施工 | 22 溶接部の試験 | 23 銛止め塗料 | 24 耐火被覆材 | 25 既存コンクリート面の目荒し | 26 あと施工アンカーの材料 | 27 あと施工アンカーの施工 | 28 あと施工アンカーの穿孔 | 29 あと施工アンカーの確認試験 | 四日市市都市整備部営繕工務課 | 工事名 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| | | 鋼材の材質、規格は下表による。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | [8. 2. 8] | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 材 質 | 品名又は使用箇所 | 規 格 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ② アスベスト含有建材の処理工事 | | | </ | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|--|--|---|--|
| 9 章 環 境 配 慮 改 修 工 事 | <p>⑤ アスベスト含有仕上塗材の除去</p> <p>アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。</p> <p>アスベスト含有仕上塗材の有無 ○有・無 除去仕上塗材（アクリル塗装吹付（下地調整材）、パーライト吹付（下地調整材））含有場所（外壁、階段）</p> <p>撤去の範囲 全面撤去 ○図示による</p> <p>除去工法（原則湿潤化し、下記工法とする）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水洗い工法 ・手工具ケレン工法 ・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高压水洗工法 ・超音波ケレン工法 ・剥離材併用高圧水洗工法 ・剥離材併用超高压水洗工法 ・剥離材併用手工具ケレン工法 ・剥離材併用超音波ケレン工法 ・集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法 <p>上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。</p> <p>除去工法の試験施工 行う ※行わない</p> <p>作業場の隔離及び養生</p> <p>「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隔離養生不要 ・隔離養生必要（負圧不要）・その他（） <p>処分方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。 ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う <p>⑥ アスベスト含有保温材等の除去</p> <p>アスベスト含有保温材の有無 ○有・無 [9.1.4]</p> <p>除去保温材（）含有場所（）</p> <p>作業場の隔離 ※行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。 ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う <p>⑦ アスベスト含有成形板の除去</p> <p>アスベスト含有成形板の有無 ○有・無 [9.1.5]</p> <p>除去成形板（吸音板、Pタイル、ケイカル板）含有場所（図示による）</p> <p>作業場の養生 行う ○行わない</p> <p>※石綿含有ケイカル板第一種の除去は、隔離養生（負圧不要）を行う</p> <p>※その他成形板については、切断・穿孔・研磨等の作業を伴う場合は、隔離養生（負圧不要）を行う</p> <p>処分方法</p> <p>石綿含有石膏ボード</p> <p>※管理型最終処分場で埋立処分する。</p> <p>石綿含有石膏ボード以外</p> <ul style="list-style-type: none"> ○埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。 ○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。 <p>⑧ 特記事項</p> <p>※本工事に配置管理させる者（有資格者）</p> <p>※特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者）</p> <p>又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）</p> | <p>個人情報の取り扱いに関する事項</p> <p>（基本事項）</p> <p>第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。</p> <p>（施工者の義務）</p> <p>第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律大57号。以下「法」という。）67条に規定する義務を負う。</p> <p>2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。</p> <p>（秘密の保持）</p> <p>第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。</p> <p>2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。</p> <p>（適正な管理）</p> <p>第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。</p> <p>3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理办法等について適正な指導管理を行わなければならない。</p> <p>4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に關し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。</p> <p>（収集の制限）</p> <p>第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するためには必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。</p> <p>（再提供の禁止）</p> <p>第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。</p> <p>2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。（複写、複製の禁止）</p> <p>第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。（持ち出しの禁止）</p> <p>第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したもの）を含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してもよい。</p> <p>2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及び損傷の防止その他適切な管理を行わなければならない。</p> <p>（資料等の返却）</p> <p>第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返却、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄、又は消去する場合を除く。</p> <p>2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断 (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破壊 <p>3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返却し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。</p> <p>4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。</p> <p>（研修・教育の実施）</p> <p>第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。（苦情の処理）</p> <p>第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。（定期報告及び事故発生時における報告）</p> <p>第12 乙は、甲から個人情報の取扱の状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。</p> <p>2 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。（監査及び検査）</p> <p>第13 甲は、この契約による業務に係る個人情報の取扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを検証および確認するため、乙及び第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を受託し、又は請け負った第三者に対して、監査又は検査を行うことができる。</p> | <p>2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすことができる。（契約解除及び損害賠償）</p> <p>第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。</p> <p>1. 暴力団等不當介入に関する事項</p> <p>1. 暴力団等による不當介入を受けたときの義務</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力をを行うこと。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務発注所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。 <p>1. 対応要領に沿った対応</p> <p>（1）この契約による事務・事業の実施（以下「本業務」という。）の請負（委託）を受けた者（以下「受託者」という。）は、本業務を履行するに当たり、</p> |
|--|--|---|--|



| 外部仕上表 | | | |
|---------|--|--|--|
| 部位 | 改修前 | 処置 | 改修後 |
| ●管理教室棟 | | | |
| 屋上 1 | 平場:コンクリート金ゴテ仕上げ、断熱材t35の上、改質アスファルト防水(AS1-T1) 立上り(溝井):コンクリート金ゴテ仕上げの上、改質アスファルト防水(AS-T1) 押え金物:アルミ製W10の上、シリカガラ押え(MS-2) 笠木:コンクリート金ゴテ仕上げの上、カラゴム系塗膜防水(X-2) 脱気筒:SUS製150φ 11か所 ルーフドレン:鋼製改修用縫引きルーフドレン100φ用(12か所)アルミドレンキャップ付き 設備基礎(ワッズ基礎共):改質アスファルト防水(AS-T1) | | 平場:水洗い+トップコートのみ塗替(遮熱仕様) 立上り(溝井):水洗い+トップコートのみ塗替(遮熱仕様) 押え金物:既設のまま+取り合いシリカガラ(MS-2 W10)【新設】 笠木:既設のまま 脱気筒:既設のまま ルーフドレン:既設のまま 建物識別番号:表記【新設】 設備基礎(ワッズ基礎共):水洗い+トップコートのみ塗替(遮熱仕様) |
| 屋上 2 | 平場:コンクリート金ゴテ仕上げ、断熱材t35の上、改質アスファルト防水(AS1-T1) 立上り(溝井):コンクリート金ゴテ仕上げの上、改質アスファルト防水(AS-T1) 押え金物:アルミ製W10の上、シリカガラ押え(MS-2) 笠木:コンクリート金ゴテ仕上げの上、カラゴム系塗膜防水(X-2) 脱気筒:SUS製150φ 3か所 ルーフドレン:改修用銅製縫引きルーフドレン100φ用(4か所)アルミドレンキャップ付き | | 平場:水洗い+トップコートのみ塗替(遮熱仕様) 立上り(溝井):水洗い+トップコートのみ塗替(遮熱仕様) 押え金物:既設のまま+取り合いシリカガラ(MS-2 W10)【新設】 笠木:既設のまま 脱気筒:既設のまま ルーフドレン:既設のまま |
| 外壁 | 外壁:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] 外壁目地シリカガラ【撤去】 巾木:コンクリート金ゴテ仕上げ 大庇見付:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] 大庇上裏:コンクリート打放し 柱型:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] | 外壁目地シリカガラ【撤去】 | 外壁:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 外壁目地シリカガラ:PU-2(20×10)【新設】 巾木:水洗い 大庇見付:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 大庇上裏:水洗いの上、NAD塗装【新設】 柱型:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 |
| 犬走り | 犬走り:コンクリート打放し | | 犬走り:水洗い |
| 堅樋 | 堅樋:VP100φ つかみ金物:アルミ製 φ1100内外(支持金物共) 飾り枠:塩ビ製150角 | 堅樋【撤去】 つかみ金物【撤去】 飾り枠【撤去】 | 堅樋:ガ-VP100φ【新設】 つかみ金物:SUS製(支持金物共)【新設】 飾り枠:ガ-塩ビ製150角【新設】 |
| 建具 | アルミ建具廻り:建具周囲4方シリカガラ PU-2 水切りシリカガラ:MS-2 | アルミ建具廻り:シリカガラ【撤去】 水切りシリカガラ【撤去】 | アルミ建具廻り:建具周囲4方シリカガラ MS-2(15×10)【新設】 水切りシリカガラ:MS-2(10×10)【新設】 |
| 庇 | 平場:コンクリート金ゴテ仕上げの上、露出アスファルト防水C-2 立上り:コンクリート金ゴテ仕上げの上、露出アスファルト防水C-2 押え金物:アルミ製W10の上、シリカガラ押え(MS-2) 笠木:コンクリート金ゴテ仕上げの上、カラゴム系塗膜防水(X-2) ルーフドレン:縫引きルーフドレン80φ用(1か所) 上裏:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] | 平場:既設防水層【撤去】 立上り:既設防水層【撤去】 押え金物:【撤去】 ルーフドレン:【撤去】 上裏:爆裂補修 | 平場:ケレン清掃の上、ガリマセント下地処理+ケレン塗膜防水(X-2)【新設】 立上り:ケレン清掃の上、ガリマセント下地処理+ケレン塗膜防水(X-2)【新設】 笠木:水洗い下地処理の上、カラゴム系塗膜防水(X-2)【新設】 ルーフドレン:銅製縫引き改修ドレン80φ用(1か所)、SUS製ドレンキャップ【新設】 上裏:水洗いの上、NAD塗装【新設】 |
| 庇(階段室前) | 天端:防水剤入りモルタル 上裏:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] | 上裏:爆裂補修 | 天端:水洗い下地処理の上、カラゴム系塗膜防水(X-2)【新設】 上裏:水洗いの上、NAD塗装【新設】 |
| ●昇降口棟 | | | |
| 渡り廊下② | 平場:カラゴム系塗膜防水絶縁工法(X-1)(歩行用厚塗り仕上げ) 立上り:カラゴム系塗膜防水密着工法(X-2) 笠木:カラゴム系塗膜防水密着工法(X-2) 脱気筒:SUS製100φ 4か所 ルーフドレン:改修用銅製縫引きルーフドレン100φ用(2か所)アルミドレンキャップ付き アルミ手摺:ワッズ基礎・カラゴム系塗膜防水密着工法(X-2) | | 平場:既設のまま 立上り:既設のまま 笠木:既設のまま 脱気筒:既設のまま ルーフドレン:既設のまま アルミ手摺:ワッズ基礎:既設のまま |
| 渡り廊下① | 平場:アスファルト防水(A-1)の上、ガリマセント下地処理の上、カラゴム塗膜防水(X-30) 立上り:アスファルト防水(A-1)の上、ガリマセント下地処理の上、カラゴム塗膜防水(X-30) 押え金物:アルミ地切 ローブ部:コンクリート刷毛引き仕上げ アルミ手摺基礎:コンクリート打放 | | 平場:ガリマセント下地処理の上、カラゴム塗膜防水(X-1)厚塗り仕上げ(防滑)【新設】 立上り:ガリマセント下地処理の上、カラゴム塗膜防水(X-2)【新設】 押え金物:アルミ地切:乾式コンクリート目地:伸縮地切 ローブ部:水洗い、モルタル平滑処理の上、カラゴム塗膜防水(X-2) (防滑) 【新設】 アルミ手摺基礎:カラゴム塗膜防水(X-2)【新設】 |
| 庇(東側) | 平場:露出アスファルト防水(C-2) 立ち上り:露出アスファルト防水(C-2) 押え金物:アルミアングル 上裏:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] ルーフドレン:縫引きルーフドレン80φ用(東側4か所、西側3か所) | 平場:既設防水層【撤去】 立ち上り:既設防水層【撤去】 押え金物:【撤去】 上裏:水洗い、爆裂補修 | 平場:ケレン清掃の上、ガリマセント下地処理+カラゴム塗膜防水(X-2)【新設】 立上り:ケレン清掃の上、ガリマセント下地処理+カラゴム塗膜防水(X-2)【新設】 上裏:水洗いの上、NAD塗装【新設】 ルーフドレン:銅製縫引き改修ドレン100φ用(2か所)、アルミ製ドレンキャップ【新設】 |
| 外壁 | 外壁:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] 外壁目地シリカガラ:PU-2(20×10) 巾木:コンクリート金ゴテ仕上げ 大庇見付:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] 大庇上裏:コンクリート打放し 柱型:コンクリート打放しの上[アクリルシングラフ付] | 外壁目地シリカガラ【撤去】 | 外壁:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 外壁目地シリカガラ:PU-2(20×10)【新設】 巾木:水洗い 大庇見付:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 大庇上裏:水洗いの上、NAD塗装【新設】 柱型:水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 |
| 堅樋 | 堅樋:VP100φ つかみ金物:アルミ製 φ1100内外(支持金物共) 飾り枠:塩ビ製150角 | 堅樋【撤去】 つかみ金物【撤去】 飾り枠【撤去】 | 堅樋:ガ-VP100φ【新設】 つかみ金物:SUS製(支持金物共)【新設】 飾り枠:ガ-塩ビ製150角【新設】 |
| 建具 | アルミ建具廻り:建具周囲4方シリカガラ PU-2 水切りシリカガラ:MS-2 | アルミ建具廻り:シリカガラ【撤去】 ガラスシリカガラ【撤去】 水切りシリカガラ【撤去】 | アルミ建具廻り:建具周囲4方シリカガラ MS-2(15×10)【新設】 水切りシリカガラ:MS-2(10×10)【新設】、ガラスシリカガラ:SR-1(10×10)【新設】 |

【特記】
※外壁: アスベスト含有建材(下地調整材ローラー塗り)について、足場つなぎ材の取り付け、
外壁クラック補修等を行う際は飛散防止対策として潤滑化等を行うこと。
また、発生した粉じん等は適法に処理すること。
※外壁は2色分けとすること。
※室外機裏面については、手が届く範囲で施工を行うこと。

| 凡例 | アスペクト含有建材を示す 撤去する場合は、アスペクト含有建材として適切な処理を行うこと | | 材質種別 |
|--|--|---------------------|----------|
| | CB コンクリートブロック積み | SOP 合成樹脂調合ペイント塗り | |
| ALC 軽量気泡コンクリートパネル | DP 耐候性塗料塗り | M0 モルタル | V ビニル |
| RC(軽量) | EP-G つや有合成樹脂エマルションペイント塗り | SUS ステンレス | |
| LGS 軽量鉄骨下地 | EP 合成樹脂エマルションペイント塗り | AL アルミニウム | |
| SL セメントセメントアーリング (圧縮220N/mm ² 高強度・超速硬型) | UC カラーケース漆面塗装 | ST スチール | |
| RC コンクリート | OSCL 湿気硬化型樹脂カラーケース漆装(2回) | W 木 | |
| | VP 硬質ポリ塩化ビニル管 | | |
| | 月・日 | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |

| 株式会社 市川三千男建築設計事務所 | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | No. |
|---|--|-------|-------|-------------------------|--------|
| 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 一級建築士 第311436号 錦 克則 二級建築士 第390253号 古島巴菜 | 年 月 日 | A1 NS | | A — 08 |
| | | | A3 NS | 外部仕上表 | |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ●:有無を示す | | | | | | | | | | |
|-------------|-----|-----|-----|--|------------------------------|------------|----------|--------|---|-------------|--|-------------|--|---|-------------|----|------|---------|---|----|-------|-----|-----|----|---------------------------------|---|---|----|
| 階 室 名 | 部位 | | | 床 | | | 巾木・立上り | | 壁・梁型 | | | 柱型 | | | 天井 | | | | | 黒板 | ボーリード | 揭示板 | ブライ | ポカ | レーテ | カーテ | 暗幕 | 備考 |
| | FL | 下地 | 仕上上 | 撤去・新設 下地仕上 | 仕上 | 高さ | 撤去 新設 | 下地 | 仕上 | 撤去・新設 下地 | 仕上 | 撤去・新設 下地 | 下地 | 仕上 | 撤去・新設 下地 | 仕上 | 高さ | | | | | | | | | | | |
| 2階 資料室 | 改修前 | ±0 | MO | ビニル床タイルt2.0 一部:ビニル床タイルt2.0【撤去】 | 木製巾木 | 100 | MO | AEP塗装 | MO | AEP塗装 | W | LGS | 化粧石膏ボードt9.0一部【撤去】 | 3050 | | | | | ● | ● | | | | | | | 凡例:【既】:既設のまま 【撤】:撤去【新】:新設 【板】:板撤去後旧 | |
| | 改修後 | ±0 | MO | 既設のまま 一部:ビニル床タイルt2.0【新設】 | 既設のまま | | MO | 既設のまま | MO | 既設のまま | 既設のまま | LGS | 化粧石膏ボードt9.0一部【新設】 | 3050 | | | | | ● | ● | | | | | | | | |
| 共通 普通教室 | 改修前 | ±0 | MO | フローリングブロックt15 PU | 木製巾木 | 100 | MO | AEP塗装 | MO | AEP塗装 | W | LGS | 化粧石膏ボードt9.0一部【撤去】 | 3050 | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | 教師用ロッカー【撤】 掃除道具入れ【撤】生徒用ロッカー【撤】 扇風機【撤】設備工事】 カーテン: 暗幕共(レール共)【撤】 | |
| | 改修後 | ±0 | MO | セガラ掛けの上、PU塗装【新設】 一部: フローリングブロックt15 PU【撤去】 | SOP塗替 | | MO | EP-G塗替 | MO | EP-G塗替 | SOP塗替 | LGS | 下地調整の上、EP塗替 化粧石膏ボードt9.5一部【新設】 | 3050 | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | 教師用ロッカー【新】黒板増張り【新】 掃除道具入れ【新】生徒用ロッカー【新】 観察台下部網【新】 カーテン: 暗幕共(レール共)【新】 扇風機【新】設備工事】 | |
| | 改修前 | ±0 | MO | 内部床:ビニル床タイル【撤去】 段鼻:SUS製ノスリップ(ゴム付き)【撤去】 外部床:モルタル金ゴム | サロ型木板:AEP塗装 立上り:テラゾー・ブロック | 100 150 | MO | AEP塗装 | MO | AEP塗装 | W | LGS | 天井:化粧石膏ボードt9.0 上裏:[ア]ド付 ※下地調整に含有 | — | | | | | | | | | | | | | 樹脂製2段手摺ハンドル 木製手摺 鋼製手摺子 | |
| 東階段 | 改修後 | ±0 | MO | 内部床:木パネル下地処理の上、 ビニル床タイルt2.0【新設】(セターライン色分け) 段鼻:SUS製ノスリップ(ゴム付き)【新設】 外部床:清掃 | EP-G塗替 立上り:清掃 | | MO | EP-G塗替 | MO | EP-G塗替 | SOP塗替 | LGS | 既設のまま 上裏:清掃の上、EP塗【新設】 | — | | | | | | | | | | | | | 樹脂製2段手摺ハンドル 木製手摺 鋼製手摺子:SOP塗替 | |
| | 改修前 | -50 | MO | 25角タイル【撤去(下地共)】 | 100角タイル | 100 | ● | MO | 100角タイル(～H1400) AEP塗装(H1400～) | MO | 100角タイル(～H1400) AEP塗装(H1400～) | W | LGS | 2階:石綿ケイ酸板t6.0 【撤去(下地共)】 3階:石綿ケイ酸板t6.0 【撤去】 | ● | ● | ● | 2550 | | | | | | | | トイレース【撤】 手洗い(SUS)【撤】 | | |
| 東便所 | 改修後 | ±0 | 乾式 | 乾式二重床組み、バーチカルt20、 構造用合板1類t12の上、 防滑防汚性ビニル床シートt2.0【新設】(2色分け) | ビニル巾木【新設】 | 100 | ● | MO | 化粧ケイ酸板t6.0【新設】(接着貼) (アミドヨイケー共) | MO | 化粧ケイ酸板t6.0【新設】(接着貼) (アミドヨイケー共) | V【新設】 | LGS | 2階:化粧石膏ボードt9.5 【新設(下地共)】 3階:化粧石膏ボードt9.5 【新設】 | ● | ● | ● | 2500 | | | | | | | | トイレース【新】 手洗い(SUS)【新】SK内フック(6箇所)【新】 雑巾掛け(4箇所)【新】 | | |
| 職員便所 | 改修前 | -50 | MO | 25角タイル 【撤去(下地モルタル30、土間コト120)】 | 100角タイル | 100 | ● | MO | 100角タイル(～H1400) AEP塗装(H1400～) | MO | 100角タイル(～H1400) AEP塗装(H1400～) | W | LGS | 石綿ケイ酸板t6.0 【撤去(下地共)】 | ● | ● | ● | 2550 | | | | | | | | トイレース【撤】 手洗い(SUS)【撤】 | | |
| | 改修後 | ±0 | 乾式 | 防滑防汚性ビニル床シートt2.0【新設】(2色分け) 【新設(土間コト150+溶接金網6 150×150 +端部差筋アーチt10.0@300【新設】+リサイクルム1.05 +碎石(再生材)t150】 | ビニル巾木【新設】 | 100 | ● | MO | 化粧ケイ酸板t6.0【新設】(接着貼) (アミドヨイケー共) | MO | 化粧ケイ酸板t6.0【新設】(接着貼) (アミドヨイケー共) | V【新設】 | LGS | 化粧石膏ボードt9.5 【新設(下地共)】 | ● | ● | ● | 2500 | | | | | | | | トイレース【新】 手洗い(SUS)【新】SK内フック(6箇所)【新】 雑巾掛け(4箇所)【新】 | | |
| 玄関 | 改修前 | ±0 | MO | ビニル床シートt2.0【撤去】 | 木製巾木 テラゾー・ブロック | 100 | MO | AEP塗り | MO | AEP塗り | W | LGS | 化粧石膏ボードt9.0【撤去】 | — | | | | 2800 | | | | | | | | 記念制作物、下足入れ【撤】 番号: テラゾー・ブロック【撤去】 | | |
| | 改修後 | ±0 | MO | ホリマセメント下地処理の上、ビニル床シートt2.0【新設】 清掃 | SOP塗替 清掃 | 100 150 | MO | EP-G塗替 | MO | EP-G塗替 | V【新設】 | LGS | 化粧石膏ボードt9.5【新設】 | — | | | 2800 | | | | | | | | 記念制作物【既】下足入れ【新】 番号: SUS製【新設】 | | | |
| 廊下 | 改修前 | ±0 | MO | ビニル床タイル【撤去】 一部:25角タイル【撤去(下地共)】 | 木製巾木 一部:木製巾木【撤去】 | 100 100 | ● | MO | AEP塗装 水周り:100角タイル(～H1400) 【撤去(下地共)】 ワッパー-t5.5 SOP【撤去(下地共)】 | MO | AEP塗装 水周り:100角タイル(～H1400) 【撤去(下地共)】 | W | LGS | 化粧石膏ボードt9.0 【撤去(一部下地共)】 | ● | ● | ● | 2800 | | | | | | | | SUS流し【撤】 救命袋【撤】 ビカライ【撤】、室名札【撤】 | | |
| | 改修後 | ±0 | MO | ホリマセメント下地処理の上、 ビニル床シートt2.0【新設】(セターライン色分け) 一部:ビニル床シートt2.0(防滑)【新設(下地共)】 | SOP塗替 一部:ビニル巾木【新設】 | 100 100 | ● | MO | EP-G塗替 一部:ビニル巾木【新設】 | MO | EP-G塗替 水周り:SUS HLt1.0曲げ加工 【新設(下地共)】 石膏ボードt12.5 EP-G塗【新設(下地共)】 | V【新設】 | LGS | 化粧石膏ボードt9.5 【新設(一部下地共)】 | ● | ● | ● | 2800 | | | | | | | | SUS流し【新】 救命袋【新】 ビカライ【新】、室名札【新】 | | |

【特記】
1. 天井化粧石膏ボードの下地処理はペイント平滑処理を施すものとする。
2. 廊下及び階段室のビニル床シートについては、セターラインW100を新設すること。
3. SUSは特記なき限りSUS304とする。

4. 改修部分の内装仕上材は、低燃点アルミニウム(AM-2)をすること。
5. ハンガーホルダーは、ハンガーホルダー(MS-2)をすること。
6. サジの下地縫合については特記なき限りリーニングを行うこと。
7. 建具のガラスについては特記なき限りクリーニングを行うこと。
8. 化粧ケイ酸板t6.0【新設】(接着貼)はアカ工業「セラート(ONギヤル工法)」同等品とする。
9. 木製建具の塗替えについては枠・額縁共塗替えとする。

* フローリング塗替え仕様については下記に示す様とする。

1. 塗料: 漆喰硬化型ポリウレタン樹脂塗料 下記同品以上

・和信化学㈱ リシリコンコアWT
・三種塗料工業㈱ セラートペイント707
・玄々化学工業㈱ ユートM-1コタク

2. 素地調整

*研磨機はドムサングー機(室内中央部)、ディスクサンダー機(壁際)を用いる。

機械の当たらない隅等は手作業とする。

1) 荒掛け サグイカバーリーは#30~40を標準とし、木栓の突起、目違い及び汚れを取り除く。

2) 中掛け サグイカバーリーは#60~80を標準とし、荒掛けサグー・目払いを行う。

3) 仕上げ サグイカバーリーは#100~120を標準とし、サグー・目を完全に払い、塗装仕上げの素地を作る。

(研磨機はオーリシャの使用も可とする)

4) サグイカバーリー面をよく清掃し、付着物が有れば取り除き、油類は溶剤拭きをする。

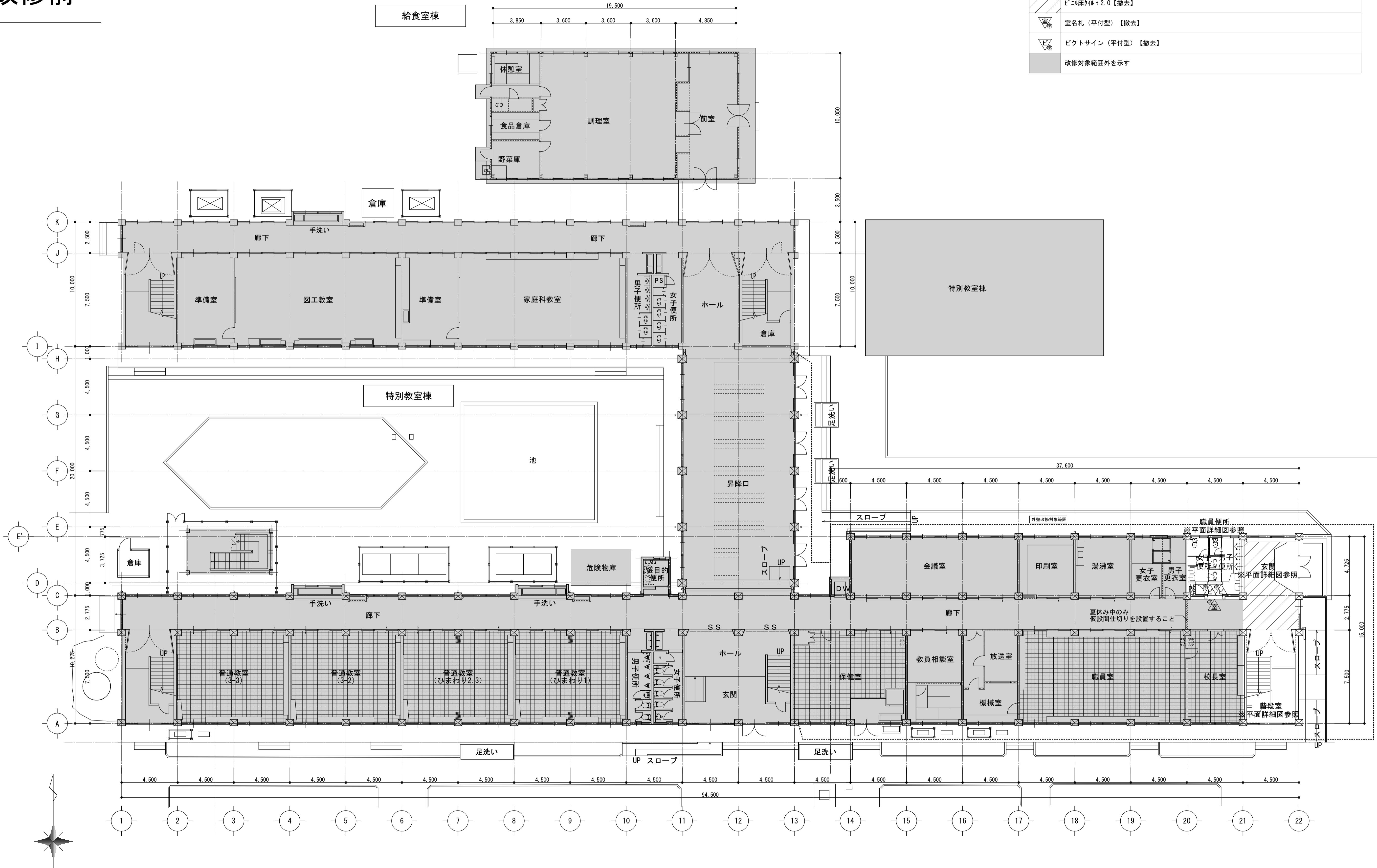
5) 下塗り: 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

6. 中塗り: 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

7. 研磨: サグイカバーリーは#80~180程度で研磨し、発泡があれば除去する。

8. 上塗り: 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

改修前

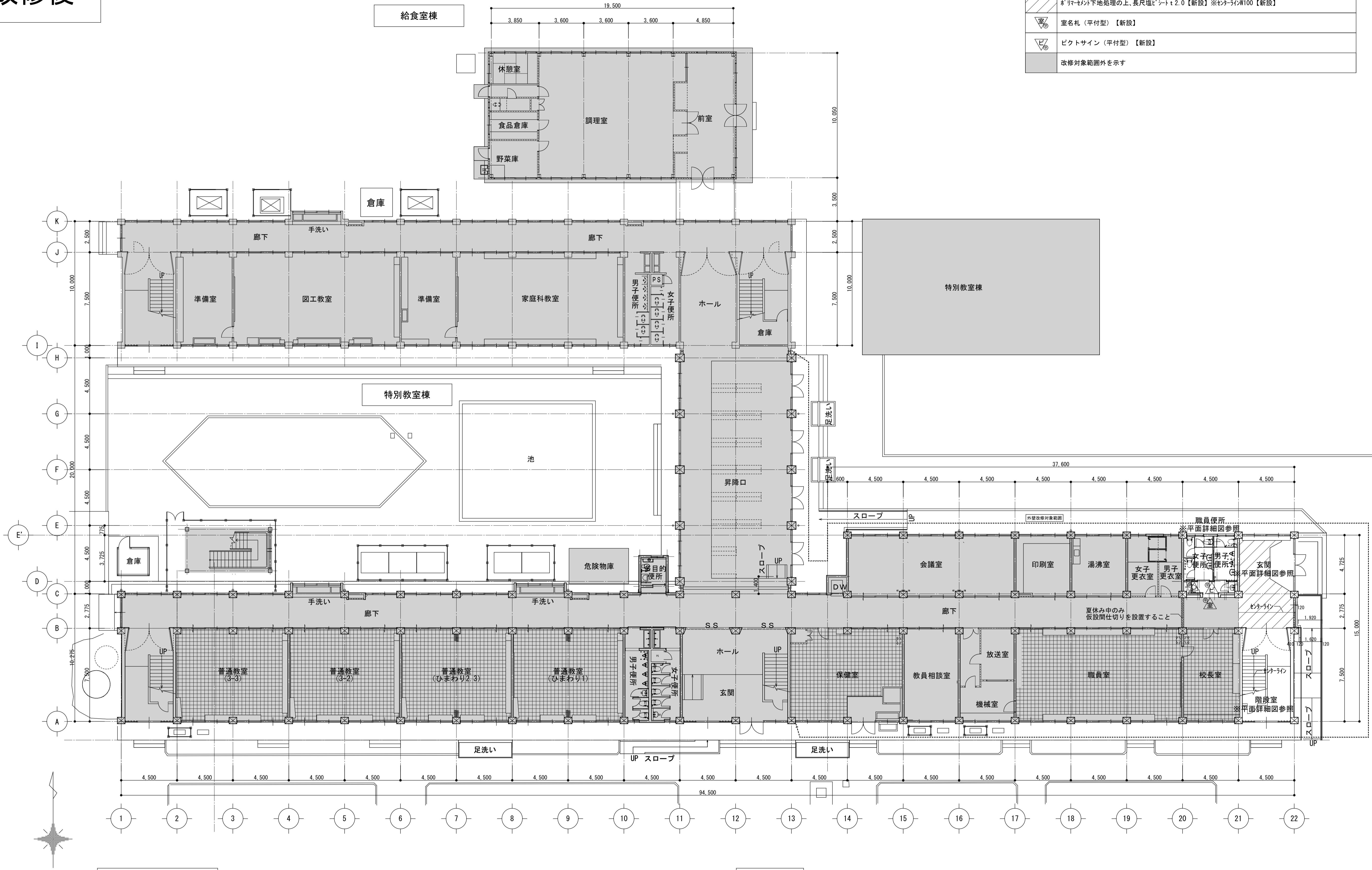


| 月 | 日 |
|---|---|
| . | |
| . | |
| . | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設 計 整理番号 縮 尺 NO.
一級建築士 第311436号 錦 克則 A1 1/150 A — 10
一級建築士 第390253号 古里巴菜
年 月 日 A3 1/300
管理教室棟 1階平面図（改修前）

改修後



| 月 | 日 |
|---|---|
| . | |
| . | |
| . | |

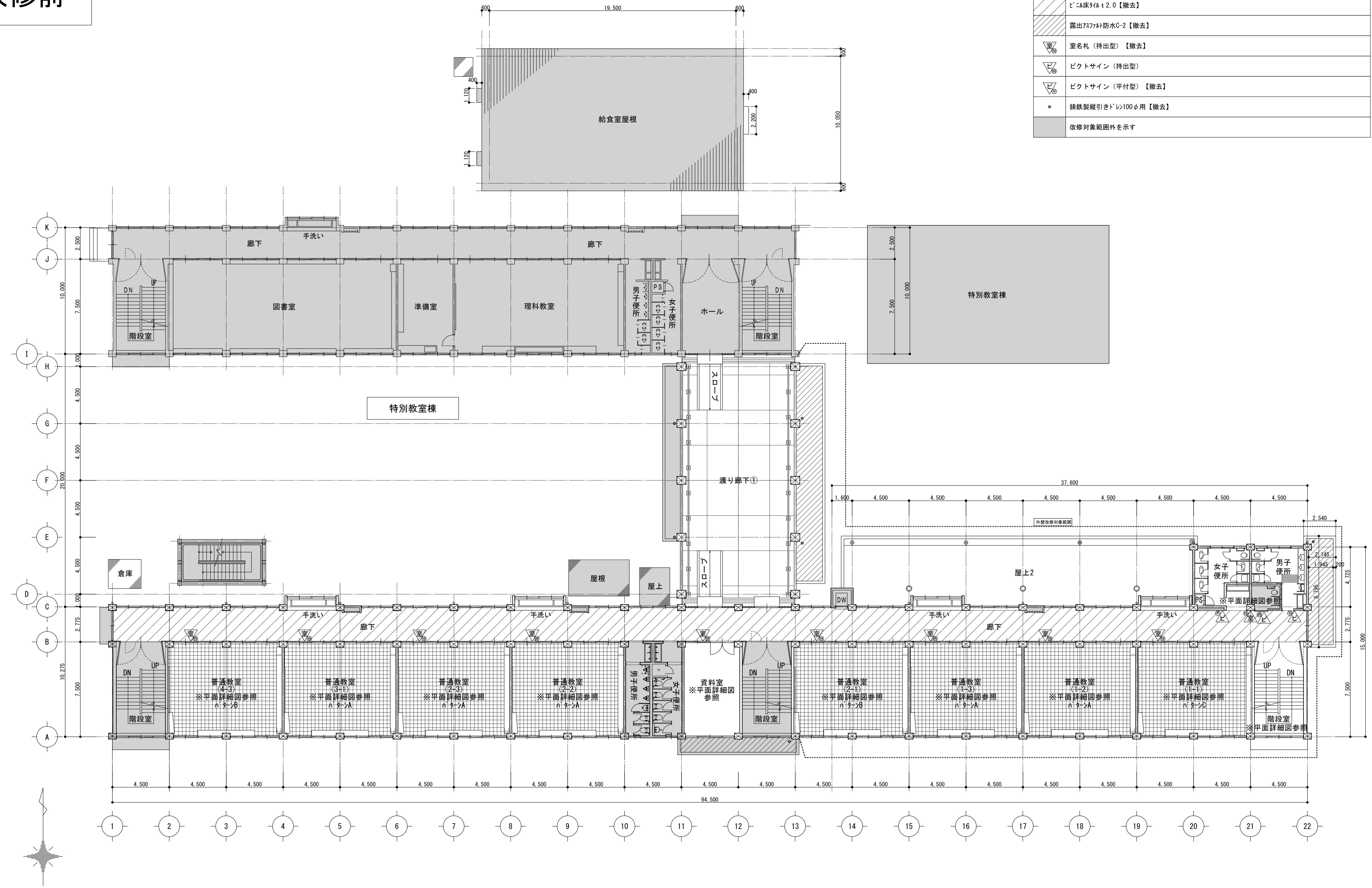
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜

整理番号
年月日
A1 1/150
A3 1/300

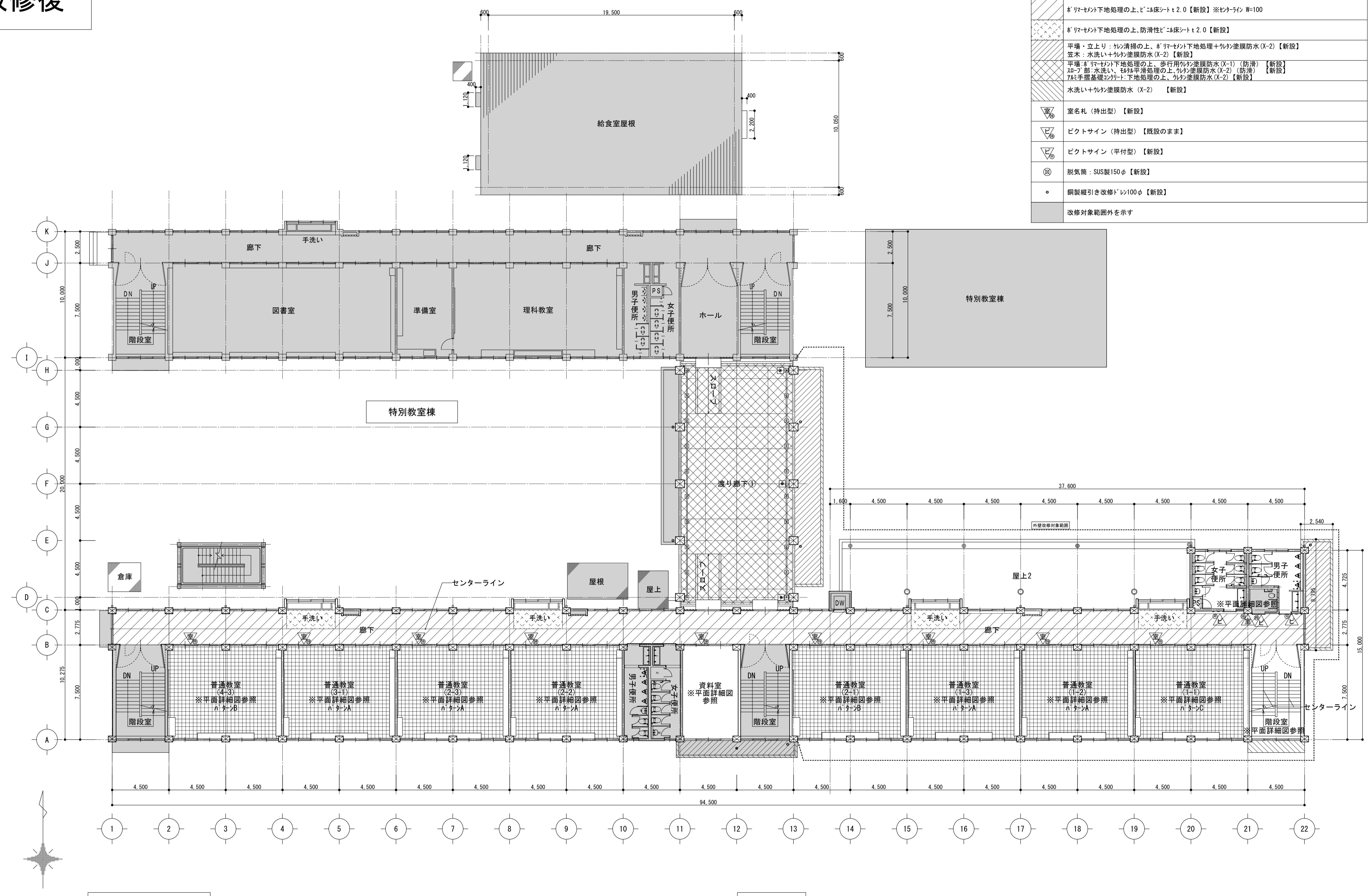
縮尺
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
管理教室棟 1階平面図（改修後）
NO. A-11

改修前



| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | No. |
|-----|--|--|-------|----------------------|--------------------------|------|
| | | | 年 月 日 | A1 1/150 A3 1/300 | 管理教室棟 2階平面図 (改修前) | A-12 |

改修後

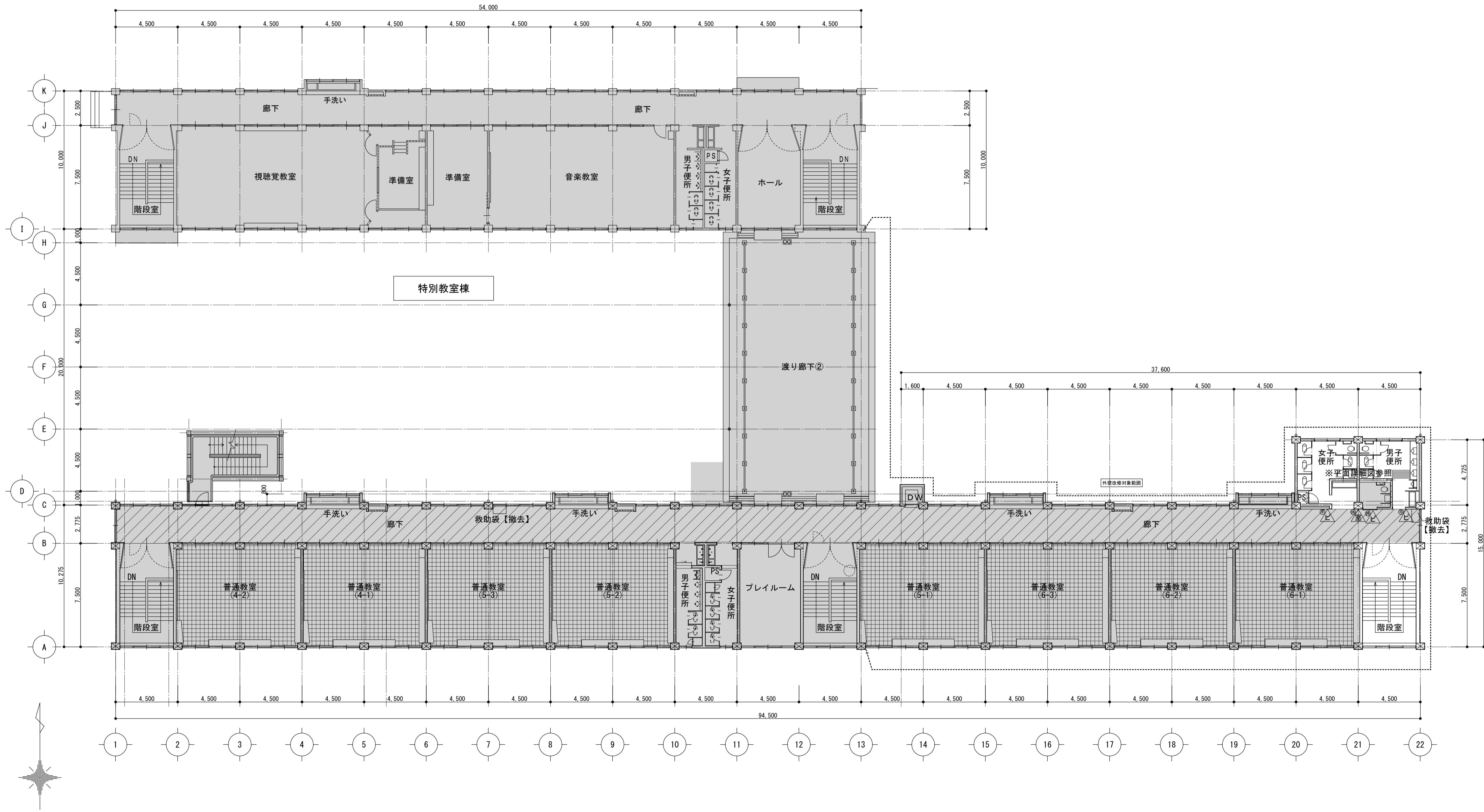


| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | NO. |
|-----|---|--|----------|----------|-------------------------|------|
| . | 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | A1 1/150 | A3 1/300 | 管理教室棟 2階平面図（改修後） | A-13 |
| . | | | 年 月 日 | | | |

改修前

凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 「床材引抜」2.0【撤去】 |
| | 室名札（持出型）【撤去】 |
| | ピクトサイン（平付型）【撤去】 |
| | 改修対象範囲外を示す |

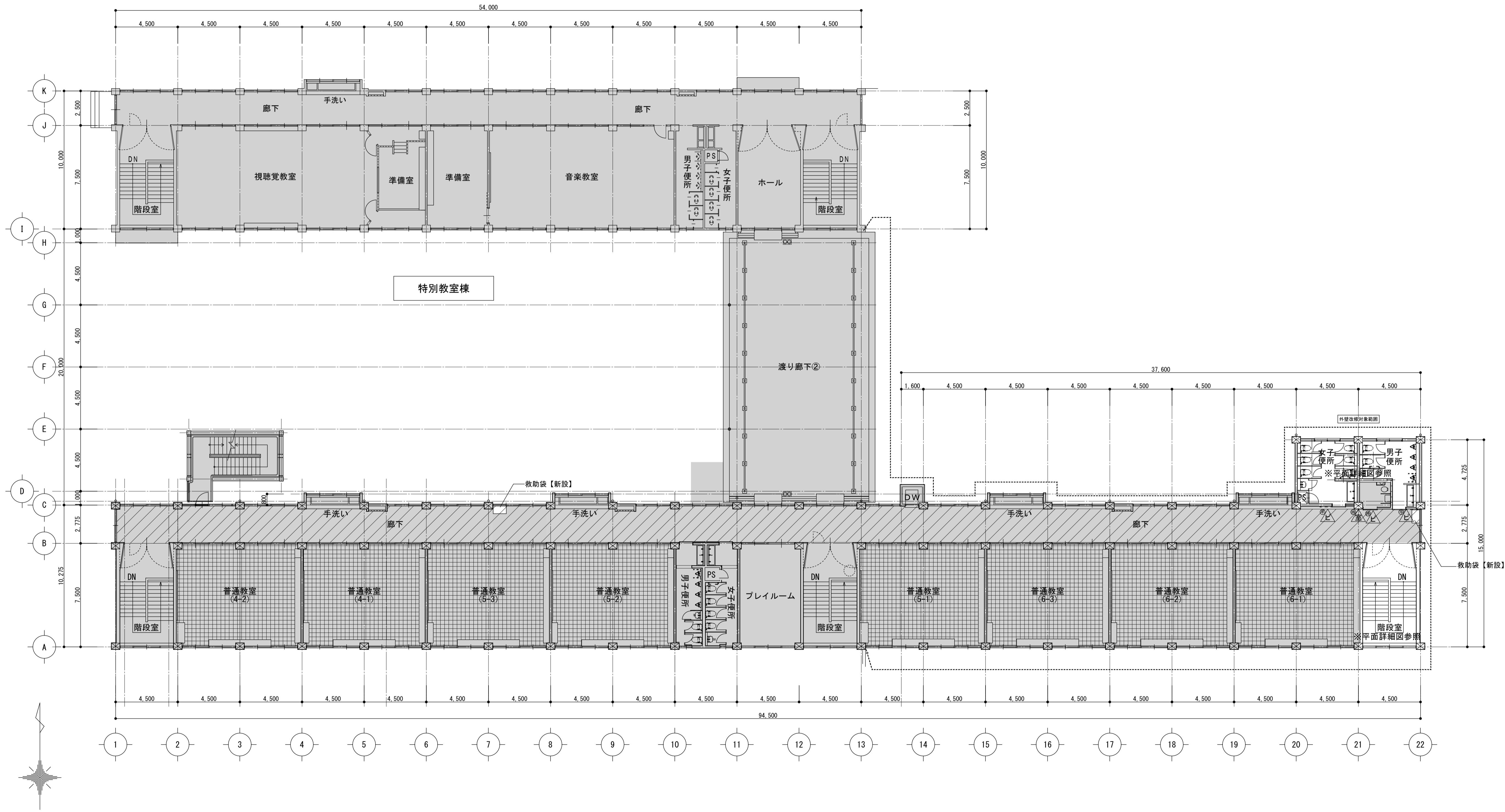


| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | NO. |
|-----|--|--|------|----------------------|-------------------------|--------|
| . | | | | A1 1/150 A3 1/300 | 管理教室棟 3階平面図（改修前） | A — 14 |

改修後

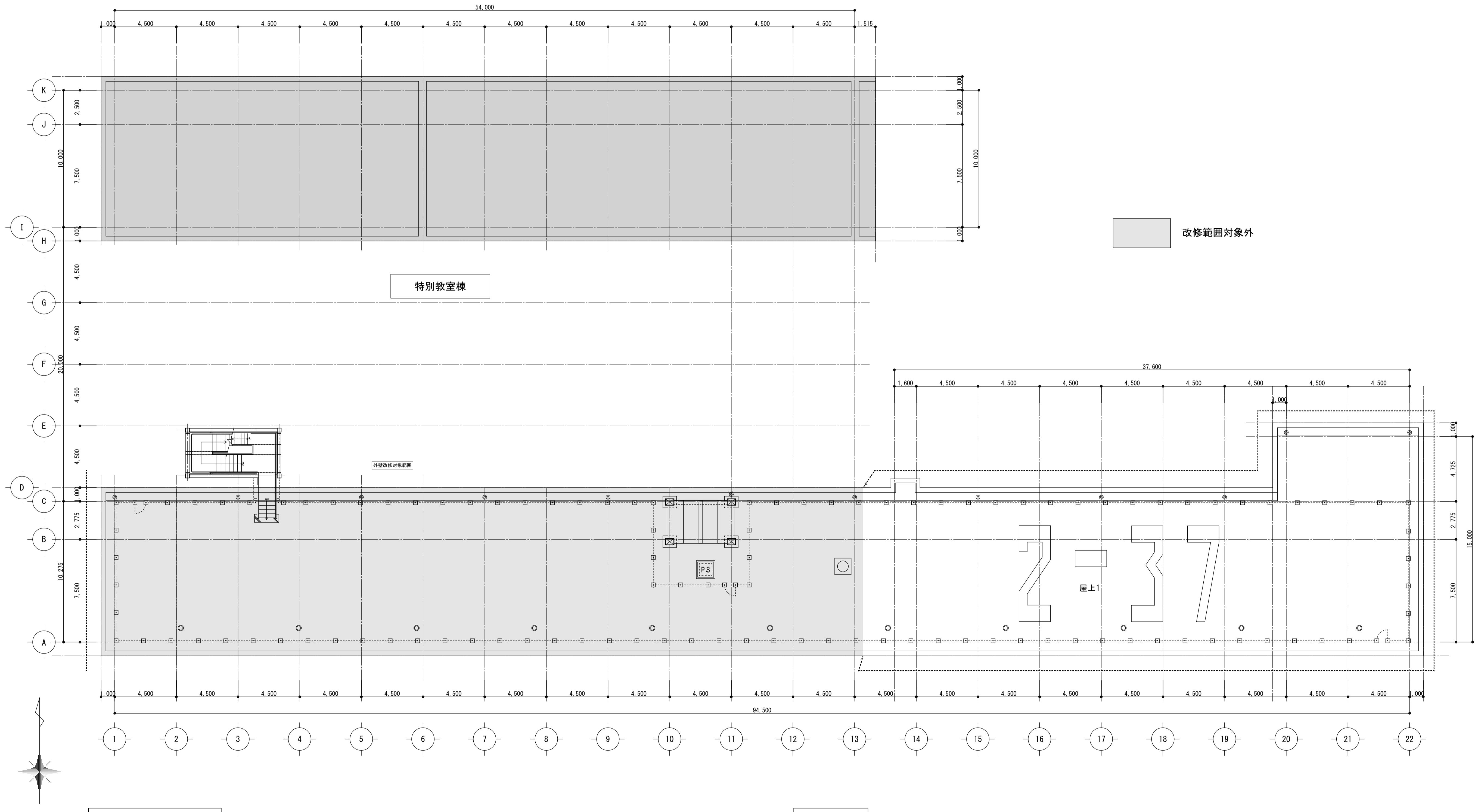
凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 室名札（持出型）【新設】 |
| | ピクトサイン（持出型）【新設】 |
| | ピクトサイン（平付型）【新設】 |
| | 改修対象範囲外を示す |



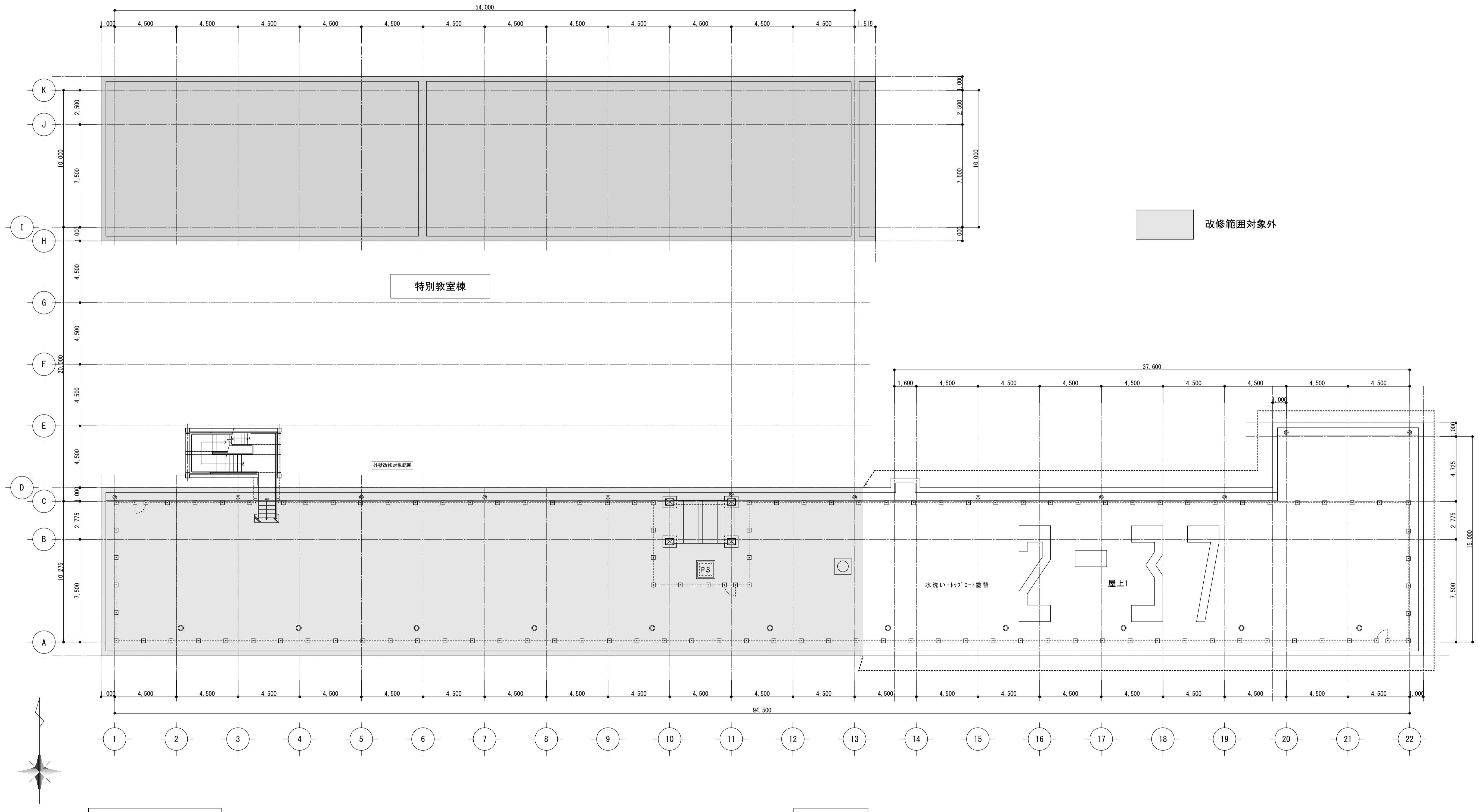
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | NO. |
|-----|---|--|-------|----------|-------------------------|--------|
| . | 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | | A1 1/150 | | A — 15 |
| . | | | 年 月 日 | A3 1/300 | 管理教室棟 3階平面図（改修後） | |

改修前



| | | | | | | |
|--|-----|--|--|--|--|--|
| | 月 日 | | | | | |
| | . | | | | | |
| | | | | | | |
| | . | | | | | |
| | . | | | | | |
| | | | | | | |

改修後

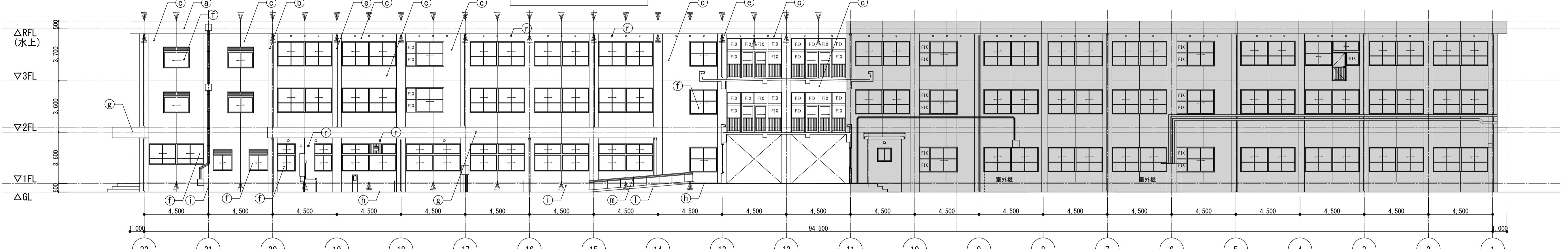


| | | | | | | |
|--|-----|--|--|--|--|--|
| | 月 日 | | | | | |
| | . | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

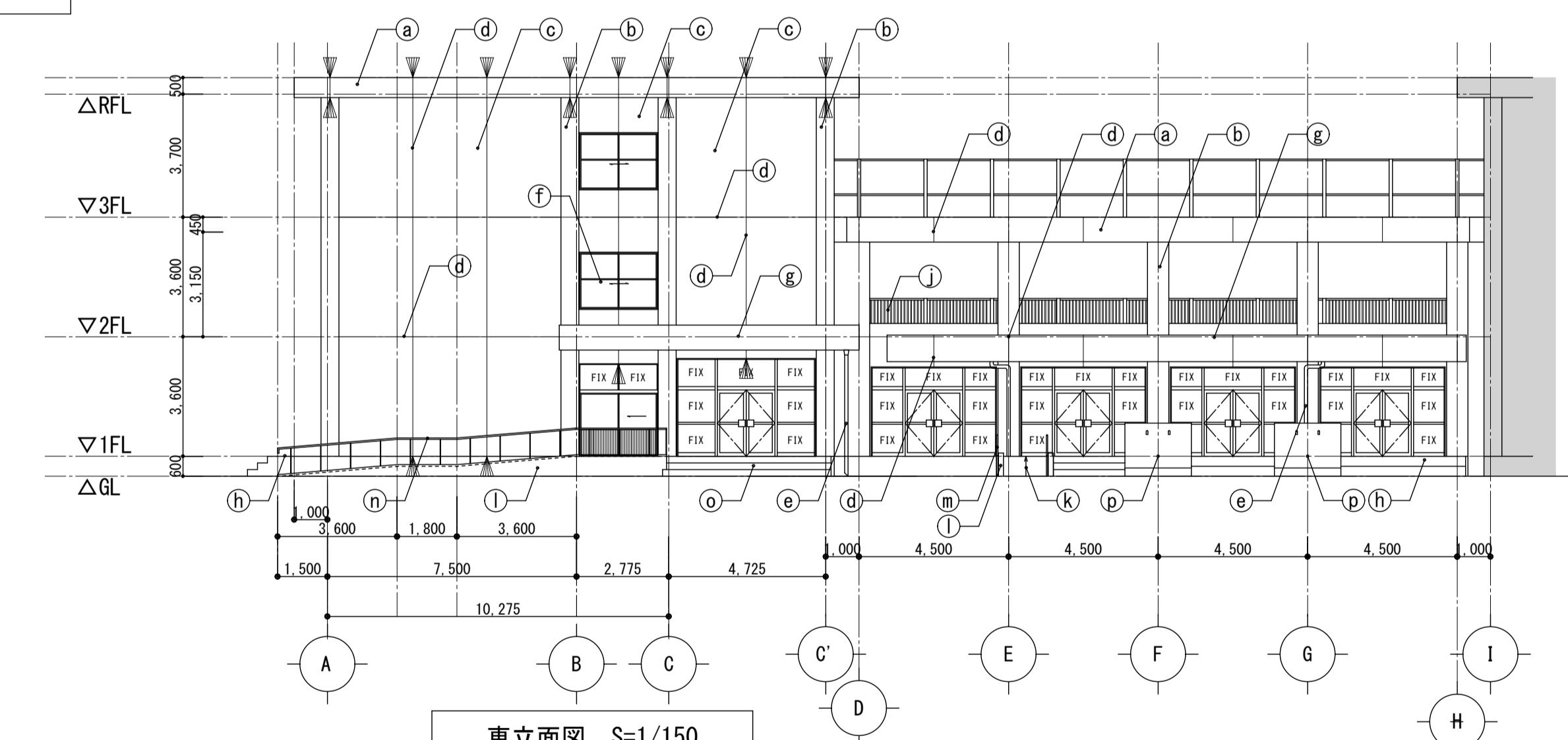
改修前



南立面図 S=1/15



北立面図 S=1/15



東立面図 S=1/150

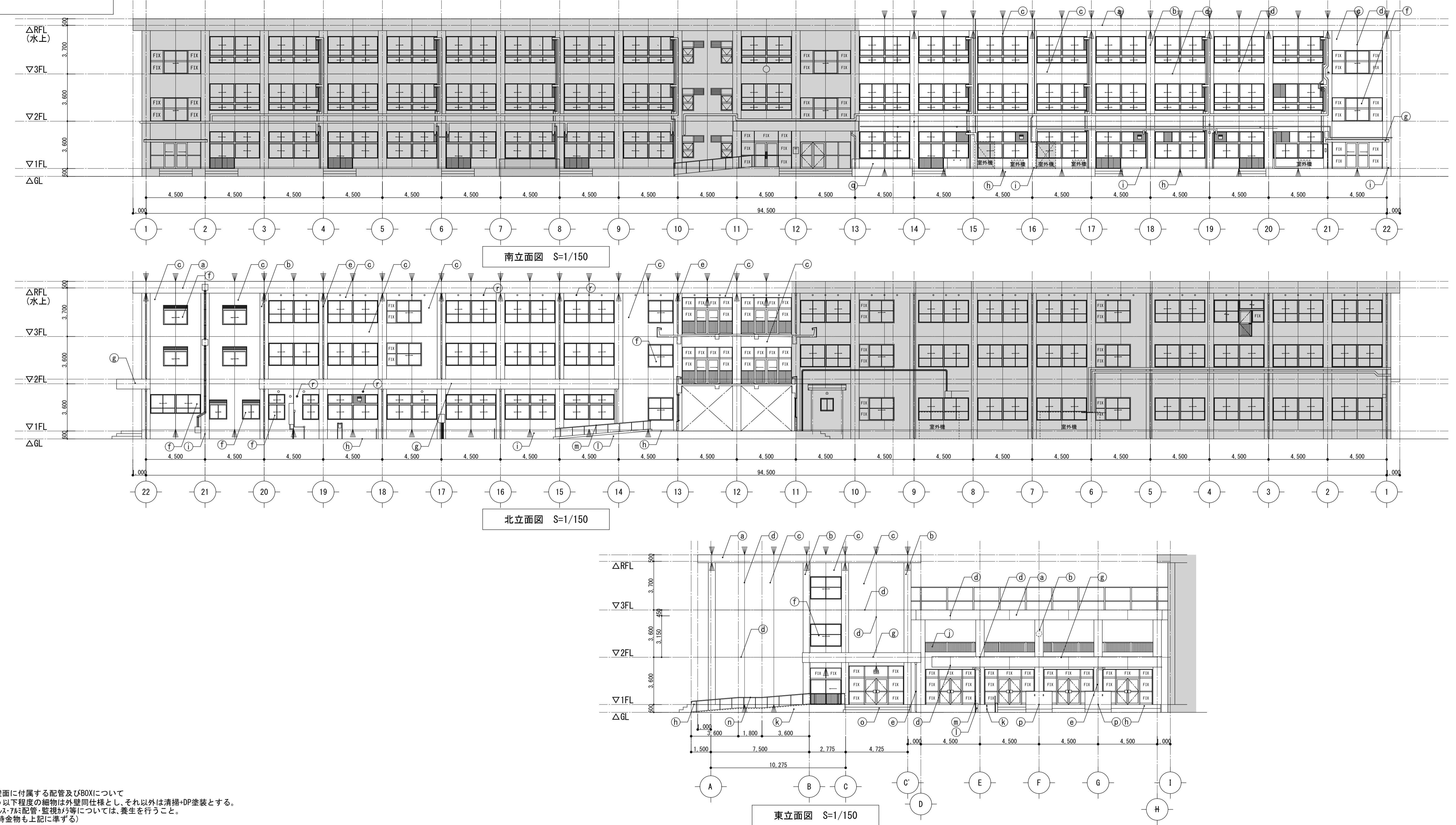
凡例

| | | | | | | | | | |
|-----|-----------------------------------|-----|---|-----|------------------------------------|-----|----------------------|-----|--|
| (a) | 大庇見付：コンクリート打放しの上、 <u>アクリルシン吹付</u> | (f) | アルミ建具廻りシーリング [°] ：建具周囲4方シーリング [°] 【撤去】 水切りシーリング [°] 【撤去】、ガラスシーリング [°] 【撤去】 | (k) | スロープ：コンクリート 刷毛引き仕上げ | (p) | 屋外足洗い：人造石研ぎ出し | | |
| (b) | 柱型：コンクリート打放しの上、 <u>アクリルシン吹付</u> | (g) | 庇見付：コンクリート打放しの上、 <u>アクリルシン吹付</u> | (l) | スロープ 立上り：コンクリート金コテ VP | (q) | 屋外手洗い：コンクリート打放しの上、VP | | |
| (c) | 外壁：コンクリート打放しの上、 <u>アクリルシン吹付</u> | (h) | 犬走り：コンクリート打放し | (m) | スロープ 手摺：SUS製38φ（支柱SUS製38φ共） | (r) | 換気パイプ [°] | ►—◀ | シーリング [°] 打ち替えを示す（壁と柱の取り合い部シーリング [°] あり） |
| (d) | 外壁目地：目地切の上、PU-2 【撤去】 | (i) | 巾木：コンクリート金コ [°] テ仕上げ | (n) | スロープ 手摺：スチール製42φ SOP塗（支柱スチール製34φ共） | (s) | - | ◐ | 屋外灯 |
| (e) | 豎樋：VP100φ 【撤去】 飾り枠：塩ビ製150角 【撤去】 | (i) | 落下防止手摺：アルミ製38φ（アルミ製手摺子19φ共） | (o) | 職員玄関前床（階段部共）：100角タイル | | | | 改修対象範囲外を示す |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店

| 改修対象範囲を示す | | | |
|--|-------|----------------------|---|
| 設計 | 整理番号 | 縮尺 | NO. |
| 一級建築士 第 311436 号 錦 克則 一級建築士 第 390253 号 古堅巴菜 | 年 月 日 | A1 1/150 A3 1/300 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 管理教室棟 立面図（改修前） |
| 037 | | | A — 18 |

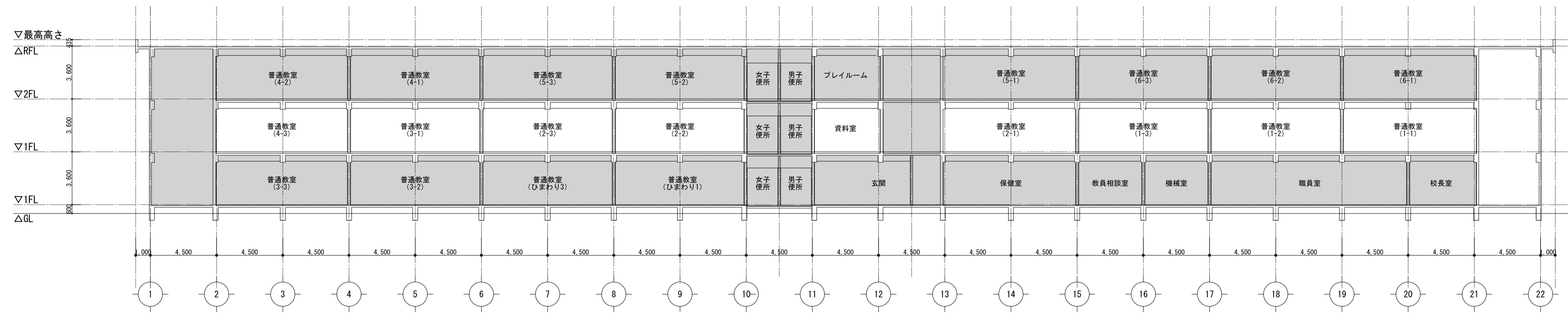
改修後



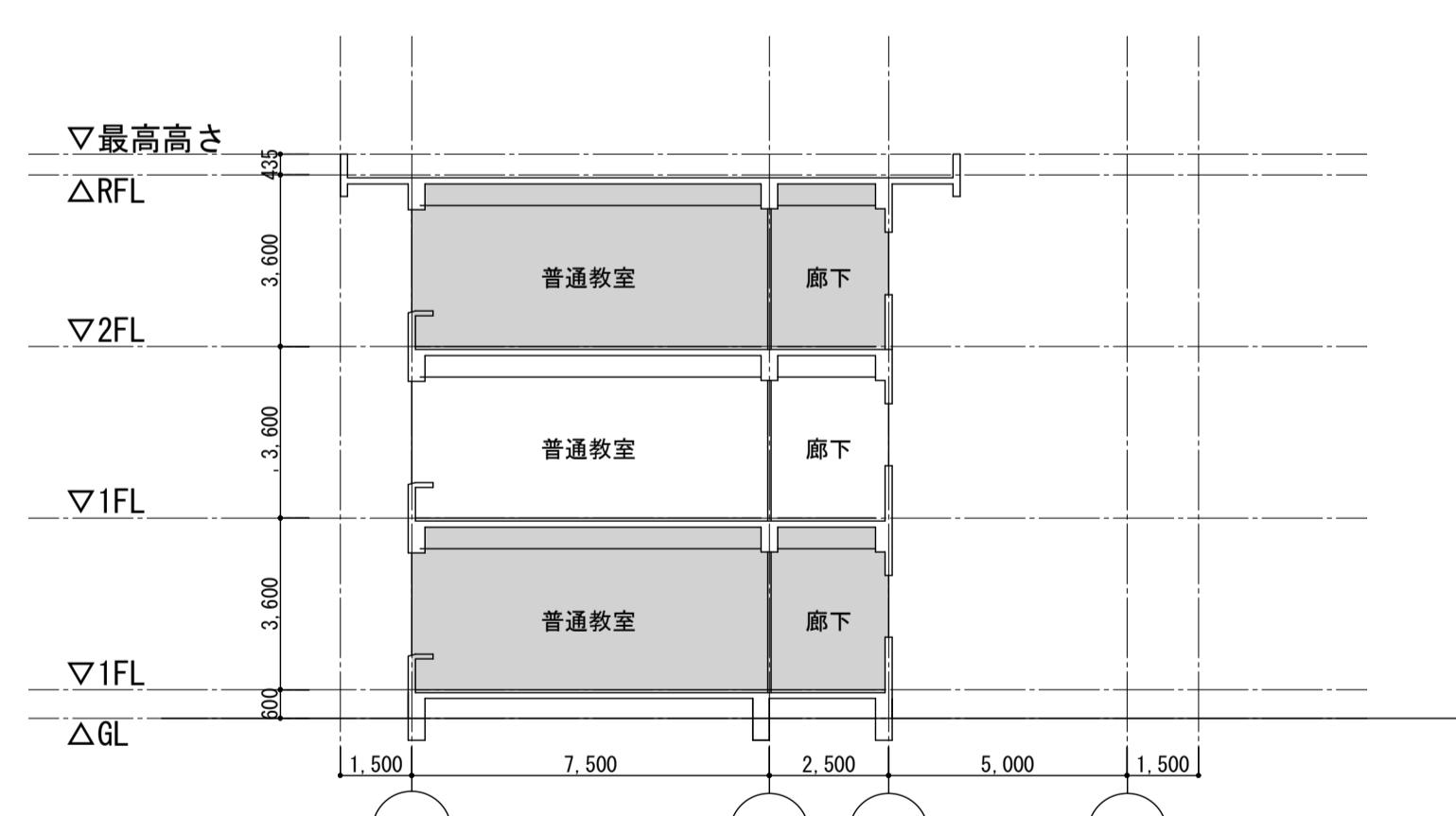
凡例

| | | | | | | | | | |
|-----|--|-----|---|-----|----------------------|-----|------------|----|--------------------------------|
| (a) | 大庇見付：水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 | (f) | 7m建具廻りシーリング：建具周囲4方シーリング MS-2(10×10)【新設】 水切りシーリング：MS-2(15×10)【新設】ガラスシーリング：SR-1(10×10)【新設】 | (k) | スローフ：既設のまま | (p) | 屋外足洗い: 清掃 | | |
| (b) | 柱型：水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 | (g) | 庇見付：水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 | (l) | スローフ立上り: DP塗替 | (q) | 屋外手洗い: DP塗 | | |
| (c) | 外壁：水洗いの上、防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 | (h) | 犬走り：水洗い | (m) | スローフ手摺: 清掃 | (r) | 換気バイン: DP塗 | ►◄ | シーリング打ち替えを示す(壁と柱の取り合い部シーリングあり) |
| (d) | 外壁目地：PU-2 (20×10)【新設】 | (i) | 巾木：水洗い | (n) | スローフ手摺: ケレン清掃の上、DP塗替 | (s) | - | ● | 屋外灯 |
| (e) | 豊橋：ガ-VP100φ【新設】飾り枠：ガ-塩ビ製150角【新設】 つかみ金物：SUS製 @100内外(支持金物共)【新設】 | (j) | 落下防止手摺: 清掃 | (o) | 職員玄関前床(階段部共): 清掃 | | | | 改修対象範囲外を示す |

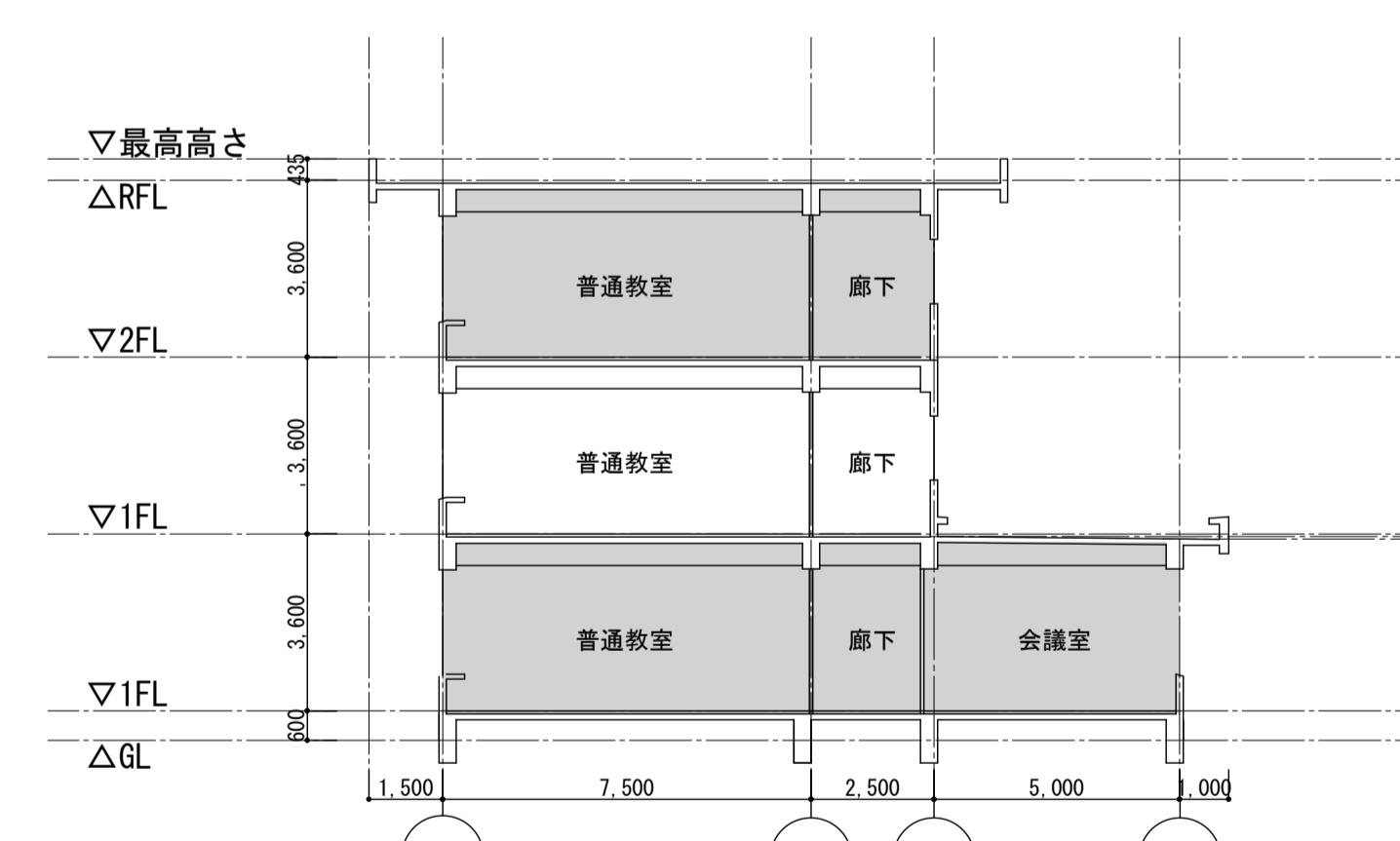
| 月 | 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | | NO. A-19 | |
|---|---|--|--|------|----------|--------------------------|--|-------------|--|
| . | . | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 二級建築士 第390253号 古里巴菜 | 年月日 | A1 1/150 | | | | |
| . | . | | | | A3 1/300 | 管理教室棟 立面図(改修後) | | | |



X方向断面図 S=1/150



Y方向断面図 S=1/150



Y方向断面図 S=1/150

| 月 | 日 |
|---|---|
| . | |
| . | |
| . | |

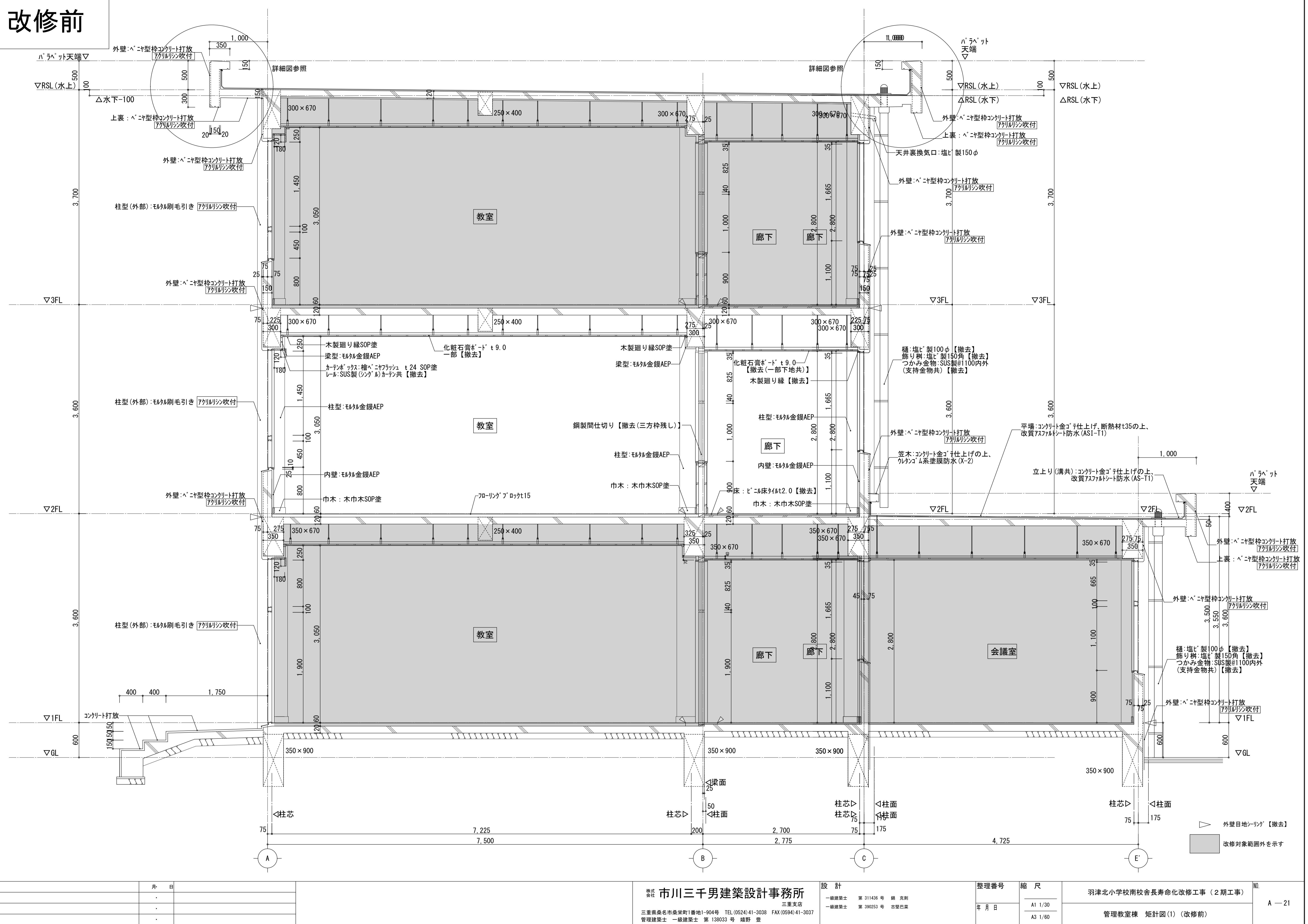
株式
会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜
年月日
A1 1/150
A3 1/300

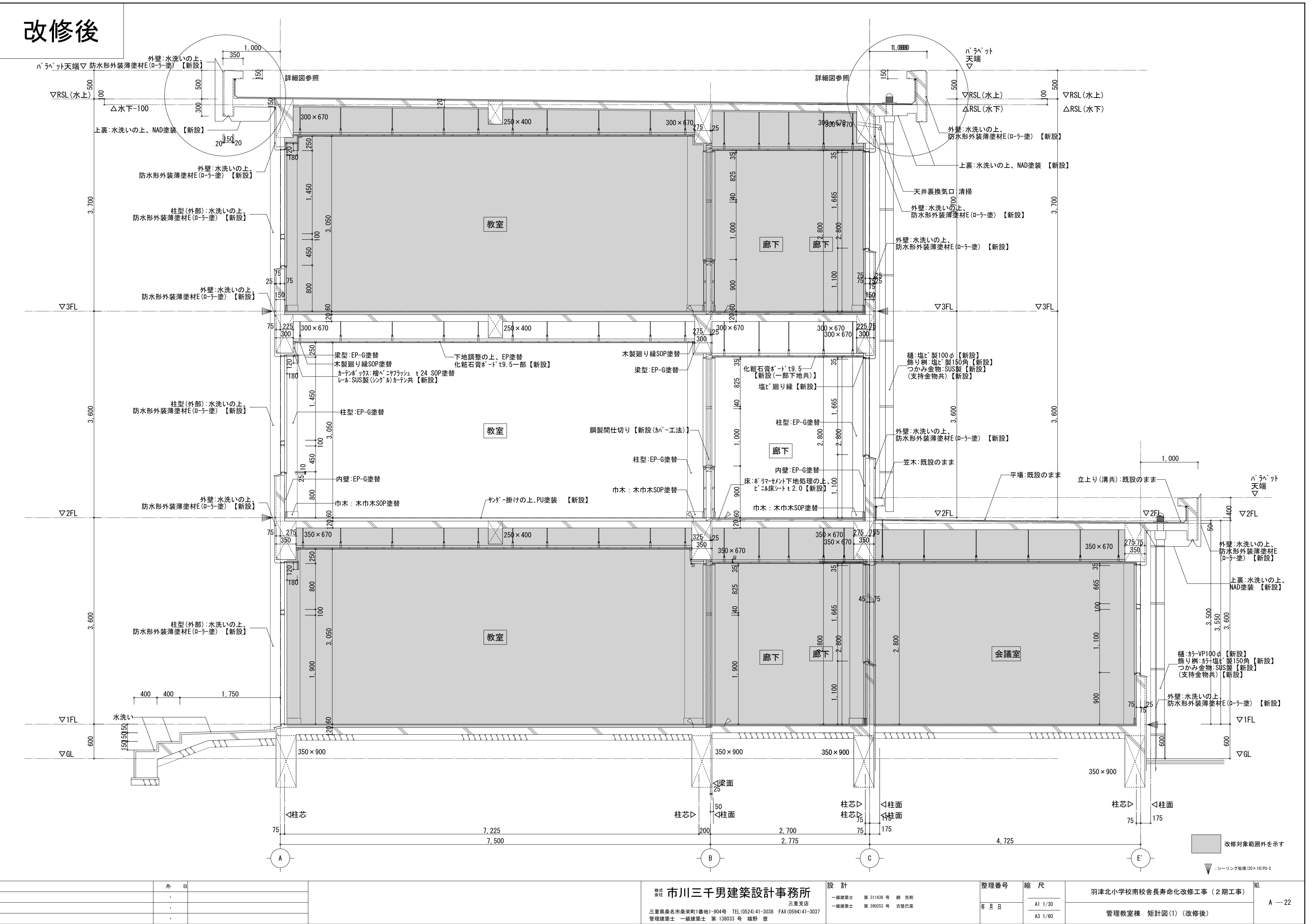
整理番号
縮尺
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
A1 1/150
A3 1/300
管理教室棟 断面図(改修前後)

No.
A-20

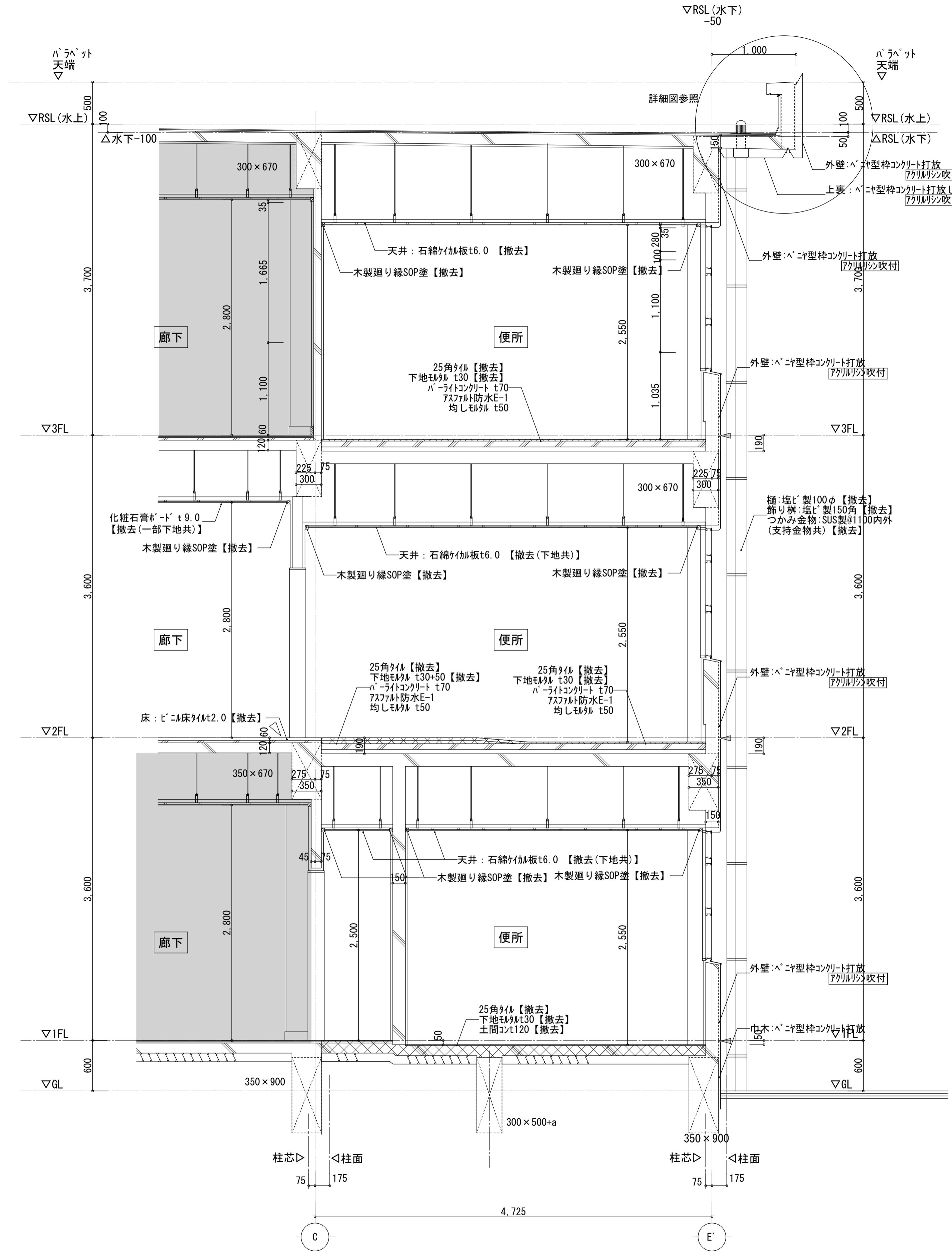
改修前



改修後



改修前



株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊

設計

一級建築士 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜

整理番号

年月日

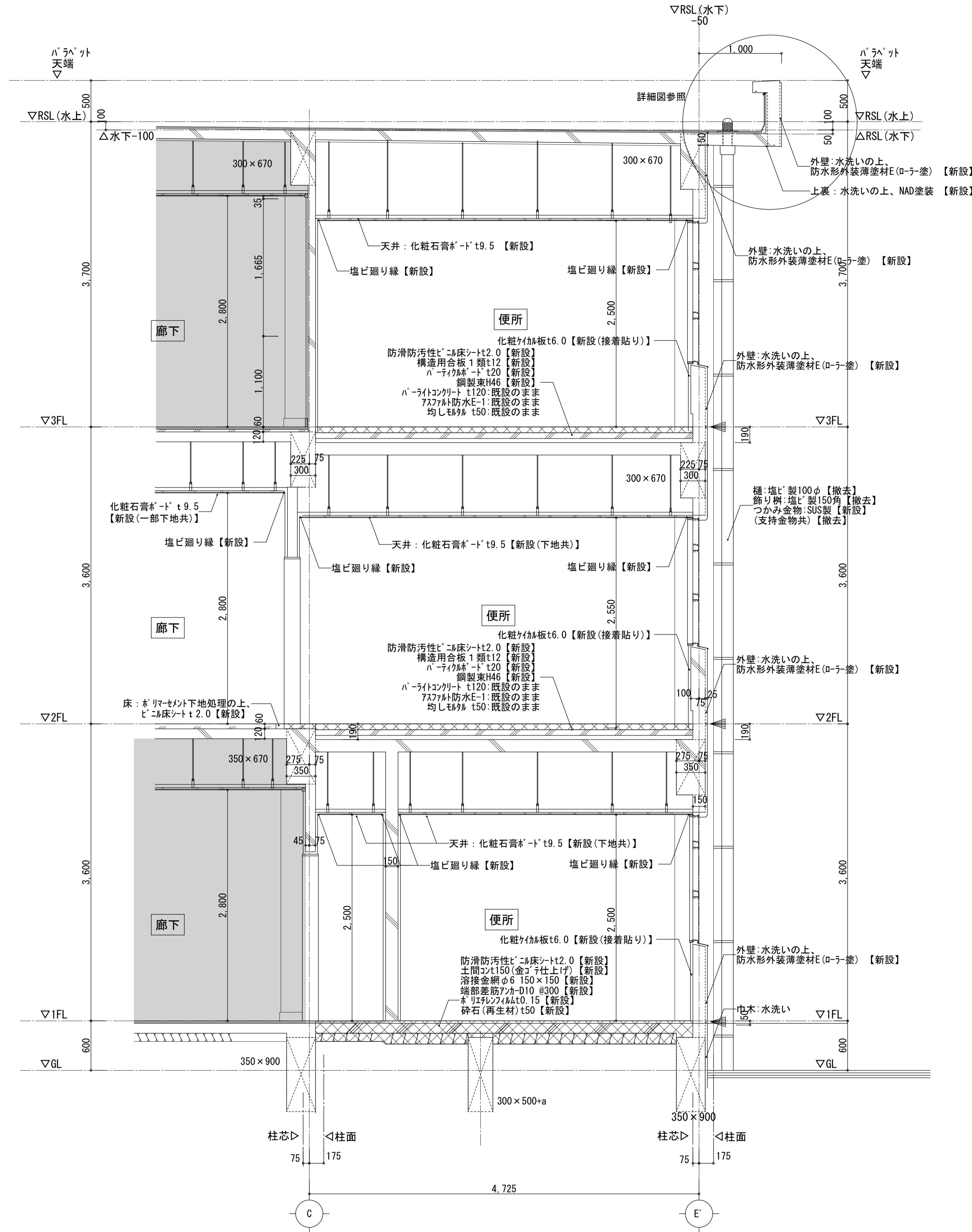
縮尺

A1 1/30
A3 1/60

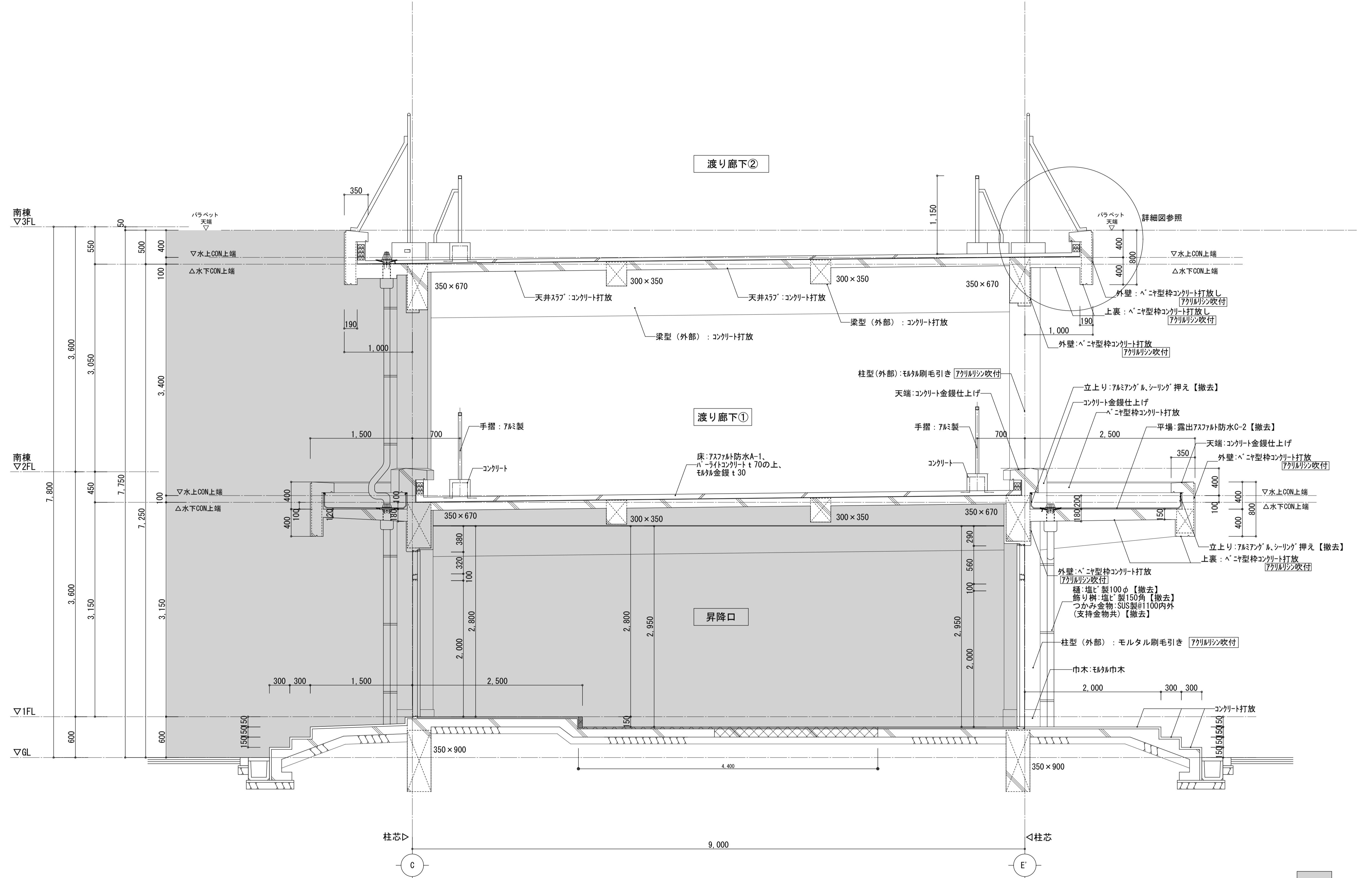
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
管理教室棟 矩計図（2）（改修前）

No.
A-23

改修後



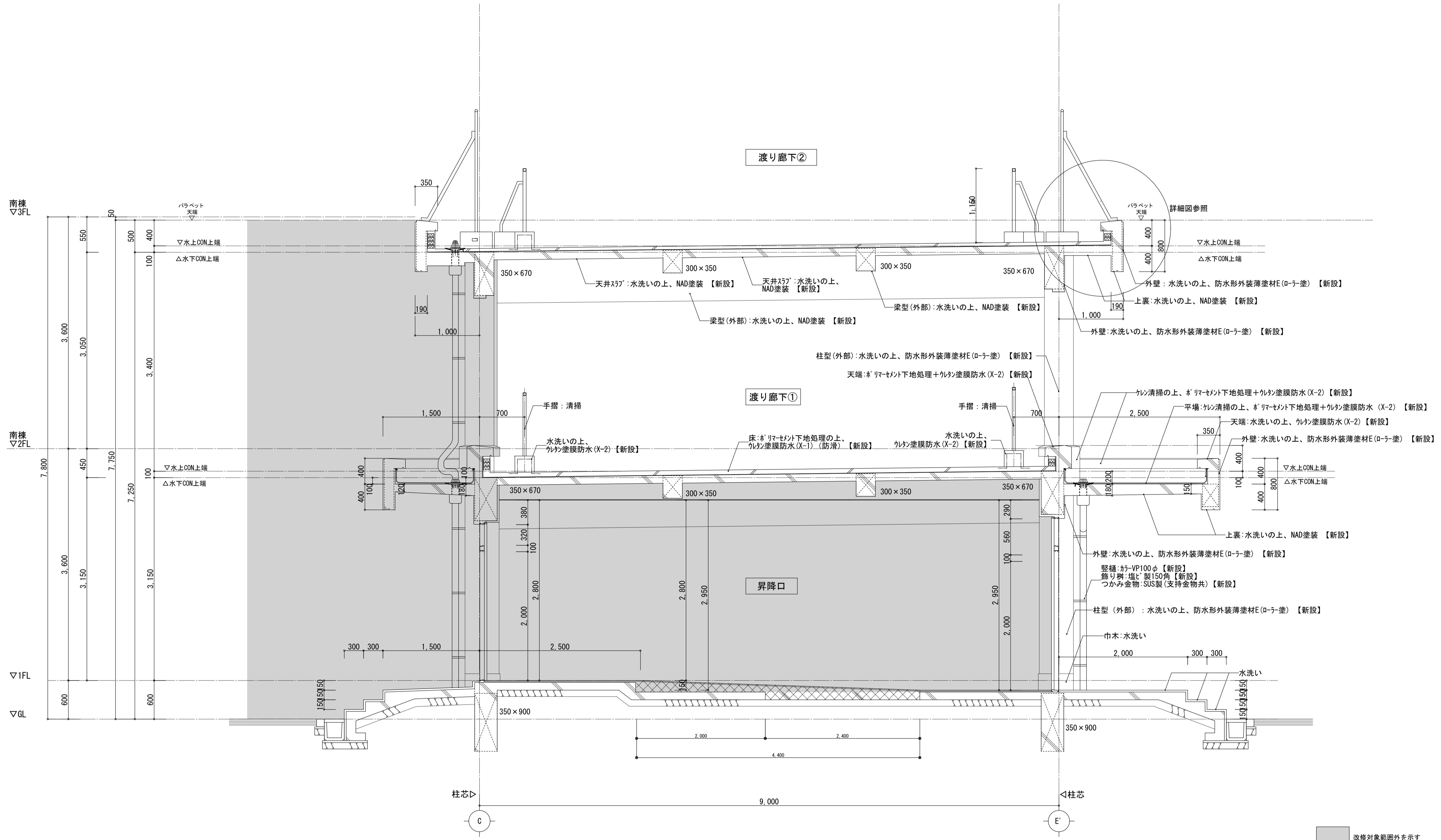
改修前



改修対象範囲外を示す

| | | | |
|-----|------|-----|--------|
| 月 日 | 整理番号 | 縮 尺 | NO. |
| . | | | A — 25 |
| . | | | |
| . | | | |
| . | | | |

改修後



| 月 | 日 |
|---|---|
| . | |
| . | |
| . | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜

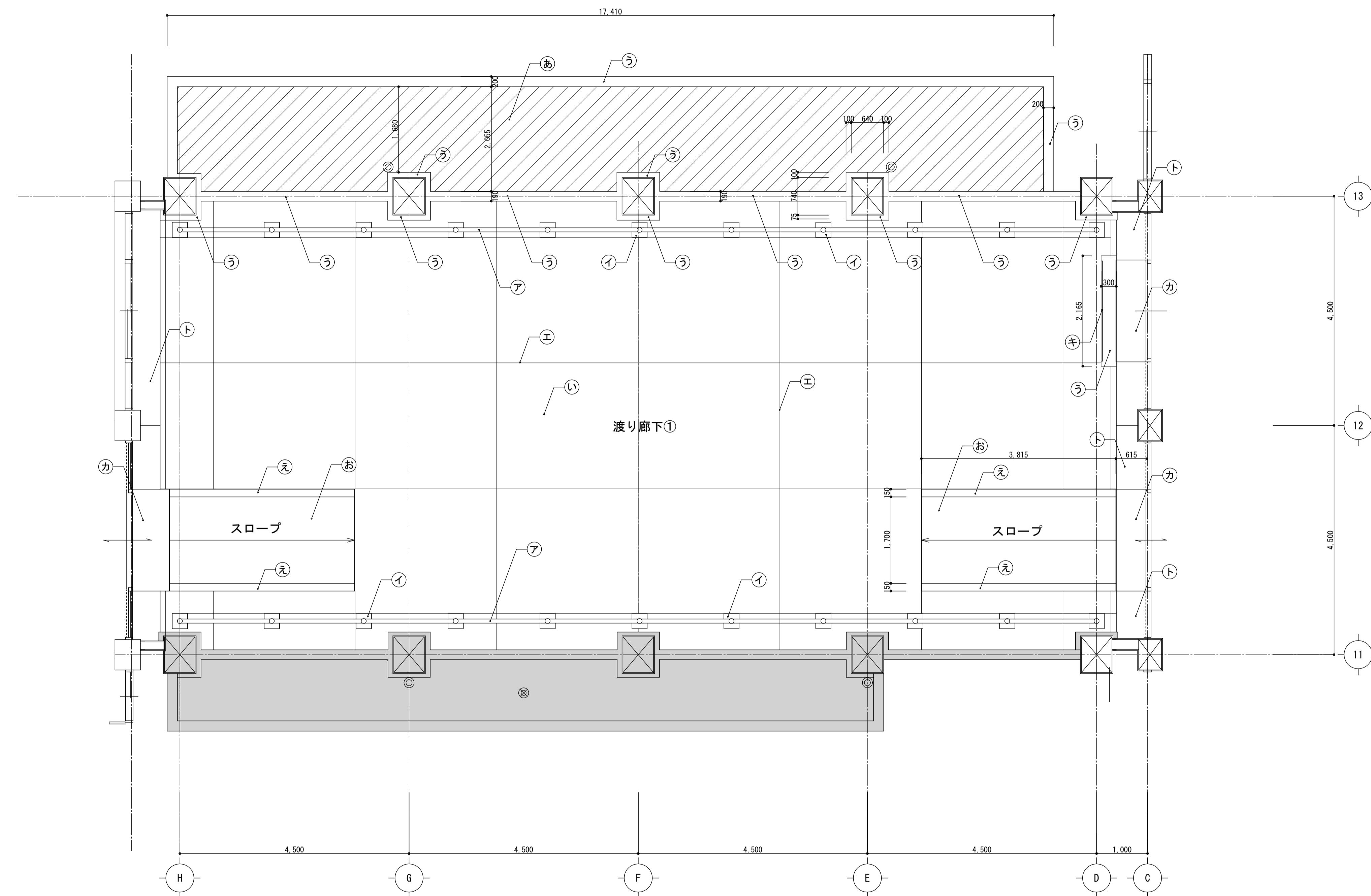
整理番号
年月日

縮尺
A1 1/30
A3 1/60

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
管理教室棟 矩計図（3）（改修後）

No. A-26

改修前



凡例

| A 展開方向=B C | <床> | | <巾木・縁縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | 共通：既設防水層撤去範囲を示す | ◎ 鋼鉄製縦引きドレ100φ【撤去】 | 改修対象範囲外を示す | | | |
|------------------|-----------------------|---|----------------|-------------------------|---------------|--------------|-----------------------|------------|-----------------|--------------------|---------------|---------------------------|--|--|
| | (a) 露出アクリル防水(C-2)【撤去】 | (b) アクリル防水(A-1)の上 ハイドロコングレート70,セメント金鏡t30 | (c) コンクリート金鏡VP | (d) コンクリート打放しの上(アクリル吹付) | (e) コンクリート打放し | (f) コンクリート基礎 | (g) 縞鋼板t6.0 SOP塗【仮撤去】 | (h) 7mm製手摺 | (i) 段鼻：役物タイル | (j) 防球ネット【仮撤去】 | (k) 防球ネット取付金具 | (l) EXP.J:シーリング【撤去】(MS-2) | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | 月 日 | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | |

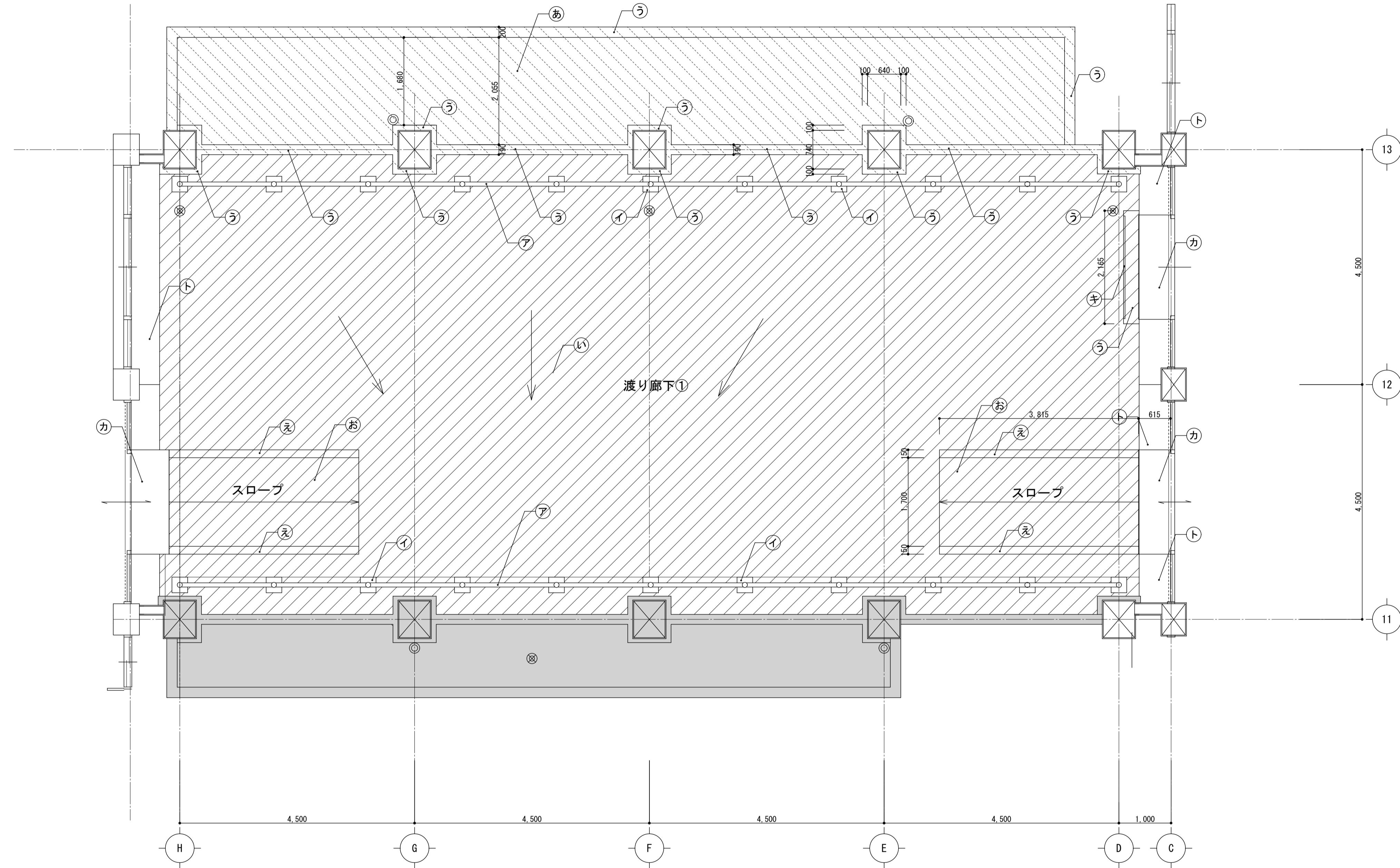
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜
整理番号
縮 尺 A1 1/50
年 月 日
A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
2階 昇降口 平面詳細図(改修前)

No. A-27

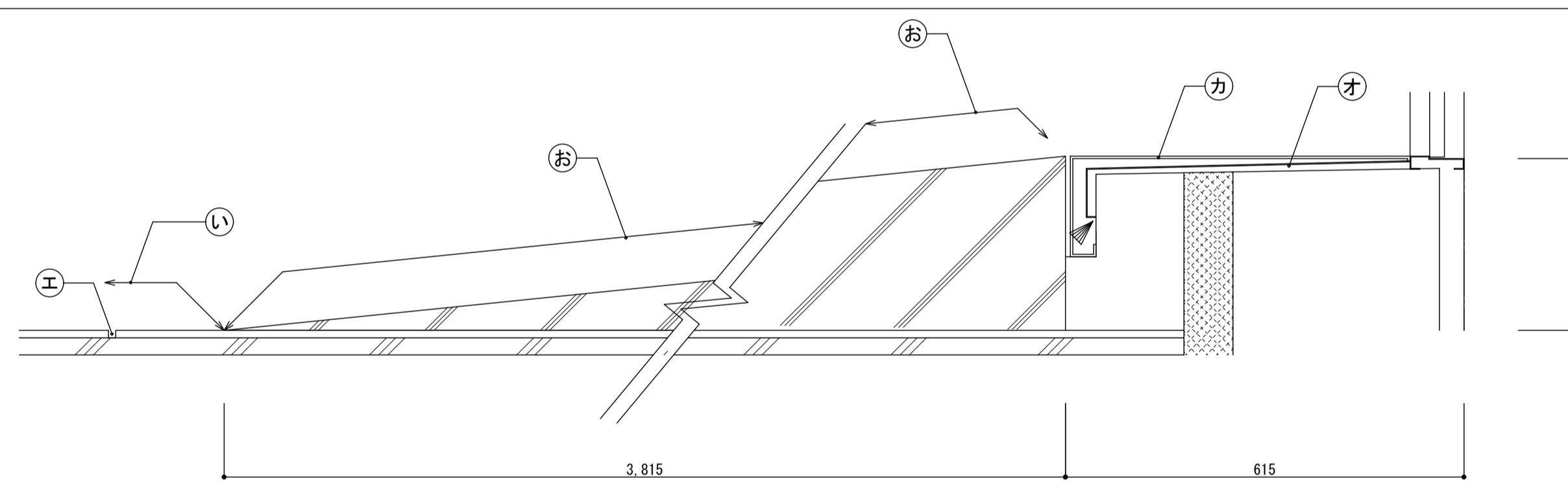
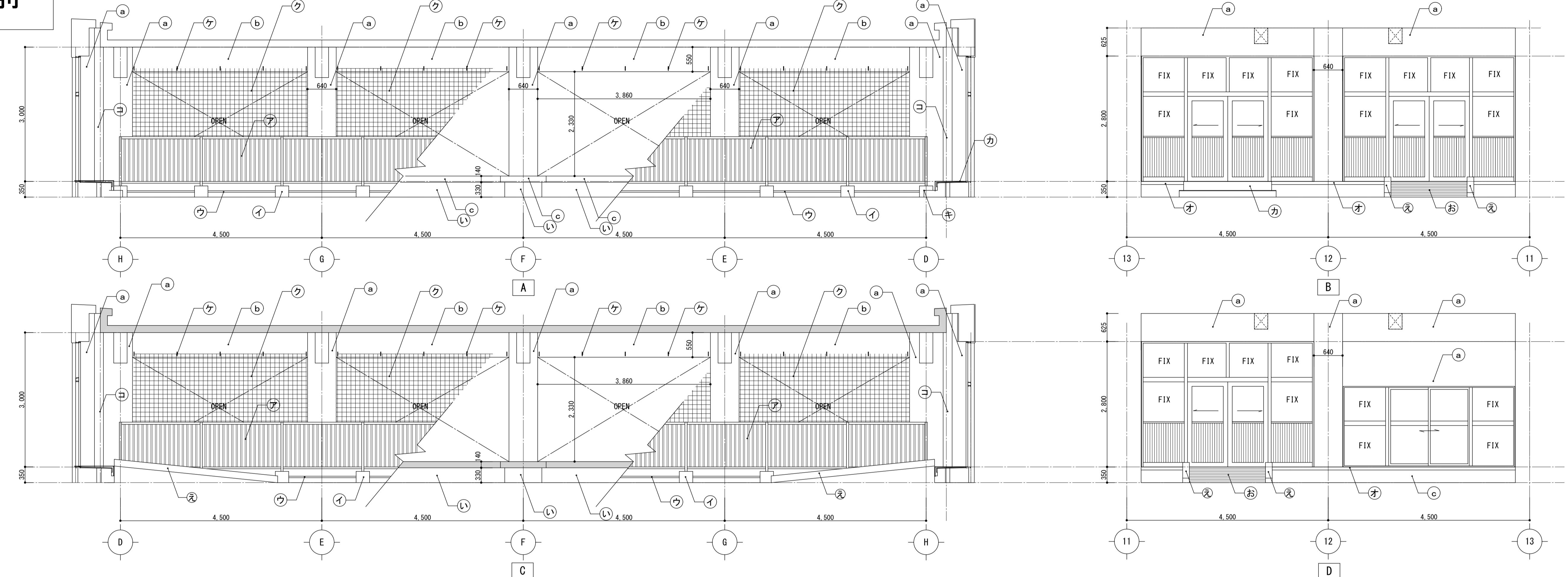
改修後



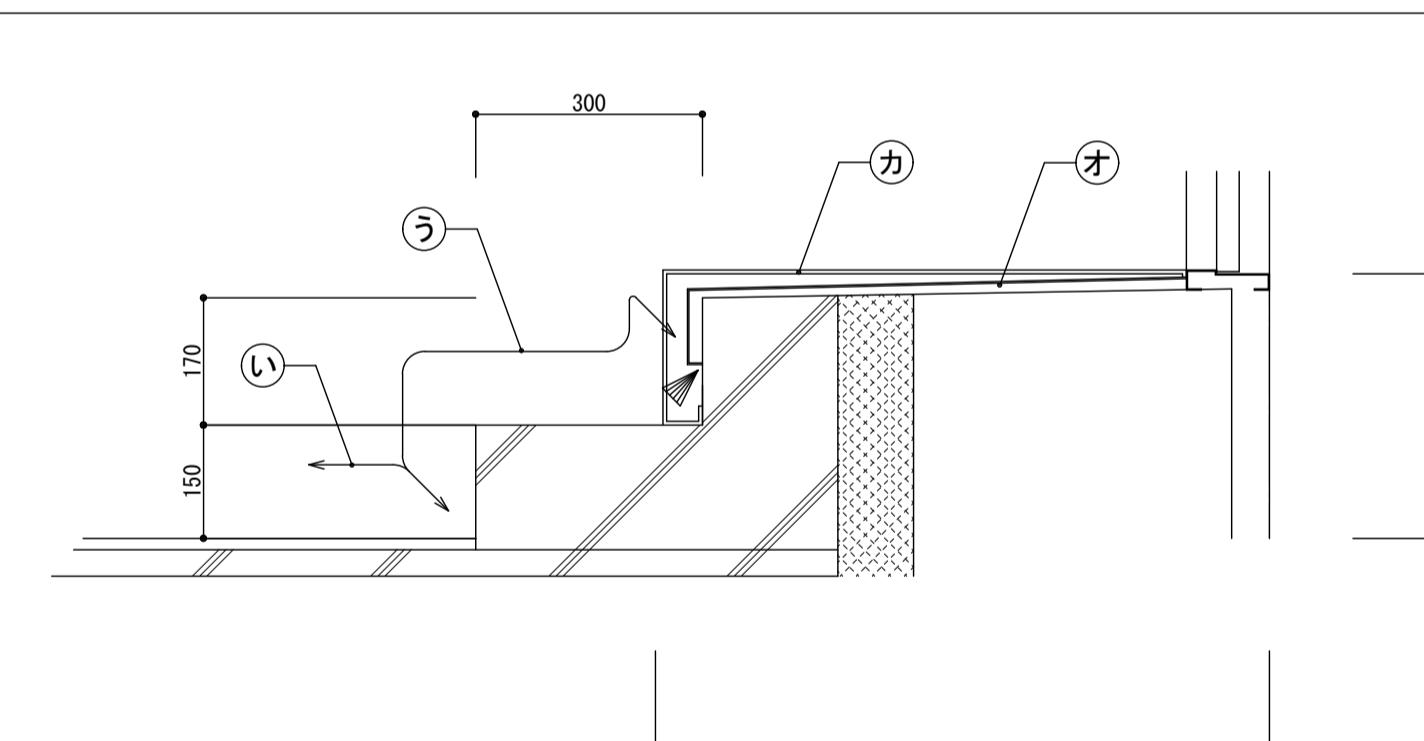
凡 例

| 展開方向 | | <床> | | <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | 共通：ウレタン塗膜防水(X-2)新設範囲を示す | |
|------|--|-----|---|---------|--|-----------|--------------------------------------|-------|-----------------------------|------------------------|-----------------------|-----|-----|-----|------------|-------------------------|--|
| | | あ | ケレン清掃の上、ポリマーセメント下地処理 +ウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 | (A) | | a | 水洗いの上、防水形外装薄塗材E (ローラー塗)【新設】 | (ア) | 既設のまま | 力 | 縞鋼板：DP塗替(両面共) 【復旧】 | (サ) | | (タ) | | | |
| | | い | ポリマーセメント下地処理の上、歩行用 ウレタン塗膜防水(X-1)厚塗(防滑)【新設】 | | | b | 水洗いの上、NAD塗装【新設】 | (イ) | 水洗いの上、 ウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 | 清掃 | (シ) | | (チ) | | | | |
| | | う | 水洗いの上、 ウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 | | | c | ポリマーセメント下地処理の上、 ウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 | (ウ) | 清掃 | 防球ネット【復旧】 | (ス) | | (ツ) | | | | |
| | | え | ポリマーセメント下地処理 +ウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 | | | | | (エ) | | 清掃 | (セ) | | (テ) | | | | |
| | | お | モルタル平滑処理の上、 ウレタン塗膜防水(X-2)(防滑)【新設】 | | | | | (オ) | | EXP.ジーリング：MS-2 W10【新設】 | (ヨ) | | (ト) | | 脱気筒3箇所【新設】 | (⊗) | |

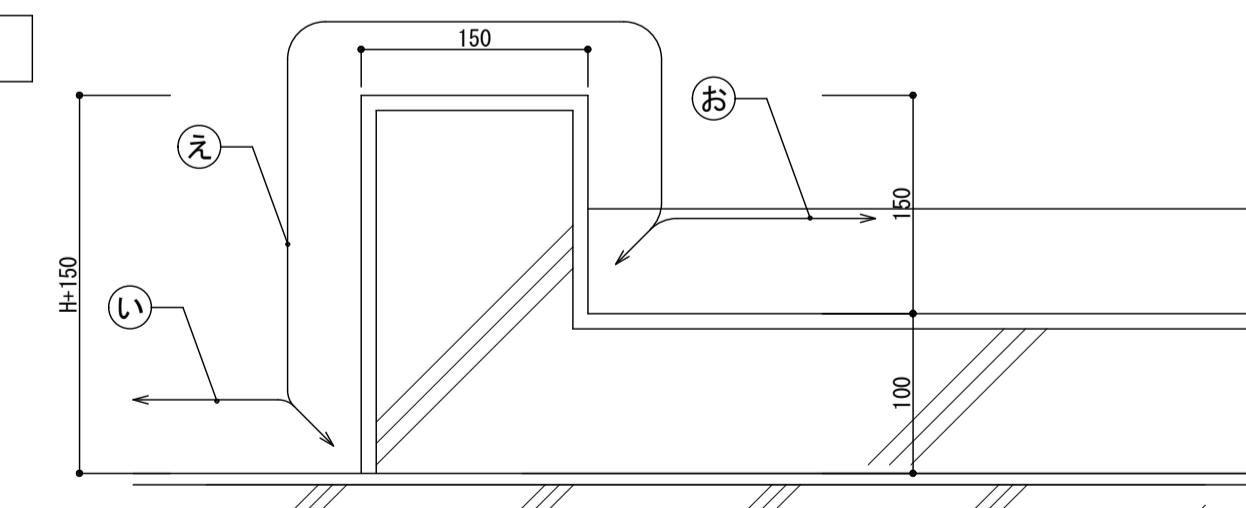
改修前



スロープ 断面詳細図 S=1/10



階段 断面詳細図 S=1/10

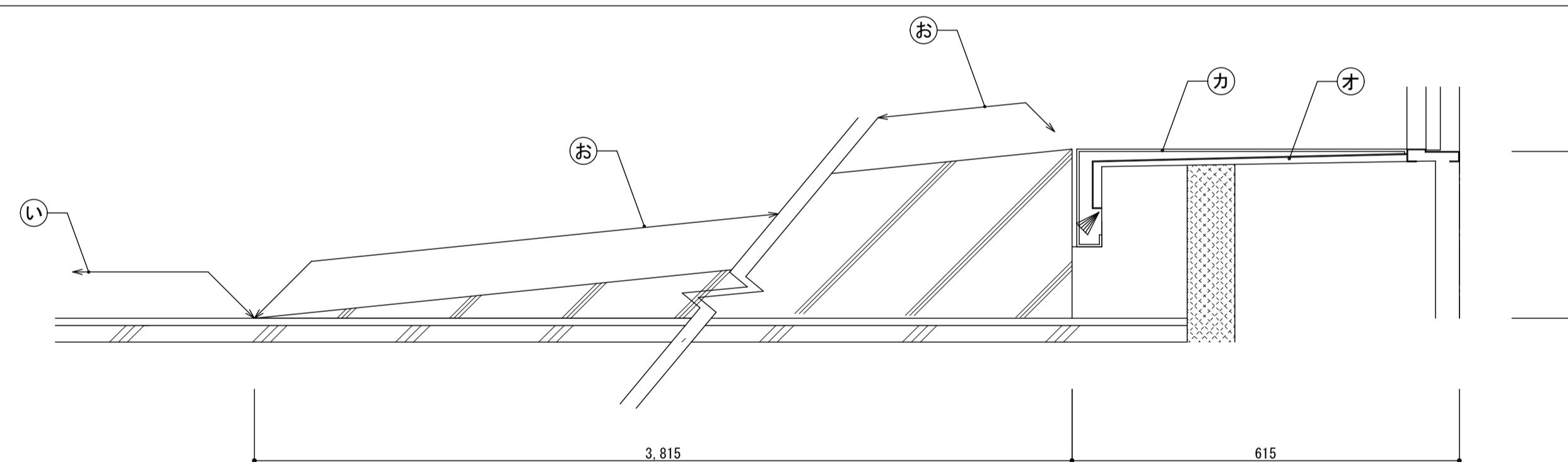
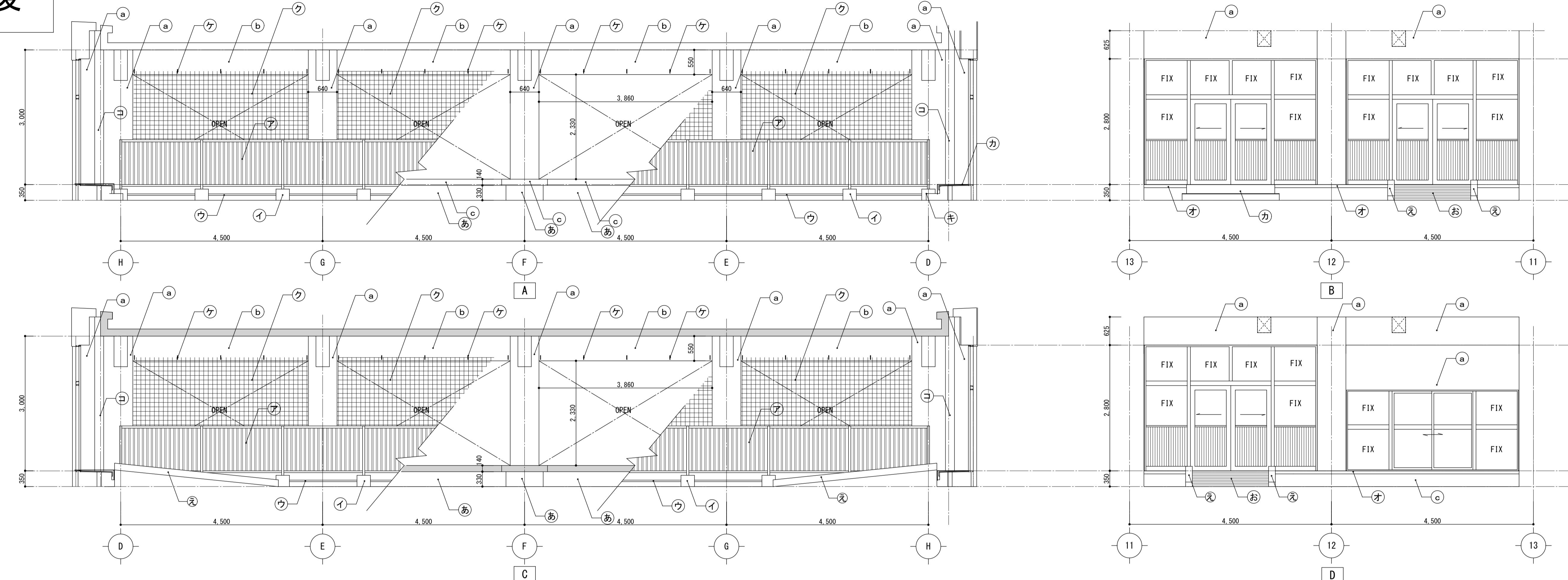


スロープ立上り 断面詳細図 S=1/5

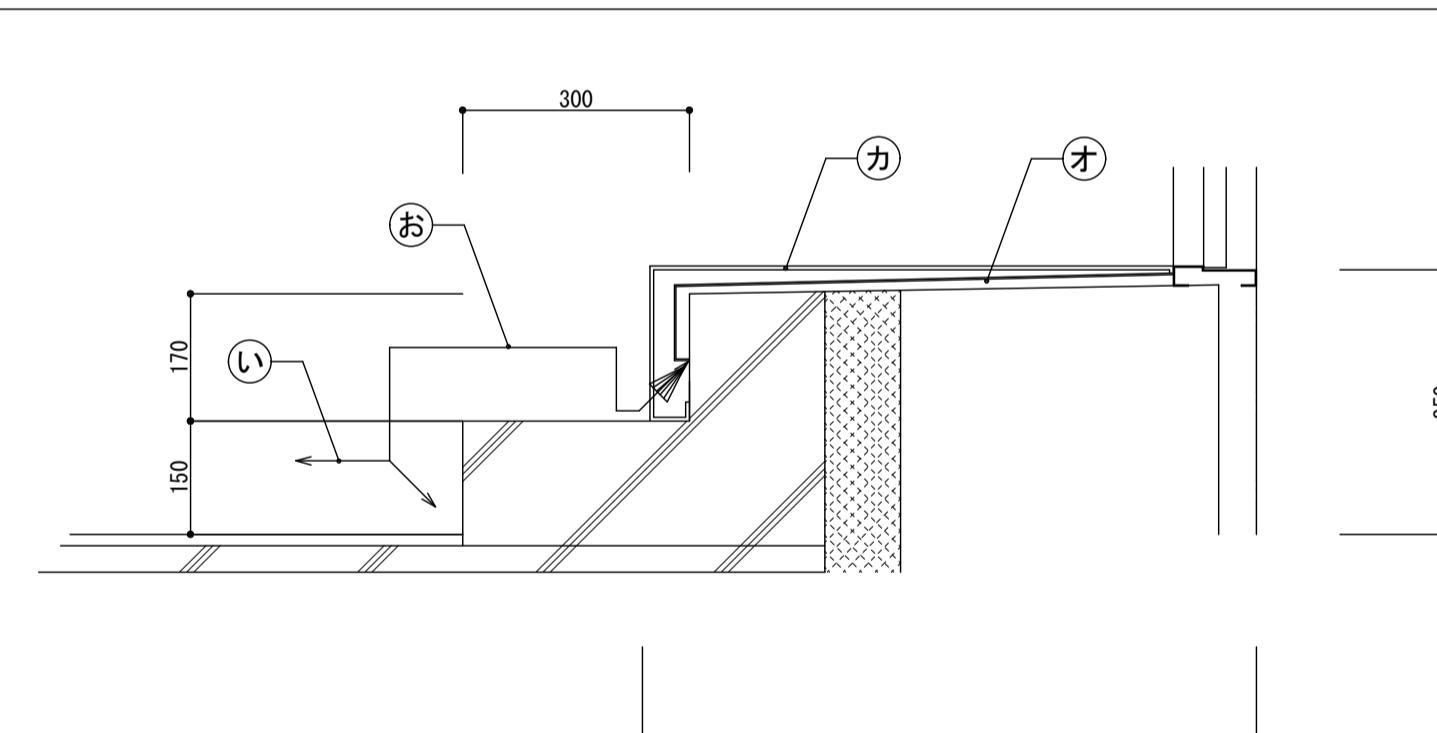
凡例

| <床> | | <巾木・縫縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | EXP. J:シーリング【撤去】(MS-2) | |
|-----|--|---------|---------------------|---|---------------|--|--------------------------------|-------------------------|----------|
| (あ) | 露出アクリル防水(C-2)【撤去】 | (a) | コンクリート打放しの上(アクリル吹付) | (ア) | アルミ手摺 | (カ) | 鏡鋼板t6.0 SOP塗【仮撤去】 | (サ) | |
| (い) | アクリル防水(A-1)の上 ハーライトコンクリート70,モルタル金銀t30 | (b) | コンクリート打放し | (イ) | コンクリート基礎 | (キ) | 段鼻:役物タイル | (シ) | |
| (う) | コンクリート金銀仕上げ | (c) | コンクリート金銀仕上げ | (ウ) | SUSφ14 34φ | (ク) | 防球ネット【仮撤去】 | (ス) | |
| (え) | コンクリート金銀VP | | | (エ) | 押えもみ目地 | (ク) | 防球ネット取付金具 | (セ) | |
| (お) | コンクリート刷毛引き仕上 | | | (オ) | SUS製EXP. Jカバー | (コ) | EXP. J | (ソ) | |
| 月・日 | | 三重支店 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 | | 設計 第311436号 錦克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | | 整理番号 縮 尺 | |
| . | . | . | . | 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | 年 月 日 | A1 1/50・10・5 A3 1/100・20・10 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | No. A-29 |
| . | . | . | | | | | | 2階 昇降口 展開図・詳細図(改修前) | |

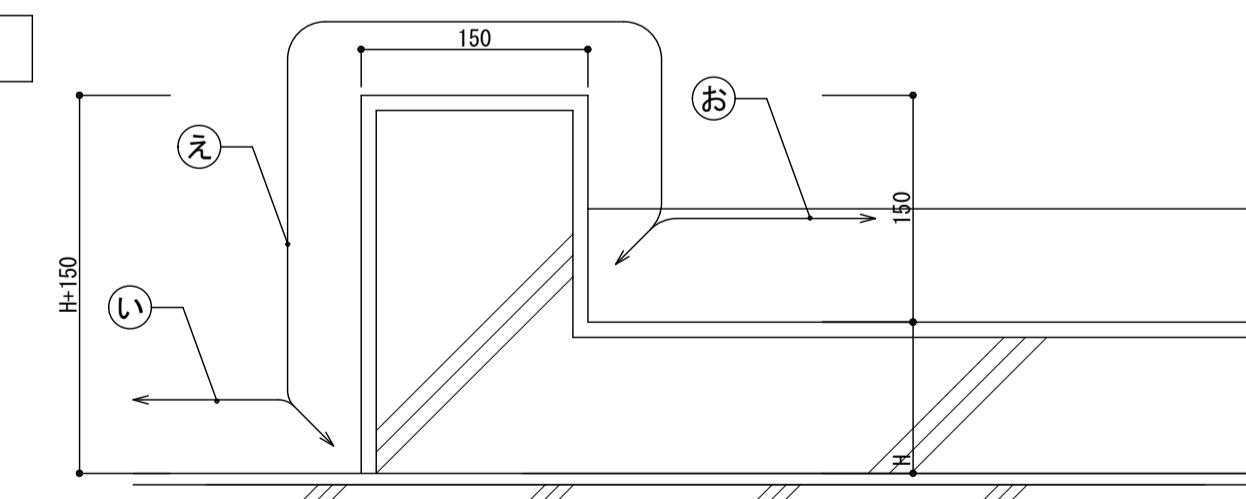
改修後



スロープ 断面詳細図 S=1/10



階段 断面詳細図 S=1/10

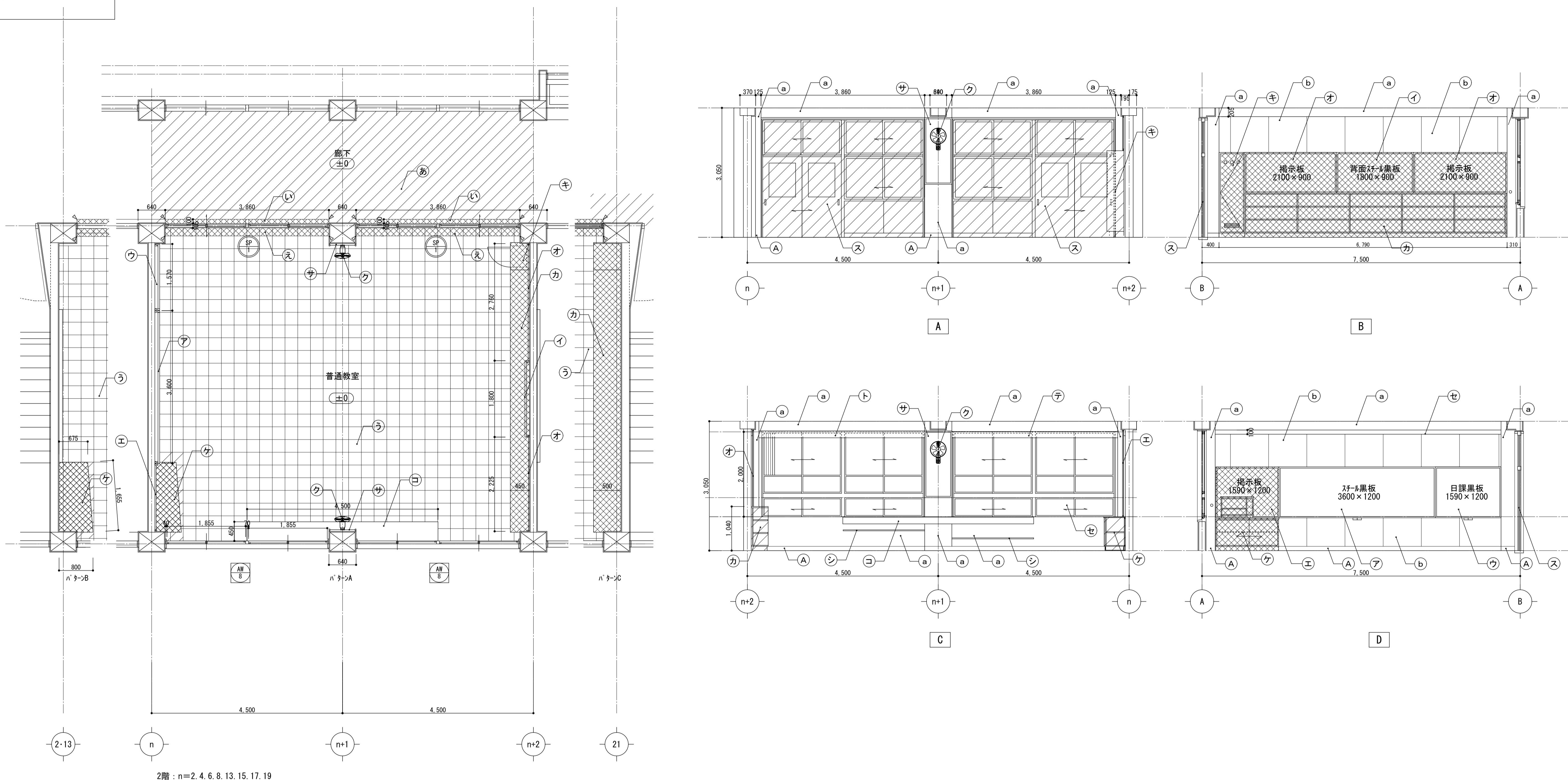


スロープ立上り 断面詳細図 S=1/5

凡 例

| <床> | | | | <巾木・縫縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | EXP. jシーリング: MS-2 W10【新設】 |
|--|-----|--|--------|-----------------|-----|--|------|----------------------------------|-------------------------|---------------------|-----|--|-----|--------|--|---------------------------|
| (a) ケレン清掃の上、ボリマーセメント下地処理 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | | (a) 水洗いの上、防水形外装薄塗材E (D-2塗)【新設】 | (a) 清掃 | (a) DP塗替の上、【復旧】 | (a) | (a) | (a) | (a) 下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | (a) 清掃 | (a) | (a) | | | | | |
| (b) ボリマーセメント下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-1)厚塗(防滑)【新設】 | | (b) 水洗いの上、NAD塗装【新設】 | (b) | (b) 防球ネット【復旧】 | (b) | (b) | (b) | (b) カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | (b) 清掃 | (b) | (b) | | | | | |
| (c) ボリマーセメント下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | | (c) ボリマーセメント下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | (c) | (c) EXP. J | (c) | (c) | (c) | (c) | (c) | (c) | (c) | | | | | |
| (d) ボリマーセメント下地処理 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (e) カラコン塗膜防水の上、 カラコン塗膜防水(X-2)(防滑)【新設】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | | | | NO. | A - 30 | | |
| | | | | | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | | 年 月 日 | A1 1/50・10・5 | 2階 昇降口 展開図・詳細図(改修後) | | | | | | |
| | | | | | | | | | A3 1/100・20・10 | | | | | | | |

改修前



凡例

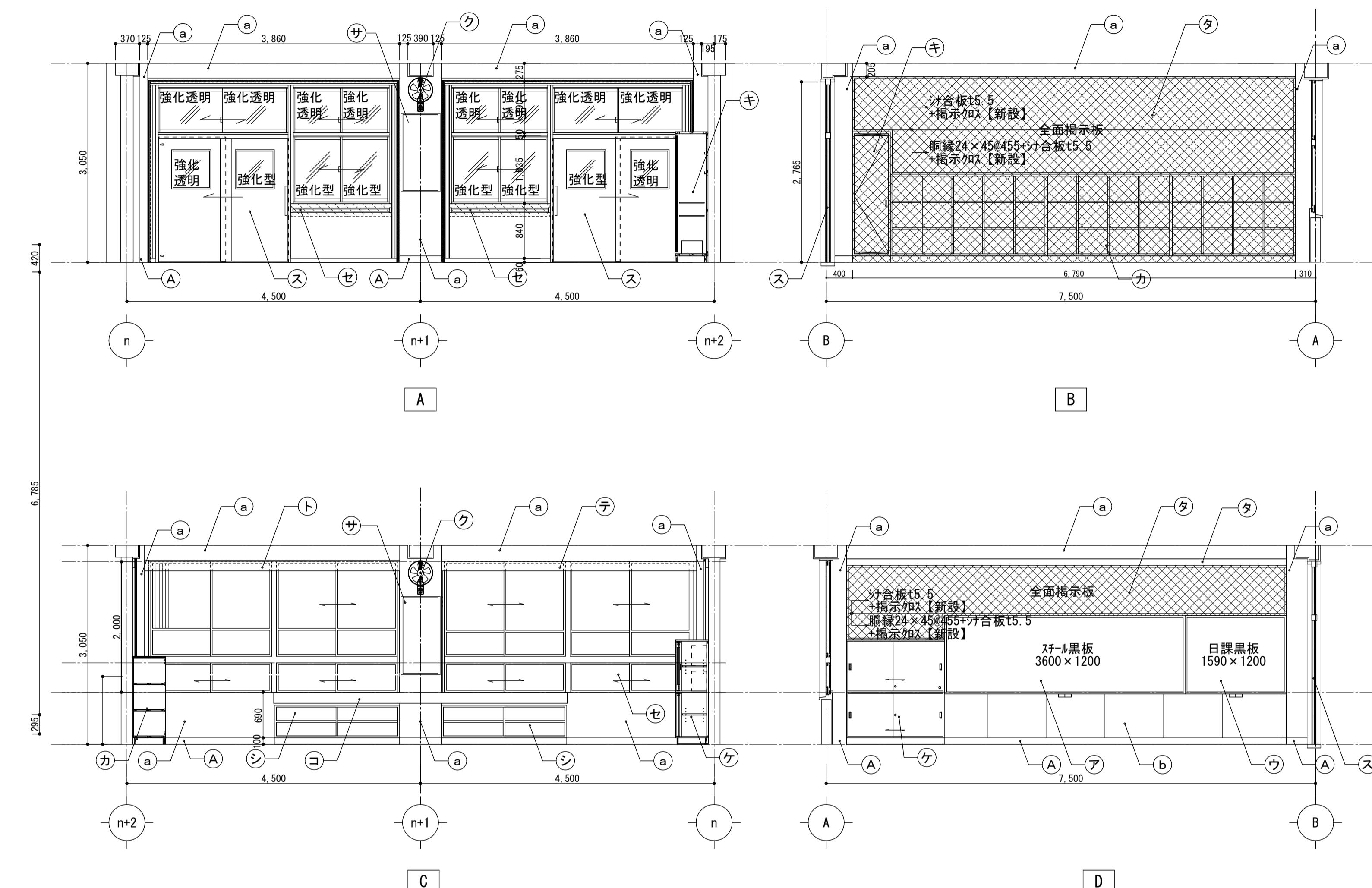
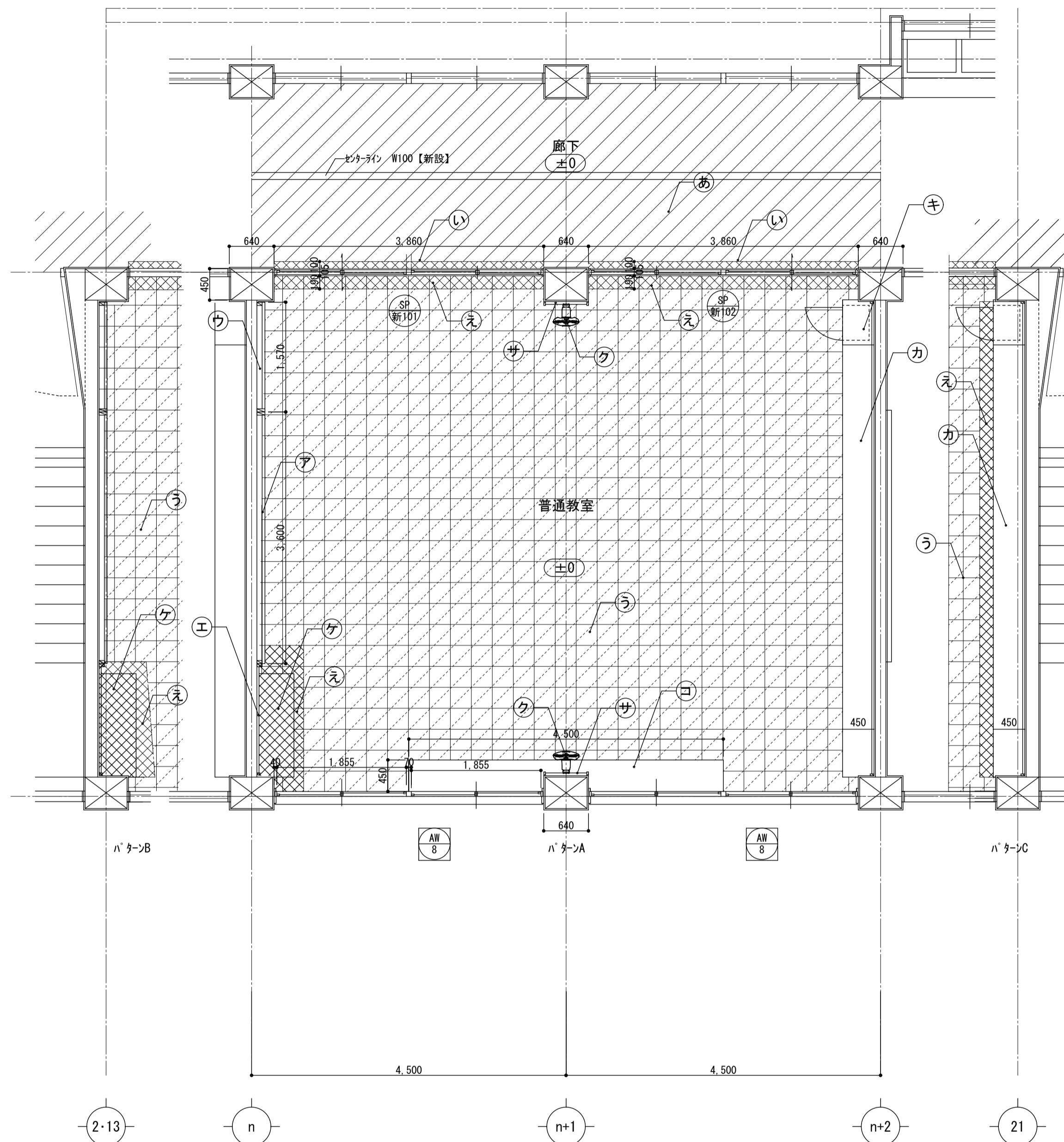
| A D = 展開方向 C | <床> | | | | <巾木・縁縁> | | | | <壁・柱型・梁型> | | | | <その他> | | | | 共通: 仕上げのみ撤去範囲を示す | 共通: 地下室のみ撤去範囲を示す | V カット入れを示す |
|--------------------|------------------------|-------------|---------------------|-------------------------------|---------------------|-----------------------|------------|-----|-----------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|------------------|------------------|------------|
| | (a) ヒニカル床タイルt2.0【撤去】 | (A) 木巾木SOP塗 | (a) モルタル黒板3600×1200 | (力) 生徒用ロッカー【撤去】 | (サ) 揭示板1575×640【撤去】 | (タ) | (シ) | (ス) | (ウ) | (シ) | (ス) | (ウ) | (シ) | (ス) | (ウ) | (シ) | | | |
| | (b) ヒニカル床タイルt2.0【撤去】 | | (b) ラワン合板t 5.5SOP塗 | (イ) 背面5.5t黒板1800×900【撤去(下地共)】 | | (シ) 掃除用具入れ【撤去】 | (シ) 棚板【撤去】 | (シ) | | | | | | | | | | | |
| | (c) フローリングブロックt 15 | | (c) ラワン合板t 5.5SOP塗 | (ウ) 白課黒板1590×1200 | (ウ) 扇風機【撤去(設備工事)】 | (ウ) 鋼製間仕切り【撤去】(三方栓残し) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | (ウ) | | | |
| | (e) フローリングブロックt 15【撤去】 | | | (エ) 揭示板1500×1200【撤去(下地共)】 | (エ) 教師用ロッカー【撤去】 | (エ) 木製横樋 | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | (エ) | | | |
| | | | | (オ) 揭示板2100×900【撤去(下地共)】 | (オ) 人研観察台 | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | (オ) | | | |

月 日

株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 一級建築士 第311436号 錦 克則
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 二級建築士 第390253号 古里巴菜
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計 総尺 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) NO. A-31
年月日 A1 1/50
A3 1/100 2階普通教室 平面詳細図・展開図(改修前)

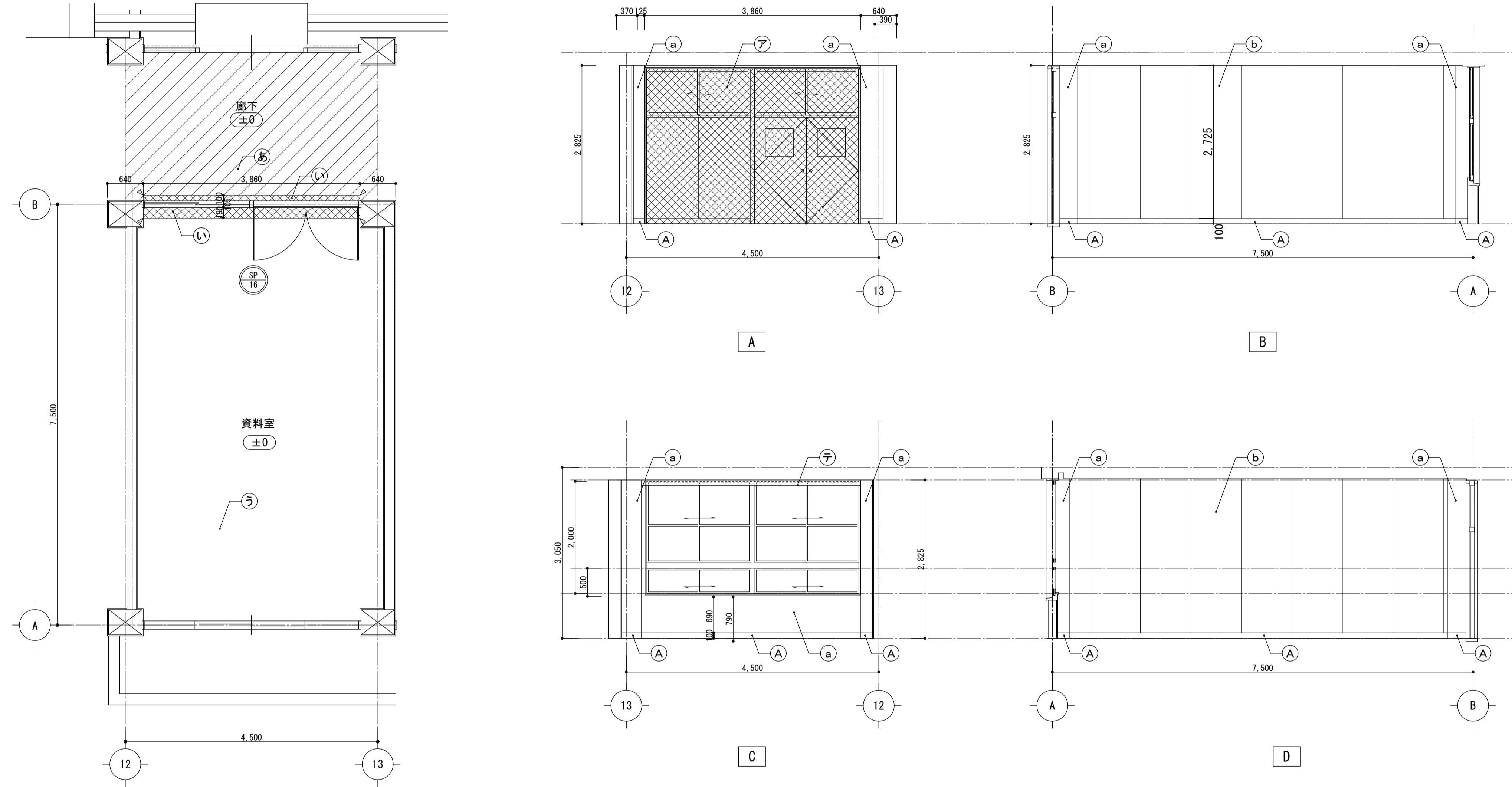
改修後



凡例

| A D = 展開方向 = B C | <床> | | <巾木・縫縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | 共通: 仕上げのみ新設範囲を示す | 共通: 仕上げのみ新設範囲を示す | 共通: 地下共新設を示す | 建具内地下補強範囲を示す |
|-----------------------------|--------------------------------------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|---------------------------|---|---|------------------|--------------|--------------|
| | (a) ホリマセメント下地処理の上、 ビニル床シート2.0【新設】 | (A) SOP塗替 | (a) EP-G塗替 | (b) SOP塗替 | (i) - | (j) 生徒用ロッカー【新設】 | (k) 掲示板1200×600【新設】 | (l) 全面掲示板【新設】 (詳細図参照) | | | | |
| (i) シガーハウジングの上、 PU塗り【新設】 | | | | | (j) 日課黒板1590×1200 増張り(墨線入り) | (k) 扇風機【新設(設備工事)】 | (l) 鋼製間仕切り(かべ-工法) 【新設】 | (m) - | | | | |
| (e) シガーハウジングの上、 PU塗り【新設】 | | | | | (n) - | (o) 教師用ロッカー【新設】 | (p) セーティング【新設】 | (q) - | (r) カーテンボックス:SOP塗替 レバ:SUS製(カーブル)カーテン・暗幕共【新設】 | | | |
| | | | | | (o) - | (p) 清掃 | (q) - | (r) カーテンボックス:SOP塗替 レバ:SUS製(カーブル)カーテン・暗幕共【新設】 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | 月・日 | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | |

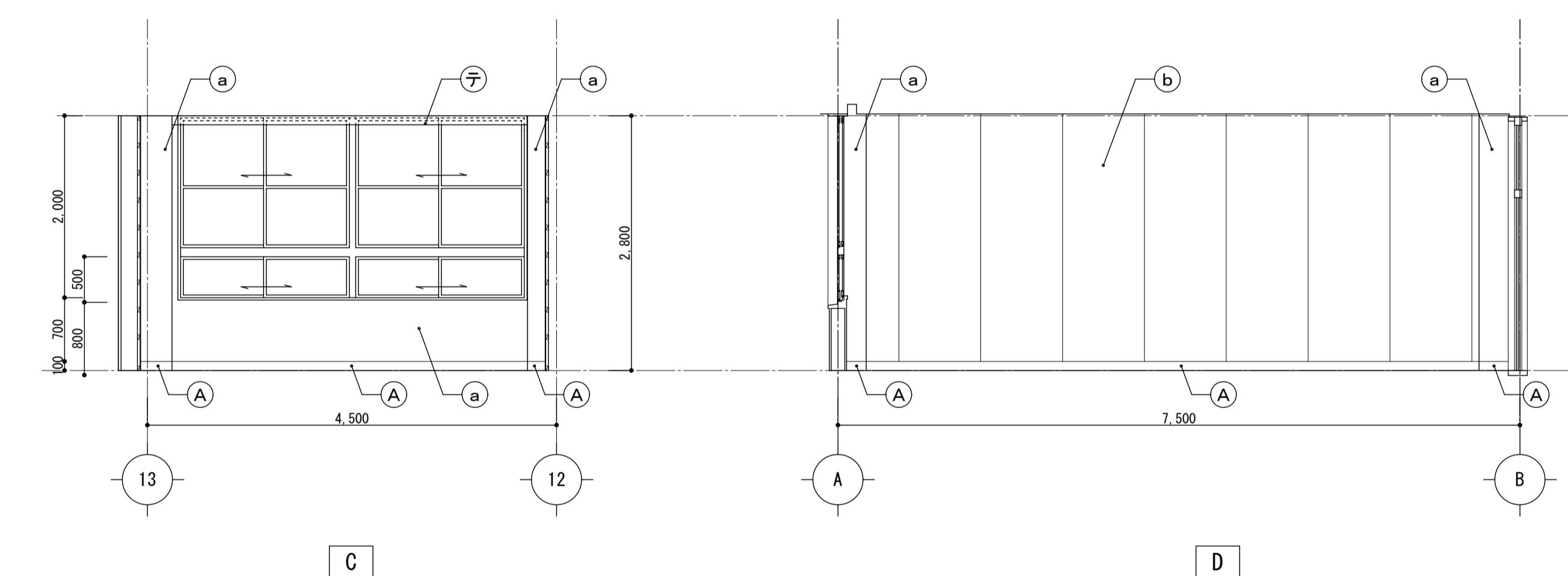
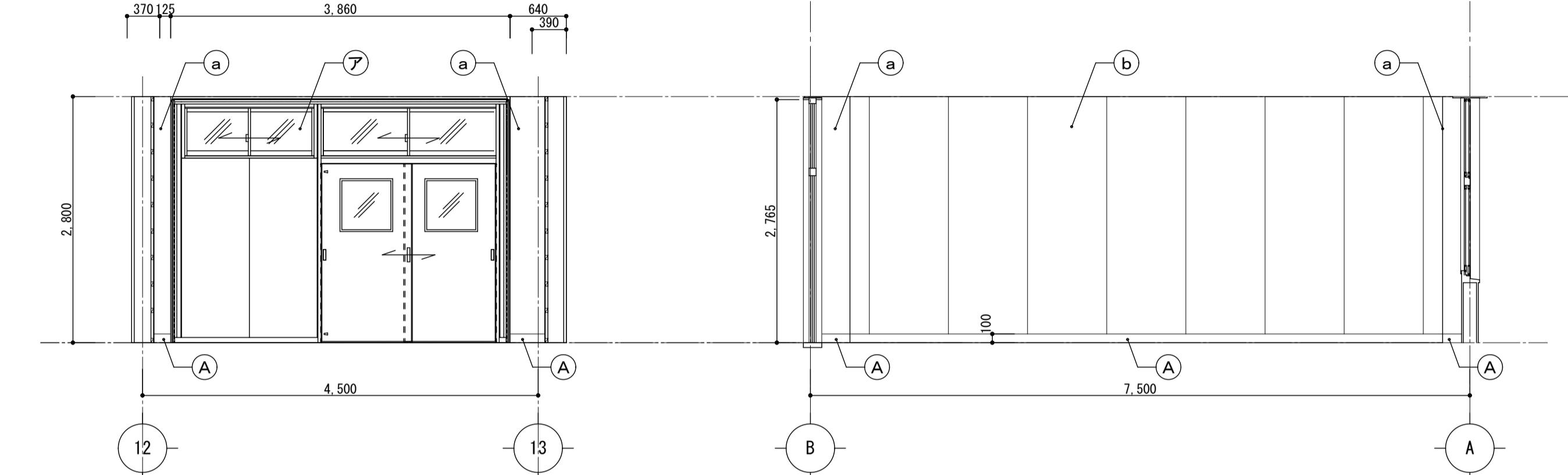
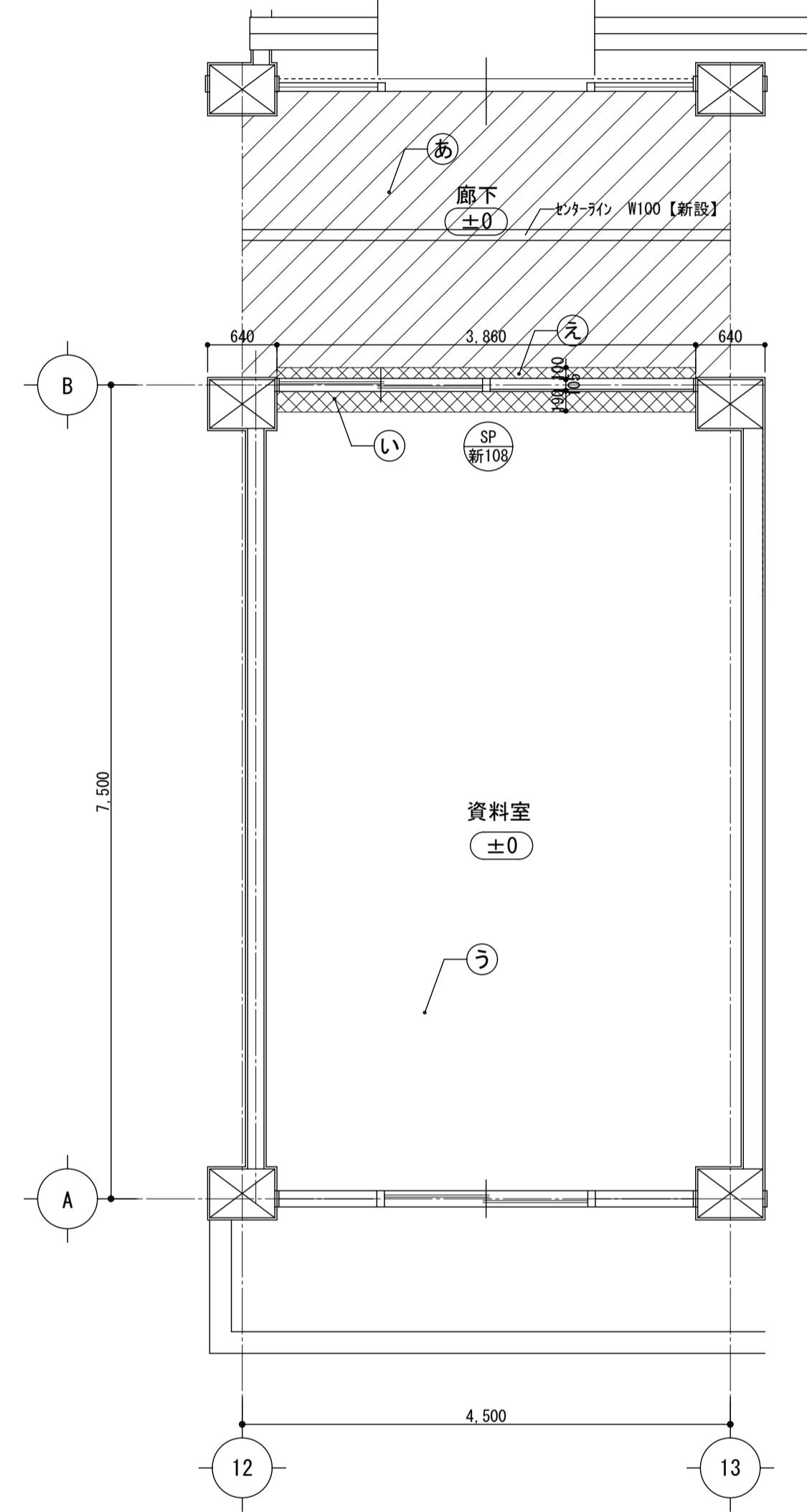
改修前



凡例

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-----|--------------------------|-----|--|-----|-----------------|-----------|---------------------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|--|-------|----------|-------------------------|-----|---------------|-----------------|--|--|
| D = 展開方向 = B | <床> | | | <巾木・縁縫> | | | <壁・柱型・梁型> | | | <その他> | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す | | |
| | (a) | ヒニ床タイル2.0【撤去】 | (A) | 木巾木SOP塗 | (a) | モルタル仕上げ | (ア) | 鋼製間仕切り【撤去】 (残残し) | (力) | (サ) | (タ) | (シ) | (チ) | (テ) | (ト) | (カ) | (シ) | (ス) | (ツ) | (カ) | 共通：下地共撤去範囲を示す | | | |
| | (b) | ヒニ床タイル2.0【撤去】 (下地も同様) | | | (b) | ラワン合板 t 5.5SOP塗 | (イ) | | (キ) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (c) | ヒニ床タイル2.0 | | | | | (ウ) | | (ク) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | (エ) | | (ケ) | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | (オ) | | (コ) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 日 | | | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | | | | | |
| . | | | | | | | | | | | | | | | | 一级建築士 第311436号 錦 克則 一级建築士 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A1 1/50 | 資料室 平面詳細図 展開図（改修前） | | | | | |
| . | | | | | | | | | | | | | | | | | | A3 1/100 | | | | | | |
| . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

改修後



凡 例

| A C D = 展開方向 = B | <床> | | <巾木・縁縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | 共通：下地新設を示す | | |
|------------------------|---|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|------------|--------------|--------------|
| | (a) ホリマセメント下地処理の上、 ビニル床シート2.0【新設】 | (A) 既設のまま | (a) 既設のまま | (b) 既設のまま | (A) 既設のまま | (a) 既設のまま | (b) 既設のまま | (c) 既設のまま | (d) 既設のまま | (e) 既設のまま | (f) 既設のまま | (g) 既設のまま | (h) 既設のまま | (i) 既設のまま | (j) 既設のまま | (k) 既設のまま | | | (l) 既設のまま | (m) 既設のまま |
| | 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

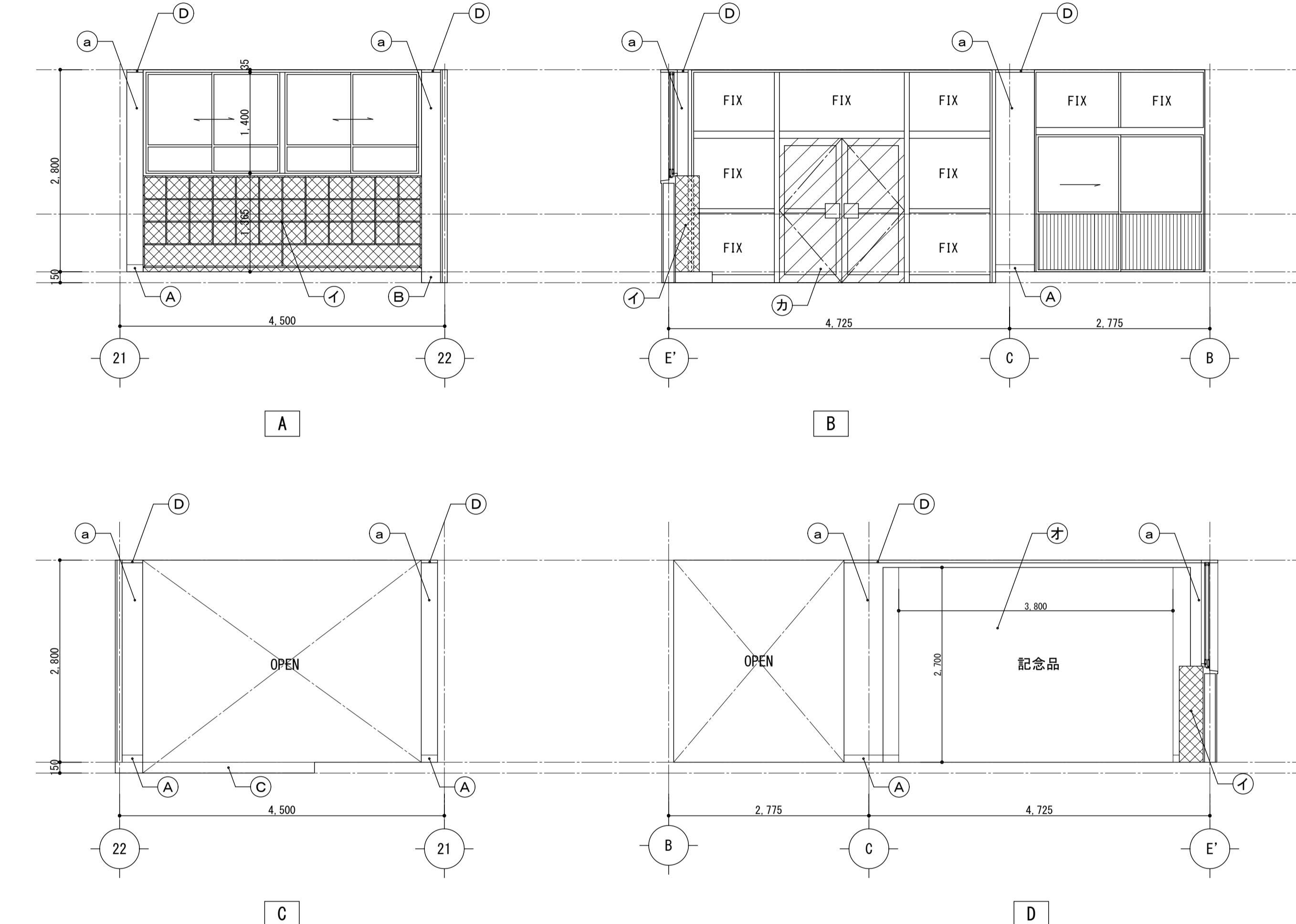
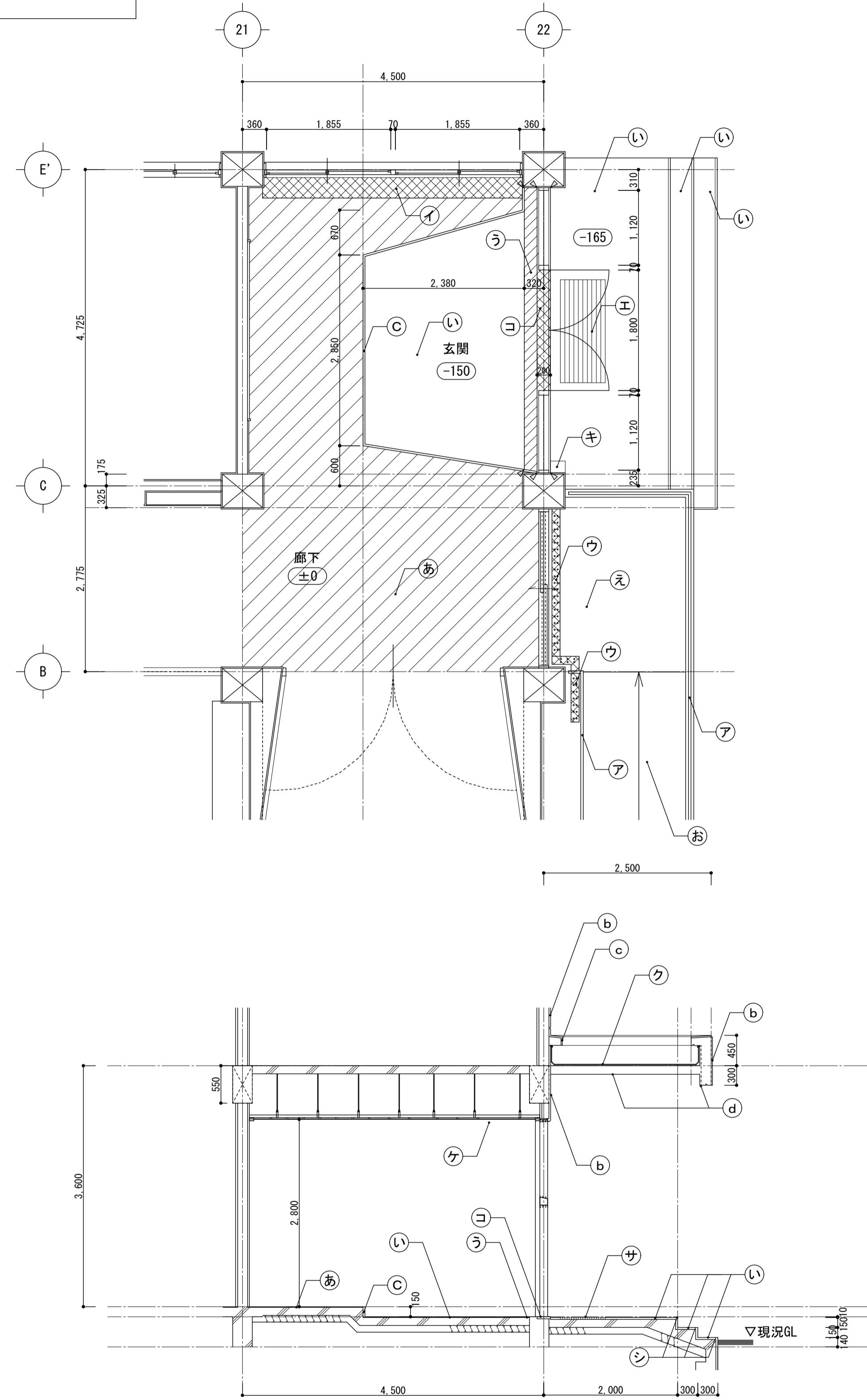
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜
整理番号
縮 尺 A1 1/50
年 月 日
A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
資料室 平面詳細図 展開図（改修後）

No. A-34

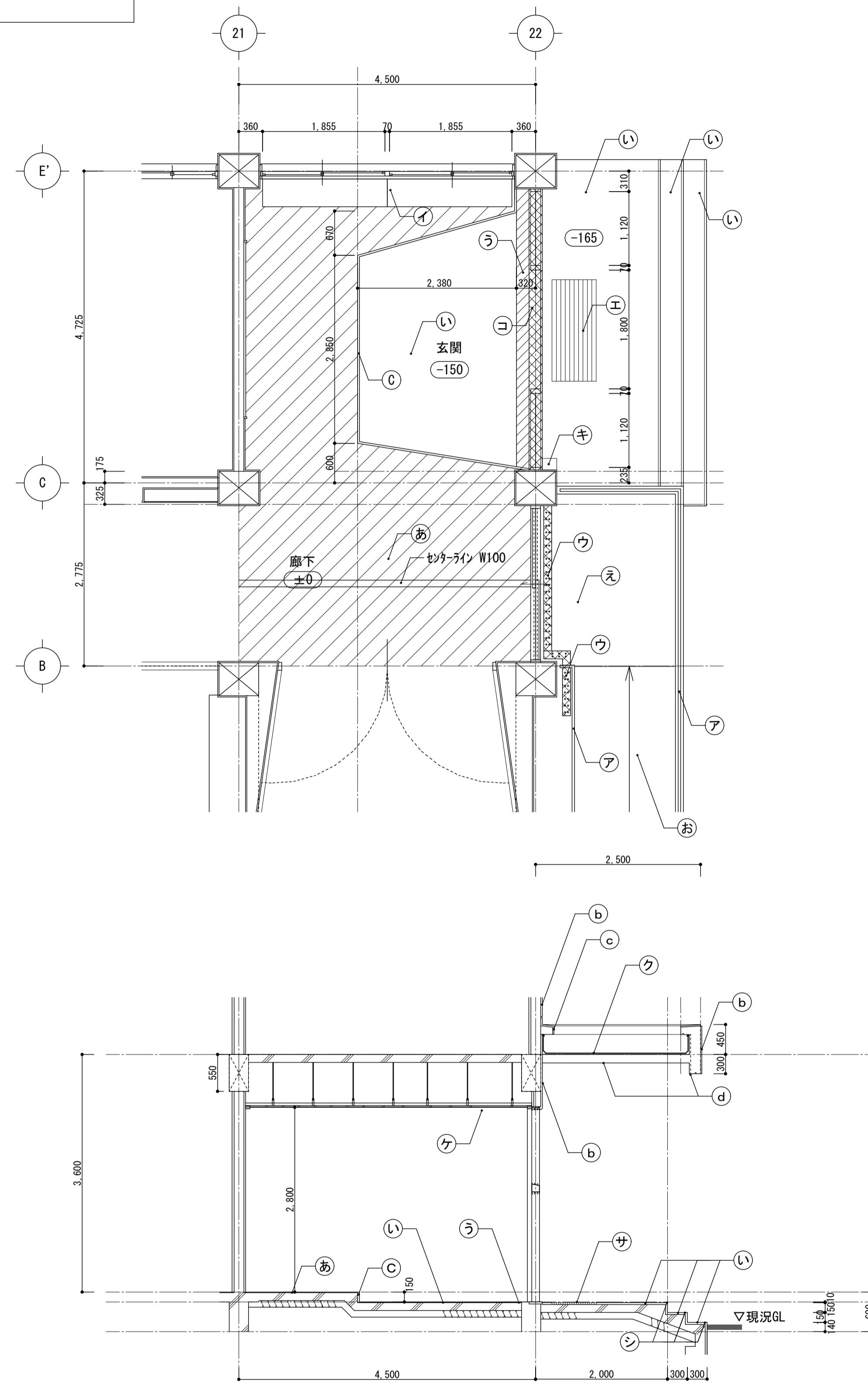
改修前



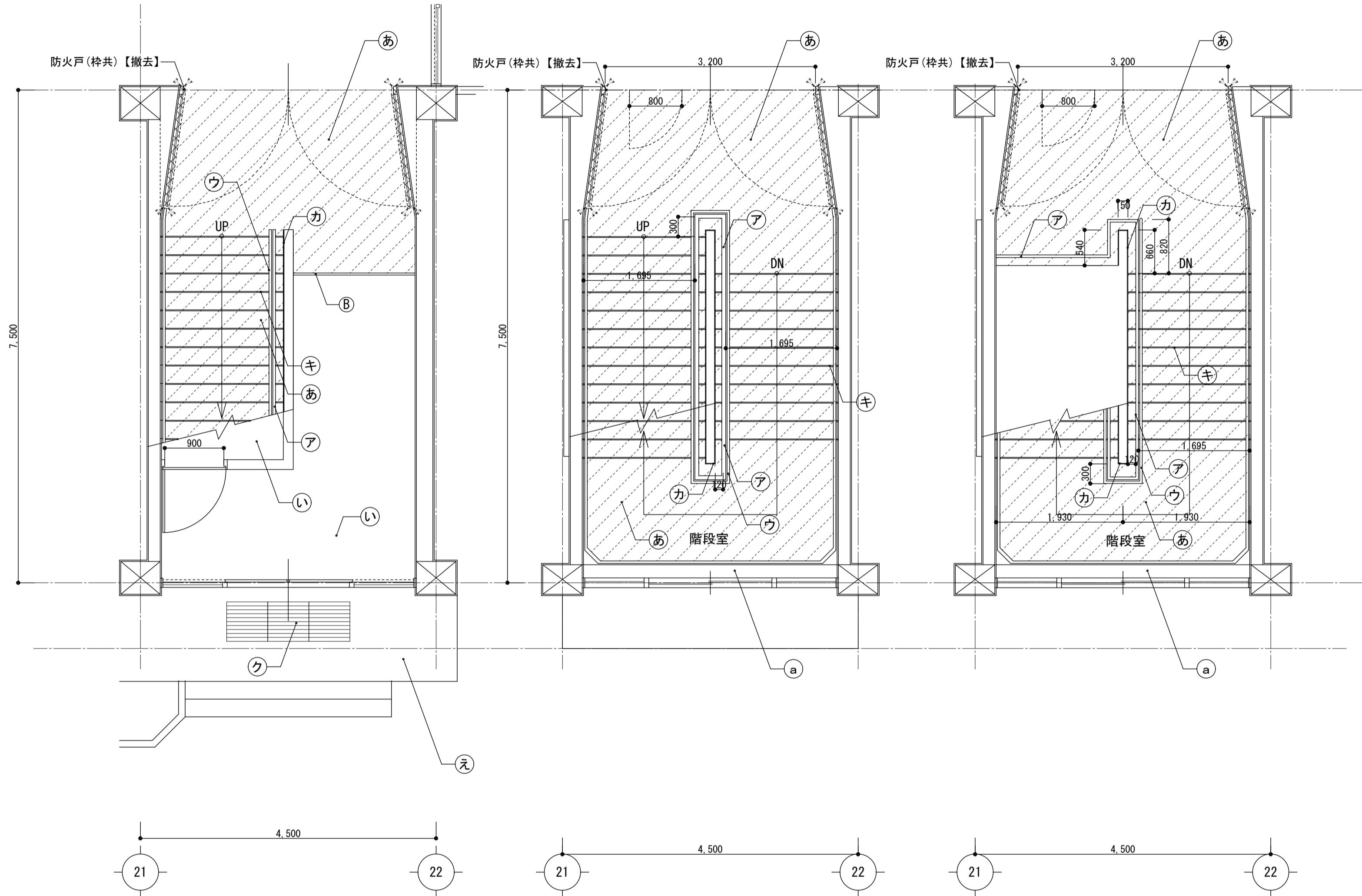
凡

The diagram consists of two parts. On the left, a circle is centered with four points labeled A (top), B (right), C (bottom), and D (left). The text "展開方向" (Expansion Direction) is placed between points D and B. On the right, there is a complex, multi-lobed waveform or signal pattern.

改修後



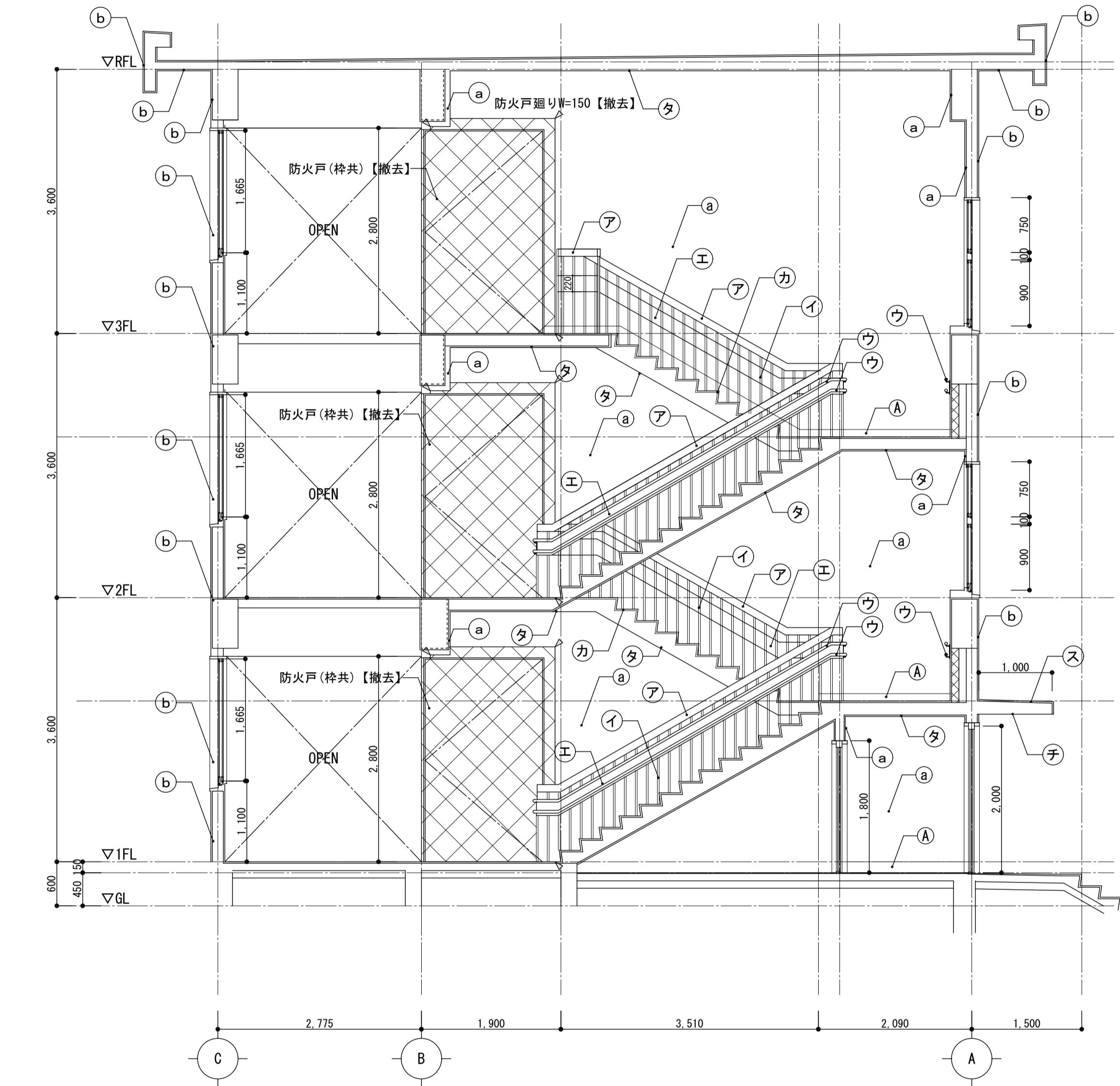
改修前



1階 東側階段室 平面詳細図 S=1/50

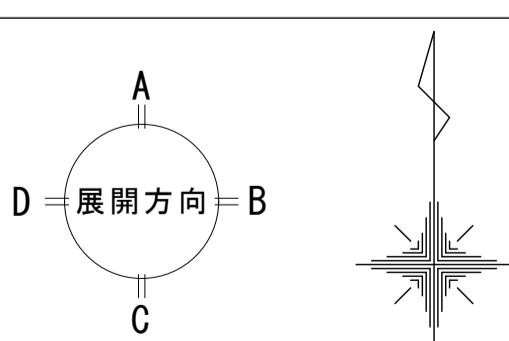
2階 東側階段室 平面詳細図 S=1/50

3階 東側階段室 平面詳細図 S=1/50



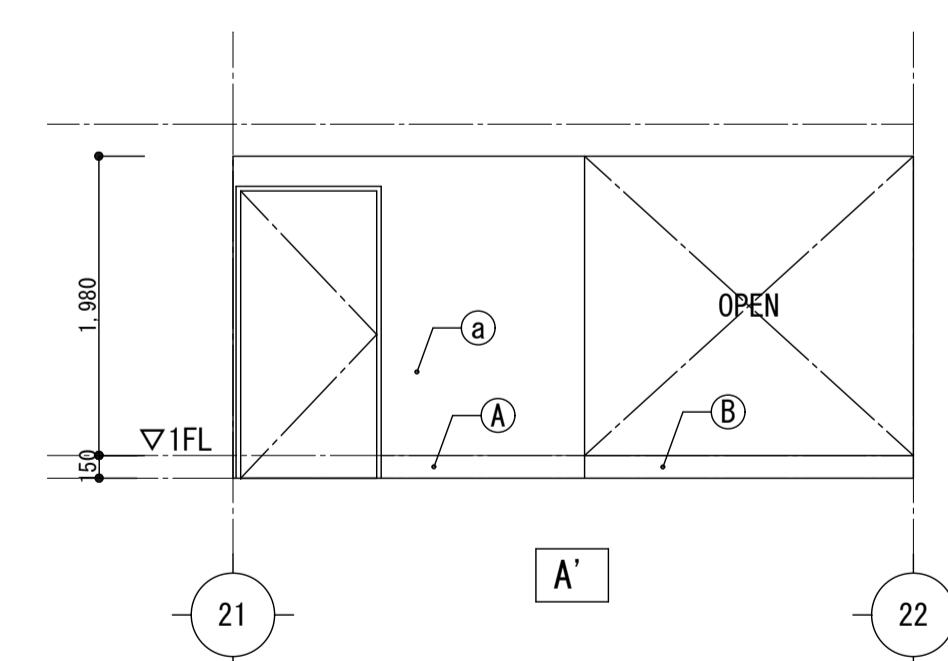
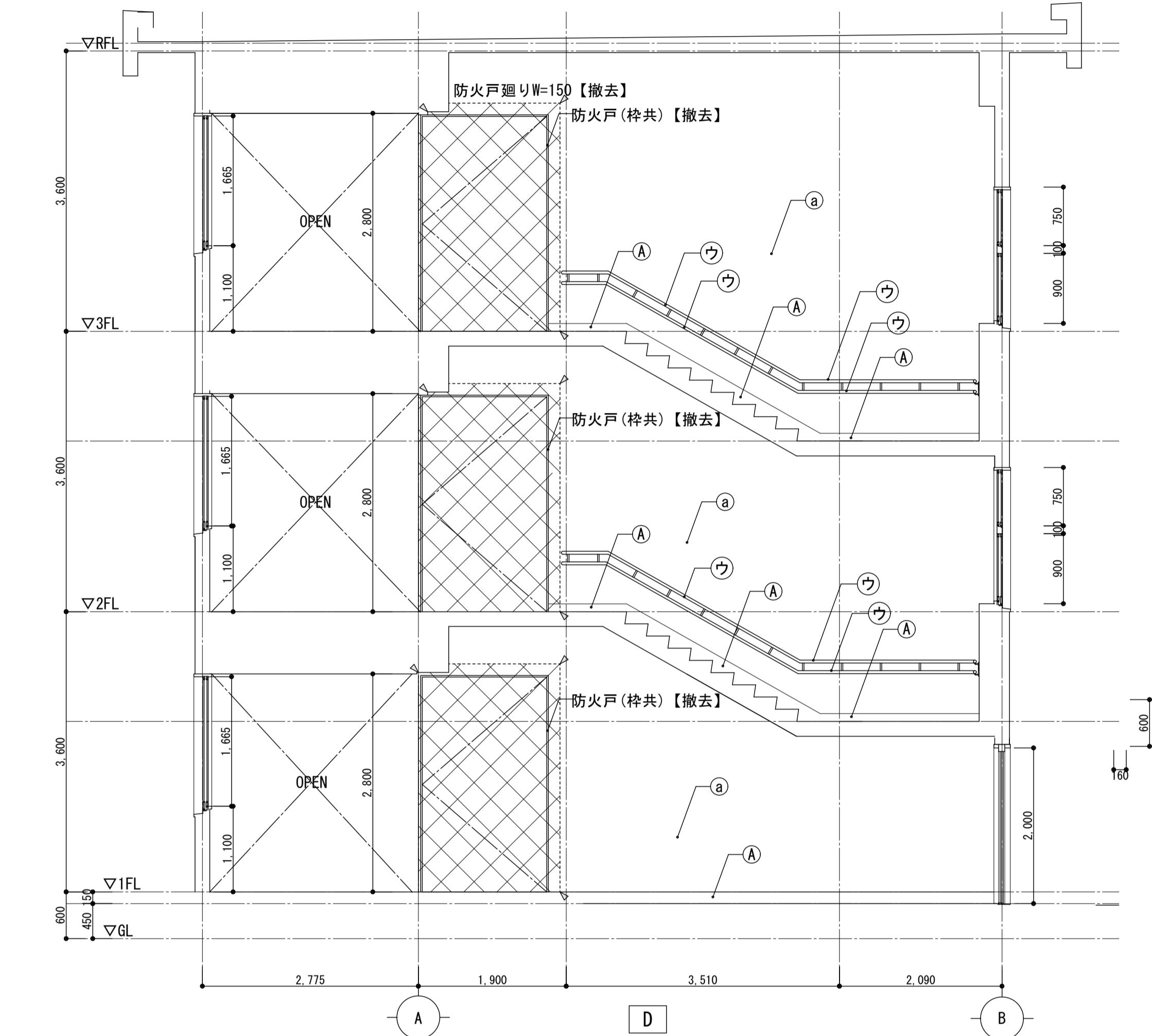
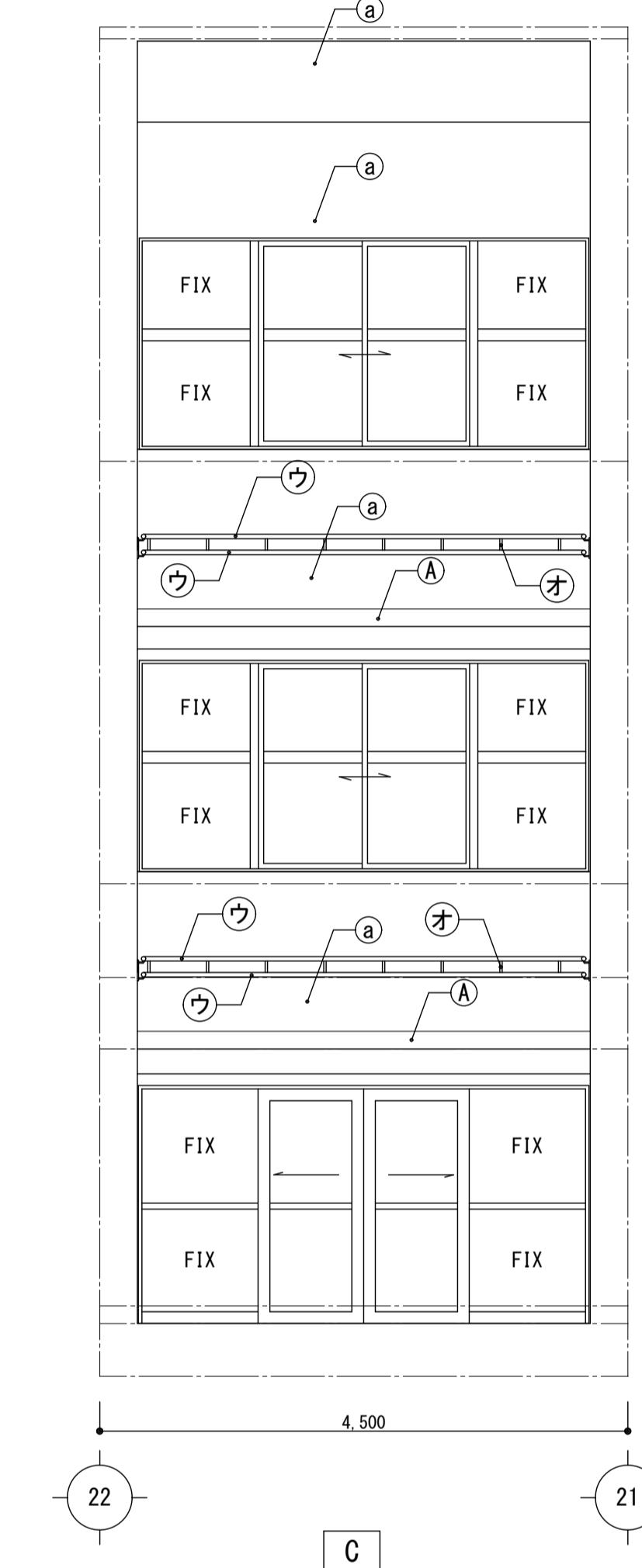
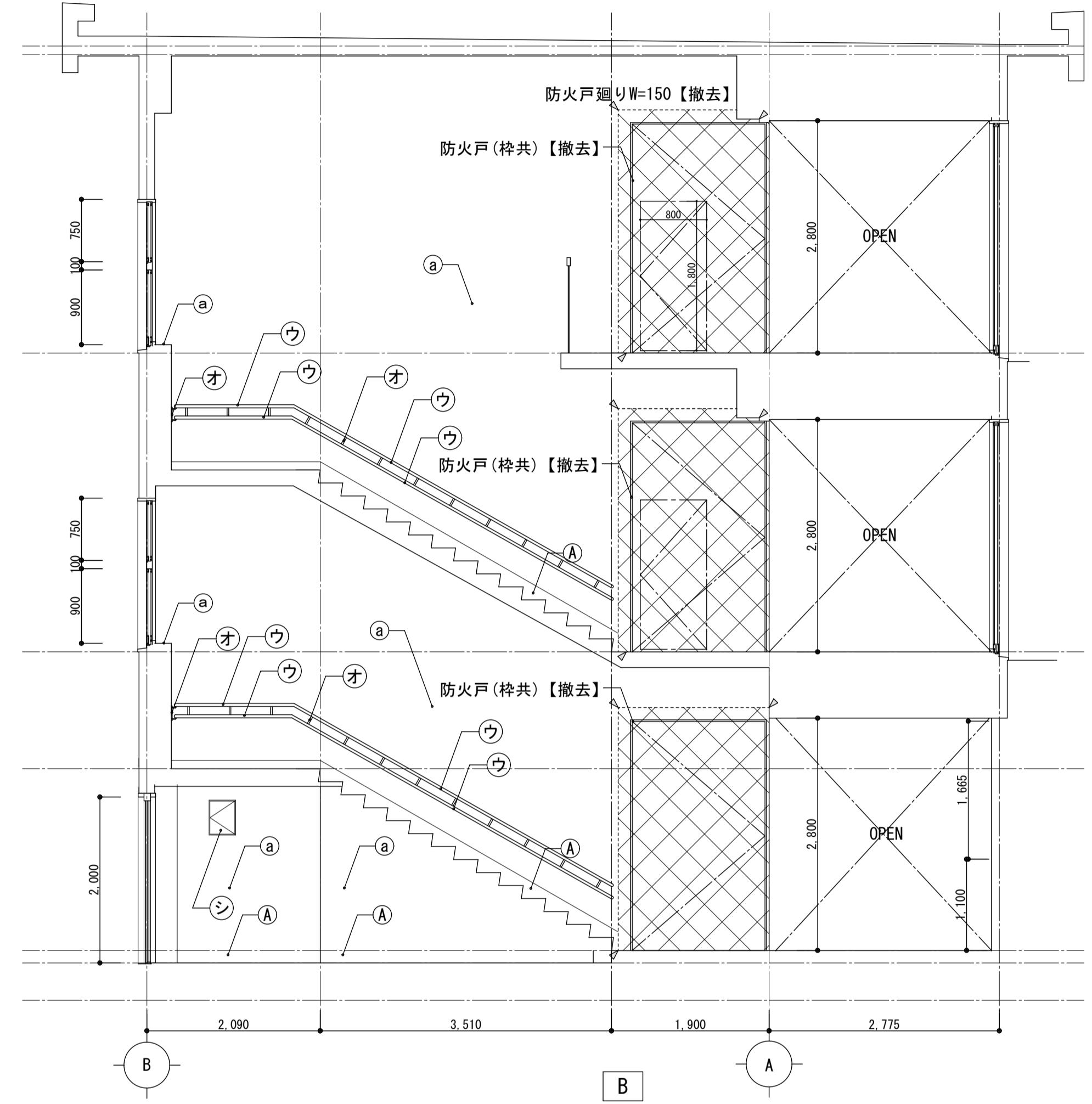
東側階段室 断面詳細図 S=1/50

凡



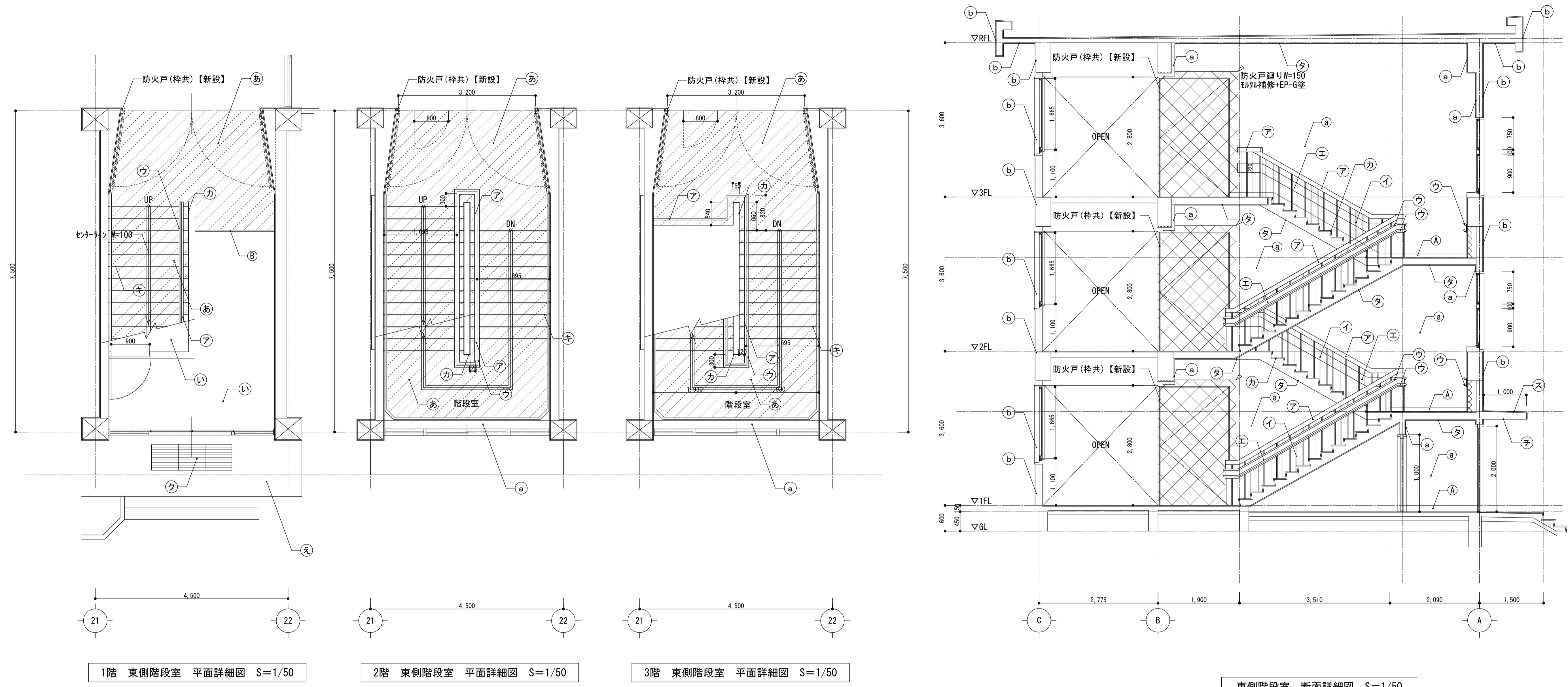
| <床> | | <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す | | | |
|-----|--------------------|---------|--------------|-----------|------------------------------|-------|---------------------|-----|-------------------------|-----|---------------|-----|------------------------------|-----------------|---------------|---|--|
| (あ) | ビニル床タイル t 2.0 【撤去】 | (A) | モルタル金鑛AEP塗装 | (a) | モルタル金鑛AEP塗装 | (ア) | 手摺レール：木製 | (力) | 鋼製階段見切り：SOP塗 | (サ) | 掲示板：3800×1800 | (タ) | 上裏ハーライト吹付 | (ナ) | | | |
| (い) | モルタル金鑛 | (B) | 立上り：テラゾーブロック | (b) | 外壁：ベニヤ型枠コンクリート打放 アクリルシン吹付 | (イ) | 鋼製手摺子：25角SOP塗 | (キ) | 段鼻ノンスリップ：SUS製(コム付き)【撤去】 | (シ) | 分電盤：550×550 | (チ) | 軒裏：ベニヤ型枠コンクリート打放し ハーライト吹付 | (二) | 共通：下地共撤去範囲を示す | | |
| (う) | 防水剤入りモルタル | | | | | (ウ) | 2段手摺ハンドル：樹脂製 | (ク) | 泥除けマット：SUS製 | (ス) | 防水剤入りモルタル | (ツ) | | (又) | | | |
| (え) | コンクリート打放 | | | | | (エ) | 取付プレート：PL t0.6 SOP塗 | (ケ) | 段鼻：役物タイル【撤去】 | (テ) | | (ネ) | | (七) | カッタ-入れを示す | ▽ | |
| | | | | | | (オ) | 取付金具：SUS製@500内外 | (コ) | | (ト) | | (ノ) | | | | | |

改修前



凡 例

改修後



凡例

| <床> | | <巾木・縁縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | |
|-----|-------------------------------------|---------|---------|-----------|--------------------------------|-------|----------------|-----|----------------------------|-----|------------------------------------|-----|------------------------|-----|--|-----------------|--|
| (あ) | ホリマセメント下地処理の上、 ビニル床シート2.0【新設】 | (A) | EP-G塗替 | (a) | EP-G塗替 | (ア) | 手摺レール: UC塗替 | (カ) | 鋼製階段見切り: SOP塗替 | (サ) | 掲示板: 加貼貼替 | (タ) | 上裏: 清掃の上、EP塗【新設】 | (ト) | | | |
| (い) | 清掃 | (B) | 立上り: 清掃 | (b) | 水洗いの上、 防水形外装薄塗材E(ローラー塗)【新設】 | (イ) | 銅製手摺子: SOP塗替 | (キ) | 段鼻/ガリガブ: SUS型(ゴム付き)【新設】 | (シ) | 分電盤: SOP塗替 | (チ) | 上裏: 水洗いの上、NAD塗 【新設】 | (二) | | | |
| (フ) | ホリマセメント下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | | | | | (ウ) | 2段手摺ハンドル: 清掃 | (ク) | 泥除けマット: 清掃 | (ク) | ボリヤード下地処理の上、 カラコン塗膜防水(X-2)【新設】 | (ソ) | | | | | |
| (え) | 水洗い | | | | | (エ) | 取付フレット: SOP塗替 | (ケ) | 段鼻・役物台【新設】 | (テ) | 水洗いの上、 防水形外装薄塗材E(ローラー塗) 【新設】 | (ト) | | | | | |
| | | | | | | (オ) | 取付金具(アカット): 清掃 | (コ) | | | | | | | | | |

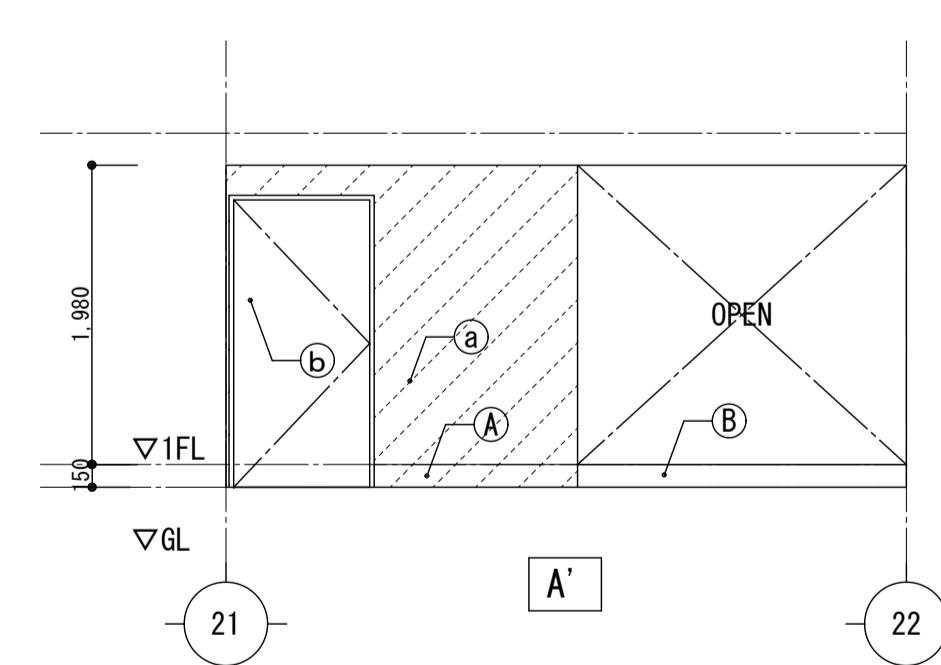
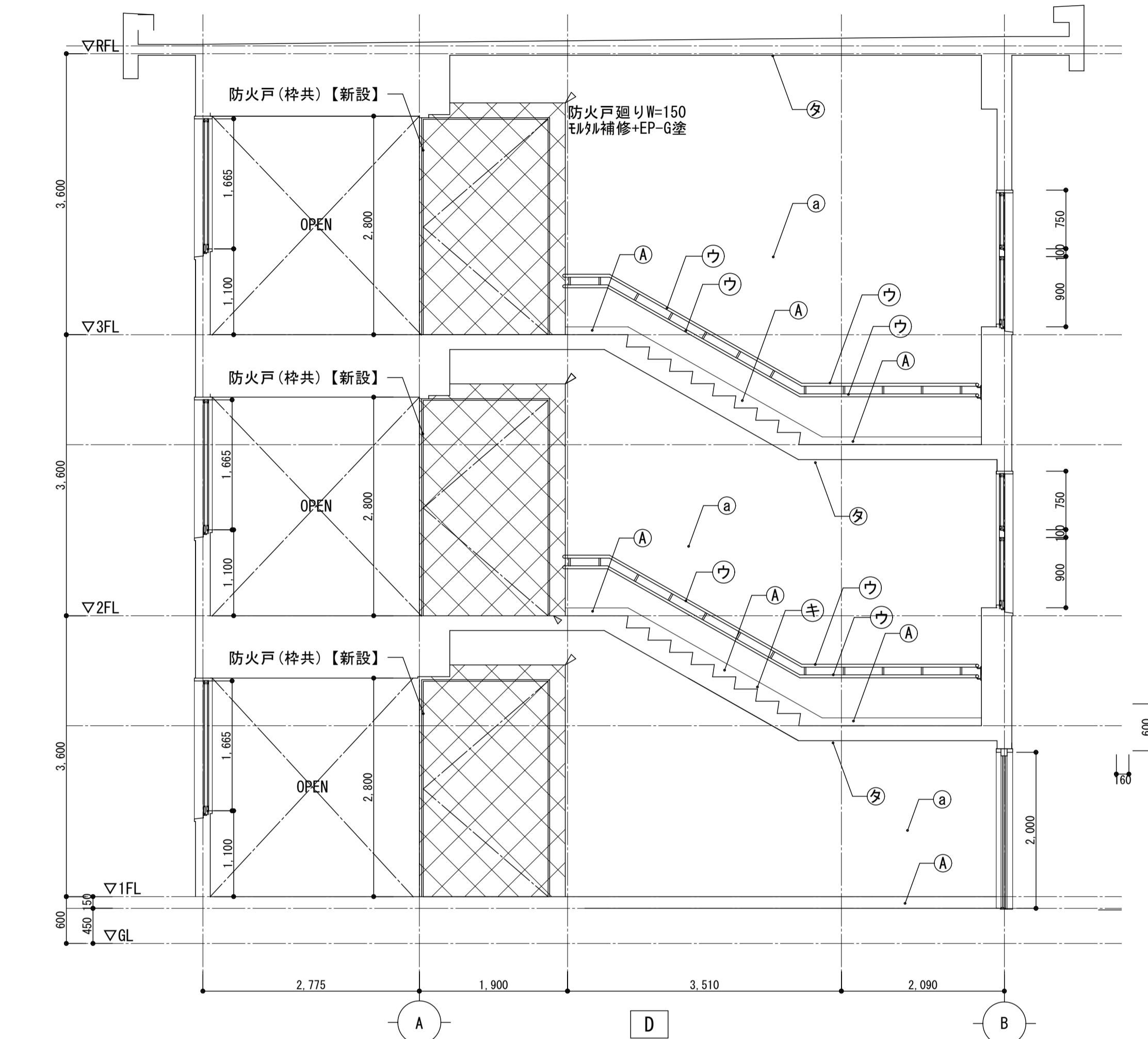
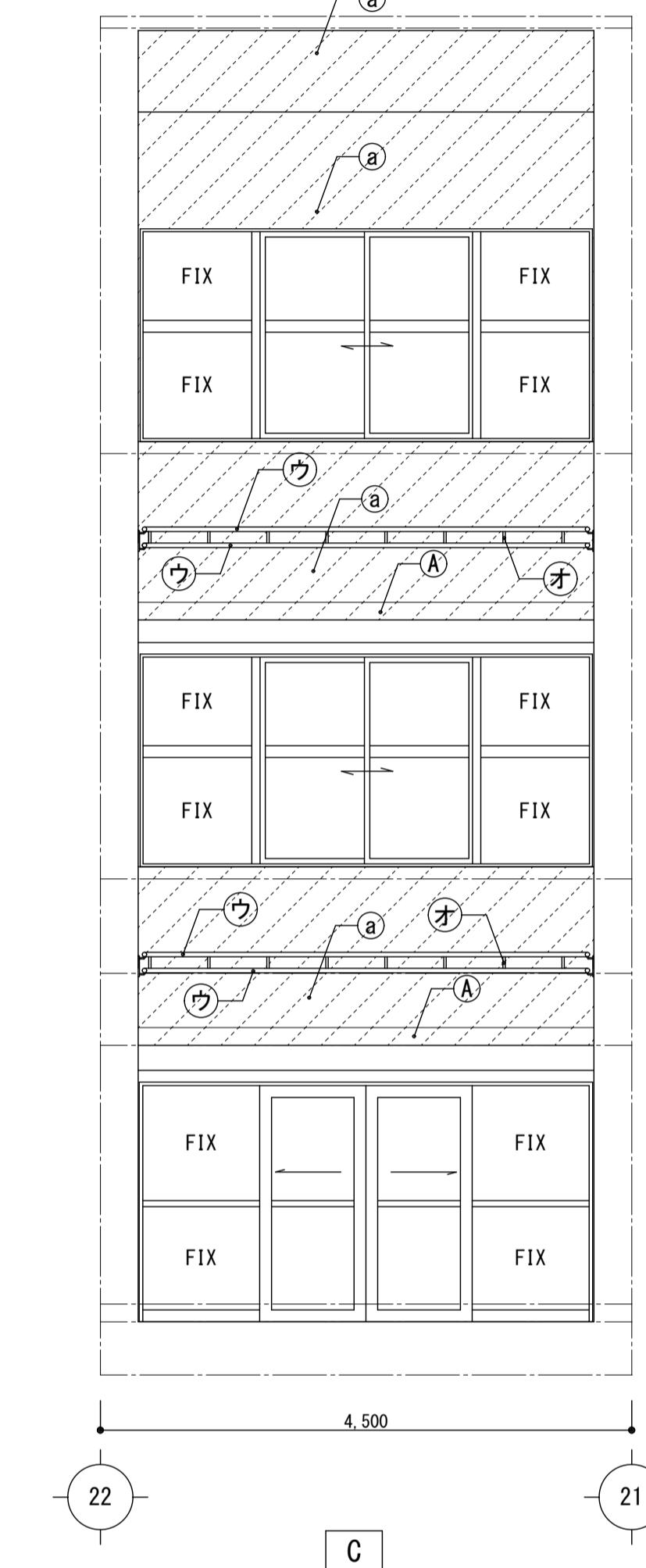
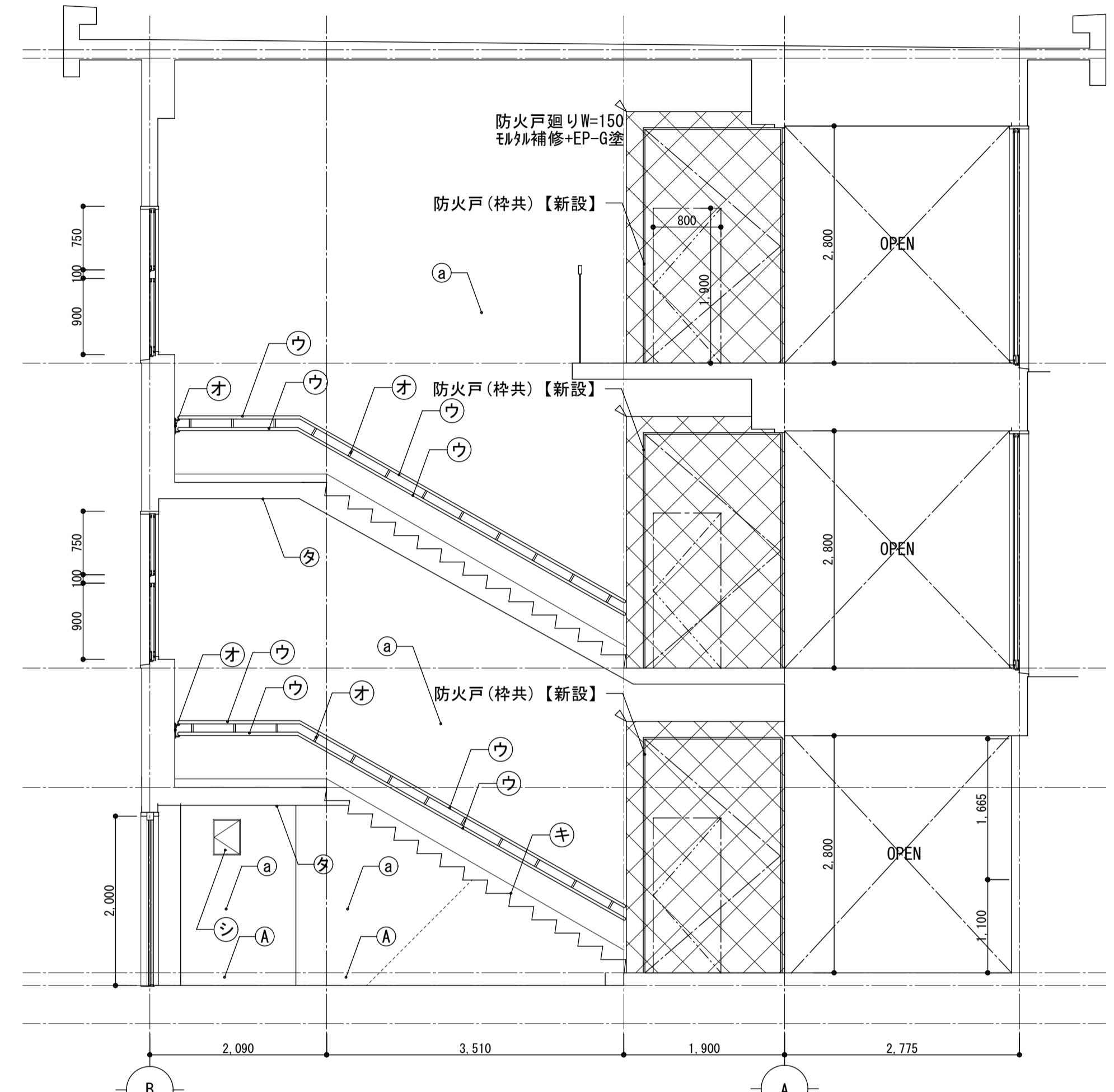
D = 展開方向 = B

月 日

株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 一級建築士 第311436号 錦 克則
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 一級建築士 第390253号 古里巴菜

設計 整理番号 縮尺 NO.
A1 1/50 A3 1/100 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) A — 39
年月日 東階段 平面詳細図 断面詳細図(改修後)

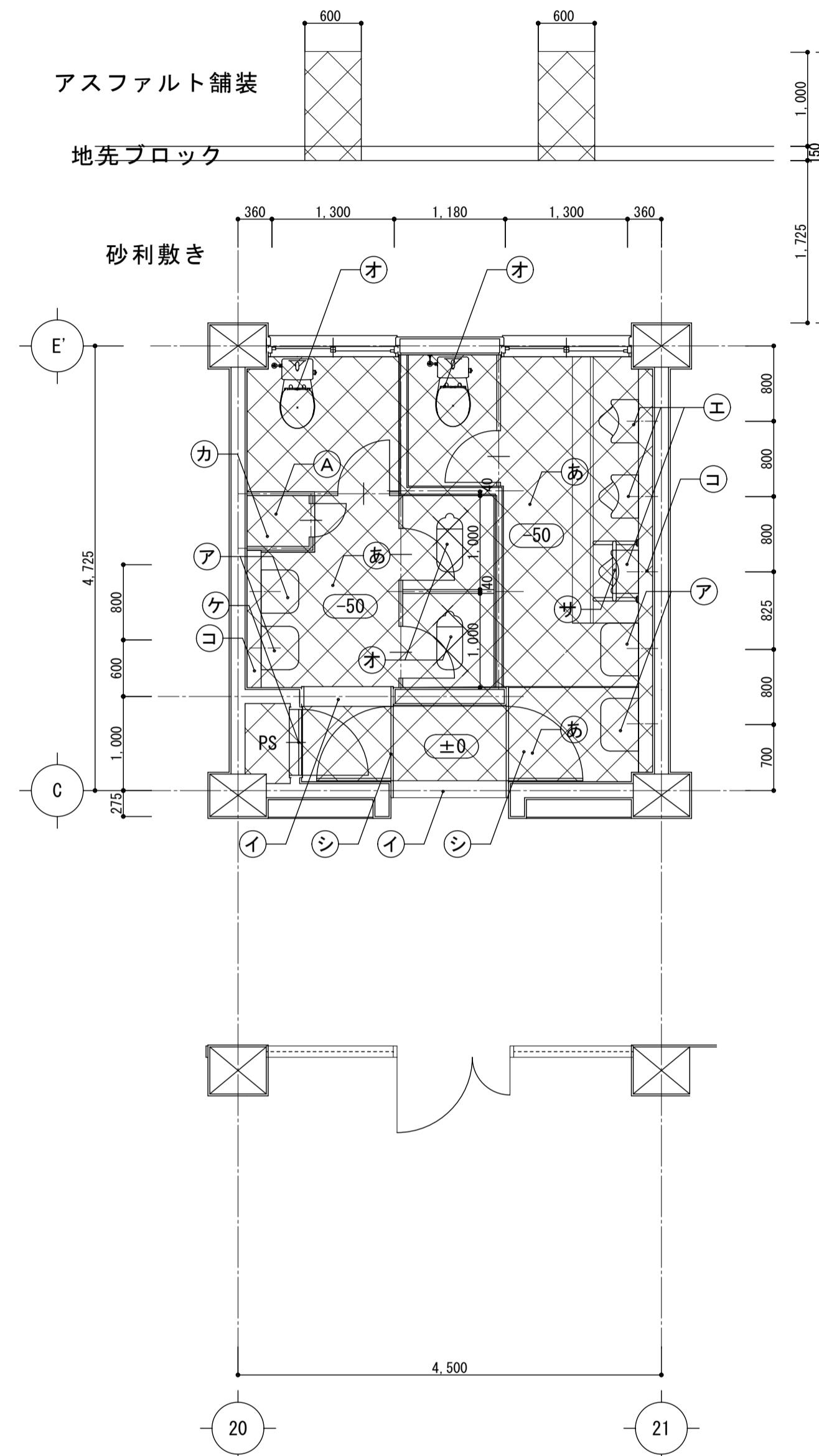
改修後



凡例

| <床> | | <巾木・縫縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | |
|-----|------------------------------------|--|--------|-----------|----------|-------|--------------|-----|----------------------------|-----|-----------|-----|--|-------|------|----------|-------------------------|-----------------|--|
| (a) | ホリマーモント下地処理の上、 ビニル床シート2.0【新設】 | (A) | EP-G塗替 | (a) | EP-G塗替 | (ア) | 手摺レール：UC塗替 | (カ) | 鋼製階段見切り：SOP塗替 | (サ) | 掲示板：加印貼替 | (タ) | | | | | | | |
| (イ) | | (B) | 立上り：清掃 | (b) | DP塗替(枠共) | (イ) | 銅製手摺子：SOP塗替 | (キ) | 段鼻/スリップ： SUS型(ゴム付き)【新設】 | (シ) | 分電盤：SOP塗替 | (チ) | | | | | | | |
| (ラ) | ホリマーモント下地処理の上、 カケン塗膜防水(X-2)【新設】 | | | | | (ウ) | 2段手摺バーテル | (ク) | 泥除けマット | (ヌ) | | (ソ) | | | | | | | |
| (ル) | | | | | | (エ) | 取付ブレード：SOP塗替 | (ケ) | 段鼻・役物タイル | (セ) | | (テ) | | | | | | | |
| | | | | | | (オ) | 取付金具(アカット) | (コ) | | (ヨ) | | (ト) | | | | | | | |
| 月・日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | | |
| . | . | 一级建築士 第311436号 錦 克則 一级建築士 第390253号 古里巴菜 | | | | | | | | | | | | 年 月 日 | | A1 1/50 | A - 40 | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | A3 1/100 | 東階段 展開図（改修後） | | |

改修前



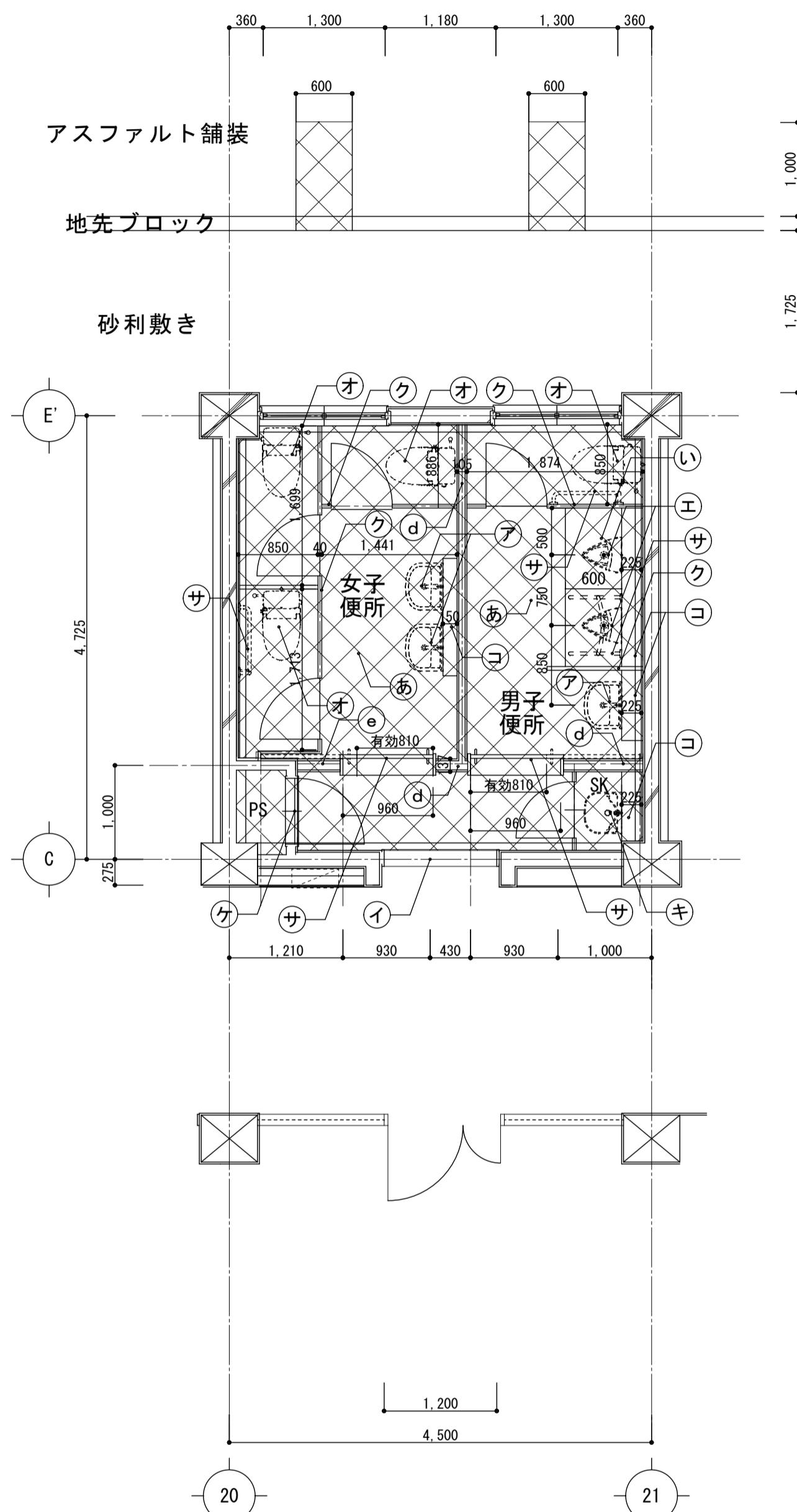
【特記】土間コン新設範囲仕様:
土間コンクリートt120φヨコ共D1@200 【撤去】
ボリュレフレム t0.1 【撤去】

【特記】アスファルト撤去範囲仕様:
密粒度アスファルト舗装 t30 【撤去】

凡例

| <床> | | <巾木・縁緞> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | 共通: 仕上げのみ撤去範囲を示す | |
|------------------------|--|---------|----------------------------------|-----------|--|-------|--------------------------------------|------------------|------------|
| (a) | 25角タイル【撤去】 (下地モルタル、土間コン、砕石共) | (A) | コンクリート基礎・VP塗【撤去】 | (a) | モルタル金銀AEP塗装 (H1450~) | (f) | 100角タイル (~H1450) 【撤去】(下地モルタル、躯体共) | (7) | 手洗い【撤去】 |
| (b) | 100角タイル (~H1450) | (g) | 100角タイル (~H1450) 【撤去】(下地モルタル) | (b) | 100角タイル (~H1450) 【撤去】 LGGS65の上、化粧ケイカル板t6.5 【撤去】(下地共) | (h) | モルタル金銀AEP塗装【撤去】 | (8) | 掃除道具入れ【撤去】 |
| (c) | 100角タイル (~H1450) 【撤去】 LGGS65の上、化粧ケイカル板t6.5 【撤去】(下地共) | (i) | | (i) | モルタル金銀AEP塗装 (H1450~) 【撤去】 (下地モルタル、躯体共) | (9) | 樹脂製手摺【撤去】 | (9) | |
| (d) | | (j) | | (j) | | (10) | 垂鉛メタル框 SOP塗 | (10) | |
| (e) | | (k) | | (k) | | (11) | SK【撤去】 | (11) | |
| | | | | | | (12) | 木製片開き扉【撤去(共共)】 | (12) | |
| | | | | | | (13) | 沓摺スチールt40×20 【撤去(カット共)】 | (13) | |
| | | | | | | (14) | トイレース【撤去】 | (14) | |
| | | | | | | (15) | 小便器【撤去】 | (15) | |
| | | | | | | (16) | 銅製扉【撤去】 | (16) | |
| | | | | | | (17) | 大便器【撤去】 | (17) | |
| | | | | | | (18) | 面台・ライニング【撤去】 | (18) | |
| | | | | | | | | | V カット入れを示す |
| A D = 展開方向 = B C | | | | | | | | | |
| 月 日 | | | | | | | | | |
| - | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

改修後

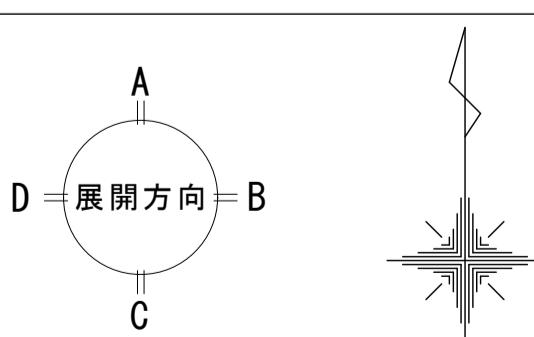


1階職員便所平面詳細図 S=1,

【特記】土間コン新設範囲仕様:
土間コンクリート(金ゴテ仕上げ) t150 【新設】
溶接金網 φ6 150×150 【新設】
端部差筋アンカ-D10 @300 【新設】
ホリエチレンフィルム t0.15 【新設】
再生碎石(RC-40) t50 【新設】

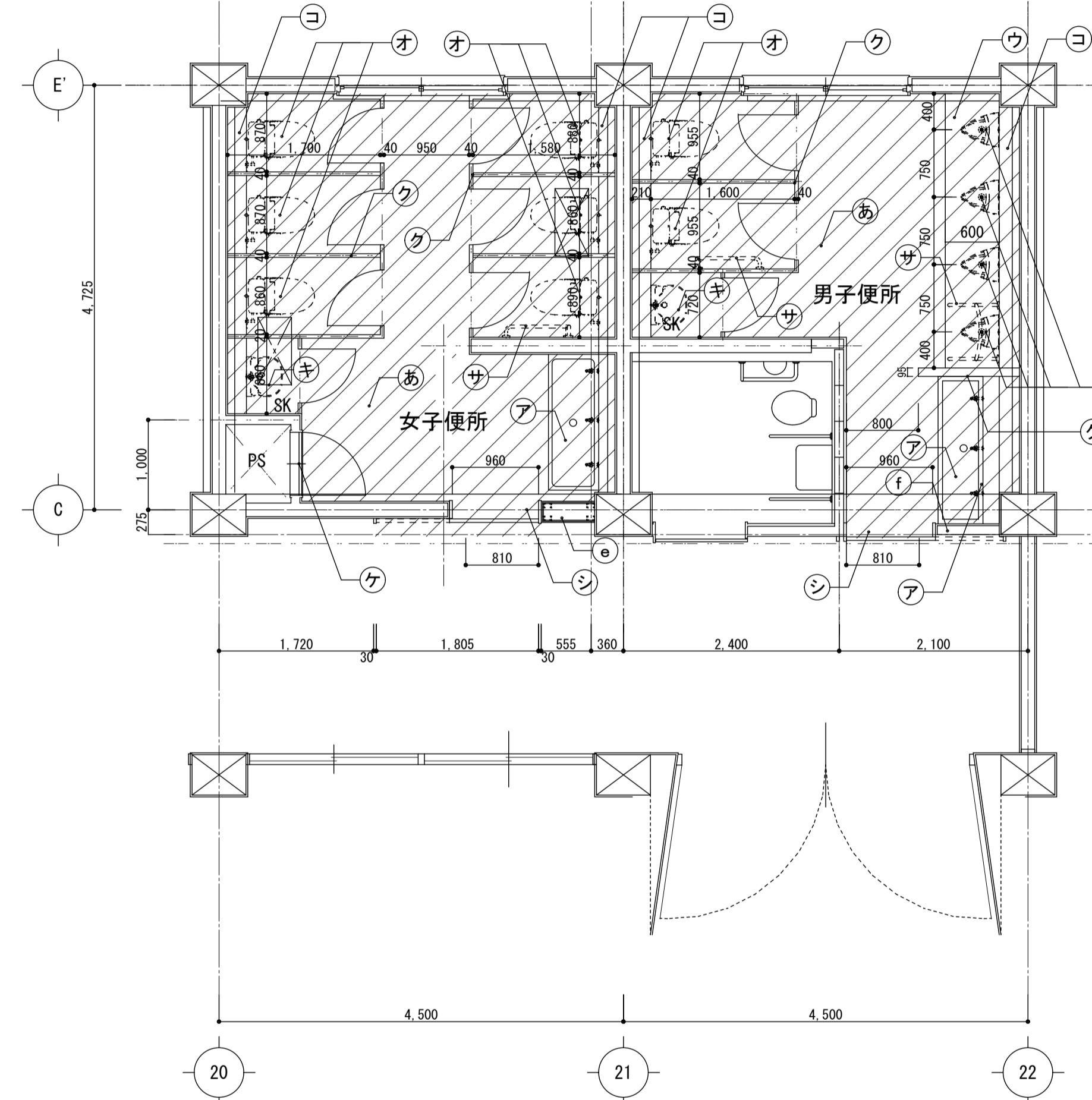
【特記】アスファルト新設範囲仕様：
密粒度アスファルト舗装 t30 【新設】
再生碎石 t100 RC-40 【新設】

凡



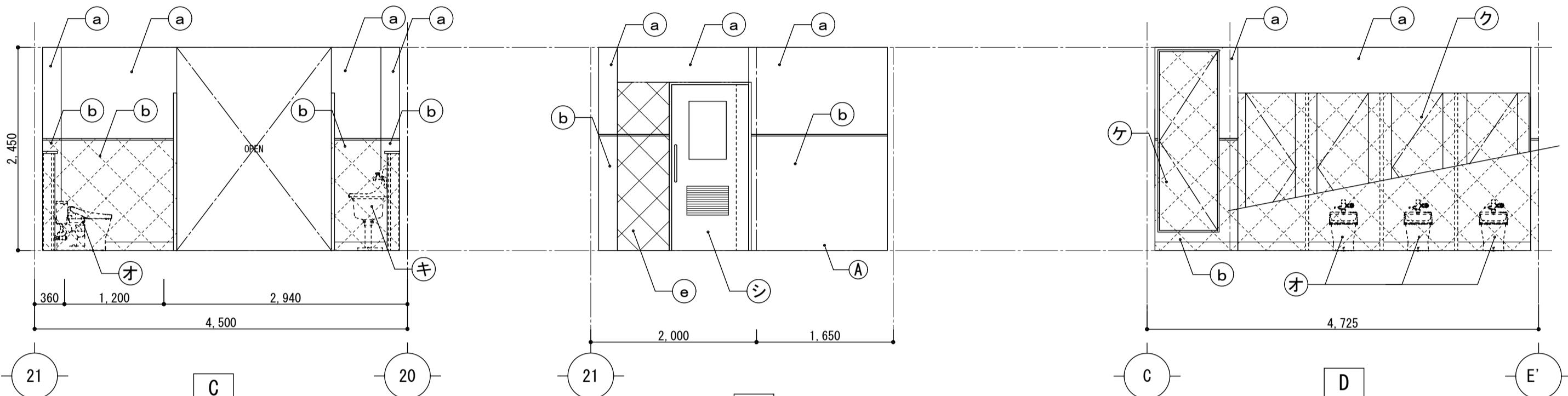
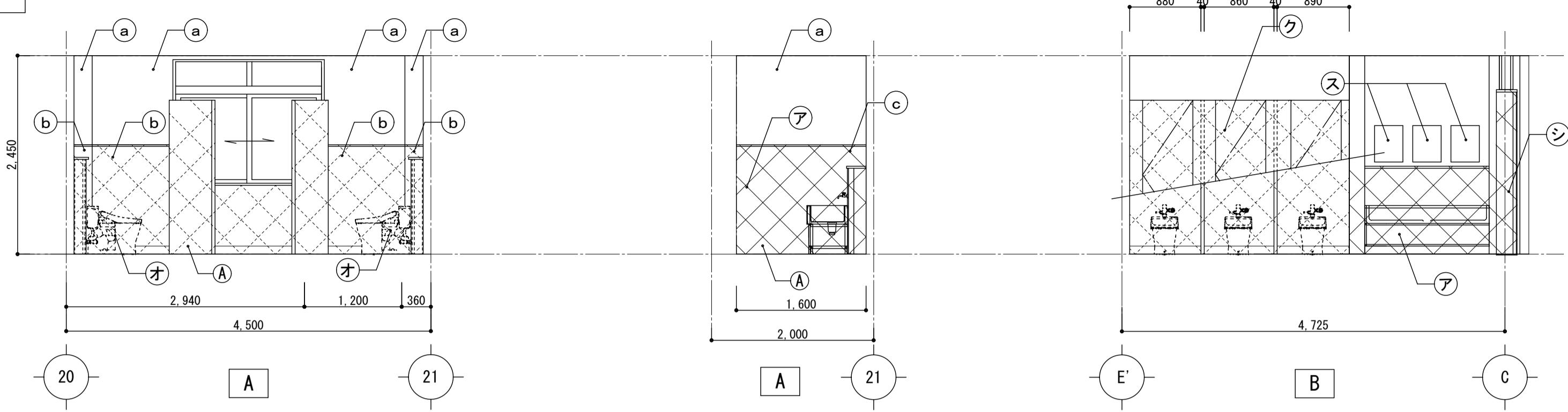
| <床> | | <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | | | <その他> | | | | | | △ | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | | | |
|-----|-------------------------------------|---------|-----------------|-----------|---|-----|--|-------|--------------------|-----|--------------|-----|---------------------|-----|-----------------|-----------|---------------|--|
| (あ) | 防滑防汚性ビニル床シートt2.0 【土間ゴム新設】※2色貼り分け | (A) | - | (a) | EP-G塗替 | (f) | | (ア) | SUS流し【新設】 | (力) | - | (サ) | 樹脂製手摺【新設】 (設備工事) | (タ) | | | | |
| (い) | 汚垂タイルt=5.0以上【新設】 | (B) | ビニル巾木 H=100【新設】 | (b) | 化粧ケイカル板 t 6.0 (接着貼) 【新設】 (アルミ、ヨイケ-共) | (g) | | (イ) | SOP塗替 | (キ) | SK【新設】(設備工事) | (シ) | 鋼製引き戸【新設】 | (チ) | | △ | 共通：下地共新設範囲を示す | |
| | | | | (c) | モルタル補修の上、化粧ケイカル板 t 6.0 (接着貼) 【新設】(アルミ、ヨイケ-共) | (h) | | (ウ) | 汚垂れタイル t=5.0以上【新設】 | (ク) | トイレペース【新設】 | (ス) | 化粧鏡【新設(設備工事)】 | (ツ) | | | | |
| | | | | (d) | LGS65、耐水石膏ボードt12.5の上、化粧 ケイカル板t6.0 GW24Kt50充填【新設】 | | | (工) | 小便器【新設】(設備工事) | (ケ) | 鋼製扉【新設】 | (セ) | | | | | | |
| | | | | (e) | - | | | (オ) | 大便器【新設】(設備工事) | (コ) | 面台・ライニング【新設】 | (ソ) | | | ▽ | カッタ-入れを示す | | |

改修後

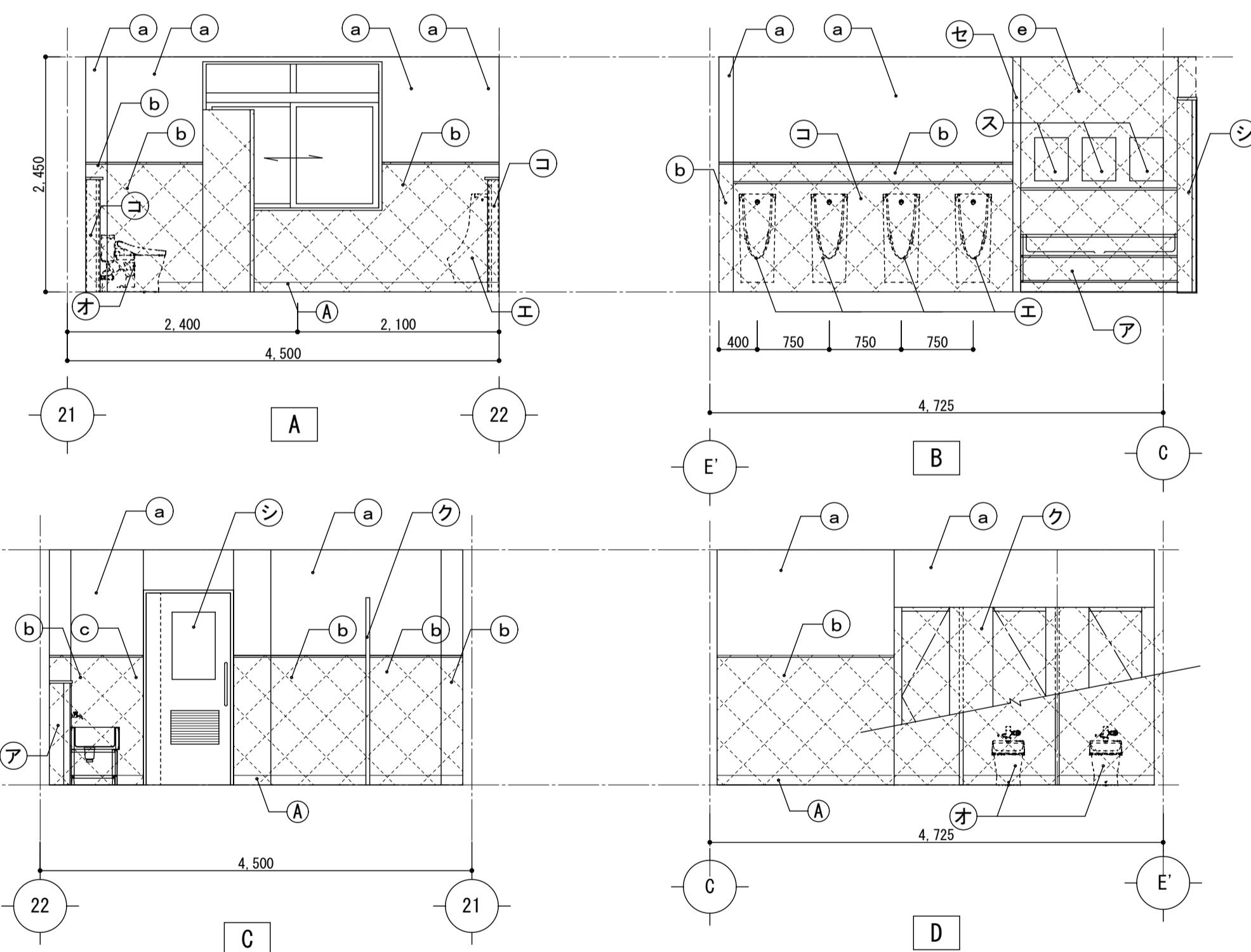


2-3階東便所平面詳細図 S=1/5

女子便所



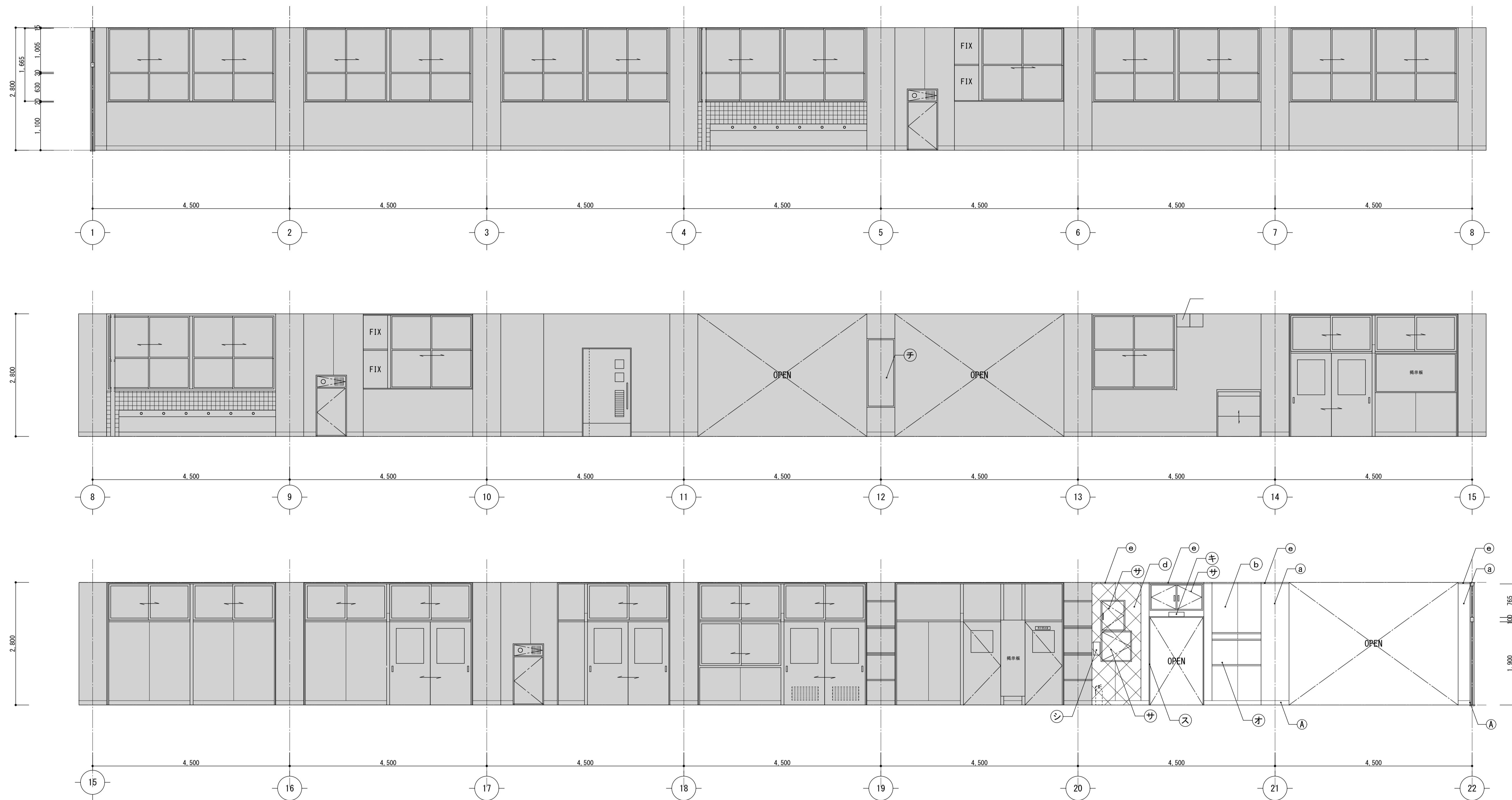
男子便所



凡 例

※設備配管穴埋めは建築工事とする。
但し、新規穴あけについては設備工事と

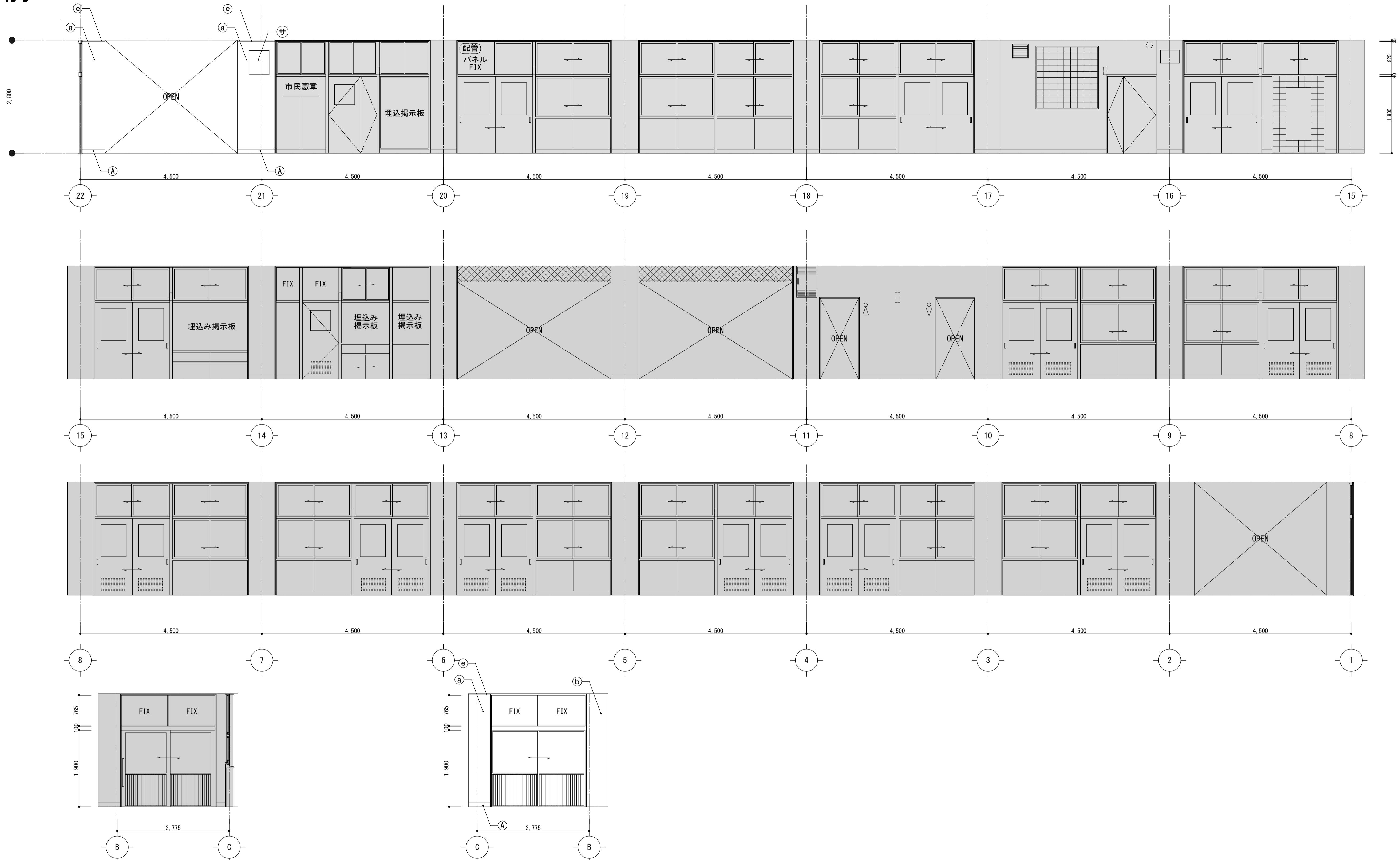
改修前



凡 例

| <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|----------------------|--|--|--|------------------|--|-----------------|--|-------|--|-------|--|--|--|-----------------|-------|-------------|-------------------------|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| (A) 木製巾木 (H100) SOP塗 | | (a) モルタル金縫AEP塗装 | | (ア) - | | (カ) - | | (サ) 盤【撤去(設備工事)】 | | (タ) - | | (ナ) * | | | | 共通：下地共撤去範囲を示す | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (b) テンペキ t 5.5 SOP塗 | | (イ) - | | (キ) 室名札(平付型)【撤去】 | | (シ) ネームプレート【撤去】 | | (チ) - | | (ニ) * | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | ▼ カッタ-入れを示す | | | | | | | | | | | | | | |
| (c) - | | (ウ) - | | (ク) - | | (ス) 垂鉛ネック鋼框 SOP塗 | | (ツ) - | | (ヌ) * | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (d) テンペキ t 5.5 SOP塗【撤去(下地共)】 | | (エ) - | | (ケ) - | | (セ) - | | (テ) - | | (ネ) * | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (e) 木廻り縁 SOP塗【撤去】 | | (オ) 銀縁掛け金物：SUS製【仮撤去】 | | (ヨ) - | | (ヨ) - | | (ト) - | | (ノ) * | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 日 | | | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | NO. | | | | | | | | | | | | |
| ・ | | | | | | | | | | | | | | | | 第311436号 錦 克則 | | A1 1/50 | | A — 45 | | | | | | | | | | | | |
| ・ | | | | | | | | | | | | | | | | 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A3 1/100 | 1階 廊下展開図(1) (改修前) | | | | | | | | | | | | | |
| ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

改修前



凡 例

| | <巾木・廻縁> | <壁・柱型・梁型> | <その他> | | |
|-----|------------------|-----------------|-------|-------|-----------|
| (A) | 木製巾木 (H100) SOP塗 | (a) モルタル金縫AEP塗装 | (ア) - | (カ) - | (シ) 連動制御盤 |
| (b) | 防火戸 (枠共) 【撤去】 | (イ) - | (キ) - | (テ) - | (ス) - |
| (c) | - | (ウ) - | (ク) - | (ツ) - | (ヌ) - |
| (d) | - | (エ) - | (ケ) - | (セ) - | (テ) - |
| (e) | 木廻縁 SOP塗【撤去】 | (オ) - | (ヨ) - | (ヨ) - | |

共通：仕上げのみ撤去範囲を示す

共通：下地共撤去範囲を示す

改修対象範囲外を示す

▼ カッタ-入れを示す

月 日

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜

整理番号

縮 尺 A1 1/50

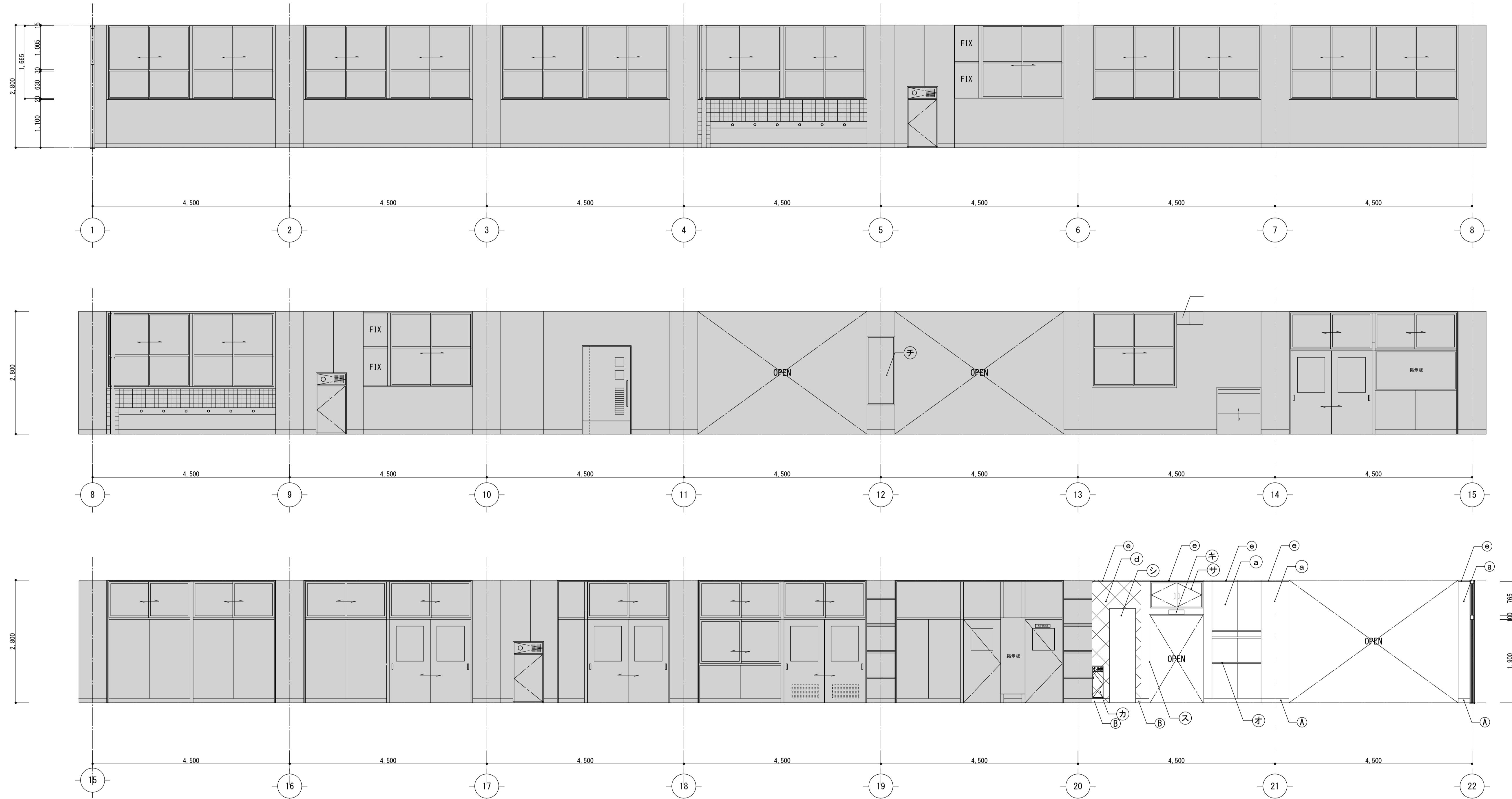
年 月 日 A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

1階 廊下展開図(2) (改修前)

No. A-46

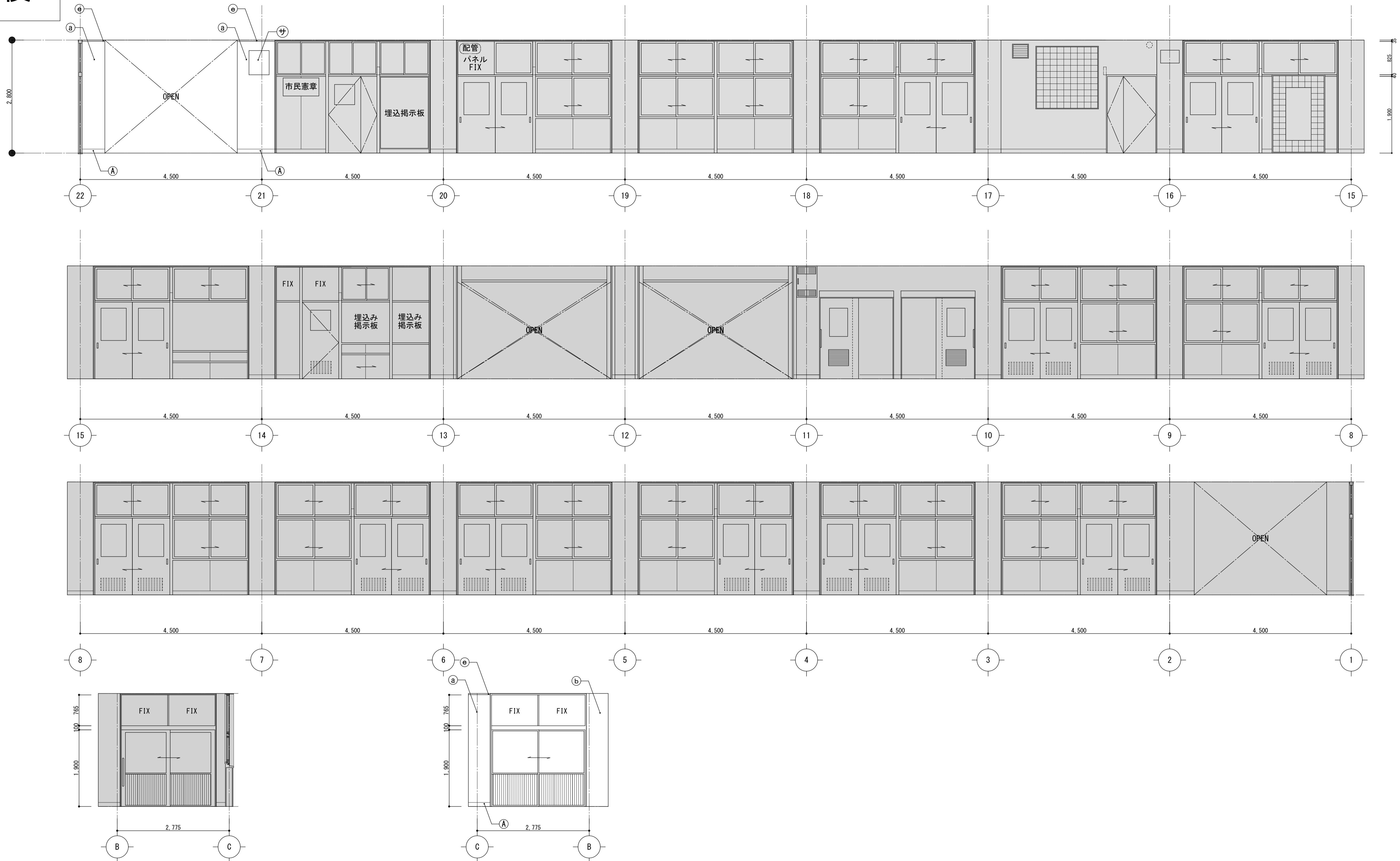
改修後



凡 例

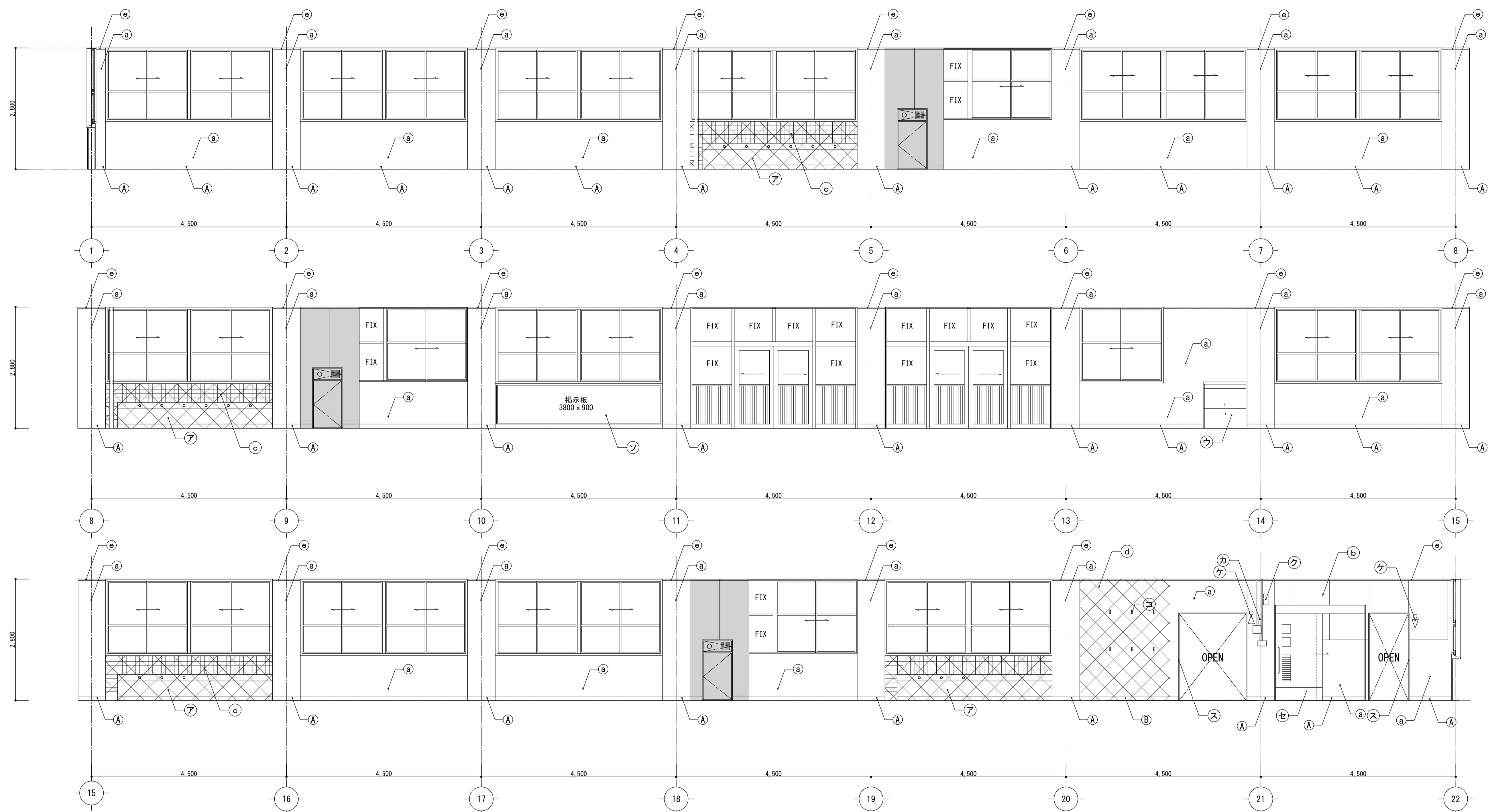
| <巾木・廻り縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------|--|---------------------------------|-------|-----------------|-----|--------------|-----|-----------------|-----|---|-----|---|-------|------|-----------------|-------------------------|
| (A) | SOP塗替 | (a) | EP-G塗替 | (P) | - | (F) | 消火器BOX【新設】 | (S) | 盤【新設(設備工事)】 | (T) | - | (U) | - | (V) | - | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | |
| (B) | 木巾木 H100【新設】 | (b) | SOP塗替 | (I) | - | (K) | 室名札(平付型)【新設】 | (J) | 盤【新設(設備工事)】 | (L) | - | (M) | - | (N) | - | 共通：下地共新設範囲を示す | |
| (C) | - | (c) | - | (W) | - | (Q) | - | (R) | SOP塗替 | (O) | - | (P) | - | (Q) | - | | |
| (D) | LGS65+石膏ボードt12.5 +EP-G塗装【新設】 | (d) | LGS65+石膏ボードt12.5 +EP-G塗装【新設】 | (E) | - | (G) | - | (H) | 額縁掛け金物：SUS製【復旧】 | (I) | - | (J) | - | (K) | - | 改修対象範囲外を示す | |
| (E) | 塩ビ廻り縁【新設】 | (e) | 塩ビ廻り縁【新設】 | (F) | 額縁掛け金物：SUS製【復旧】 | (G) | - | (H) | - | (I) | - | (J) | - | (K) | - | | |
| 月 日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） |
| . | . | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 | | A1 1/50 | 1階 廊下展開図(1) (改修後) |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | A3 1/100 | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | | A — 47 |

改修後



| | <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | 共通：下地共新設範囲を示す | 改修対象範囲外を示す | | | | | | |
|--|---------|-------|-----------|-------------|-------|---|-----------------|---------------|------------|---|-----|-----|---|-----|---|
| | (A) | SOP塗替 | (a) | EP-G塗替 | (e) | - | | | | | | | | | |
| | | | (b) | 防火戸(枠共)【新設】 | (f) | - | (イ) | - | (キ) | - | (シ) | (チ) | - | (二) | * |
| | | | (c) | - | | | (ウ) | - | (ク) | - | (ス) | (ツ) | - | (ヌ) | * |
| | | | (d) | - | | | (エ) | - | (ケ) | - | (セ) | (テ) | - | (ネ) | * |
| | | | (e) | 塩ビ廻り縁【新設】 | | | (オ) | - | (コ) | - | (ソ) | (ト) | - | | |

改修前



凡 例

| <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す | |
|---------|----------------------------|-----------|-------------------|-------|------------------|-----|---------------|-----|--------------------------|-----|---|-----|---|-----|---|-----------------|--|
| (A) | 木製巾木 (H100) SOP塗 | (a) | モルタル金鏡AEP塗装 | (ア) | SUS流し【撤去】 | (カ) | 室名札(持出型)【撤去】 | (サ) | 盤 | (タ) | - | (ナ) | - | (ラ) | - | 共通：下地共撤去範囲を示す | |
| (B) | 木製巾木 (H100) 【撤去】 | (b) | テクノベニヤ t 5.5 SOP塗 | (イ) | - | (キ) | 室名札(平付型)【撤去】 | (シ) | 分電盤：550×550 | (チ) | - | (ニ) | - | (ヌ) | - | 改修対象範囲外を示す | |
| (C) | 100角タイル【撤去】 | (c) | 小荷物昇降機 | (ウ) | 小荷物昇降機 | (ク) | ビニール(持出型)【撤去】 | (ス) | 亜鉛めっき鋼板 SOP塗 | (ツ) | - | (ズ) | - | (ス) | - | ▼ カッタ-入れを示す | |
| (D) | テクノベニヤ t 5.5 SOP塗【撤去(下地共)】 | (d) | SUS製ブルボックス | (エ) | SUS製ブルボックス | (ケ) | ビニール(平付型)【撤去】 | (セ) | 鋼製扉 | (テ) | - | (ネ) | - | (レ) | - | | |
| (E) | 木廻り縁【撤去】 | (e) | 額縁掛け金物：SUS製【仮撤去】 | (オ) | 額縁掛け金物：SUS製【仮撤去】 | (ヨ) | 掲示用金物【撤去】 | (ヨ) | 掲示板3800×900 (7mm厚縁20×30) | (ト) | - | (ド) | - | (ロ) | - | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月・日 | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . | . |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

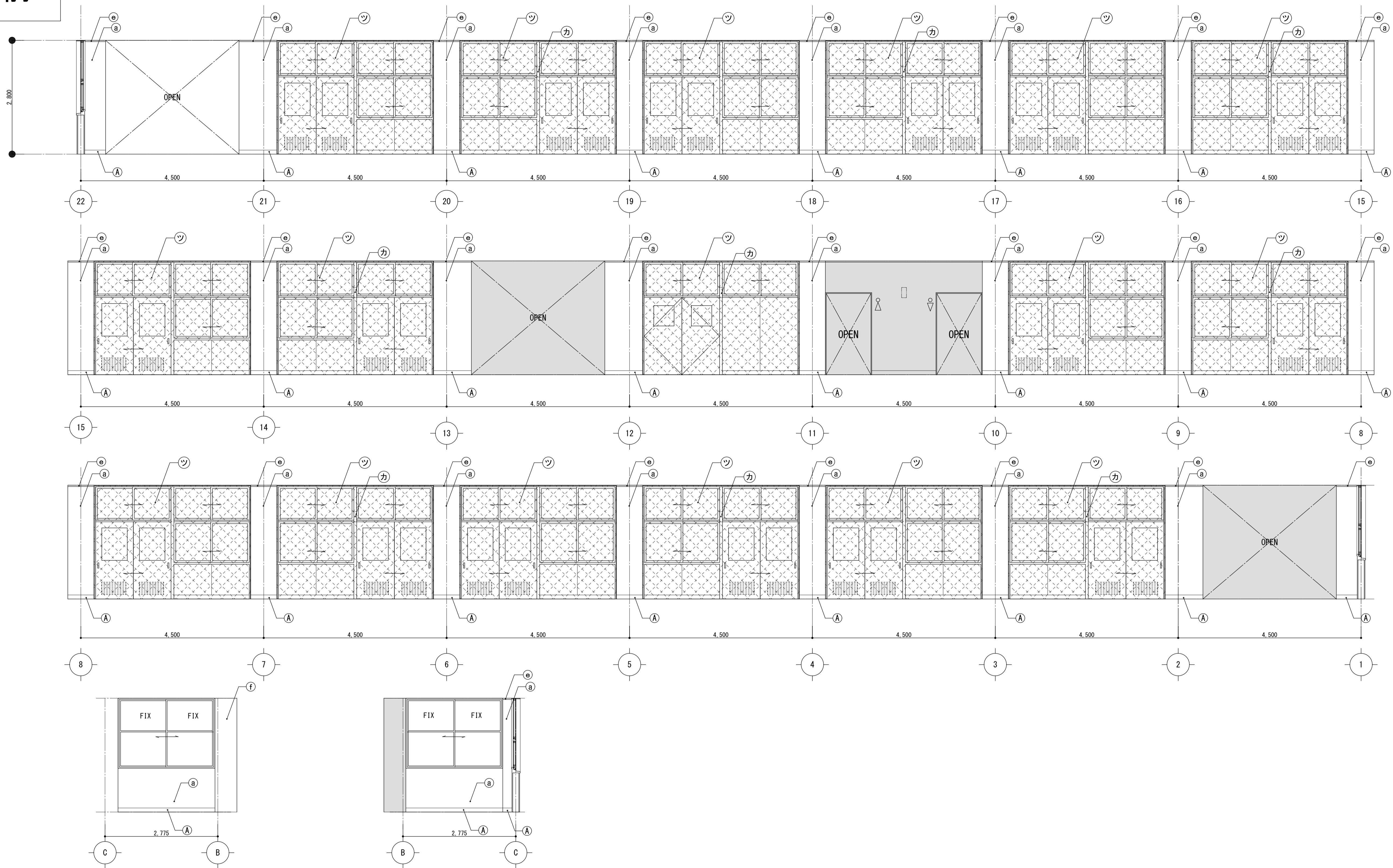
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 三重支店
 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037
 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計 第311436号 錦 克則
 一級建築士 第390253号 古里巴菜
 整理番号
 縮 尺 A1 1/50
 年月日
 A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
 2階 廊下展開図(1) (改修前)

NO. A-49

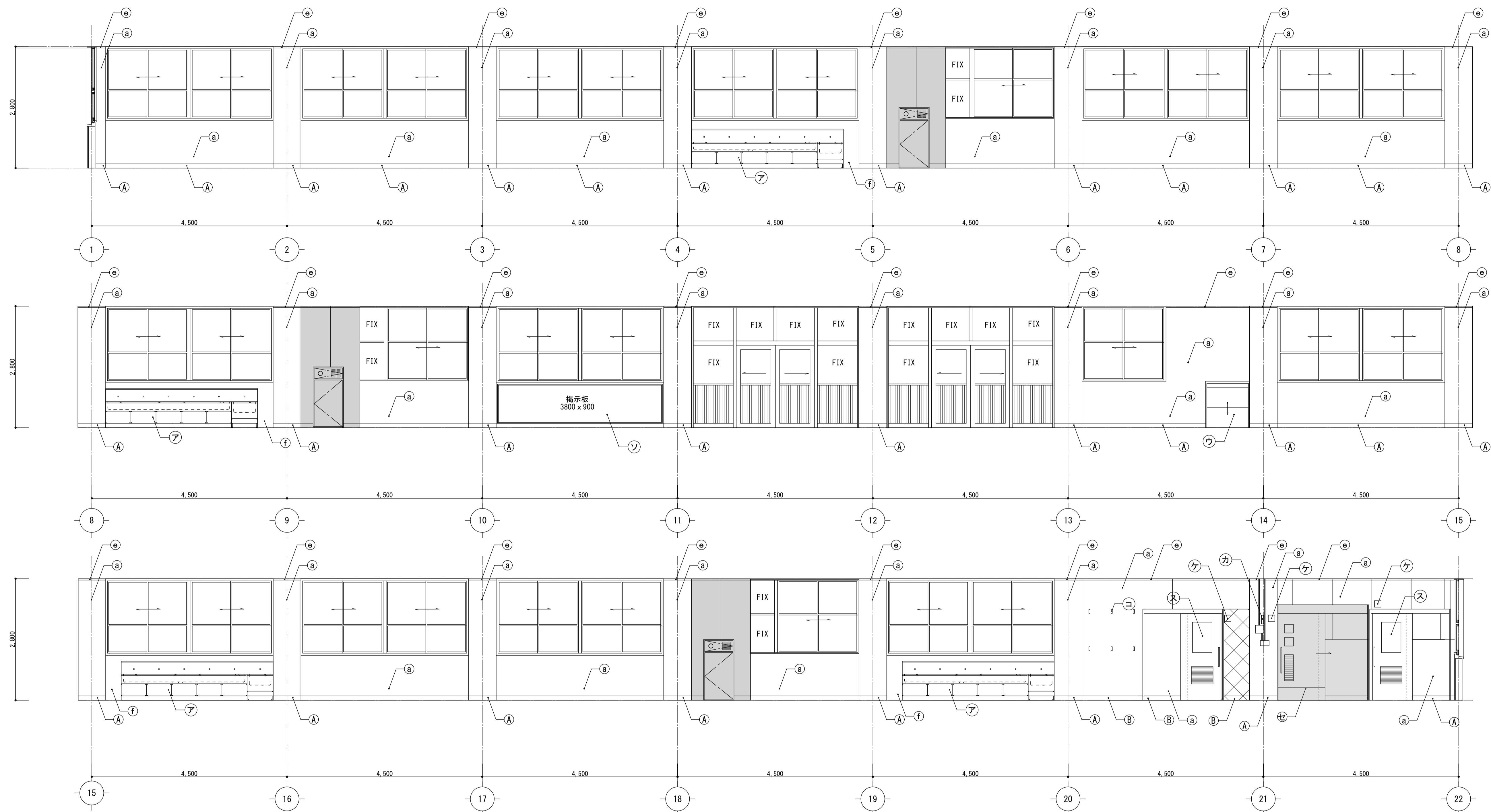
改修前



凡例

| <巾木> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------|--|-------------|-------|-------------------|-----|-----------------|-----|--------------|-----|-------------------------|-----|----------|--|--------------------|-------------------|--------------------------|
| (A) | 木製巾木 (H100) SOP塗 | (a) | モルタル金鏡AEP塗装 | (f) | 防火戸(枠共)【撤去】 | (ア) | SUS流し【撤去】 | (ガ) | 室名札(持出型)【撤去】 | (サ) | 盤 | (タ) | 記念制作物・養生 | (チ) | | 共通: 仕上げのみ撤去範囲を示す | |
| (b) | テクノ・コート5.5 SOP塗 | (b) | | (イ) | 消火栓【撤去】(設備工事) | (キ) | 室名札(平付型)【撤去】 | (シ) | 分電盤: 550×550 | (チ) | 掲示板1600×600 | (ニ) | | | 共通: 下地共撤去範囲を示す | | |
| (c) | 100角タイル【撤去】 | (c) | | (ウ) | 小荷物昇降機 | (ク) | ピクトサイン(持出型)【撤去】 | (ス) | 亜鉛めっき鋼板 SOP塗 | (ツ) | スケールバー・テーション【撤去(三方枠残し)】 | (ヌ) | | | 共通: 建具撤去(枠残し)範囲を示す | | |
| (d) | テクノ・コート5.5 SOP塗【撤去(下地共)】 | (d) | | (エ) | SUS製ブルボックス | (ケ) | ピクトサイン(平付型)【撤去】 | (セ) | 銅製扉 | (テ) | | (メ) | | | 改修対象範囲外を示す | ▼ カッターアイコン | |
| (e) | 木廻り縁【撤去】 | (e) | | (オ) | 額縁掛け金物: SUS製【仮撤去】 | (ヨ) | 掲示用金物【撤去】 | (ヨ) | 掲示板3800×900 | (ト) | | (ヨ) | | | | | |
| 月・日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一级建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) |
| . | . | | | | | | | | | | | | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 二級建築士 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A1 1/50 | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | A3 1/100 | 2階廊下展開図 (2) (改修前) | A — 50 |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | | |

改修後



凡 例

| <巾木> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | | | | |
|------|----------------|--|-----------------------------|-------|-----------------|-----|-------------------|-----|-----------------|-----|--------------|-----|-----------|---------------------|-----------|----------|-------------------------|---------------|------------|--|--|
| (A) | SOP塗替 | (a) | EP-G塗替 | (f) | SUS板貼り t1.0【新設】 | (ア) | SUS流し【新設】 | (イ) | 室名札(持出型)【新設】 | (ウ) | 盤 | (エ) | - | (オ) | (カ) | (ハ) | (シ) | 共通：下地共新設範囲を示す | | | |
| (B) | 木製巾木 H=100【新設】 | (b) | SOP塗替 | | | (イ) | 消火栓【新設】(設備工事) | (ウ) | 室名札(平付型)【新設】 | (シ) | 分電盤: 550×550 | (エ) | 機器用補修の上、 | (オ) | (カ) | (ハ) | (シ) | (ス) | | | |
| | | (c) | SUS製側板【新設】 | | | (ウ) | 小荷物昇降機: EP-G塗替 | (シ) | ビ'カツイン(持出型)【新設】 | (ス) | 軽量鋼製引き戸【新設】 | (エ) | 機器用 | (オ) | (カ) | (ハ) | (シ) | (ス) | | | |
| | | (d) | リバーコット5.5 SOP塗 【新設(下地共)】 | | | (エ) | SUS製ブルボックス: 既設のまま | (シ) | ビ'カツイン(平付型)【新設】 | (セ) | 銅製扉: 既設のまま | (エ) | 機器用金物【新設】 | (オ) | 掲示板クロス増貼り | (カ) | (ハ) | (シ) | 改修対象範囲外を示す | | |
| | | (e) | 塩ビ廻り縁【新設】 | | | (オ) | 額縁掛け金物: SUS製【復旧】 | (シ) | 掲示用金物【新設】 | (ス) | 掲示板額縁・清掃 | (エ) | | (オ) | | (カ) | (ハ) | (シ) | | | |
| 月 日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | | NO. | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 | | A1 1/50 | 2階 廊下展開図(1) (改修後) | | A - 51 | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | | A3 1/100 | | | | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 | | | | | | | |

改修後



凡例

| <巾木・廻り縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す | | 共通：建具新設(カバー工法)範囲を示す | |
|----------|-----------------------------|--|-----------------------------|-------|------------------|-----|-----------------|-----|-----------------------|-----|-----------------------|-----|-------------|-----|---|------|-----------------|-------------------------|---------------------|--|
| (A) | SOP塗替 | (a) | EP-G塗替 | (f) | 防火戸(枠共)【新設】 | (ア) | SUS流し【新設】 | (ガ) | 室名札(持出型)【新設】 | (サ) | 盤 | (タ) | 記念制作物：既設のまま | (ナ) | * | | | | | |
| (b) | SOP塗替 | (b) | SOP塗替 | (イ) | 消火栓【新設】(設備工事) | (キ) | 室名札(平付型)【新設】 | (シ) | 分電盤：550×550 | (チ) | | (ツ) | | (ニ) | * | | | | | |
| (c) | SUS製側板【新設】 | (c) | SUS製側板【新設】 | (ウ) | - | (ク) | ピクトサイン(持出型)【新設】 | (ス) | SUS製三方枠【新設】 | (ク) | スケルバーテーション【新設(カバー工法)】 | (ク) | * | | | | | | | |
| (d) | リバーコット5.5 SOP塗 【新設(下地共)】 | (d) | リバーコット5.5 SOP塗 【新設(下地共)】 | (エ) | SUS製ブルボックス：既設のまま | (ケ) | ピクトサイン(平付型)【新設】 | (セ) | 鋼製扉：既設のまま | (テ) | | (ネ) | | (ノ) | * | | | | | |
| (e) | 塩ビ廻り縁【新設】 | (e) | 塩ビ廻り縁【新設】 | (オ) | 額縁掛け金物：SUS製【復旧】 | (ヨ) | 掲示用金物【新設】 | (ヨ) | 掲示板クロス増貼り 7mm額縁・清掃 | (ト) | | (ト) | | (ト) | * | | | | | |
| 日 | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | | | | | | | | | | 設計 | | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | 年月日 | A1 1/50 | | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | 年月日 | A3 1/100 | 2階廊下展開図(2)(改修後) | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | | | A-52 | | |

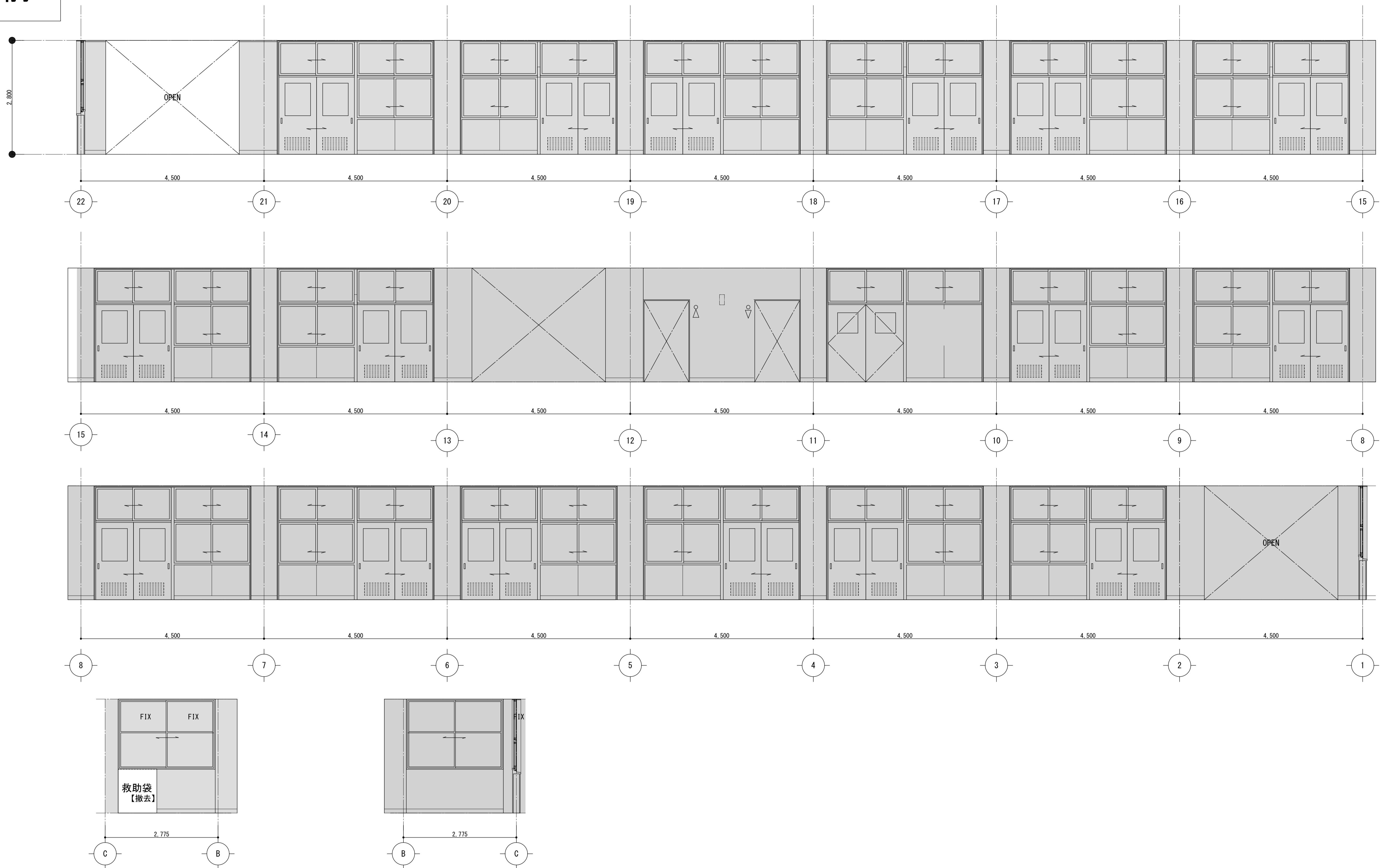
改修前



凡例

| <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | <その他> | | | | | | | | | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す | | | |
|-----------------------------------|---|-----------------|--------------------|-------|----------------|-----|----------------------|-----|---|-----|---|---------------|---|-----------------|-----------|--|--|
| (A) 木製巾木 (H100) SOP塗 | | (a) モルタル金縫AEP塗装 | | (ア) | - | (カ) | 室名札(持出型)【撤去】 | (シ) | - | (タ) | - | (ナ) | * | | | | |
| (b) テンペニヤ t 5.5 SOP塗 | | (イ) | - | (キ) | - | (シ) | - | (チ) | - | (テ) | - | (ヌ) | * | | | | |
| (c) - | | (ウ) | - | (ク) | ビクロイン(持出型)【撤去】 | (ス) | 垂鉛メタル鋼框 SOP塗 【撤去】 | (ツ) | - | (テ) | - | (ヌ) | * | | | | |
| (d) テンペニヤ t 5.5 SOP塗 【撤去(下地共)】 | | (エ) | - | (ケ) | ビクロイン(平付型)【撤去】 | (セ) | - | (テ) | - | (ヌ) | * | | | | | | |
| (e) 木廻縁【撤去】 | | (オ) | 額縁掛け金物 : SUS製【仮撤去】 | (ヨ) | 掲示用金物【撤去】 | (ヨ) | - | (ト) | - | (ノ) | * | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | V | カッタ-入れを示す | | |
| 月 | 日 | | | | | | | | | | | 共通：下地共撤去範囲を示す | | | | | |
| . | . | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | V | カッタ-入れを示す | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | V | カッタ-入れを示す | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | V | カッタ-入れを示す | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 改修対象範囲外を示す | | V | カッタ-入れを示す | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

改修前



凡

| 凡 例 | <巾木・廻縁> | | <壁・柱型・梁型> | | | | <その他> | | 共通：仕上げのみ撤去範囲を示す 共通：下地共撤去範囲を示す 改修対象範囲外を示す | V カッタ-入れを示す |
|-----|---------|------------------|-----------|-------------|-----|---|-------|---|--|-------------|
| | (A) | 木製巾木 (H100) SOP塗 | (a) | モルタル金鑛AEP塗装 | (e) | - | (ア) | - | | |
| | | | (b) | - | (f) | - | (イ) | - | | |
| | | | (c) | - | | | (ウ) | - | | |
| | | | (d) | - | | | (エ) | - | | |
| | | | | | | | (オ) | - | | |
| | | | | | | | (ヨ) | - | | |
| | | | | | | | (ト) | * | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

改修後



凡 例

| | <巾木> | <壁・柱型・梁型> | <その他> | | |
|-----|----------------|--------------------------------------|-------|---|------------------------------------|
| (A) | SOP塗替 | (a) EP-G塗替 | (e) | (P) - | (F) 室名札(持出型)【新設】 (S) - (D) - (T) * |
| (B) | 木製巾木 H=100【新設】 | (b) SOP塗替 | (f) | (I) - (K) - (Q) - | (S) - (D) - (T) * |
| | | (c) - | | (W) - (G) - | (R) - (X) * |
| | | (d) 石膏ボードt12.5+石膏ボードt9.5 +EP-G塗装【新設】 | | (E) - (K) - (P) ピクトサイン(平付型)【新設】 (Z) 鋼製扉:既設のまま (T) * | (S) - (U) * |
| | | (e) 塩ビ廻り縁【新設】 | | (O) 銀線掛け金物:SUS製【復旧】 (Y) - (L) - (J) - | (V) - (W) * |
| | | | | | |
| 月・日 | | | | | |
| . | | | | | |
| . | | | | | |
| . | | | | | |

共通: 仕上げのみ新設範囲を示す

共通: 地下共新設範囲を示す

改修対象範囲外を示す

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

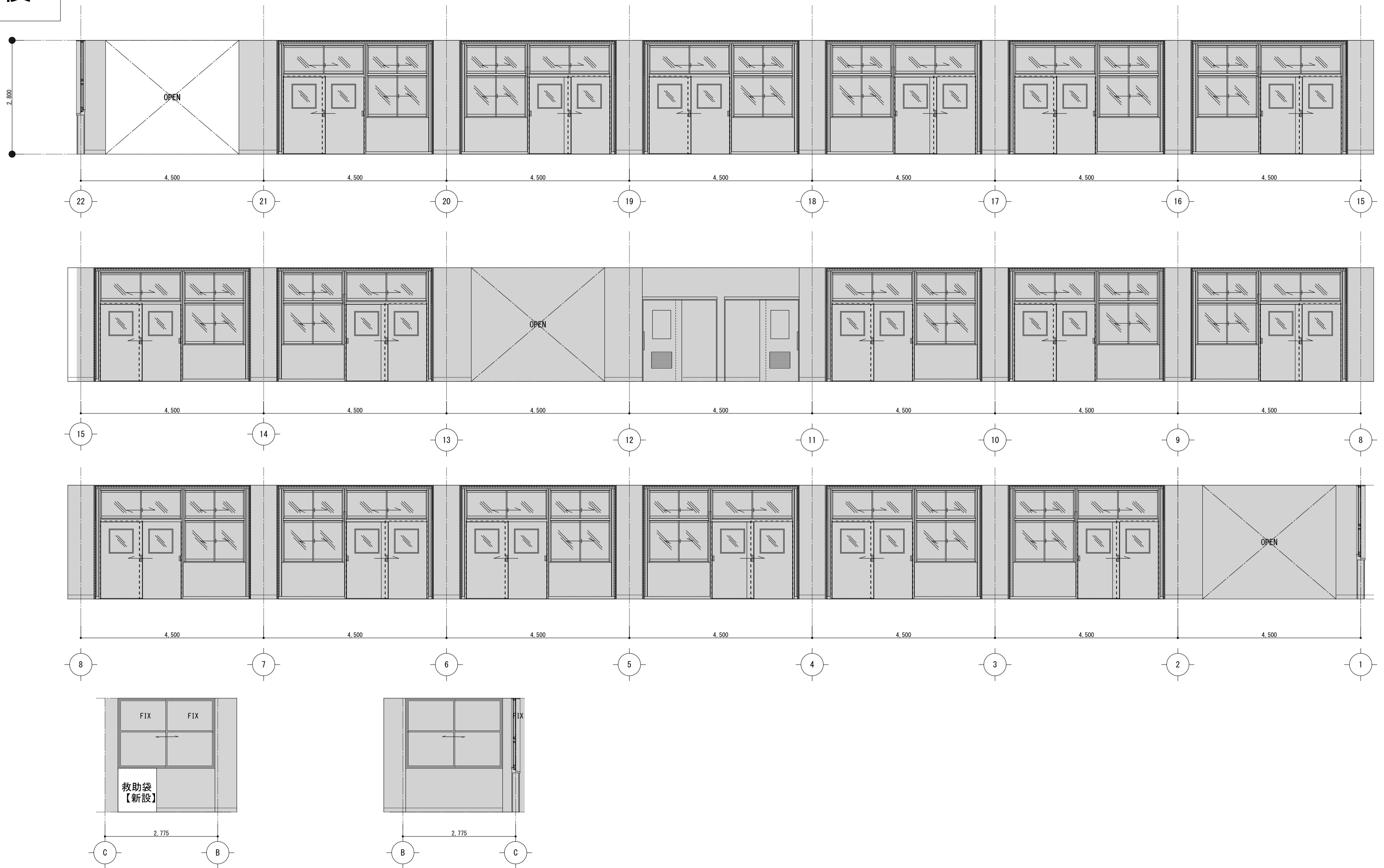
設計 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜
整理番号
縮 尺 A1 1/50
年月日
A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)

3階廊下展開図(1)(改修後)

No. A-55

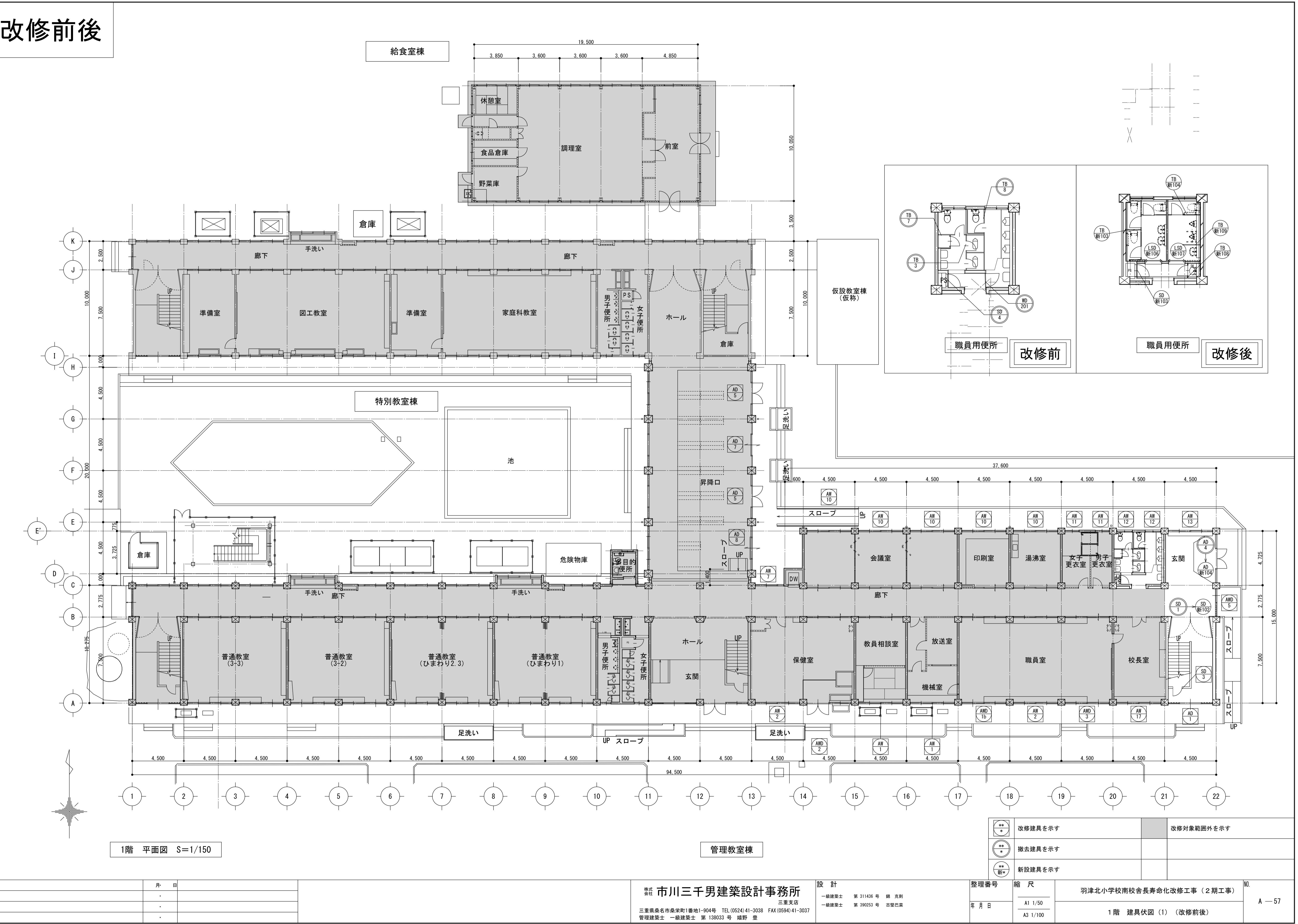
改修後



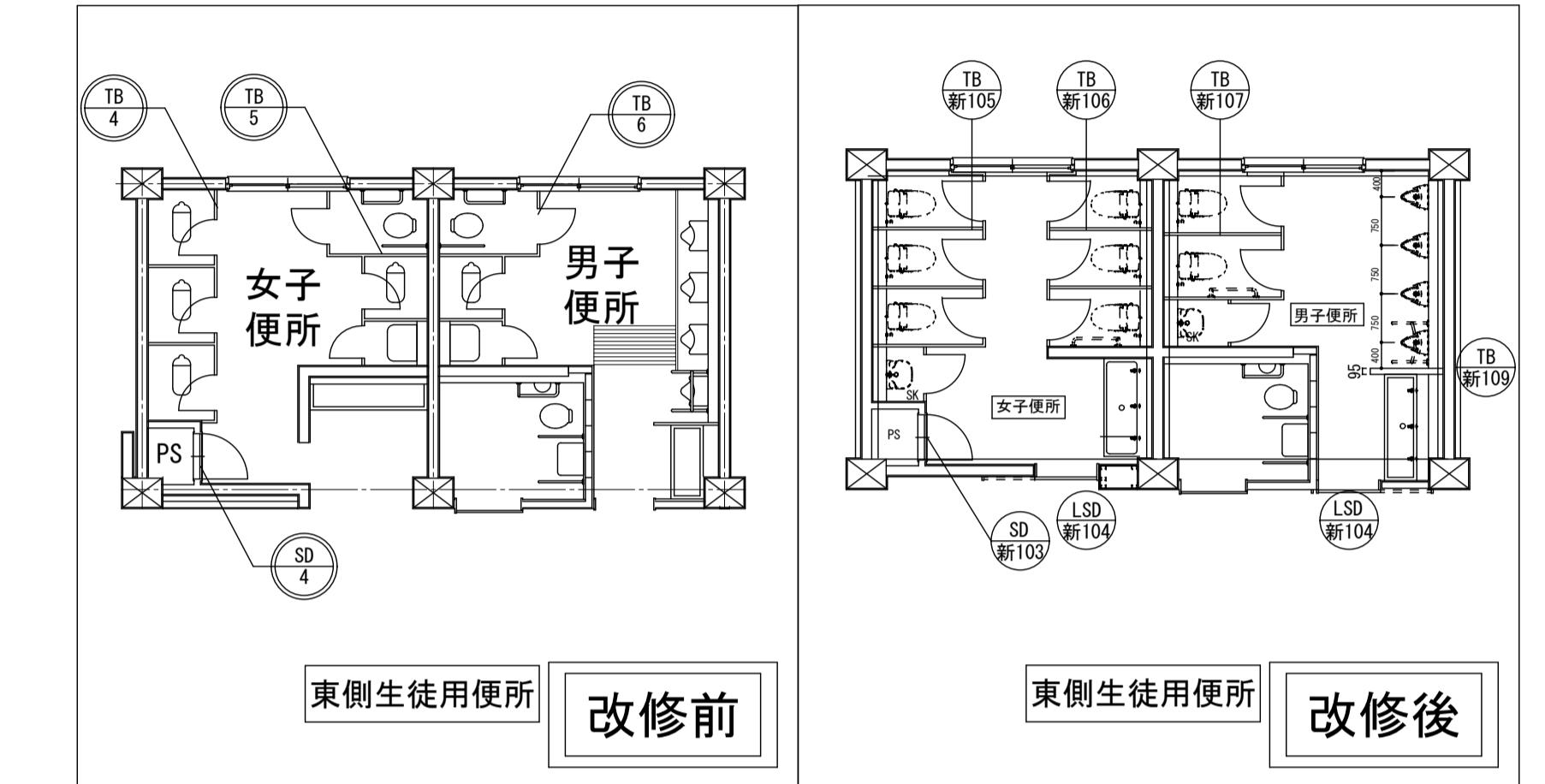
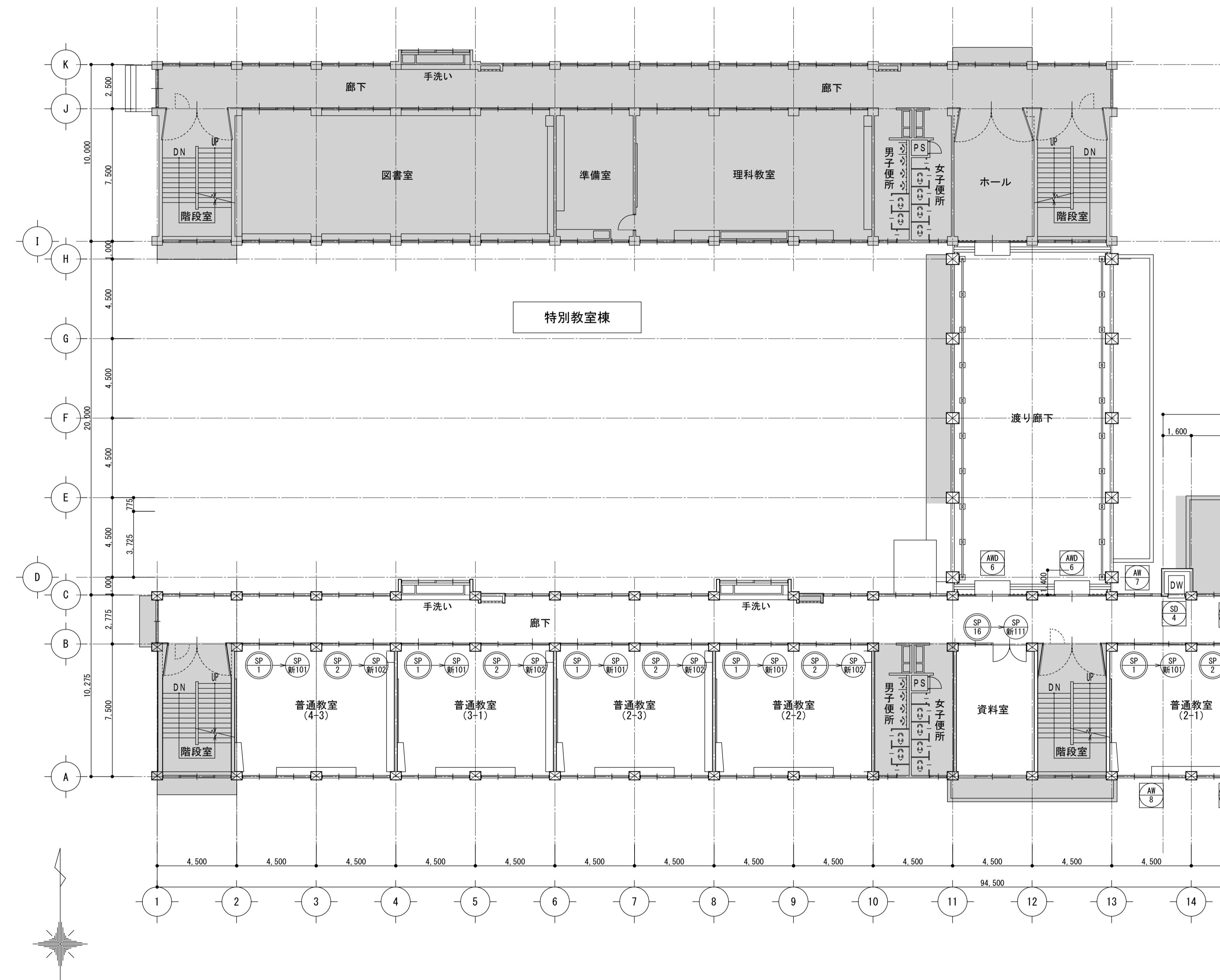
凡例

| | <巾木・縁板> | <壁・柱型・梁型> | <その他> | | |
|--|---------|------------|-------|--|--|
| (A) SOP塗替 | | (a) EP-G塗替 | (e) - | (f) - | 共通：仕上げのみ新設範囲を示す |
| | | (b) - | (g) - | (h) - | 共通：下地共新設範囲を示す |
| | | (c) - | (i) - | (j) - | |
| | | (d) - | (k) - | (l) - | |
| | | | (m) - | (n) - | 改修対象範囲外を示す |
| 月 日 | | | | | |
| . | | | | | |
| . | | | | | |
| . | | | | | |
| 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊 | | | | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 整理番号 年月日 |
| | | | | 縮尺 A1 1/50 A3 1/100 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 3階廊下展開図（2）（改修後） |
| | | | | | NO. A-56 |

改修前後

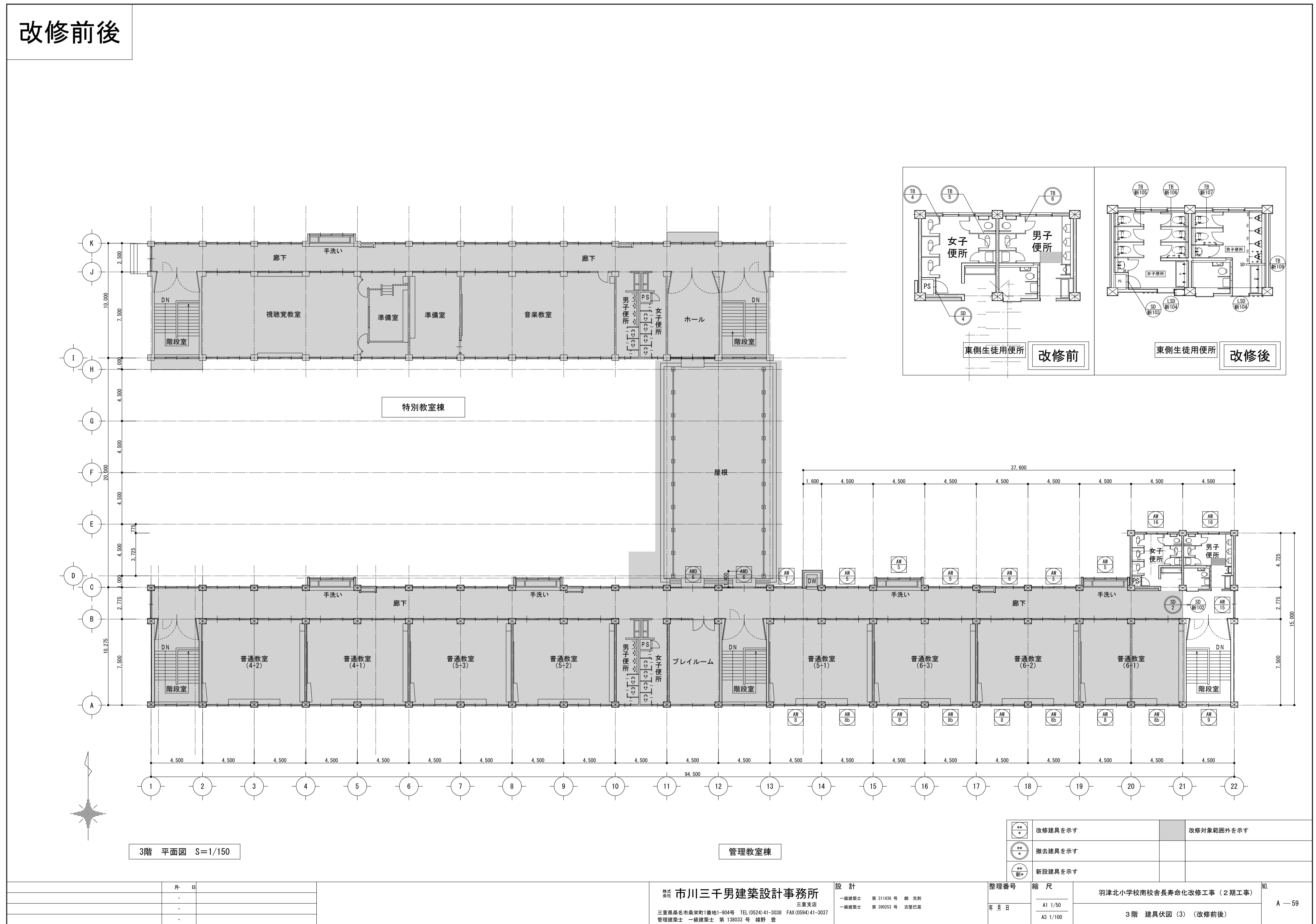
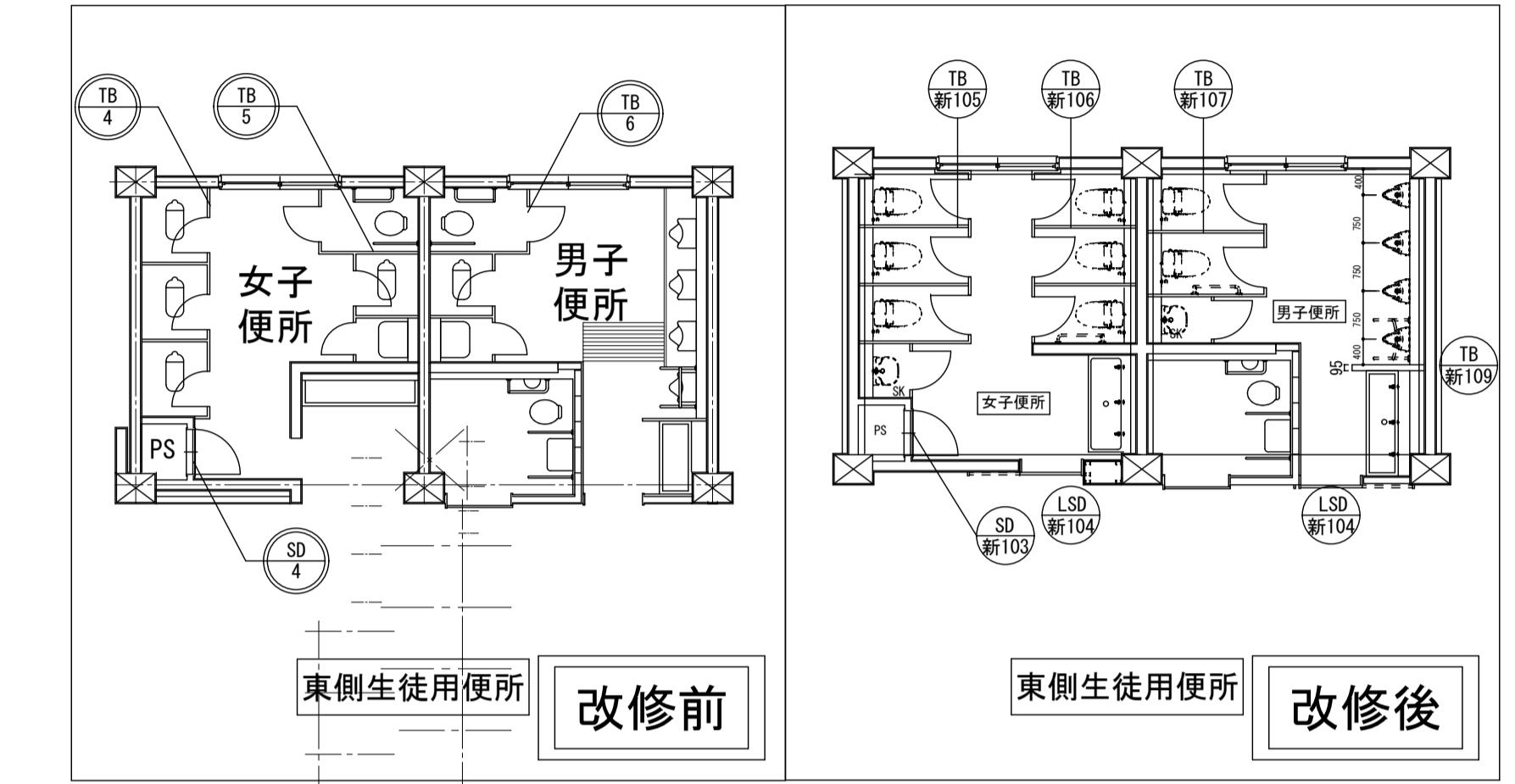


改修前後



| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 整理番号 | 縮 尺 A1 1/50 A3 1/100 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | NO. A-58 |
|-------|--|--|------|----------------------------|-------------------------|-------------|
| 年 月 日 | 2階 建具伏図（2）（改修前後） | | | | | |

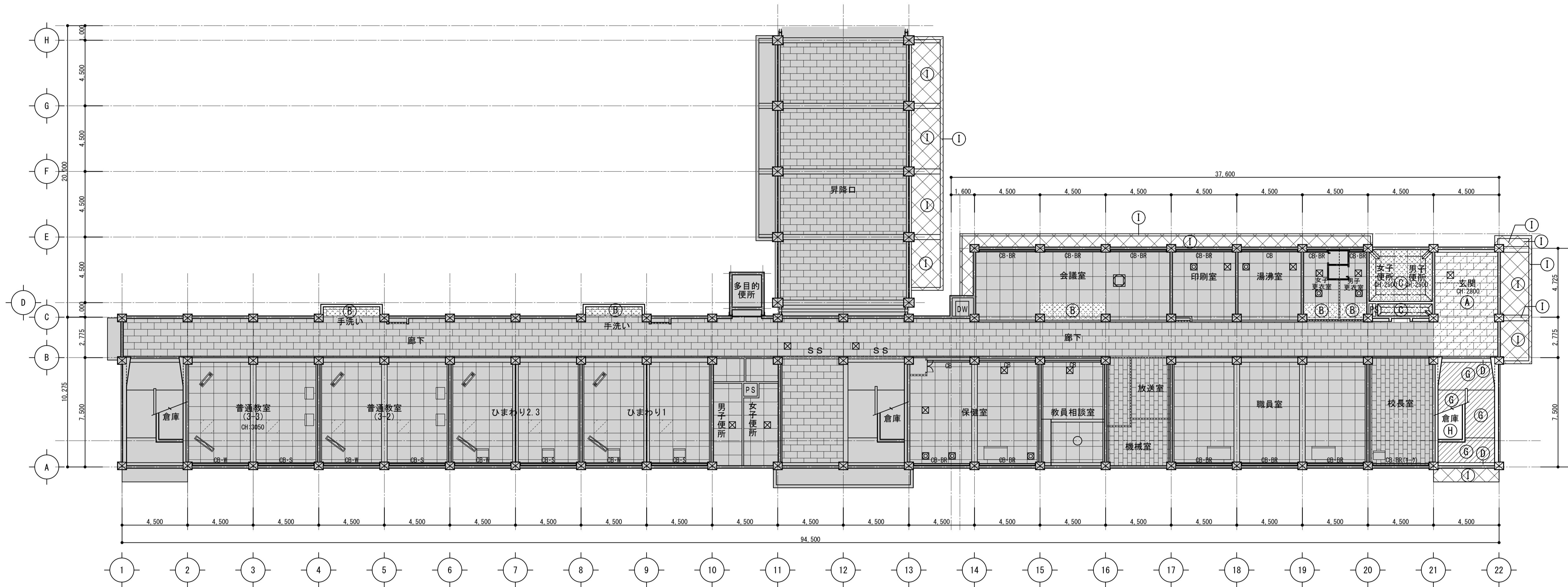
改修前後



| | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---------|--|--------|---|----|
| 符号・室名・数量 | 2F普通教室、3F普通教室 | 8 | 2F普通教室 | 8 | | | | |
| 工事内容 | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 2段2連引違い窓 | 70 | 2段2連引違い窓 | 70 | | | | |
| 材 料 | アルマイト | | アルマイト | | | | | |
| ガ ラ ス | 上部: スリガラス t 3.0、下部: トメガラス t 3.0 | | 上部: スリガラス t 3.0、下部: トメガラス t 3.0 | | | | | |
| 付属金物 | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | 階段室・渡り廊下 | 2 | 会議室、印刷室、湯沸室 | 5 | 更衣室 | 2 | 職員便所 | 2 |
| 工事内容 | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 上部ガラリ【撤去】 5. アルミハネル t 3.0【新設】 6. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | 1 |
| 姿図 | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 両袖はめ殺し窓付2段引違い窓 | 70 | 2連2段引違い窓 | 70 | 2段引違い窓 | 70 | 上部ガラリ付2段引違い窓 | 70 |
| 材 料 | アルマイト | | アルマイト | | アルマイト | | アルマイト | |
| ガ ラ ス | 窓: トメガラス t 3.0, FIX: 網入りガラス t 6.8 | | トメガラス t 3.0 | | スリガラス t 3.0 | | 型ガラス t 4.0 | |
| 付属金物 | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | 戸車、クレセント、二重水切り | | 戸車、クレセント、二重水切り | |
| 備 考 | | | | | | | ※目隠しフィルム(不透明)を貼ること | |
| 符号・室名・数量 | 廊下 | 2 | 生徒用便所 | 4 | 校長室 | 1 | | |
| 工事内容 | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 上部ガラリ【撤去】 5. アルミハネル t 3.0【新設】 6. 7mm額縁20×20: 清掃 | | 1. 建具周囲PU-2【撤去】MS-2【新設】W10 2. 水切りシーリング MS-2打替え W15 3. ガラスシーリング (SR-1) 打替え 4. 7mm額縁20×20: 清掃 | | | |
| 姿図 | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 引違い窓 | 70 | 上部ガラリ付2段引違い窓 | 70 | はめ殺し欄間付き2連2段引違い窓 | 70 | | |
| 材 料 | アルマイト | | アルマイト | | アルマイト | | | |
| ガ ラ ス | トメガラス t 3.0 | | 型ガラス t 4.0 | | トメガラス t 3.0 | | | |
| 付属金物 | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | 戸車、クレセント、二重水切り | | アンダルビース、戸車、クレセント、二重水切り | | | |
| 備 考 | | | | | | | | |
| 月 日 | | | | | | | | |
| | . | | | | | | | |
| | . | | | | | | | |
| | . | | | | | | | |
| 株式会社 市川三千男建築設計事務所 | 三重支店 | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | No. | | |
| 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 | 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 一级建筑师 第311436号 錦 克則 一级建筑师 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A1 1/50 | A3 1/100 | A — 61 | 建具表 (2) | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|---|------------------------|--|--------------------------|-----------|--|-------|---|-----------------------------------|--|--|--|--|
| 符号・室名・数量 | SD 新101 1F階段室 | 1 | SD 新102 1F、2F、3F階段室 | 3 | SD 新103 便所 | 3 | AD 新104 玄関【扉のみ新設】 | 1 | | | | | | |
| 工事内容 | 【新設】(枠共) | | 【新設】(枠共) | | 1. 扉のみ【新設】 2. 枠:SOP塗替 | | 【新設】(カバー工法) | | 新設範囲 | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見寸法 | 煙感知器連動防煙防火扉 | | 50 | 煙感知器連動防煙防火扉 | | 50 | 常閉防煙防火扉 | | 40 | | | | | |
| 材 料 | スチール t 1.6 SOP塗 | | | スチール t 1.6 SOP塗 | | | スチール t 1.6 SOP塗 | | アルマイト | | | | | |
| ガラス | | | | | | | 強化透明ガラス t 4.0 | | | | | | | |
| 付属金物 | オービンジ、ケースハンドル、順位調整機、付属金物一式 | | | オービンジ、ケースハンドル、順位調整機、付属金物一式 | | | ケースハンドル(ロック付き)、蝶番 | | 戸車、SUSレール、錆鉢、引き棒L=600(SUS304HL)、戸当たりゴム、付属金物一式 | | | | | |
| 備 考 | 遮煙仕様 ※階数表示シール貼り H=500 | | | 遮煙仕様 ※階数表示シール貼り H=500 | | | 遮煙仕様 ※階数表示シール貼り H=500 | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | SP 新101 2F普通教室 | 8 | SP 新102 2F普通教室 | 8 | SP 新111 資料室 | 1 | | | | | | | | |
| 工事内容 | 【新設】(カバー工法) | | 【新設】(カバー工法) | | 【新設】(カバー工法) | | 【新設】(カバー工法) | | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見寸法 | 欄間付入口戸 有効W=800以上 | | 80 | 欄間付入口戸 有効W=800以上 | | 80 | 欄間付入口戸 有効W=800以上 | | 80 | | | | | |
| 材 料 | スチール化粧鋼板または焼付塗装鋼板t0.6 ※窓障子は鋼板製(焼付塗装)またはアミ製(焼付塗装) | | | スチール化粧鋼板または焼付塗装鋼板t0.6 ※窓障子は鋼板製(焼付塗装)またはアミ製(焼付塗装) | | | スチール化粧鋼板または焼付塗装鋼板t0.6 ※窓障子は鋼板製(焼付塗装)またはアミ製(焼付塗装) | | | | | | | |
| ガラス | 強化透明ガラス t 4.0、強化型板ガラス t 4.0 | | | 強化透明ガラス t 4.0、強化型板ガラス t 4.0 | | | 強化透明ガラス t 4.0、強化型板ガラス t 4.0 | | | | | | | |
| 付属金物 | 戸車、クロセント、敷居ステンレス、シリカー鍍鉢、錆鉢、引き棒L=450(SUS304HL)、堀込引手SUSレール、指詰め防止ゴム、戸当たりゴム、付属金物一式 | | | 戸車、クロセント、敷居ステンレス、シリカー鍍鉢、錆鉢、引き棒L=450(SUS304HL)、堀込引手SUSレール、指詰め防止ゴム、戸当たりゴム、付属金物一式 | | | 戸車、クロセント、敷居ステンレス、シリカー鍍鉢、錆鉢、引き棒L=450(SUS304HL)、堀込引手SUSレール、指詰め防止ゴム、戸当たりゴム、付属金物一式 | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | LSD 新104 東側便所 | 4 | LSD 新105 職員女子便所 | 1 | LSD 新107 職員男子便所 | 1 | | | | | | | | |
| 工事内容 | 【新設】(枠共) | | 【新設】(枠共) | | 【新設】(枠共) | | 【新設】(枠共) | | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見寸法 | 軽量鋼製引き戸 有効W=800以上 | | 有効W=800以上 | 軽量鋼製引き戸 有効W=800以上 | | 有効W=800以上 | 軽量鋼製引き戸 有効W=800以上 | | 有効W=800以上 | | | | | |
| 材 料 | 垂鉛めっき鋼板 t 0.6 焼付塗装(枠共) | | | 垂鉛めっき鋼板 t 0.6 焃付塗装(枠共) | | | 垂鉛めっき鋼板 t 0.6 焃付塗装(枠共) | | | | | | | |
| ガラス | 強化型板ガラス t 4.0 | | | 強化型板ガラス t 4.0 | | | 強化型板ガラス t 4.0 | | | | | | | |
| 付属金物 | 引き棒L=450 (SUS304HL)、SUSフットレールt1.5、戸当たりゴム、給気ガラリ付き(400×450)、付属金物一式 | | | 引き棒L=450 (SUS304HL)、SUSフットレールt1.5、戸当たりゴム、給気ガラリ付き(400×450)、付属金物一式 | | | 引き棒L=450 (SUS304HL)、SUSフットレールt1.5、戸当たりゴム、給気ガラリ付き(400×450)、付属金物一式 | | | | | | | |
| 備 考 | 給気ガラリ(開口率30%) | | | 給気ガラリ(開口率30%) | | | 給気ガラリ(開口率30%) | | | | | | | |
| 月 日 | | | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一级建築士 第138033号 堀野 豊 | | | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) A — 63 | | | | |
| | | | | | | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A1 1/50 | | | | | |
| | | | | | | | | | A3 1/100 | 建具表(4) | | | | |

改修前

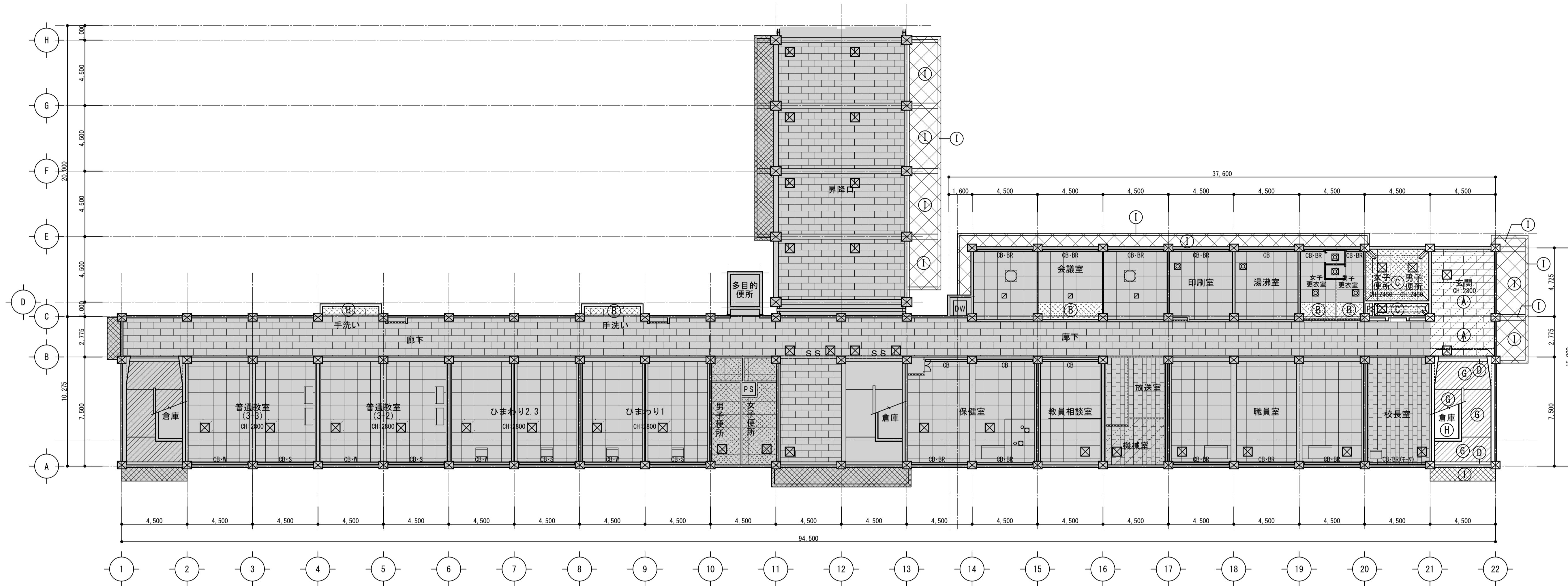


1階 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 凡例 | | | | | | | | | | | |
|-----|---|-----|---------------------------|-----|------------------------------|--|----------------------|------------|---|--|--------------------------|
| (A) | 化粧石膏ボード t 9.0 (910 x 455) 【撤去】 | (F) | - | (L) | - | | 天井点検口 450 x 450 【撤去】 | CB-W | - | | アクリルシングル吹付※下地調整材にアスペクト含有 |
| (B) | 化粧石膏ボード t 9.0 (910 x 455) 【仕上げ及び野縁のみ撤去】 | (G) | ベニヤ型枠コンクリート打放し パーライト吹付 | (M) | 化粧石膏ボード t 9.0 (910 x 455) | | 天井換気扇 450 x 450 | CB-S | - | | パーライト吹付※下地調整材にアスペクト含有 |
| (C) | 石綿ケイカル板 t 6.0 (910 x 910) 内部用ゆず肌模様 (ラフトンテラックス程度) 吹付下地共 【撤去】 | (H) | ベニヤ型枠コンクリート打放し | | | | スクリーン 【撤去】 | CB | - | | 天井仕上げのみ 【撤去】 |
| (D) | モルタル金鑄 AEP | (I) | ベニヤ型枠コンクリート打放し アクリルシングル吹付 | | 木廻縁30角 OP 【撤去】を示す | | 図掛けフック 【撤去】 | CB-BR | - | | 天井仕上げ下地共 【撤去】 |
| (E) | - | (K) | - | | | | エアコン | CB-BR(チーク) | - | | 改修対象範囲外を示す |

改修後



1階 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 凡例 | | | | | | | | | | | |
|-----|---------------------------------------|-----|------------------------------------|-----|------------|--|---|-----------|---|--|----------------|
| (A) | 化粧石膏ボード t9.5 (910×455)【新設】 | (F) | 化粧石膏ボード t9.5 (910×910)【新設(下地共)】 | (L) | - | | 天井点検口 600×600【新設】 | CB-W | - | | 水洗いの上、NAD塗【新設】 |
| (B) | 化粧石膏ボード t9.5 (910×455)【仕上げ及び野縫新設】 | (G) | 清掃の上、EP塗【新設】 | (M) | - | | 天井換気扇取付 450×450【新設】 (設備工事)外穴あけのみ建築工事 | CB-S | - | | 下地調整の上、EP塗【新設】 |
| (C) | 化粧石膏ボード t9.5 (910×910)【新設(LSG下地共)】 | (H) | 既設のまま | | | | 天井換気扇取付 300×300【新設】 (設備工事)外穴あけのみ建築工事 | CB | - | | 天井仕上げのみ【新設】 |
| (D) | EP-G塗替 | (I) | 水洗いの上、NAD塗装【新設】 | | 塙ビ製縁 細部を示す | | | CB-BR | - | | 天井仕上げ下地共【新設】 |
| (E) | - | (K) | - | | | | エアコン【復旧】 | CB-BR(カバ) | - | | 改修対象範囲外を示す |

| | |
|---|---|
| 月 | 日 |
| . | |
| . | |
| . | |

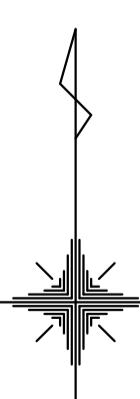
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

設計
-級建築士 第311436号 錦 克則
-級建築士 第390253号 古里巴菜

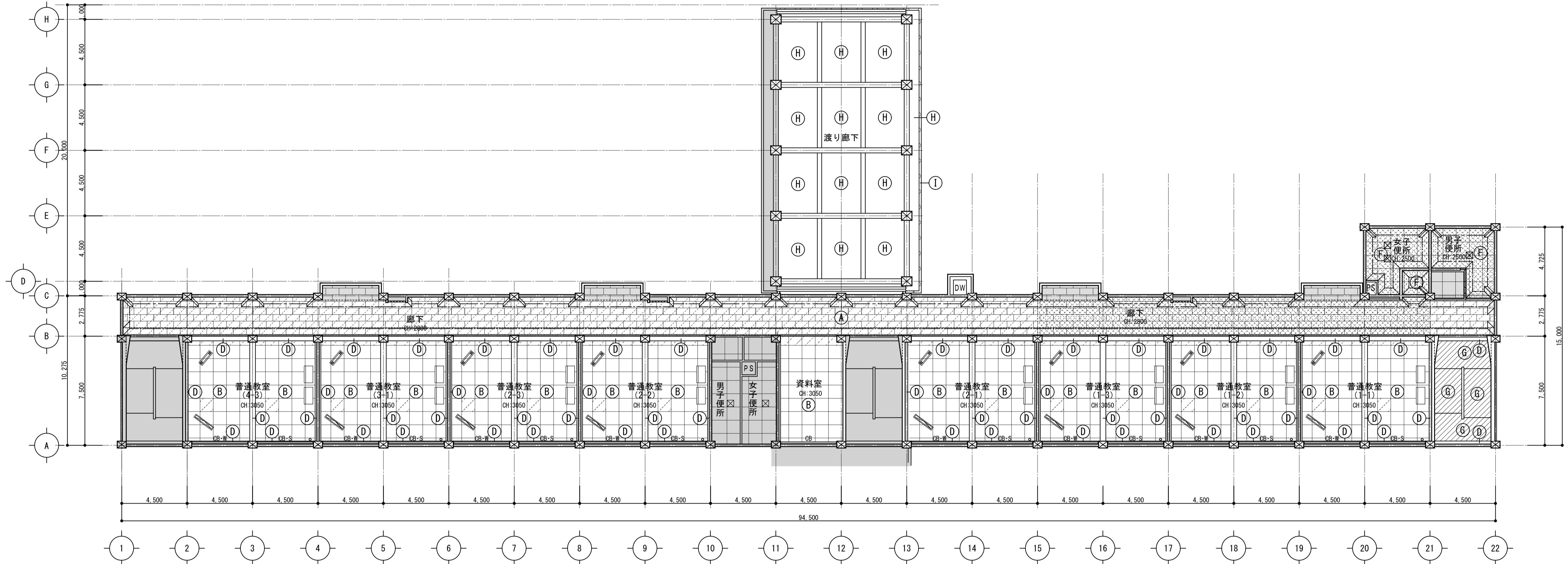
整理番号
年月日
A1 1/150
A3 1/300

縮尺
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)

1階 天井伏図 (改修後)



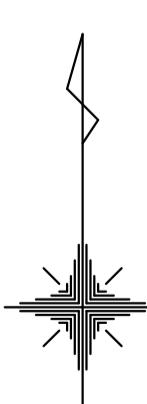
改修前



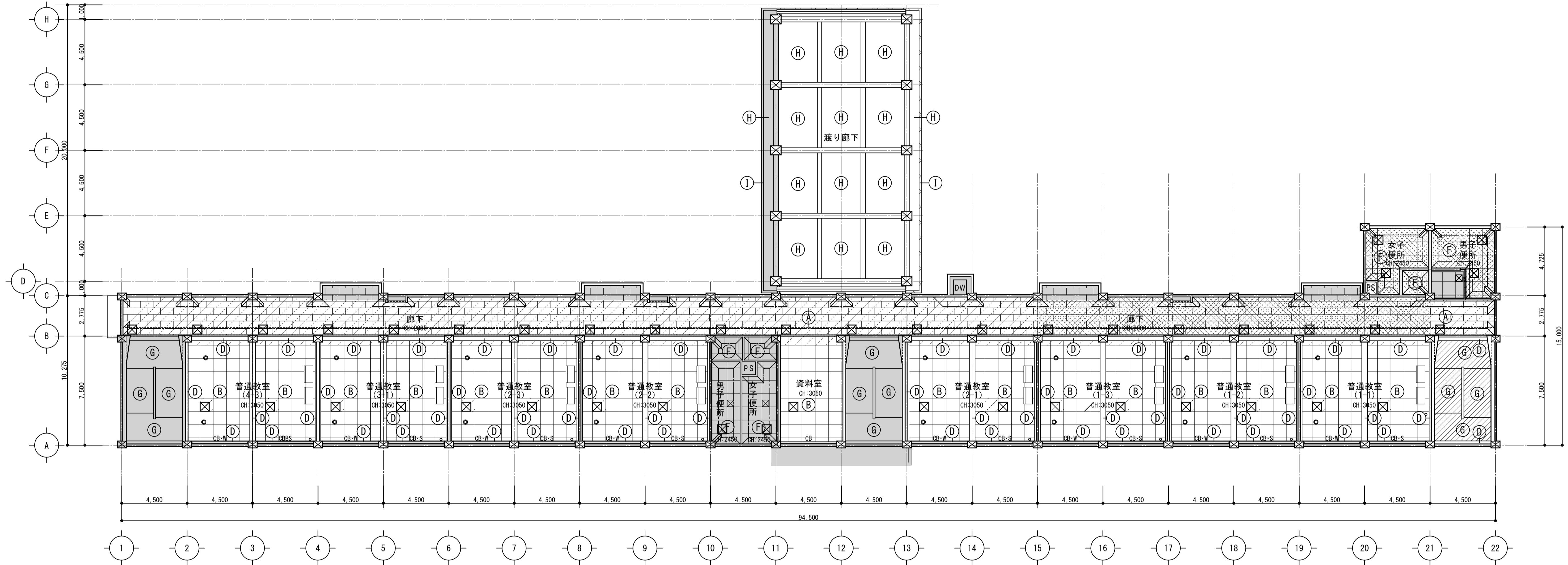
2階 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 凡例 | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------------------------|-----|---|---|-----------------|----------------------|------|---|--------------------------|------------|--|
| (A) | 化粧石膏ボード t 9.0 (910 x 455) 【撤去】 | (F) | 石綿ケイ加板 t 6.0 (910 x 910) 【撤去】 (LSG下地共) | | | 天井点検口 450 x 450 【撤去】 | CB-W | カーテンボックス: 横ベニヤフランク t 24 SOP塗 レール:SUS製(アーチ)カーテン・暗幕共【撤去】 | アクリルシング吹付※下地調整材にアスペスト含有 | | |
| (B) | 化粧石膏ボード t 9.0 (910 x 910) | (G) | ベニヤ型枠コンクリート打放し ライト吹付 | | | 天井換気扇 450 x 450 | CB-S | カーテンボックス: 横ベニヤフランク t 24 SOP塗 レール:SUS製(シングル)カーテン共【撤去】 | ライト吹付※下地調整材にアスペスト含有 | | |
| (C) | | (H) | ベニヤ型枠コンクリート打放し | | | スクリーン 【撤去】 | CB | 既設のまま | 天井仕上げのみ【撤去】 | | |
| (D) | モルタル金継 AEP | (I) | ベニヤ型枠コンクリート打放し アクリルシング吹付 | / | 木迴縁3角 OP【撤去】を示す | 団掛けフック 【撤去】 | | | 天井仕上げ下地共【撤去】 | | |
| (E) | | (K) | 天井点検口 450 x 450 【既設のまま】 | 既 | エアコン | | | | | 改修対象範囲外を示す | |
| 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊 | | | | | | 設計 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | | |
| 月 日 | . | . | . | . | . | | | A1 1/150 | 2階 天井伏図 (改修前) | | |
| | | | | | | | | A3 1/300 | | | |
| | | | | | | | | | | | |



改修後

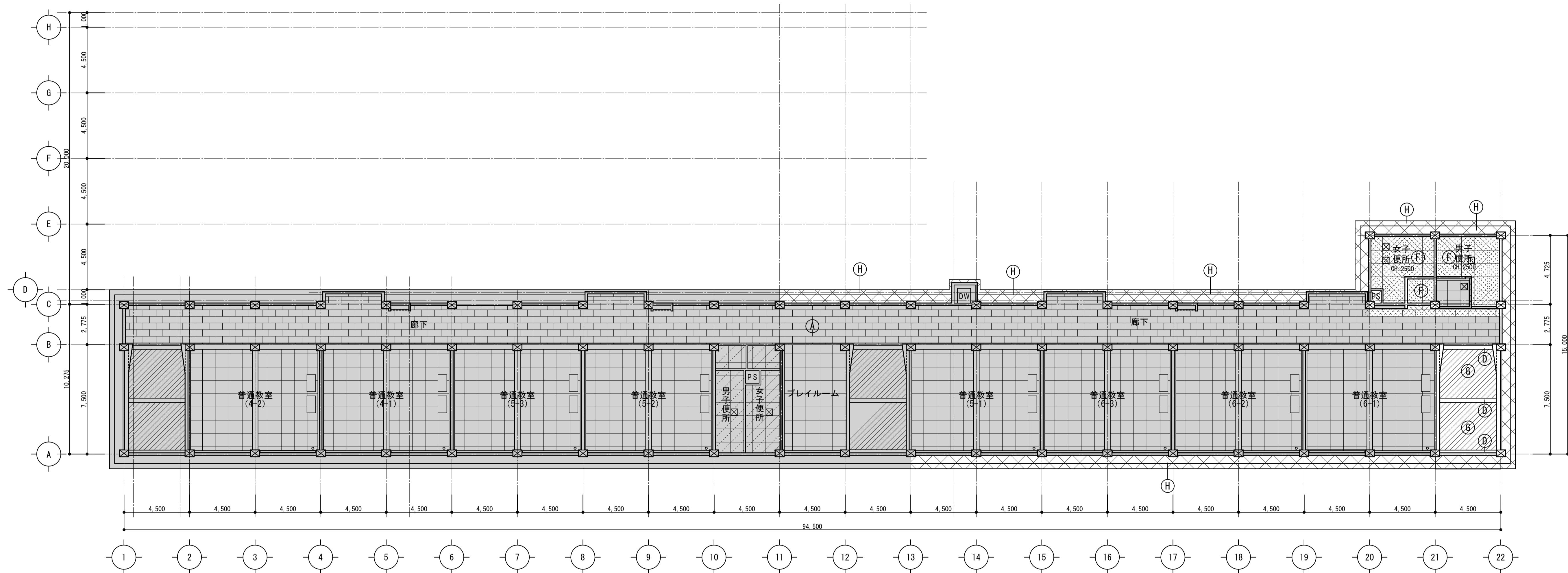


【特記】
・天井点検口の撤去新設に伴う天井仕上の新設は
石膏板-t9.5(910×910)の上、EP塗とする

| 凡例 | | | | | | | | | |
|-----|---------------------------------------|-----|---|-----|---------------------|---|---|------|---|
| (A) | 化粧石膏板-t9.5 (910×455)【新設】 | (F) | 化粧石膏板-t9.5(LGS下地共) (910×910)【新設】 | (L) | OSCL塗替 | | 天井点検口 600×600【新設】 | CB-W | カーテンボックス:SOP塗替 レール:SUS製(アール)カーテン・暗幕共【新設】 |
| (B) | 下地調整の上、EP塗替 | (G) | 清掃の上、EP塗【新設】 | (M) | - | | 天井換気扇取付 450×450【新設】 (設備工事)外穴あけのみ建築工事 | CB-S | カーテンボックス:SOP塗替 レール:SUS製(シングル)カーテン共【新設】 |
| (C) | 石綿ケイカル板-t6.5 目透し張 (910×910)EP塗【新設】 | (H) | 水洗いの上、NAD塗装【新設】 | | | | 天井点検口 600×600【新設】 | CB | 既設のまま |
| (D) | EP-G塗替 | (I) | 水洗いの上、NAD塗装【新設】 | | 塩ビ製縁 納戸部分を示す | ● | スクエアーノット掛けフック撤去部分 フレート塞ぎ【新設】 | | 天井仕上げ下地共【新設】 |
| (E) | 石膏板-t9.0捨て貼り +ロッカーカ化粧吸音板-t9.0【新設】 | (K) | 石膏板-t9.0の上 石綿吸音板-t9.0 (606×303) 突付貼【新設】 | | 天井点検口 450×450:既設のまま | | エアコン | | 改修対象範囲外を示す |

| | | | | | | | | | |
|-----|--|--|--|---------------|----------|-------|--------------------------|--|-------------|
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | | | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | | NO. A-68 |
| . | | | | 第311436号 錦 克則 | A1 1/150 | 年 月 日 | A3 1/300 | | |
| . | | | | 第390253号 古里巴菜 | | | | | |

改修前



3階 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 凡例 | | | | | | | | | | | |
|-----|------------|-----|---|-----|-----------------|--|-------|--|--|--|----------------------|
| (A) | - | (F) | 石綿ケイ酸板 t 6.0 (910 x 910) (LGS共下地) 【撤去】 | (L) | - | | 天井点検口 | | | | - |
| (B) | - | (G) | ハニカム型枠コンクリート打放し [アーバイト吹付] | (M) | - | | 天井換気扇 | | | | アーバイト吹付※下地調整材にアバット含有 |
| (C) | - | (H) | ハニカム型枠コンクリート打放し | | | | | | | | 天井仕上げのみ【撤去】 |
| (D) | モルタル金継 AEP | (I) | - | | 木廻縁3角 OP【撤去】を示す | | | | | | - |
| (E) | - | (K) | - | | | | エアコン | | | | 改修対象範囲外を示す |

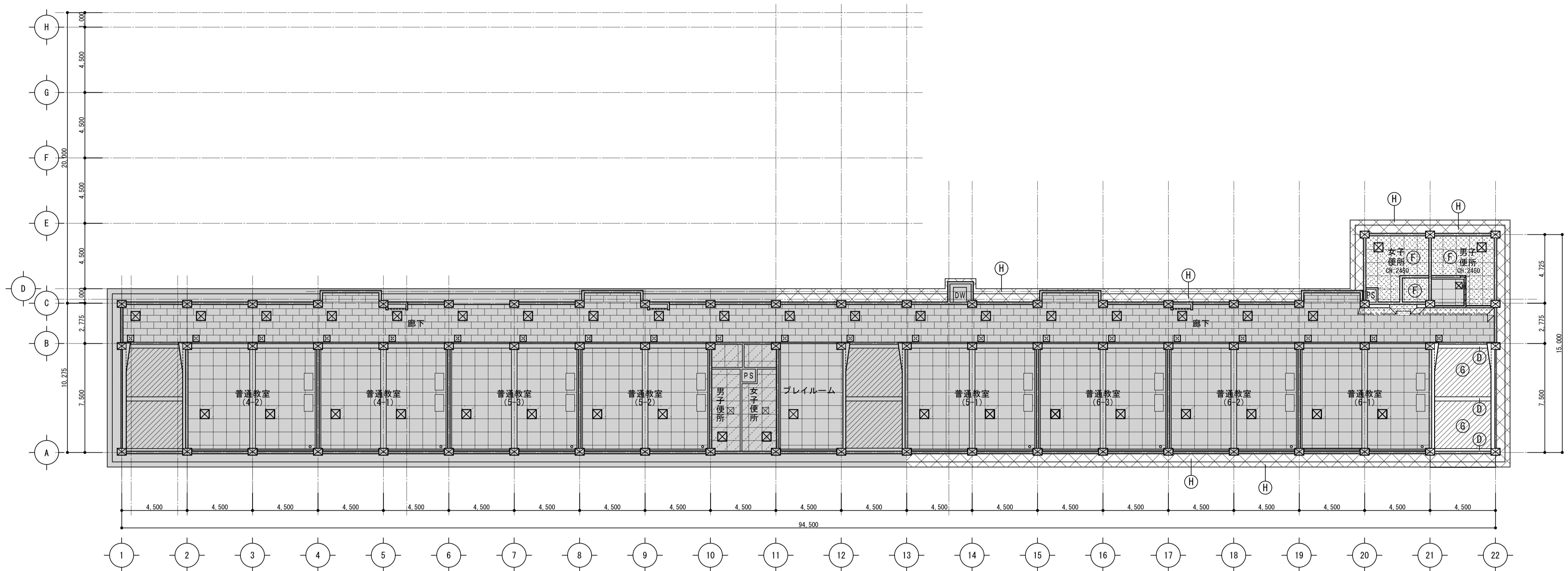
| | | |
|---|---|--|
| 月 | 日 | |
| . | | |
| . | | |
| . | | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鶴野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜
整理番号
年月日
A1 1/150
A3 1/300

縮尺
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
3階 天井伏図（改修前）

改修後



3階 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 凡例 | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|-----|-------------------------------|-----|---------------------|--|---|--|--|--|------------------|
| (A) | - | (F) | 化粧石膏板+LGS下地共 (910×910)【新設】 | (L) | - | | 天井点検口 600×600【新設】 | | | | 水洗いの上、NAD塗装 【新設】 |
| (B) | - | (G) | 清掃の上、EP塗【新設】 | (M) | - | | 天井換気扇取付 450×450【新設】 (設備工事)アット穴あけのみ建築工事 | | | | 下地調整の上、EP塗 【新設】 |
| (C) | - | (H) | 水洗いの上、NAD塗【新設】 | | | | | | | | 天井仕上げのみ【新設】 |
| (D) | EP-G塗替 | (I) | - | | 塀製縁 現設部分を示す | | | | | | - |
| (E) | - | (K) | - | | 天井点検口 450×450:既設のまま | | エアコン | | | | 改修対象範囲外を示す |

| | | |
|---|---|--|
| 月 | 日 | |
| . | | |
| . | | |
| . | | |

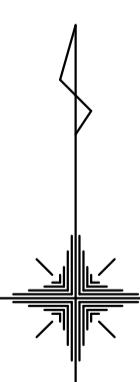
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鶴野 豊

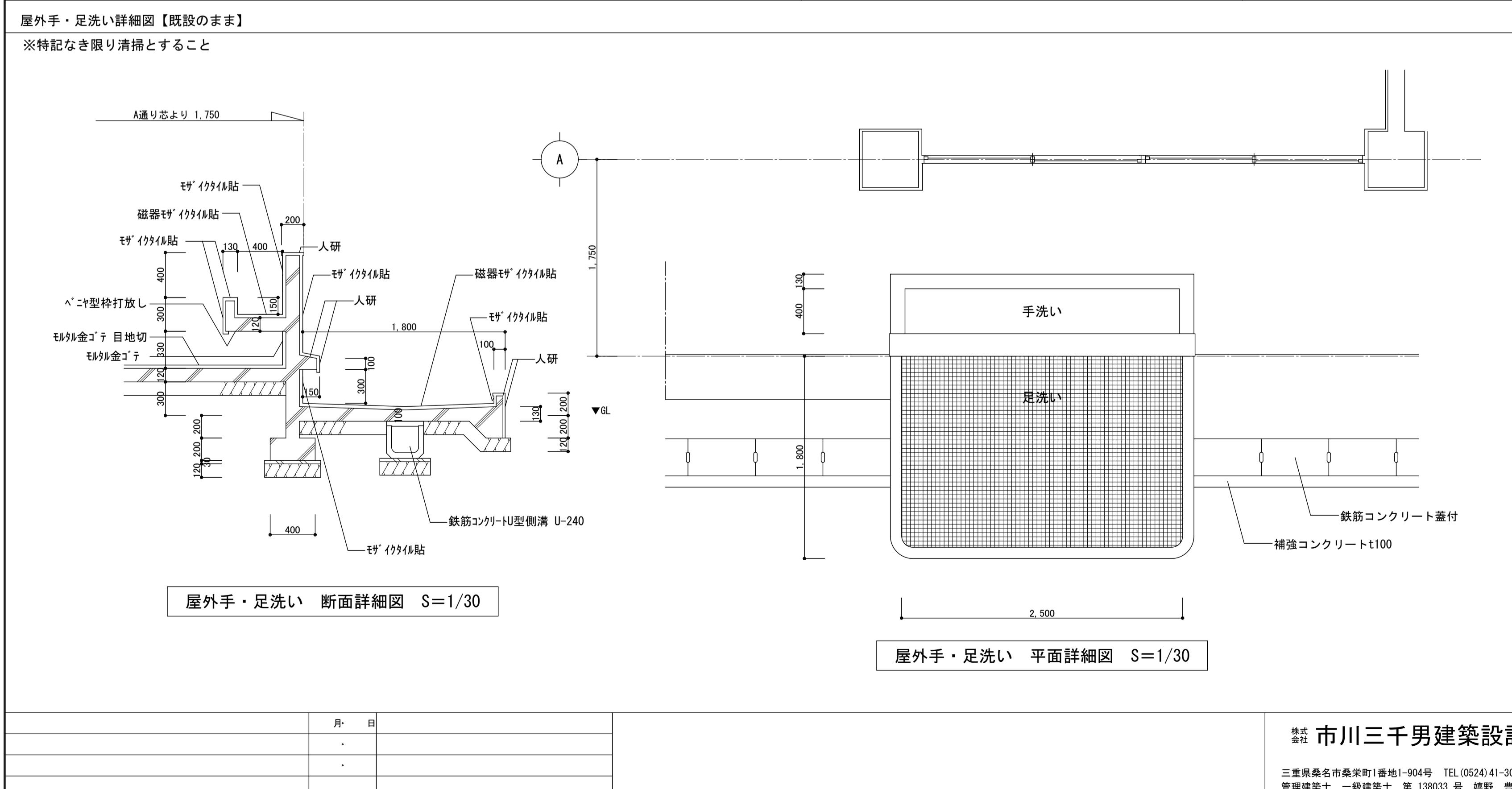
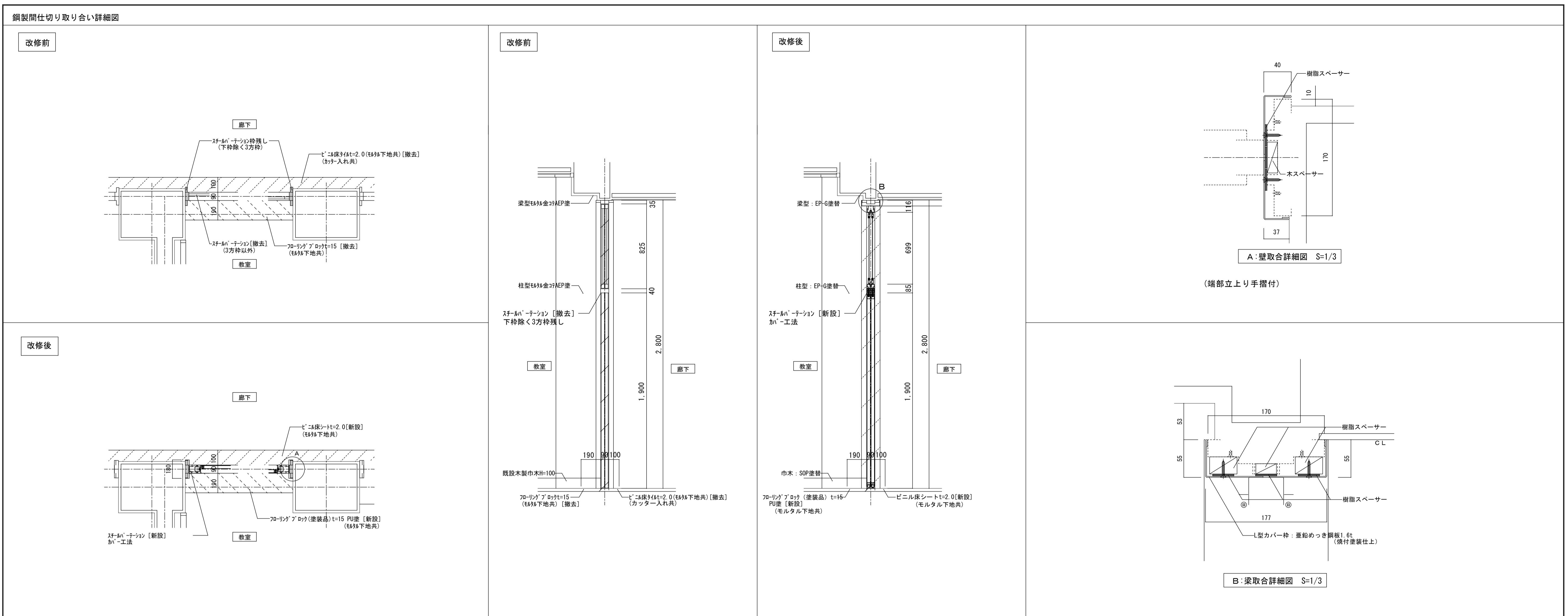
設計 第311436号 錦 克則
一級建築士 第390253号 古里巴菜

整理番号 A1 1/150
縮 尺 A3 1/300

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)

年月日 3階 天井伏図 (改修後)





教員用下足入【新設】 1カ所 1/30

| 名 称 | 材 質・仕 株 |
|------|--|
| 天 板 | メラミン化粧板 木口: t2 セーフティエッジ (ABS樹脂) |
| 外 装 | ポリエスチル樹脂板 |
| 内 装 | ポリエスチル樹脂板 |
| 上足棚板 | t20 ポリエスチル樹脂板 |
| 下足棚板 | 木口: 樹脂エッジ (ABS樹脂) |
| 片開扉 | t5 アクリル板 クロムスカーレットヒンジ 71000 (クローム) マグネット(パッキン付) 71208 (SUS430) マグネットキャッチ アルビナ25シングル ラウンドツマミ KB-6 φ22 (真鍮) PC戸当り |
| 見 付 | 樹脂エッジ (ABS樹脂) |
| 引違戸 | t20 ポリエスチル樹脂板 木口: 樹脂エッジ (ABS樹脂) 成形引手 (ABS樹脂) |
| | 一体成形ガイドレール (PP樹脂) 成形ソフト縦枠 II型 (ABS樹脂) 一体成形Vレール (ABS樹脂) |
| 台 輪 | ポリエスチル樹脂板 角部: セーフティカバー-27L (ABS樹脂) |

月 日

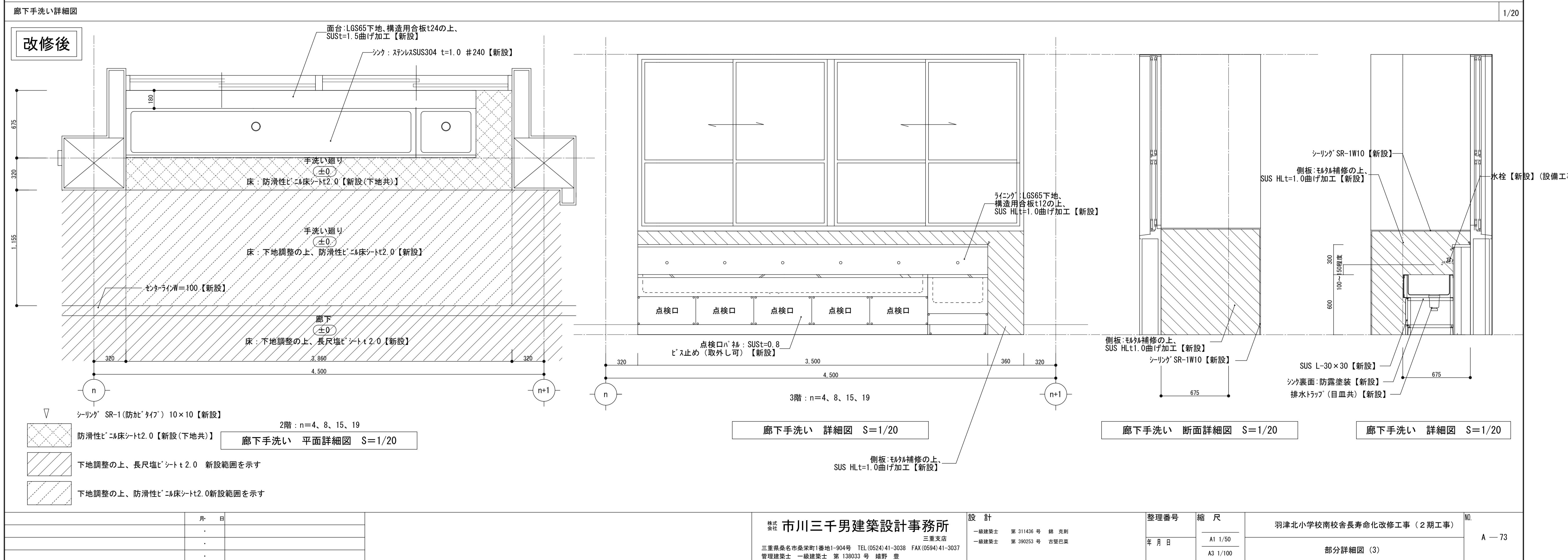
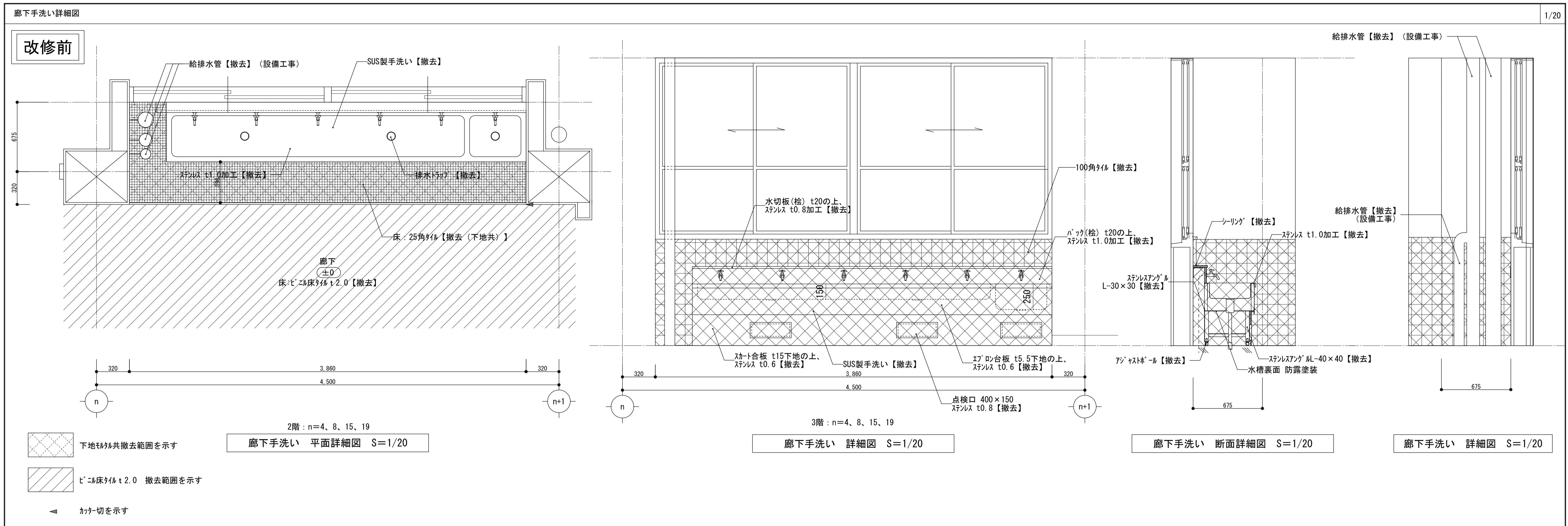
株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 一級建築士 第311436号 錦 克則
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊

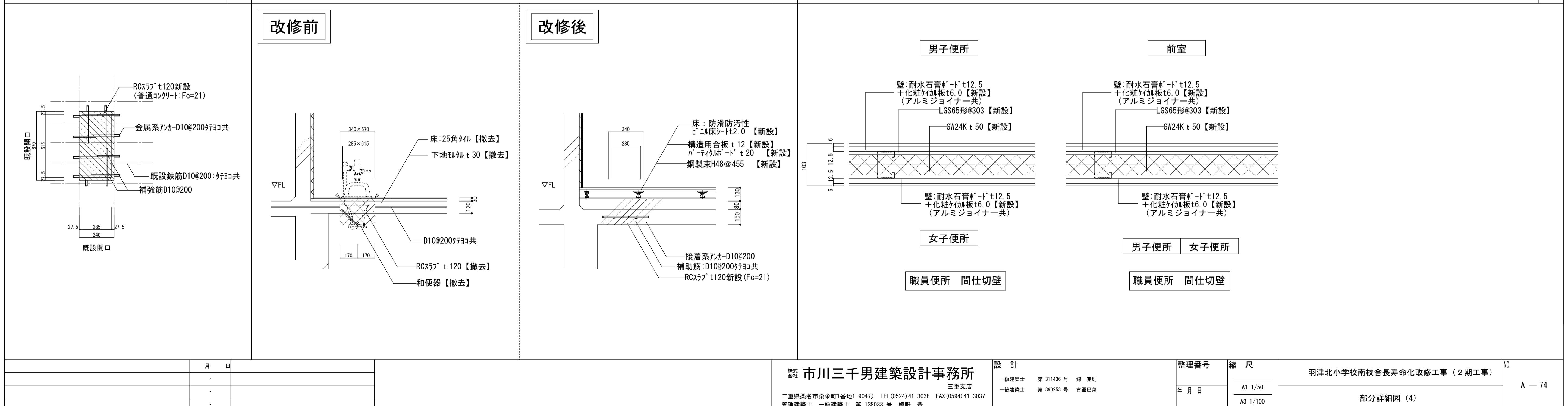
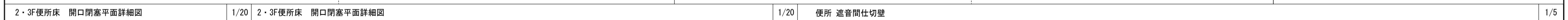
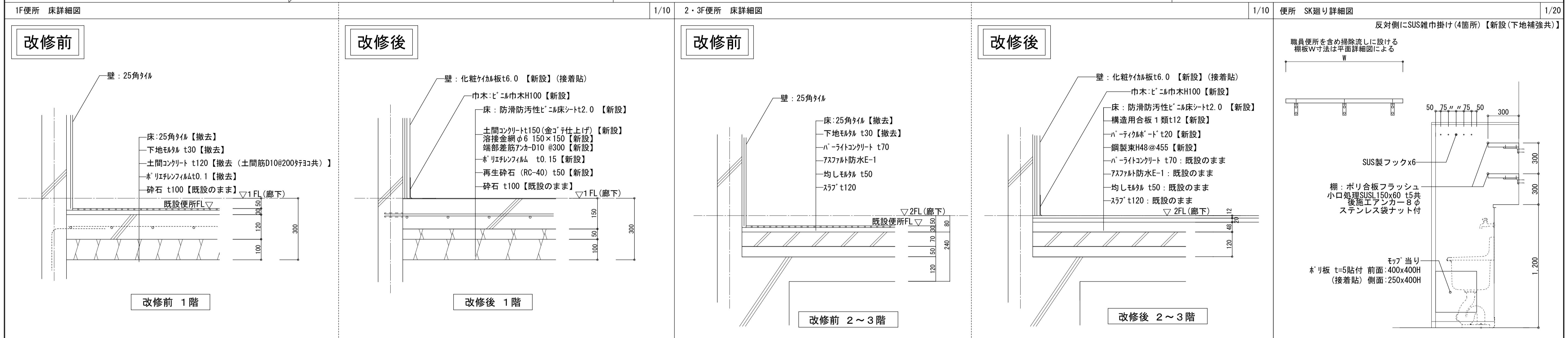
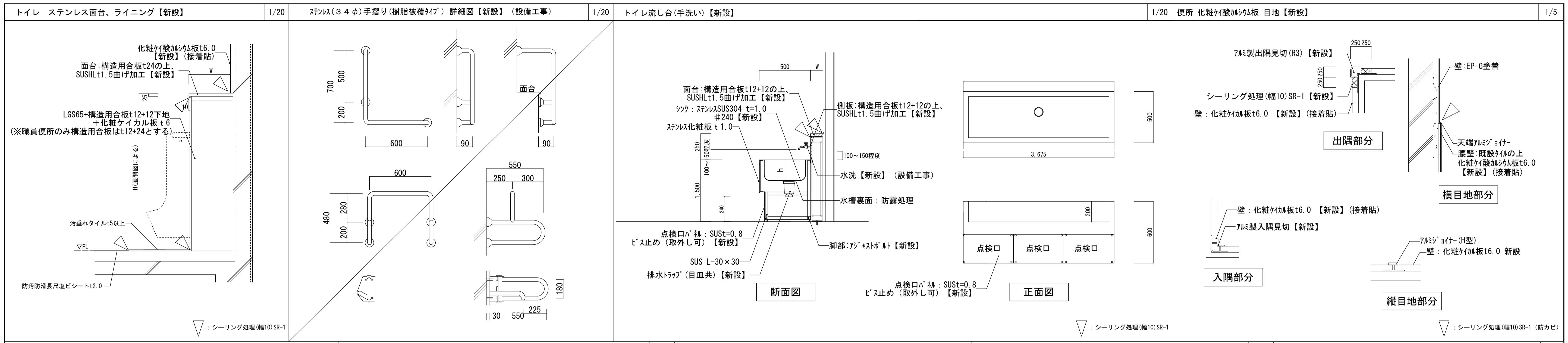
設 計 整理番号 縮 尺

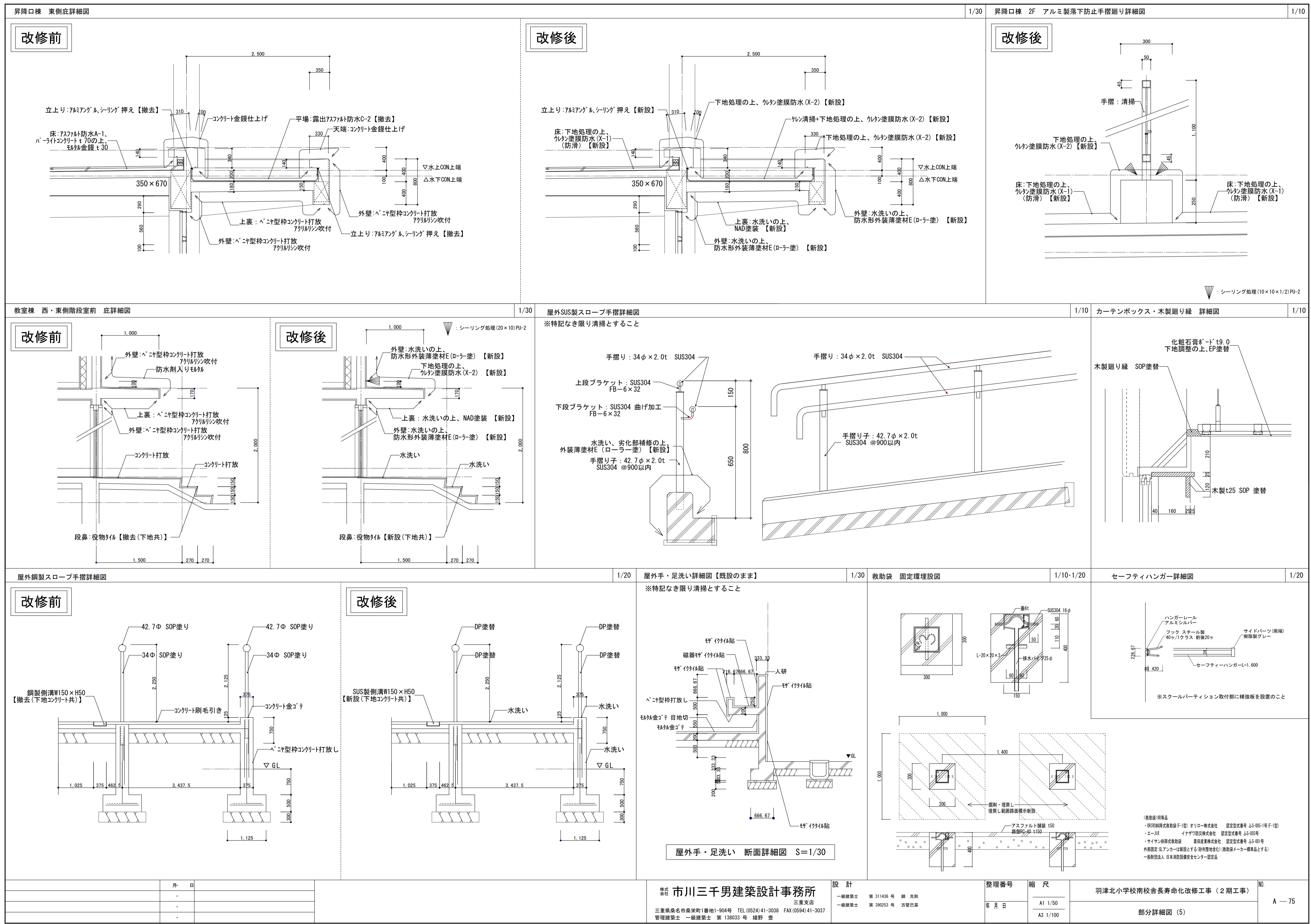
年 月 日 A1 1/50

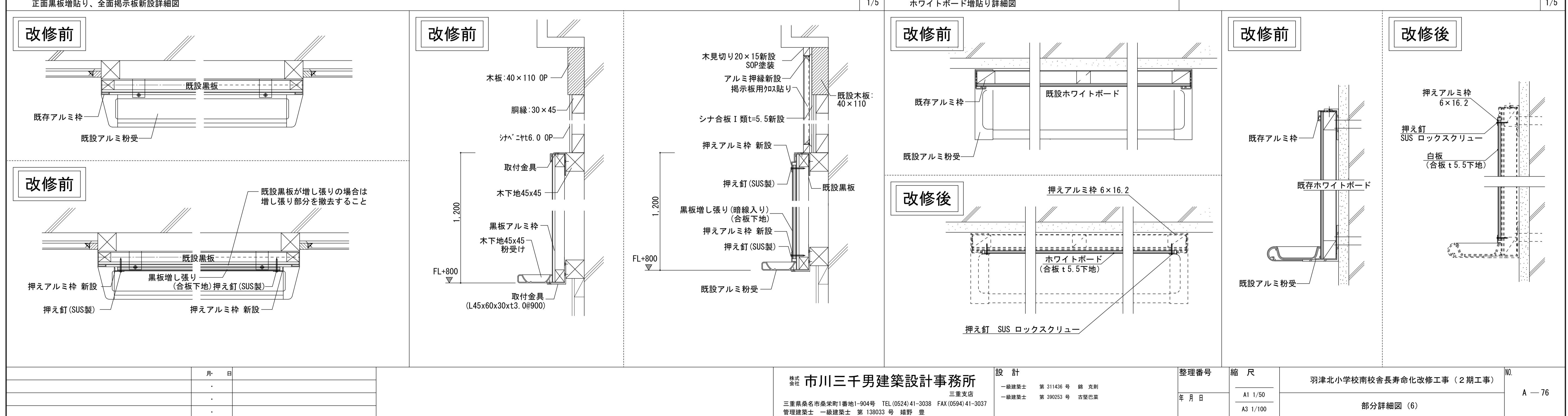
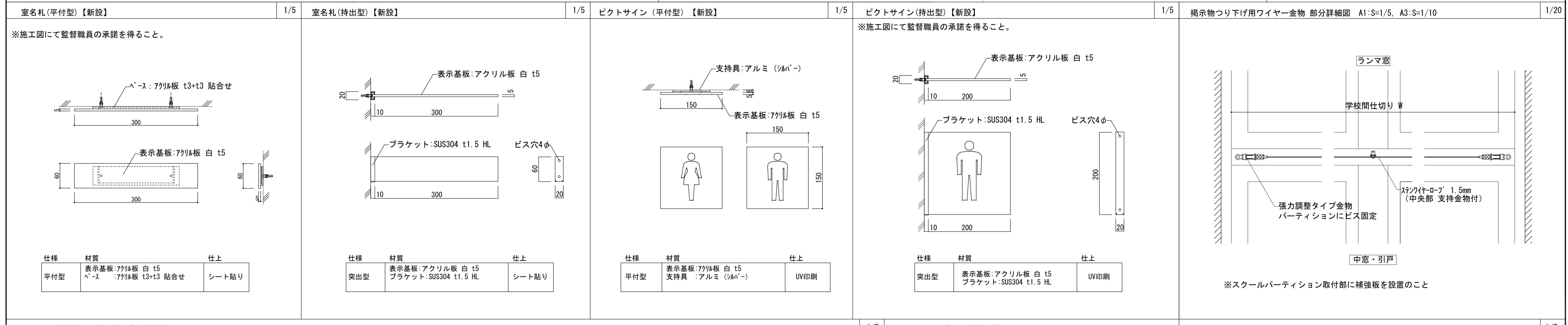
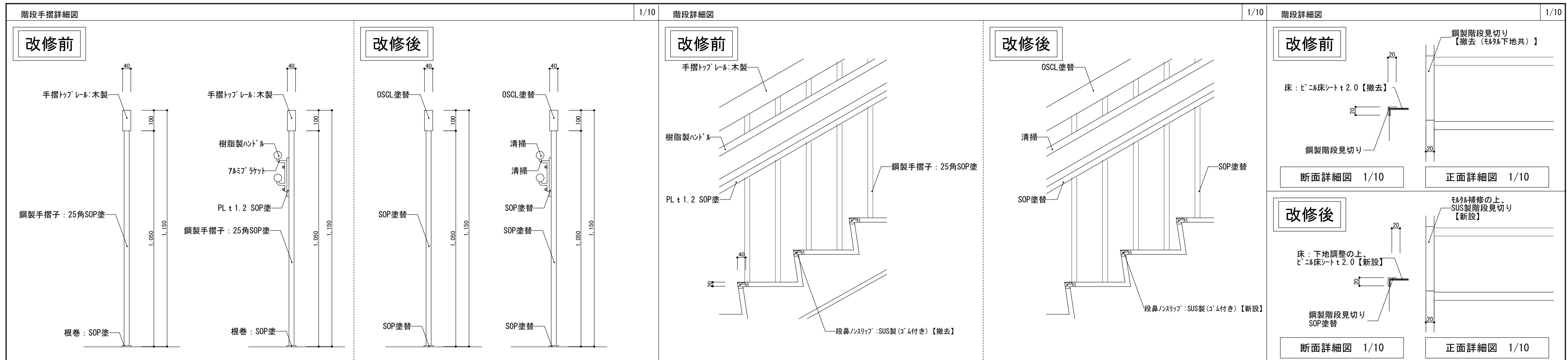
部分詳細図 (2) A3 1/100

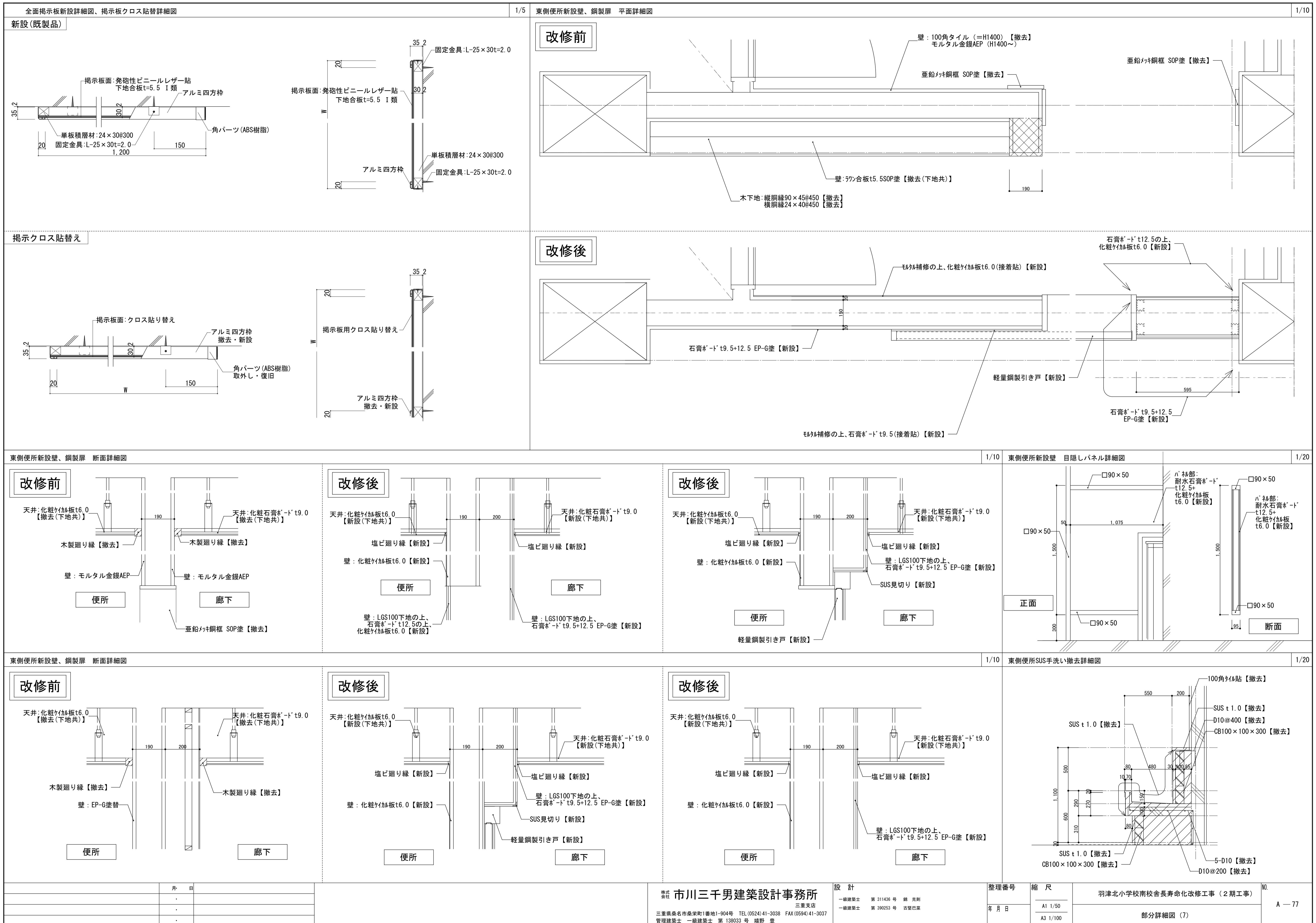
No. A — 72

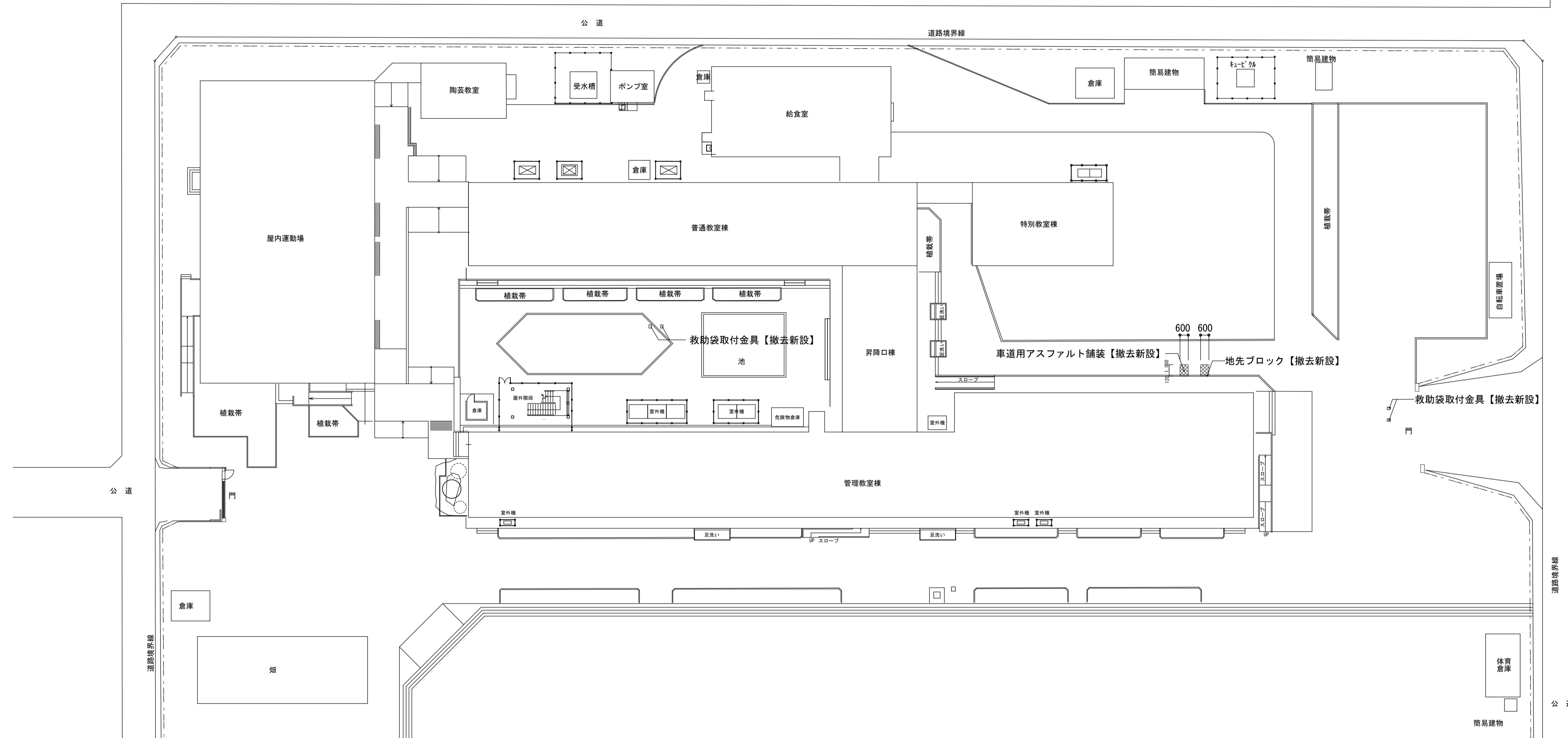




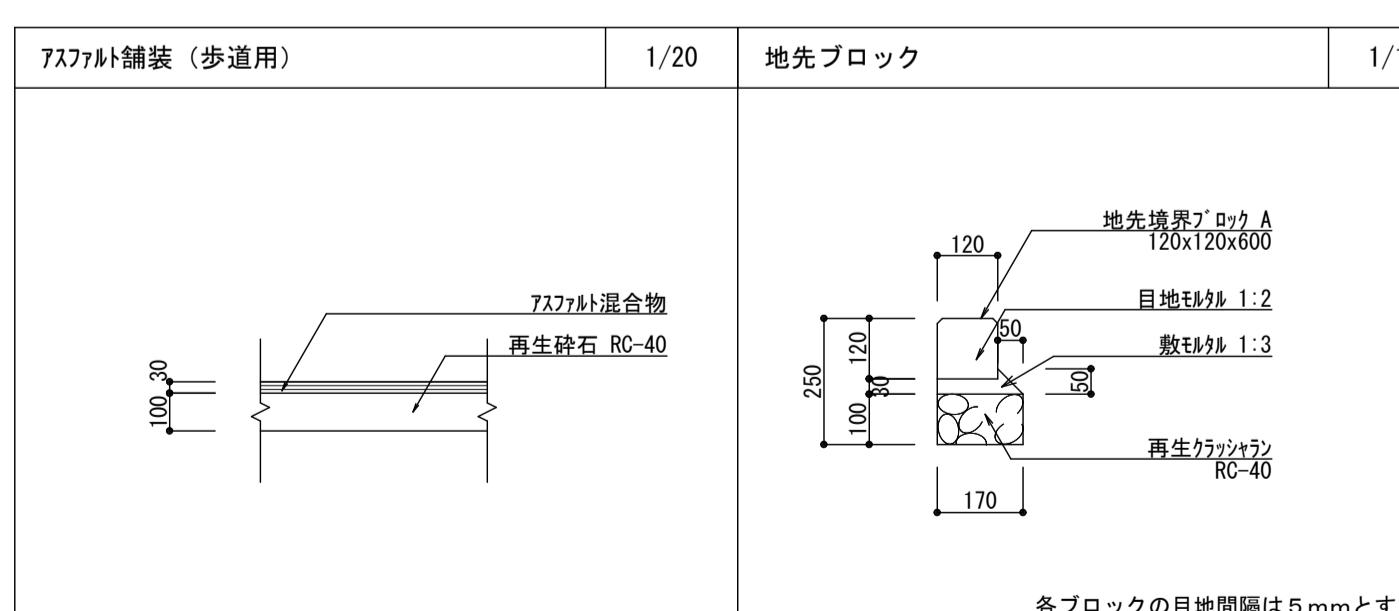




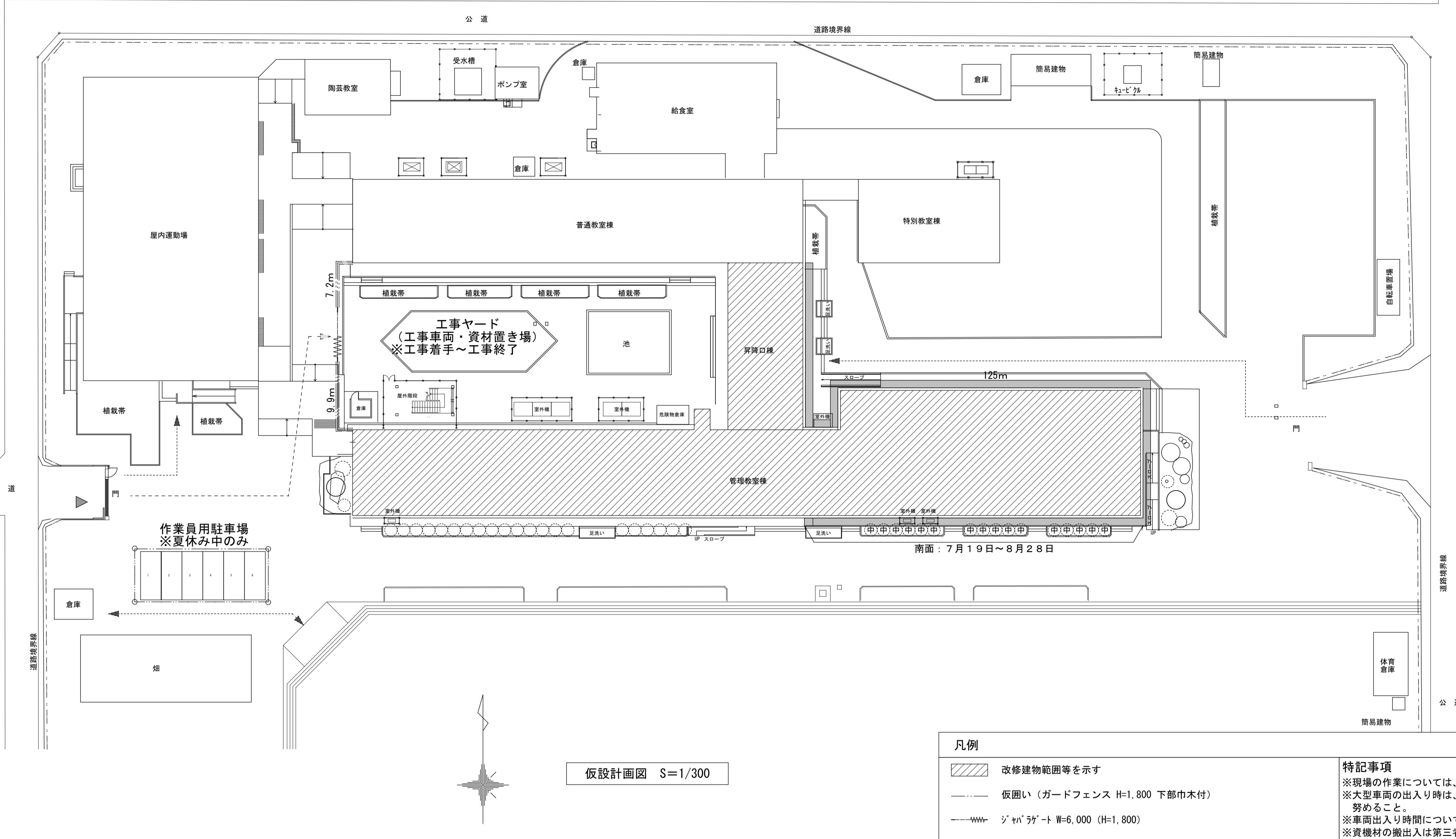




外構図 S=1/300



| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 外構図 | NO. A-78 |
|-----|--|--|-------|----------|--------------------------------|-------------|
| . | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 年 月 日 | A1 1/300 | | |
| . | | | | A3 1/600 | | |



仮設計図 S=1/300

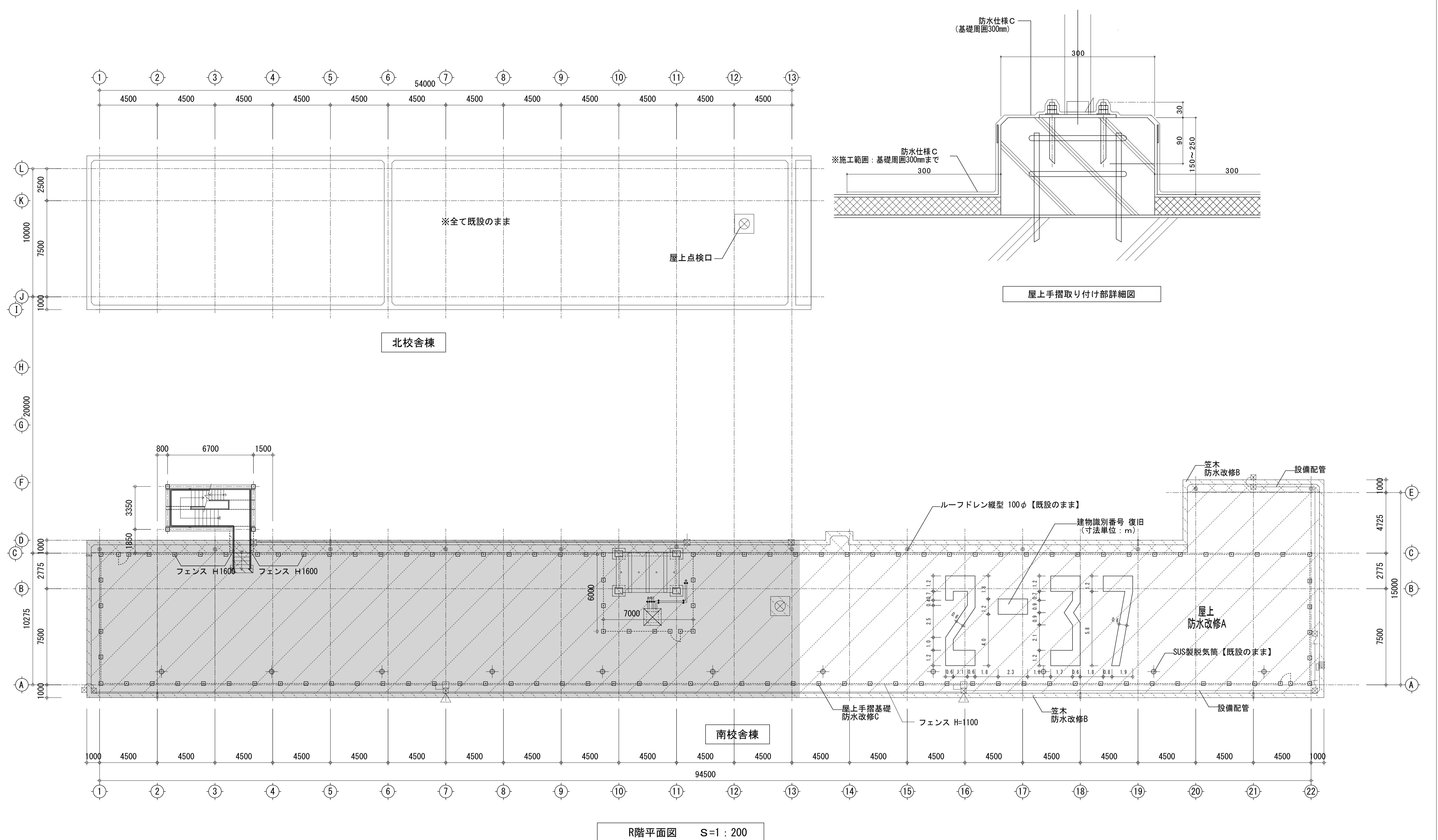
凡例

- 改修建物範囲等を示す
- 仮囲い (ガードフェンス H=1,800 下部巾木付)
- ジヤバーゲート W=6,000 (H=1,800)
- 作業員用駐車場
- △ 工事車両出入口
- - - ▷ 工事車両・搬入経路
- 学校関係者・歩行者通路
- 外部足場 (特記なき範囲は契約時から施工可能)
- (中) 中木直径 (1.2m程度) : 足場設置時枝払い (16本程度)

特記事項

- ※現場の作業については、施設利用者等の安全に留意すること。
- ※大型車両の出入り時は、必要に応じて誘導員等を配置し、歩行者等の安全確保に努めること。
- ※車両出入り時間については、学校関係者及び監督職員と協議を行うこと。
- ※資機材の搬出入は第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。
- ※工事用作業ヤード及び搬入経路については、工事完了後に整地を行うこと。
- ※足場設置のための枝払いについては最小限にとどめること。
- ※校舎内から工事ヤードへの入り口については、鍵等施錠すること。
- ※校舎内から工事ヤードへの入り口については、鍵等施錠すること。
- ※工事期間に選挙が行われる場合、選挙当日は工事を行わず選挙運営に協力すること。
- ※本図に記載された仮設等は発注側の積算の考え方を示したものであって、施工条件として指定したものではないので、施工者の責任のもとに十分検討の上施工すること。
- ※落丁防止対策は、親綱 + スタッジにて行うこと。
- ※避難階段、災害用井戸について、災害時は使用できるように協力すること。
- ※仮設足場ワカ跡は補修を行った上で、外壁塗装を行うこと。
- ※廊下との間仕切り等が8/31までに完了しない場合は必要に応じて仮設間仕切り(B種)を設けること。
- ※仮囲い範囲外を車両置き場として使用する場合は、ガードバー等にて区画すること。
- ※足場にガードフェンスH=1,800(下部巾木付)を緊結すること。
- ※足場にガードフェンスH=1,800(下部巾木付)を緊結すること。
- ※南側外壁改修については夏休み中の施工ですが、協議の上、受注者の責任において安全対策を行い、学校運営に支障のない作業内容に限定すれば、1学期から施工可能となる場合があります。

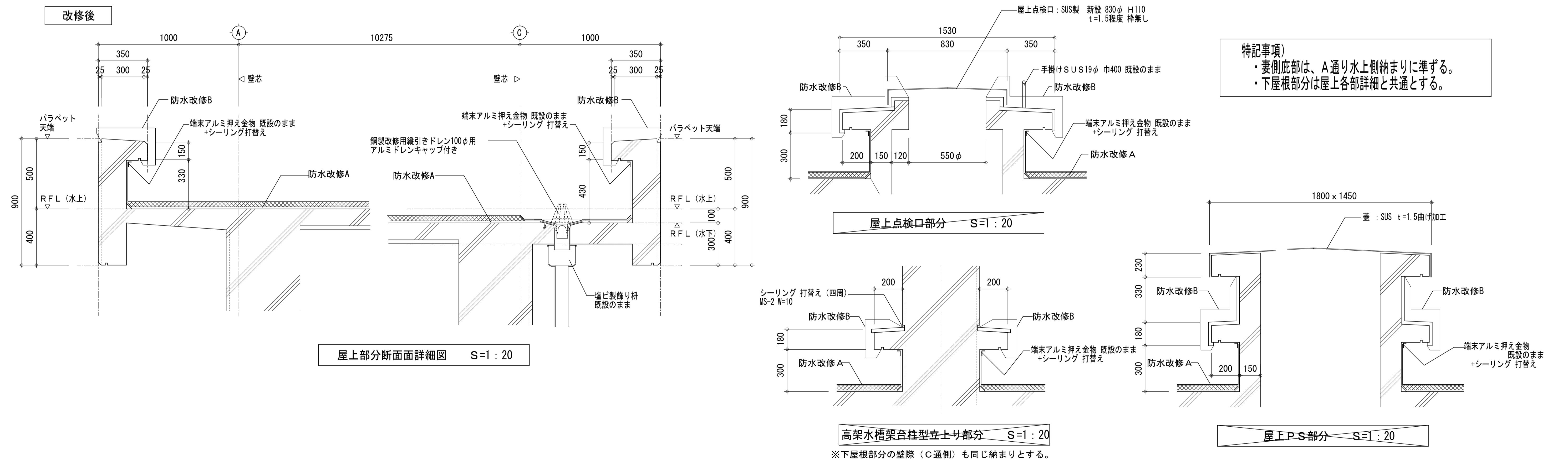
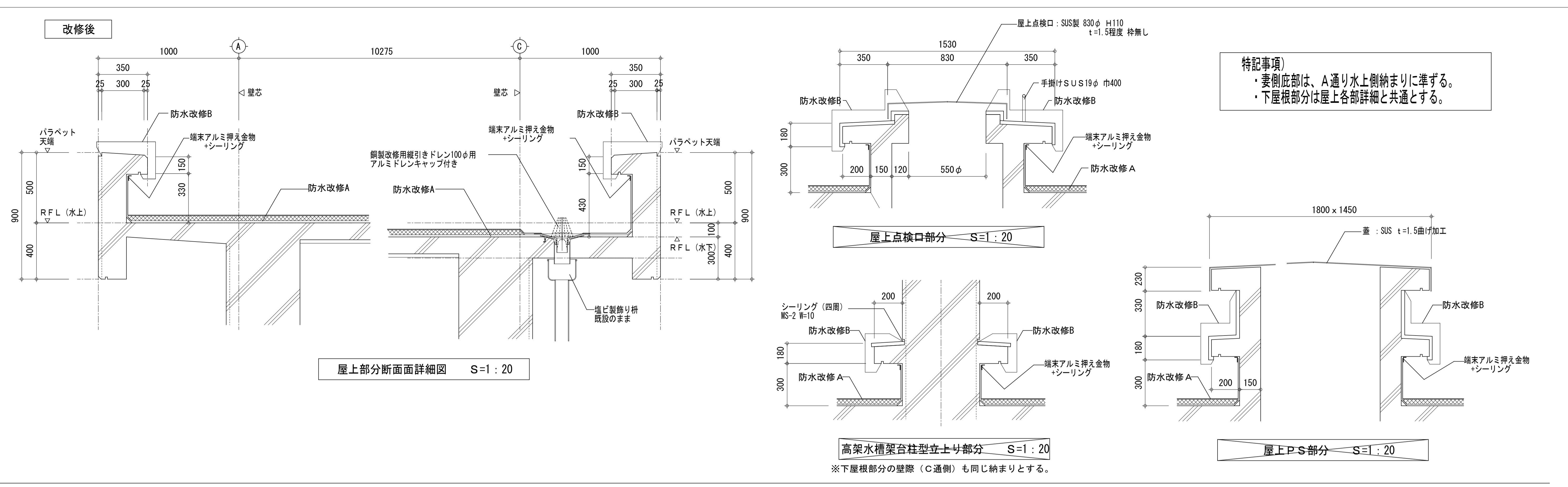
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 一級建築士 第390253号 古里巴菜 | 整理番号 年月日 | 縮 尺 A1 1/300 A3 1/600 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) 仮設計図 | No. A-79 |
|-----|--|--|-------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------|
|-----|--|--|-------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------|



南校舎棟 屋上防水改修仕様

| | | | |
|--------------|--|--------------------------------|--|
| 防水仕様A 改修前 | 改質アスファルトシート防水 (AS-T1) (溝立上り: AS-T1) ※端末押え金物【既存のまま】+シーリング (MS-2 W10) 【撤去】 ※平部のみ断熱材 t=35【既存のまま】 ※鋼製 改修用縦引きルートドレイン100φ用 (12箇所) ルミドレキヤフ付き【既存のまま】 ※脱気筒 SUS製 11箇所【既存のまま】 | 防水仕様B 改修前 ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2) | 特記事項 防水改修該当箇所は、施工前に水洗い清掃を行うこと 立上り側面取付配管・配線支持金物・ビーム一か支持金物：取り外し復旧 設備機器等 周囲リサイクル処理はMS-2 W10とする。 ※既存防水層に損傷を与える恐れがあるものは取り外しないものとする。 |
| 防水仕様A 改修後 | 水洗い+トップコートのみ塗替 (トップコート: 遮熱仕様) ※端末押え金物【既存のまま】+シーリング (MS-2 W10) 【新設】 | 防水仕様C 屋上手摺基礎 | 改修前 改質アスファルト系塗膜防水 改修後 水洗い+トップコートのみ塗替 (トップコート: 遮熱仕様) |

| 工事名 | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|--|-----|-------------|-----------|-----------|
| 四日市市都市整備部営繕工務課 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | 年 月 | 屋上防水詳細図 (1) | A-2/1/200 | A-80 / |

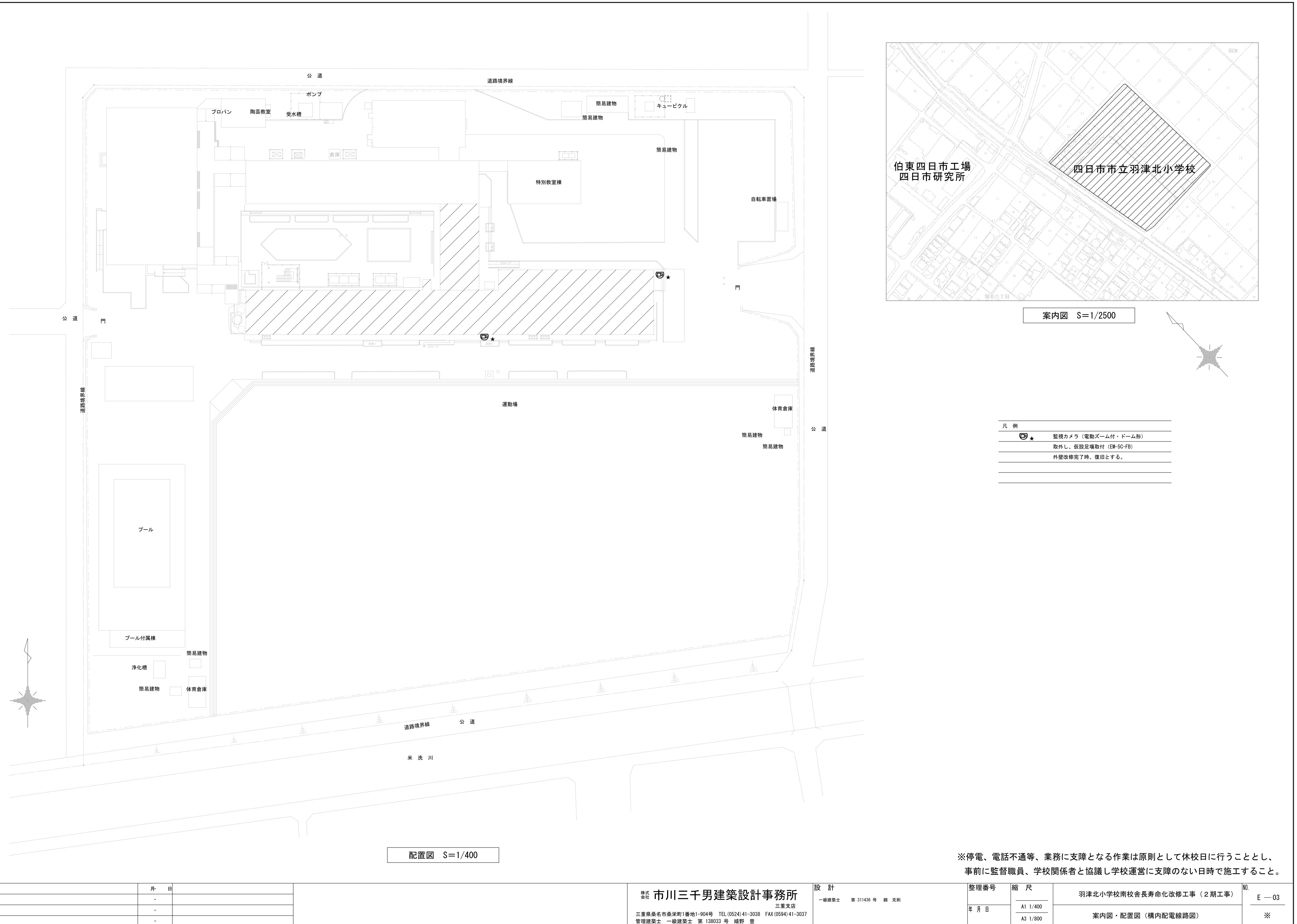


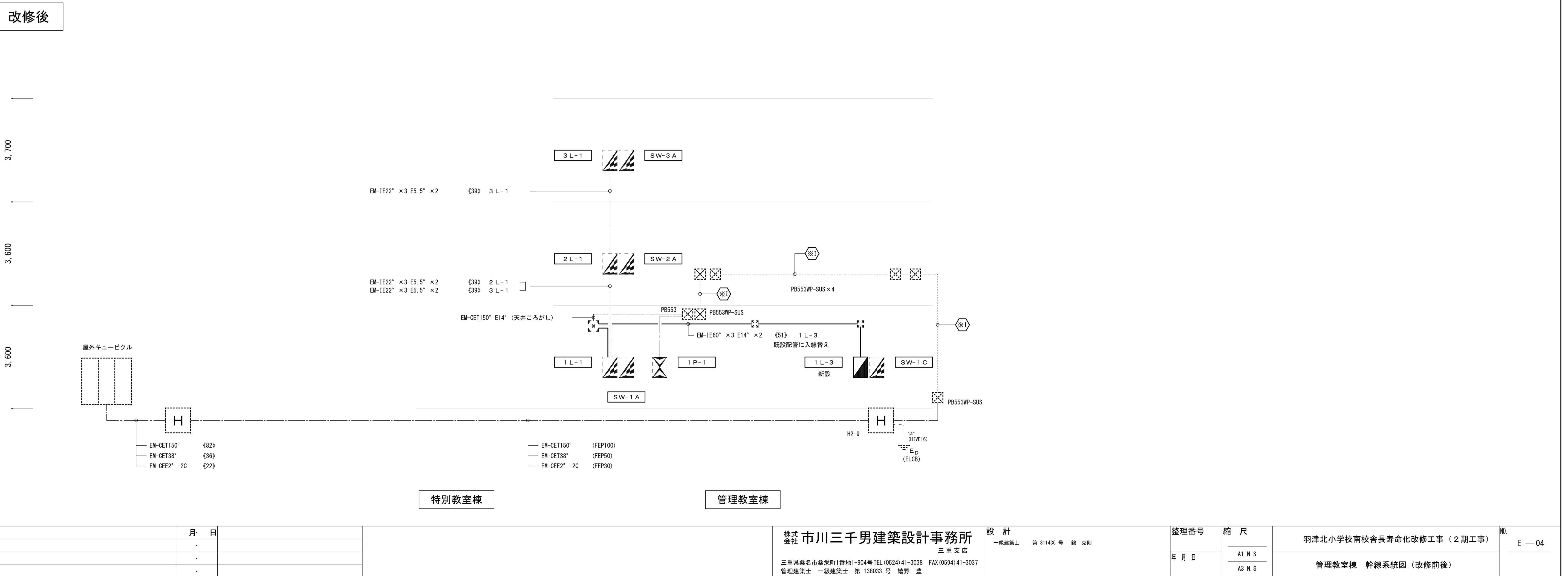
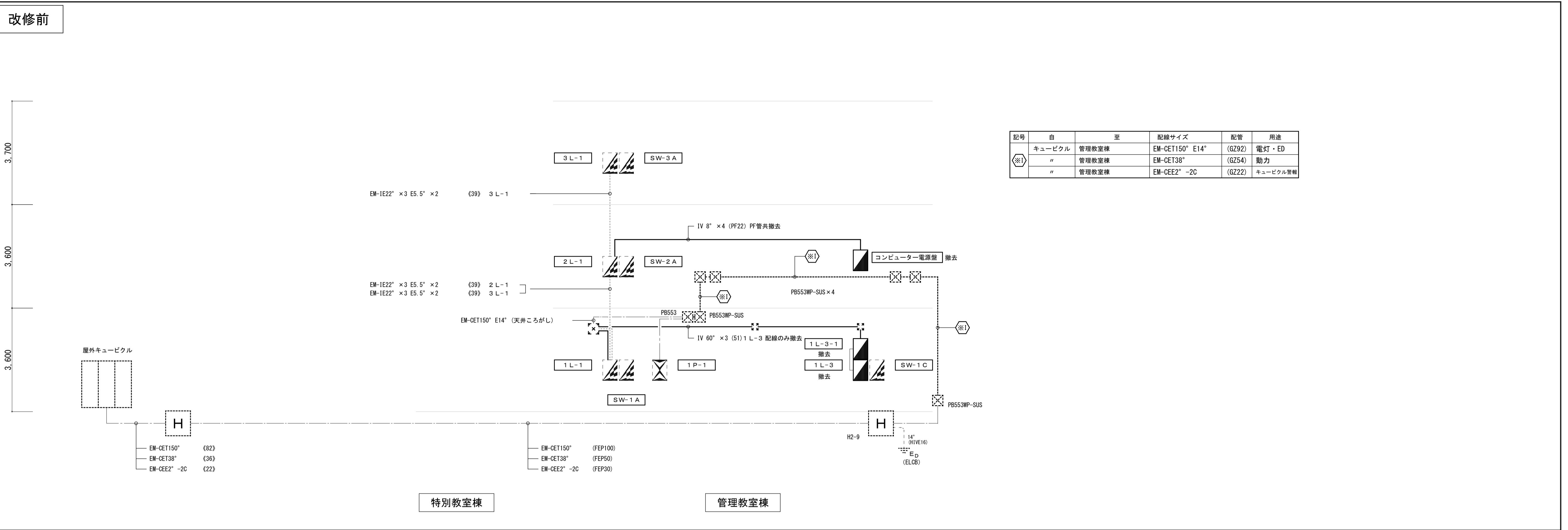
南校舎棟 屋上防水改修仕様 (改修範囲は各階平面図参照)

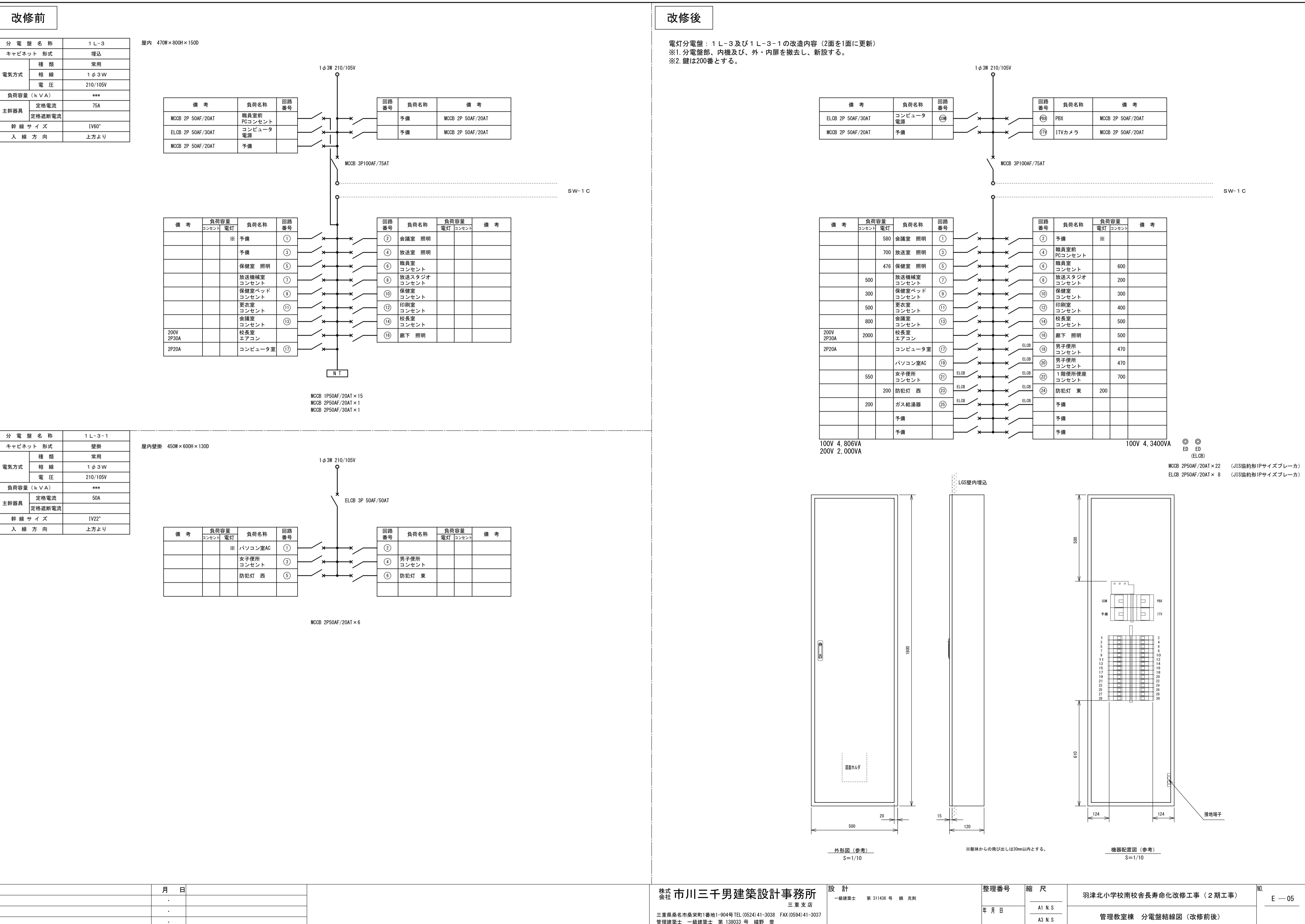
| 防水仕様A | 改修前 | 防水仕様B | 改修前 ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2) | 特記事項 |
|-------|---|-------|-----------------------------------|--|
| | 改質アスファルトシート防水 (A S I-T 1) (溝立上り: A S-T 1) ※端末押え金物【既存のまま】+シーリング (MS-2 W10) 【撤去】 ※平部のみ断熱材 t=35【既存のまま】 ※銅製 改修用縫引き1m-ドレン100φ用 アルミドレンキャップ付き【既存のまま】 ※脱気筒 SUS製 【既存のまま】 | | 改修後 ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2) | 防水改修該当箇所は、施工前に水洗い清掃を行うこと 立上り側面取付配管・配線支持金物・既設サポート支持金物：取り外し復旧 設備機器等 周囲シーリング処理はMS-2 W10とする。 ※既存防水層に損傷を与える恐れがあるものは取り外しないものとする。 |
| | 改修後 | | 改修後 水洗い+トップコートのみ塗替 (トップコート: 遮熱仕様) | 防水改修範囲内にある配管・配線は、特記なき限り全て「シーリング」等 養生を行うこと (基礎「シーリング」については、一時取り外し復旧とする。 屋上防水改修を行った際に、外部足場が設置されない面についてには、 親綱スタンションにて落下防止を行うこと。) |
| | 水洗い+トップコートのみ塗替 (トップコート: 遮熱仕様) ※端末押え金物【既存のまま】+シーリング (MS-2 W10) 【新設】 | | | 四日市市都市整備部営繕工務課 工事名 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) 日付 年 月 年 月 四日市市諒訪町1番5号 面積 A-81 令和6年版 |

| 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | | | | | | | 設計図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------|--------|-------------------------------|------------|------|--|-----|------|------|--------|--|-------|--|------|------|------|------|------------|------|------|-----|-----|-----|--|---------|------|-----|-----|-----|--|-----|------------|-----|-----|-----|-----|----|------|-----|-----|-----|--|---------|-------|-----|-----|-----|--|-----|-------|-----|-----|-----|-------|----|------|-----|-----|-----|--|---------|-----------|-----|-----|------|--|-----|--------|-----|-----|------|--|--|--------|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|------|--|--|------|--|--|--------|--|--|------|--|--|-----------|--|--|------|--|--|---------|--|--|------|--|--|---------|--|--|--|--|--|------------|--|--|--|--|--|--------|--|--|------|--|--|----------|--|--|--|--|--|--------|--|--|------|--|--|--------|--|--|------|--|--|-------------|--|--|--|--|--|------|--|--|------|--|--|
| 仕様書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| I. 工事概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 工事場所 四日市市 大字羽津 地内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 建物概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物名稱 | 構造 | 階数 | 建築基準法による延べ面積(m ²) | 消防法施行令別表第一 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 南校舎 | RC造 | 地上3階建 | 3,375 | 7項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 工事種目（○印の付いたものを適用する） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事種別</th> <th colspan="4">工事種別</th> </tr> <tr> <th>工事種別</th> <th>屋外</th> <th>南校舎</th> <th>改修一式</th> <th>改修一式</th> <th>改修一式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電灯設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>動力設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気自動車用充電設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電熱設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雪保護設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受変電設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>発電設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内情報通信網設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内交換設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>情報表示設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>映像音響設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>扩声設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>誘導支援設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テレビ共同受信設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防犯カメラ設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駐車場管制設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防災・入退室管理設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災報知設備</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中央監視制御設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内配電線路</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内通信線路</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テレビ電波障害除去工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>撤去工事</td> <td></td> <td></td> <td>改修一式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | 工事種別 | | 工事種別 | | | | 工事種別 | 屋外 | 南校舎 | 改修一式 | 改修一式 | 改修一式 | 電灯設備 | | | | | | 動力設備 | | | | | | 電気自動車用充電設備 | | | | | | 電熱設備 | | | | | | 雪保護設備 | | | | | | 受変電設備 | | | | | | 発電設備 | | | | | | 構内情報通信網設備 | | | 改修一式 | | | 構内交換設備 | | | 改修一式 | | | 情報表示設備 | | | | | | 映像音響設備 | | | | | | 扩声設備 | | | 改修一式 | | | 誘導支援設備 | | | 改修一式 | | | テレビ共同受信設備 | | | 改修一式 | | | 防犯カメラ設備 | | | 改修一式 | | | 駐車場管制設備 | | | | | | 防災・入退室管理設備 | | | | | | 火災報知設備 | | | 改修一式 | | | 中央監視制御設備 | | | | | | 構内配電線路 | | | 改修一式 | | | 構内通信線路 | | | 改修一式 | | | テレビ電波障害除去工事 | | | | | | 撤去工事 | | | 改修一式 | | |
| 工事種別 | | 工事種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事種別 | 屋外 | 南校舎 | 改修一式 | 改修一式 | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電灯設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 動力設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気自動車用充電設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電熱設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 雪保護設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受変電設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発電設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内情報通信網設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内交換設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報表示設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 映像音響設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扩声設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 誘導支援設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| テレビ共同受信設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防犯カメラ設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 駐車場管制設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防災・入退室管理設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 火災報知設備 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央監視制御設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内配電線路 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内通信線路 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| テレビ電波障害除去工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 撤去工事 | | | 改修一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 指定部分 ○無 有（部）： 指定部分工期 令和 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| II. 工事仕様 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 共通仕様 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 国内外及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁常勤部制定の下記仕様書等のうち、○印の付いたものによる。 ○印の付いたものによる。 ○印の付いたものによる。 ○印の付いたものによる。 ○印の付いたものによる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 主要機器の製造業者は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行ってること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定めた許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 (3) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目は判断の基準等を満足させるものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 特記仕様 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目及び特記事項は○印の付いたものを適用する。なお、上位事項に○印がない下位事項は適用しない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 特記事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 通用区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 風圧力 風速 (V0=34m/s) 地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ） 積雪荷重 垂直積雪量（0.3m・0.4m） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 他工事又は他工種との取扱い | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事区分表による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 週休2日制工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「四日市市週休2日制工事実施要領（常緒工事）」（令和6年7月19日改正適用）に基づく適用は下記による。 週休2日制工事対象 週休2日制工事（受注者希望型）対象 週休2日制工事（受注者希望型） 完全週休2日制工事（受注者希望型含む）の現場閉所日については下記による。 土日閉所（ただし、/～/については土日作業すること。） 土日以外閉所 土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉所については、原則として毎週実施する同一の曜日とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 施工条件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工可能日 ○土、日曜日、祝日施工有り 指定無し その他（○E-03 ○M-06 ○A-01 ）による 施工可能時間帯 指定無し ○指定有り（○E-03 ○M-03 ○A-01 ）による 現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承認願」を提出し、監督職員の承認を得ること。 高さ5mを超える箇所での作業を有する場合の墜落防止用器具はフルーナ型を使用する。 完成確認及び完成検査等の電源確保 機器の動作確認、電圧、極性、相回転、導通、通信等が確認できる電源等を確保する。 完成時の操作説明 総合盤、発電設備、中央監視設備、自動制御設備、電話設備等、操作の必要な機器は、施設管理者へ使用開始前に操作説明を行うものとする。 操作説明にあたって、操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えること。 工場内の保安管理 電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等に掛かる費用は本工事に含まれる。 在来設備の一時停止に係る調整 電気設備の改修等のため、在来設備を一時停止させる必要のある場合は、予めその時期、停止の範囲及び方法等を施設管理者などの関係者と打ち合わせ、場合によっては停電計画書等を提出し、承諾を得たうえで作業を行うものとし、施設の運営に支障を来たさないよう特に注意する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 監督職員事務所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監督職員事務所を設けること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 工事用電力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・水・その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 工事用仮設物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 足場その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 交通安全管理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監督職員事務所を設けること。 工事用電力、水及び諸手続などへの費用は、すべて受注者の負担とする。 市支給。ただし現場において既設設備より供給可能な範囲に限る。 工事用仮設物を構内に設置することができる。 別契約の関係受注者が定置したものは無効と使用できる。 本工事で設置する。 「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における2の(2)手すり搭置方式は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 内部足場等（・） 外部足場等（・） 交通誘導員 配置する 名以上（大型車の出入は必ず） 配置しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 施工調査 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に走査式埋設物調査を行うこと。 (定性分析により石綿が含有されている場合は、定量分析を実施する。) 既設埋設管等を切断または接続する箇所は、事前に試験調査を行うこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 非破壊検査等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構造部等の機械はつり箇所は、非破壊検査等による埋設物の調査を行い、監督職員に報告書を提出する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 既存躯体への穿孔 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 施耐震安全性的分類と耐震施工 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設備機器の固定は次によるほか、建築設備耐震設計・施工指針 2014年版（独立行政法人建築研究所監修）による。・すべて・（）以外の100kg以上の機器を対象とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 設計用水平地震力は、機器の質量（自由表面を有する水槽その他の荷重にあっては有效質量）に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">・特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階・屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>地階・1階</td> <td>機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | 設置場所 | 機器種別 | ・特定の施設 | | 一般の施設 | | 重要機器 | 一般機器 | 重要機器 | 一般機器 | 上層階・屋上及び塔屋 | 機器 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | 防振支持の機器 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.5 | | 水槽類 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 中間階 | 機器 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | 防振支持の機器 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | 水槽類 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 地階・1階 | 機器 | 1.0 | 0.6 | 0.6 | 0.4 | | 防振支持の機器 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | 水槽類 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設置場所 | 機器種別 | ・特定の施設 | | 一般の施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重要機器 | 一般機器 | 重要機器 | 一般機器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上層階・屋上及び塔屋 | 機器 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水槽類 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中間階 | 機器 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水槽類 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地階・1階 | 機器 | 1.0 | 0.6 | 0.6 | 0.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 防振支持の機器 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水槽類 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上層階とは2～8階建の場合は最上階、9～12階建の場合は上層2階、10～12階建の上層階とは2～8階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの 重要機器とは次による。 配電盤・発電装置・直流水源装置・交流無停電源装置 交換機・火災報知警報機・中央監視制御装置 キューピックル・その他（） (2) 設計用船底地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 建設発生土の処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 埋戻し土・盛土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 埋戻し土・盛土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 材料・機材の品質等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 本工事に用いる材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 (2) 主要機器の製造業者は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する資料等を整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行ってること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定めた許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 (3) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目は判断の基準等を満足させるものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 環境への配慮 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保湿材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑剤（タル酸ジ-ヘキサメチルジ-エカルベニル）等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④(1)の材料等を使用してられた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 (2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド低減建築材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (18) 資源有効利用促進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※本工事が資源の有効的利用の促進に関する法律（平成3年法律第四十八号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合（下記内容該当工事）は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成時に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 建設副産物を搬出する際の計画 1. 土砂500m ³ 以上 2. コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上 再生資材を利用する際の計画 1. 土砂500t以上 2. 砕石500t以上 3. 加熱アスファルト200t以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 工事の保険 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・建設工事保険（管理財物担保特約に加入）（保険証の写しを提出） ・請負業者賠償責任保険（保険証の写しを提出） 保険期間は工事期間を原則とする。（必要に応じて延長するものとする。） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 建設共済等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下記の制度について加入すること。 法定外火災補償制度（加入証明書の写しを提出） 建設業退職金共済制度（掛け金証書を提出） 共済証紙購入額 請負額の5.0/1000以上 ただし、建設業退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は※1他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は理由書を提出もせず、共済証紙の購入を不要とする。 ※2 増額の契約変更があった場合は、不足分を追加購入すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 工事実績情報登録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事請負額500万円以上の工事は、工事実績情報サービス（ヨリソウ）に登録すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 施工体制台帳提出 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律により、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、下記契約締結後、速やかに提出すること。変更時も同様とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 資材購入及び下請業者の選定に際しての留意事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資材購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 工事記録 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事記録は以下のように行うこと。 ○工事真実 工程写真（機設部、暗い部、施工、材料等）及び完成写真 A4用紙に印刷し、提出すること。 摄影方法や写真サイズは国土交通省大臣官房官房常勤部制定「常緒工事写真撮影基準（令和5年版）」を参考にすること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (25) 完成時の提出図書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下記のものを提出すること。 ○工事完成図（竣工図（修正済みの設計図）+施工図）※PDFデータを課内認証まで提出すること。 ○完成図 CADデータ（JW-CAD） PDFデータ（DVD）（2枚） ○盤図データ CADデータ（JV-CAD）又は PDFデータ（DVD）（2枚） ○完成図（AIまたはEZサイズで機械設備図と併せて二つ折り原本したもの）（1）部 ○工事写真（紙、DVD）※DVDは原則として完成図データと同一媒体とする。 ○保全に関する資料等（2）部 ●監督職員の指示により提出するもの。○完成図（A4版に製作したもの）（） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 施工図等の取扱い | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下記のものを提出すること。 ○工事完成図（竣工図（修正済みの設計図）+施工図）※PDFデータを課内認証まで提出すること。 ○完成図 CADデータ（JW-CAD） PDFデータ（DVD）（2枚） ○盤図データ CADデータ（JV-CAD）又は PDFデータ（DVD）（2枚） ○完成図（AIまたはEZサイズで機械設備図と併せて二つ折り原本したもの）（1）部 ○工事写真（紙、DVD）※DVDは原則として完成図データと同一媒体とする。 ○保全に関する資料等（2）部 ●監督職員の指示により提出するもの。○完成図（A4版に製作したもの）（） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 地中埋設標等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 埋設深さは原則0.6m以下とし、それにより難い場合は監督職員と協議し決定すること。 (1) 地中埋設標 要（図示による。） 不要 (2) 埋設表示用テープ（2倍折込） 要 不要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 28 既設との取合い | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本工事に伴う既設の軽微な加工改造は本工事とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 電源周波数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 60Hzとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 電気工作物の種類と電気保安技術者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○事業用電気工作物 一般用電気工作物 電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。 電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、工事の調整にあたる指導を受けるものとする。 電気保安技術者 事業用電気工作物 一般用電気工作物 電気工事士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 電気工事士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 仮設設備工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仮設設備期間（図示） 仮電源等（受変電設備・発電設備・電灯設備） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 発生材の処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・引渡しを要するもの 金属類・機器・ダクト・その他の金物 ○引渡しを要するもの以外 構外搬出適切処理とする。 廃棄物管理票（マニフェスト）確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。 特別管理廃棄物 P.C.B.使用機器は、関係法令に従い適切に処理する。 (P.C.B.使用機器) 密封 広域認定事業者による処理を行い、管理票の写しを提出すること。 イオン化式感知器 放射性同位元素等の規制に関する法律に基づき収集運搬、廃棄を行うこと。 再使用又是再資源化を図るもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 設計番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電動機出力 (kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 15 18.5 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

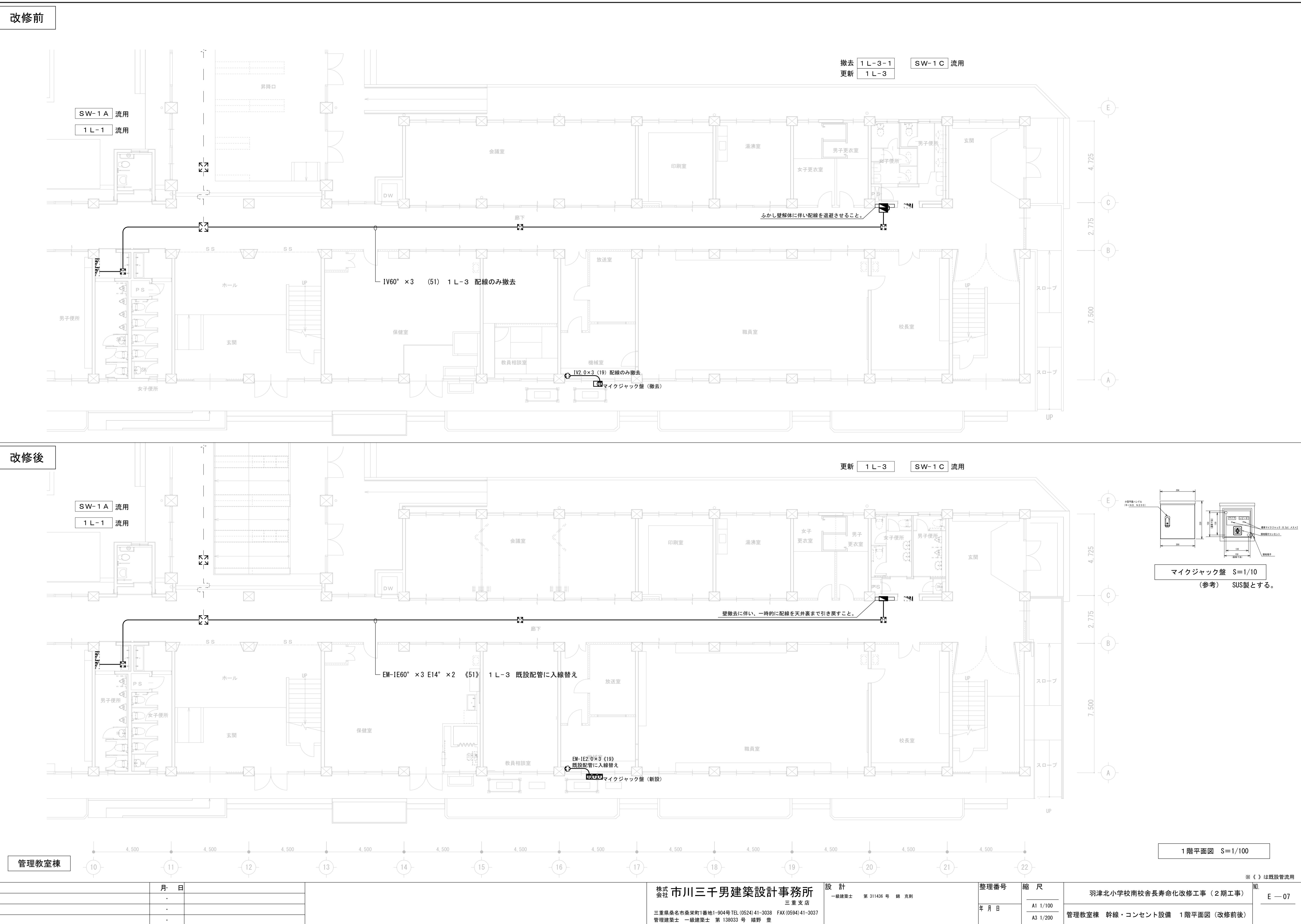
| 項目 | 特記事項 | 項目 | 特記事項 | アスベスト含有物の取り扱い |
|--|---|---|---|--|
| 51 取付高さ | 付記: 壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。 53 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | 53 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | ① 一般事項 公共施設改修工事標準仕様書 建築工事編 第9章 特記事項に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官舎部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 | 暴力団等不介入に関する事項 1. 契約の解除 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することがある。 |
| 52 接地極 | 接地極の材料は下記による。なお接地棒E(B14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φはW=30 L=900mm以上、14φは、W=40 L=1,200mm以上としても差し支えない。 接 地 の 種 類 記 号 接 地 抵 抗 値 接 地 極 (参 考) ・ 共 同 接 地 E A B C D 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-1組 ・ A 種 E A 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-2組 ・ B 種 E B 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-2組 ・ D 種 E D 100Ω以下 E(B10φ) × 1 (L=1,000mm) ・ C 種 E C 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-2組 ・ 高 圧 避 雷 器 用 E U 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-3組 ・ 低 圧 避 雷 器 用 E L 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-2組 ・ 構 体 接 地 ・ 交 換 機 用 E I 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-3組 ・ 通 信 用 E H 10Ω以下 E(B14φ) × 3連-3組 ・ 通 信 用 E H 100Ω以下 E(B10φ) × 1 (L=1,000mm) ・ 電 話 引 口 の 保 安 銀 用 E D 100Ω以下 E(B10φ) × 1 (L=1,000mm) ・ 测 定 用 E S 10Ω以下 E(B10φ) × 1 (L=1,000mm) | 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 1.8 15 - 15 3 2 2 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2 2 20 15 0.75 4.6 15 - 15 5 2 2 40 30 1.5 8 30 - 15 10 2 2 75 40 2.2 11.1 40 - 20 15 2 2 100 50 3.7 16.8 60 - 30 20 2 2 150 75 5.5 24.6 75 - 60 50 30 2 2 200 100 7.5 34 125 75 60 40 5.5 2 250 150 11 48 125 75 60 5.5 3.5/2 300 200 15 64 125 150 125 100 5.5 3.5 400 250 18.5 79 150 175 125 100 8 5.5/3.5 500 300 22 92 175 200 150 100 14 8/5.5 800 400 30 124 225 300 200 150 22 14/8 900 500 37 152 300 350 225 200 22 22/14 1,200 700 | ② アスベスト含有建材の処理工事 ③ アスベストの含有調査 ④ アスベスト含有吹付け材の除去 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 0.9 15 - 3 2 2 5 5 0.4 1.6 15 - 15 3 2 2 5 5 0.75 2.3 15 - 15 5 2 2 10 7.5 1.5 4 15 - 15 5 2 2 20 10 2.2 5.5 20 - 15 10 2 2 25 15 3.7 8.4 30 - 15 10 2 2 30 20 5.5 12.3 40 30 30 15 2 2 50 30 7.5 17 60 40 30 20 2 2 50 40 11 24 75 60 50 30 2 2 75 50 15 32 100 75 60 40 3.5 2 100 50 18.5 39.5 125 100 75 60 5.5 2 125 75 22 46 125 100 100 60 5.5 3.5/2 200 100 30 62 125 150 125 100 5.5 3.5 200 125 37 76 150 175 125 100 8 3.5 200 150 45 95 175 225 150 100 14 8/5.5 300 200 55 114 225 250 175 150 14 8/5.5 300 200 75 155 300 350 225 200 22 14/8 500 300 90 180 350 400 300 200 38 38/14 700 400 110 220 400 500 350 250 38 38/22 800 500 | ⑤ 壓力団等不介入に関する事項 2. 壓力団等による不介入を受けたときの義務 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務委託所属へ報告し、警察への捜査協力を図ること。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止等の措置を講ずる。 |
| 53 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | 53 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | ① 一般事項 公共施設改修工事標準仕様書 建築工事編 第9章 特記事項に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官舎部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 | アスベスト含有物の取り扱い ② アスベスト含有建材の処理工事 ③ アスベストの含有調査 ④ アスベスト含有吹付け材の除去 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 1.8 15 - 15 3 2 2 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2 2 20 15 0.75 4.6 15 - 15 5 2 2 40 30 1.5 8 30 - 15 10 2 2 75 40 2.2 11.1 40 - 20 15 2 2 100 50 3.7 16.8 60 - 30 20 2 2 150 75 5.5 24.6 75 - 60 50 30 2 2 200 100 7.5 34 125 75 60 40 5.5 2 250 150 11 48 125 75 60 5.5 3.5/2 300 200 15 64 125 150 125 100 5.5 3.5 400 250 18.5 79 150 175 125 100 8 5.5/3.5 500 300 22 92 175 200 150 100 14 8/5.5 800 400 30 124 225 300 200 150 22 14/8 900 500 37 152 300 350 225 200 22 22/14 1,200 700 | ⑤ 壓力団等不介入に関する事項 2. 壓力団等による不介入を受けたときの義務 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務委託所属へ報告し、警察への捜査協力を図ること。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止等の措置を講ずる。 |
| 54 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | 54 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | ① 一般事項 公共施設改修工事標準仕様書 建築工事編 第9章 特記事項に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官舎部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 | アスベスト含有物の取り扱い ② アスベスト含有建材の処理工事 ③ アスベストの含有調査 ④ アスベスト含有吹付け材の除去 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 1.8 15 - 15 3 2 2 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2 2 20 15 0.75 4.6 15 - 15 5 2 2 40 30 1.5 8 30 - 15 10 2 2 75 40 2.2 11.1 40 - 20 15 2 2 100 50 3.7 16.8 60 - 30 20 2 2 150 75 5.5 24.6 75 - 60 50 30 2 2 200 100 7.5 34 125 75 60 40 5.5 2 250 150 11 48 125 75 60 5.5 3.5/2 300 200 15 64 125 150 125 100 5.5 3.5 400 250 18.5 79 150 175 125 100 8 5.5/3.5 500 300 22 92 175 200 150 100 14 8/5.5 800 400 30 124 225 300 200 150 22 14/8 900 500 37 152 300 350 225 200 22 22/14 1,200 700 | ⑤ 壓力団等不介入に関する事項 2. 壓力団等による不介入を受けたときの義務 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務委託所属へ報告し、警察への捜査協力を図ること。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止等の措置を講ずる。 |
| 55 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | 55 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | ① 一般事項 公共施設改修工事標準仕様書 建築工事編 第9章 特記事項に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官舎部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 | アスベスト含有物の取り扱い ② アスベスト含有建材の処理工事 ③ アスベストの含有調査 ④ アスベスト含有吹付け材の除去 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 1.8 15 - 15 3 2 2 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2 2 20 15 0.75 4.6 15 - 15 5 2 2 40 30 1.5 8 30 - 15 10 2 2 75 40 2.2 11.1 40 - 20 15 2 2 100 50 3.7 16.8 60 - 30 20 2 2 150 75 5.5 24.6 75 - 60 50 30 2 2 200 100 7.5 34 125 75 60 40 5.5 2 250 150 11 48 125 75 60 5.5 3.5/2 300 200 15 64 125 150 125 100 5.5 3.5 400 250 18.5 79 150 175 125 100 8 5.5/3.5 500 300 22 92 175 200 150 100 14 8/5.5 800 400 30 124 225 300 200 150 22 14/8 900 500 37 152 300 350 225 200 22 22/14 1,200 700 | ⑤ 壓力団等不介入に関する事項 2. 壓力団等による不介入を受けたときの義務 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務委託所属へ報告し、警察への捜査協力を図ること。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止等の措置を講ずる。 |
| 56 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | 56 高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の選定 200V三相誘導電動機回路の器具容量等 | ① 一般事項 公共施設改修工事標準仕様書 建築工事編 第9章 特記事項に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官舎部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 | アスベスト含有物の取り扱い ② アスベスト含有建材の処理工事 ③ アスベストの含有調査 ④ アスベスト含有吹付け材の除去 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器 具 容 量 、 コンデンサ 回 路 の 配 線 定格電流 [kA] 定格電流 [A] 定格電流 [A] 電流計 出力 [kW] (参考値) 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB 重入始動Y-始動 MCB MCCB コネクタ回路 接続する電線 (W-I-E) の最小太さ [mm ²] 長さ3m以下 長さ3m以下 コネクタ [A] 1.8 15 - 15 3 2 2 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2 2 20 15 0.75 4.6 15 - 15 5 2 2 40 30 1.5 8 30 - 15 10 2 2 75 40 2.2 11.1 40 - 20 15 2 2 100 50 3.7 16.8 60 - 30 20 2 2 150 75 5.5 24.6 75 - 60 50 30 2 2 200 100 7.5 34 125 75 60 40 5.5 2 250 150 11 48 125 75 60 5.5 3.5/2 300 200 15 64 125 150 125 100 5.5 3.5 400 250 18.5 79 150 175 125 100 8 5.5/3.5 500 300 22 92 175 200 150 100 14 8/5.5 800 400 30 124 225 300 200 150 22 14/8 900 500 37 152 300 350 225 200 22 22/14 1,200 700 | ⑤ 壓力団等不介入に関する事項 2. 壓力団等による不介入を受けたときの義務 四日市市との締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市市告示第28号) 第3条又是第4条の規定により、不當介入には、断固拒否とともに、速やかに警察へ通報並びに業務委託所属へ報告し、警察への捜査協力を図ること。 (2) 契約の履行において、不當介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務委託所属と協議を行うこと |

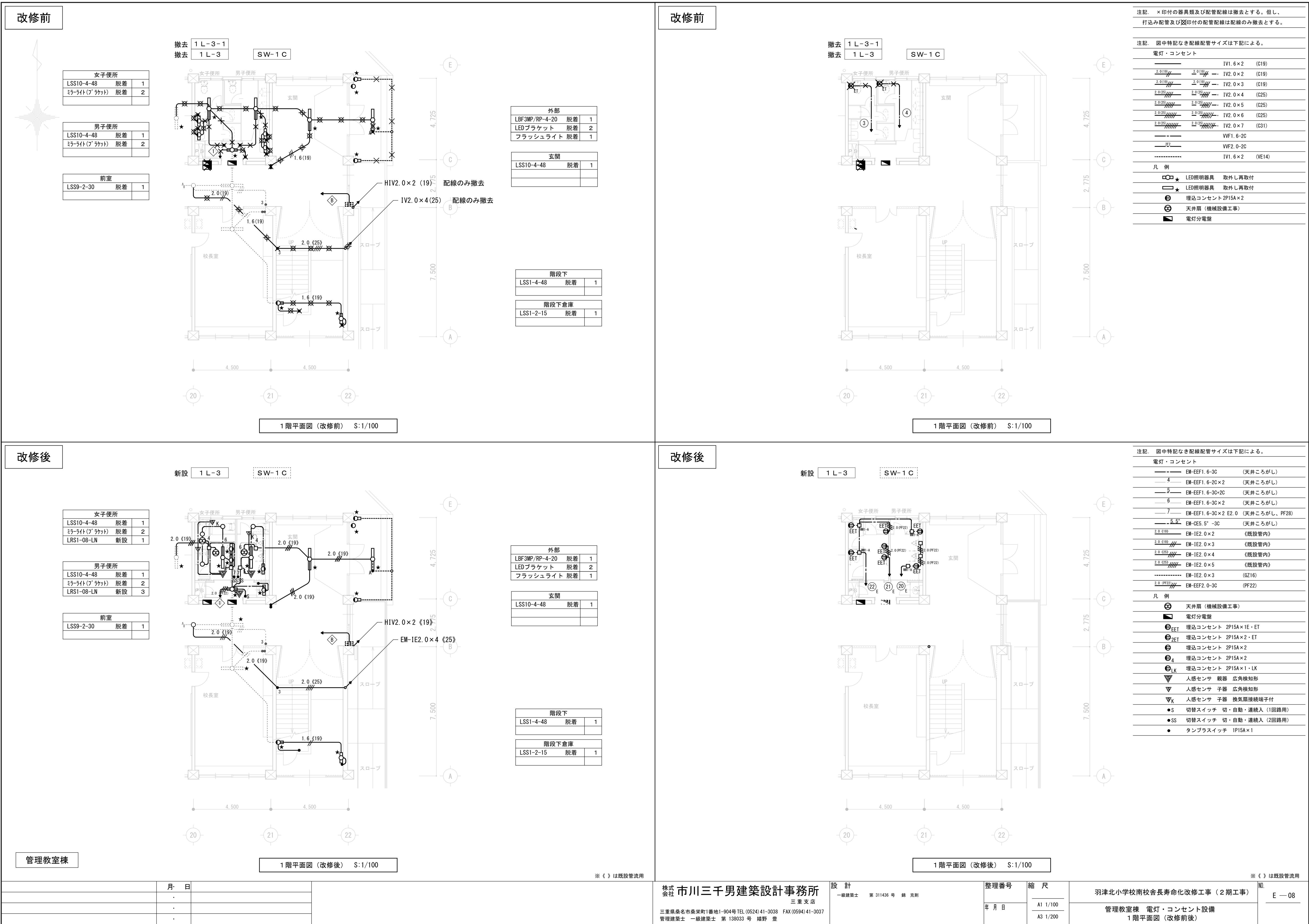


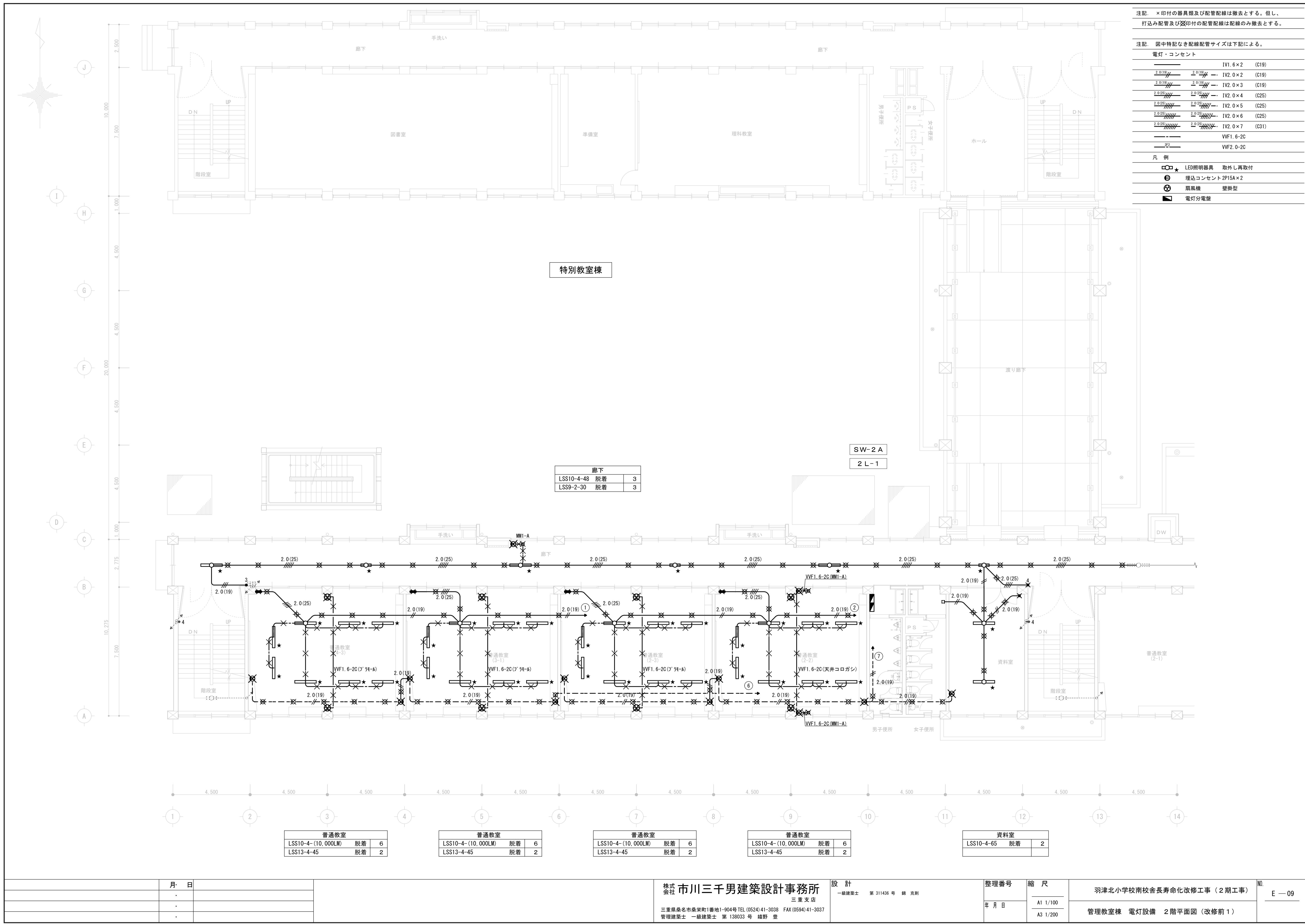


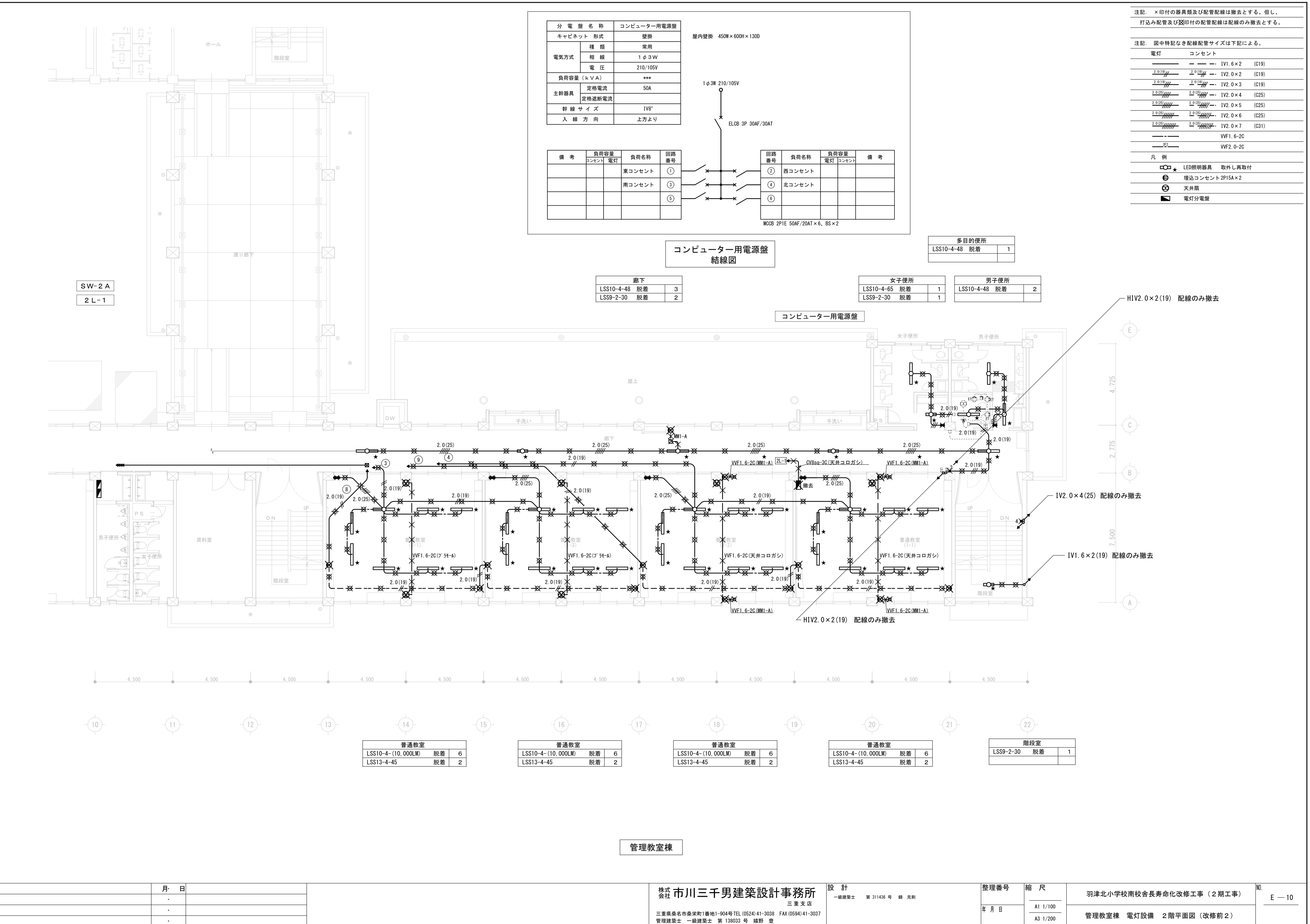


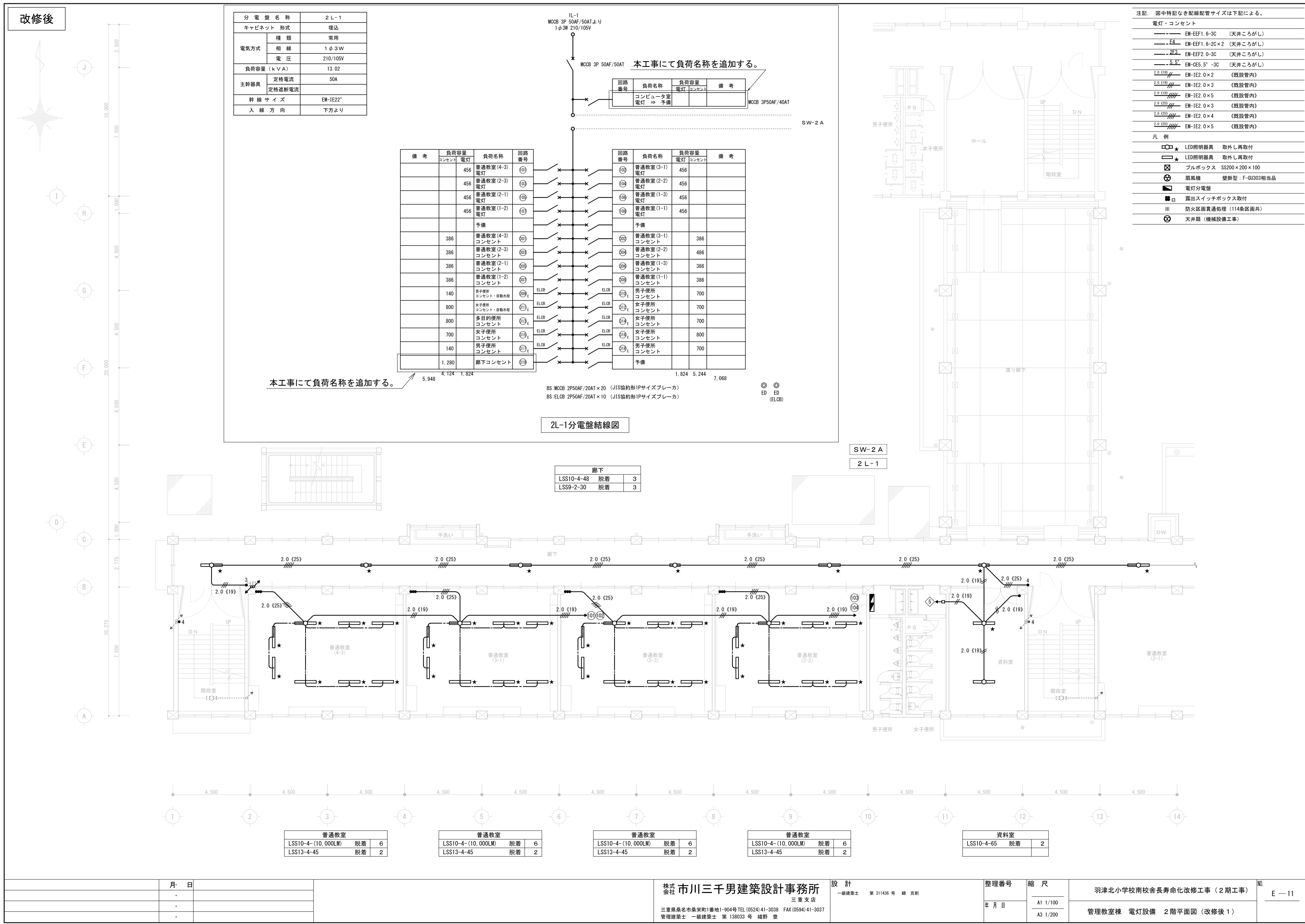
| 既設 | | | | 新設 | | | | |
|-----------|--------------|--|--------------|---------------------------|------------------|---------------|-------------------------|-------------|
| LSS9-2-30 | LED 直付ベースライト | LSS10-4-48-LN | LED 直付ベースライト | LSS13-4-45-LN | LED 直付ベースライト 黒板灯 | | | |
| | | LSS10-4-65-LN | | | | | | |
| | | LSS10-4-(10,000) | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| LSS1-2-15 | LED 直付ベースライト | LSS1-4-48 | LED 直付ベースライト | LBF3MP | LED 直付ベースライト | | | |
| | | LSS1-4-37 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | ◎ 壁付扇風機 30cm羽根 引きひもタイプ | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | パナソニック F-GU301-A 相当品 三菱電機 K30-YQ (W) 相当品 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 月・日 | | | | | | | | |
| . | | | | | | | | |
| . | | | | | | | | |
| . | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 姫野 豊 | | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 N.S. | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | No. E—06 |
| | | | | | | 照明器具図（改修前後） | | |
| | | | | | | | | |



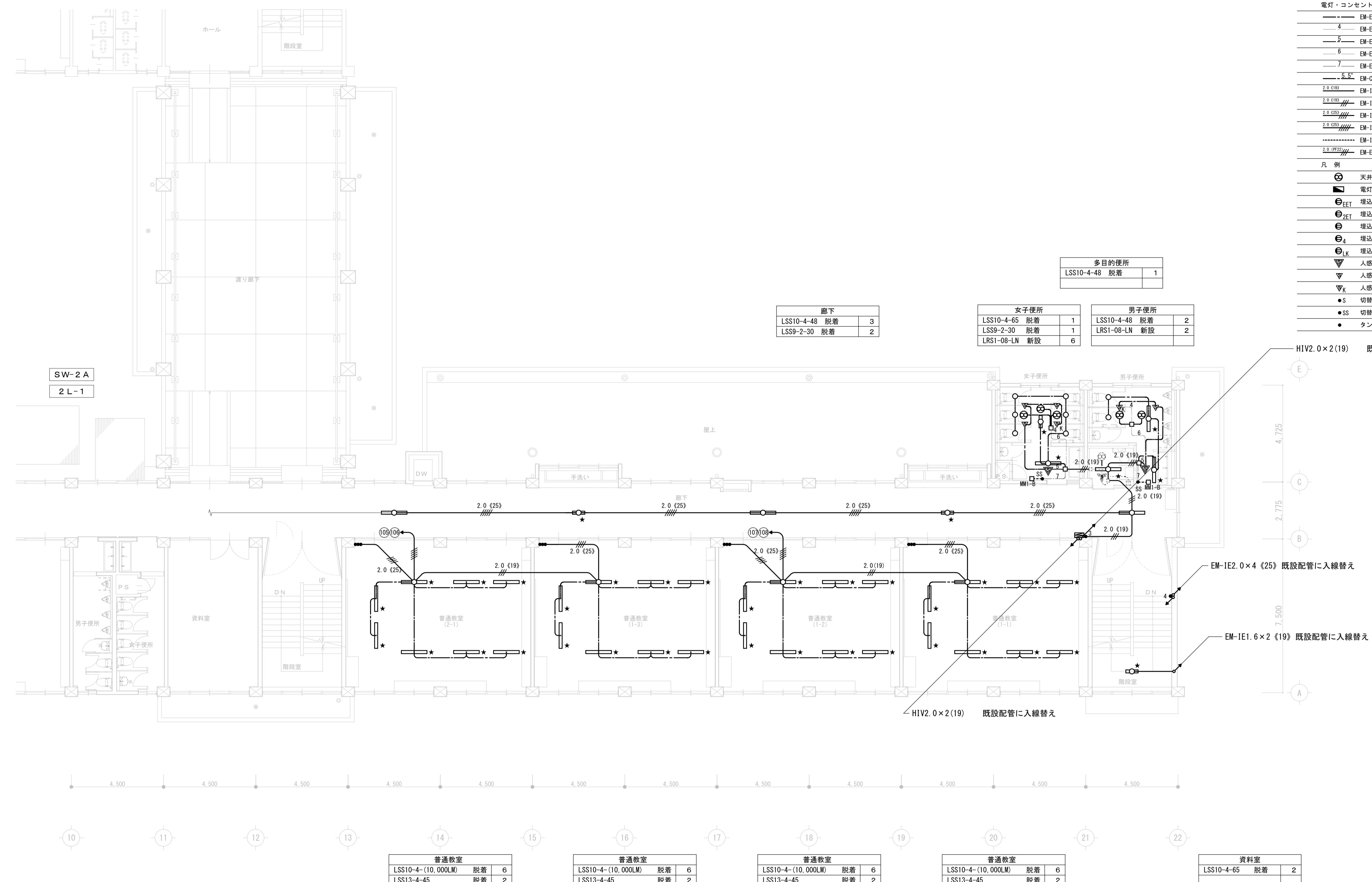




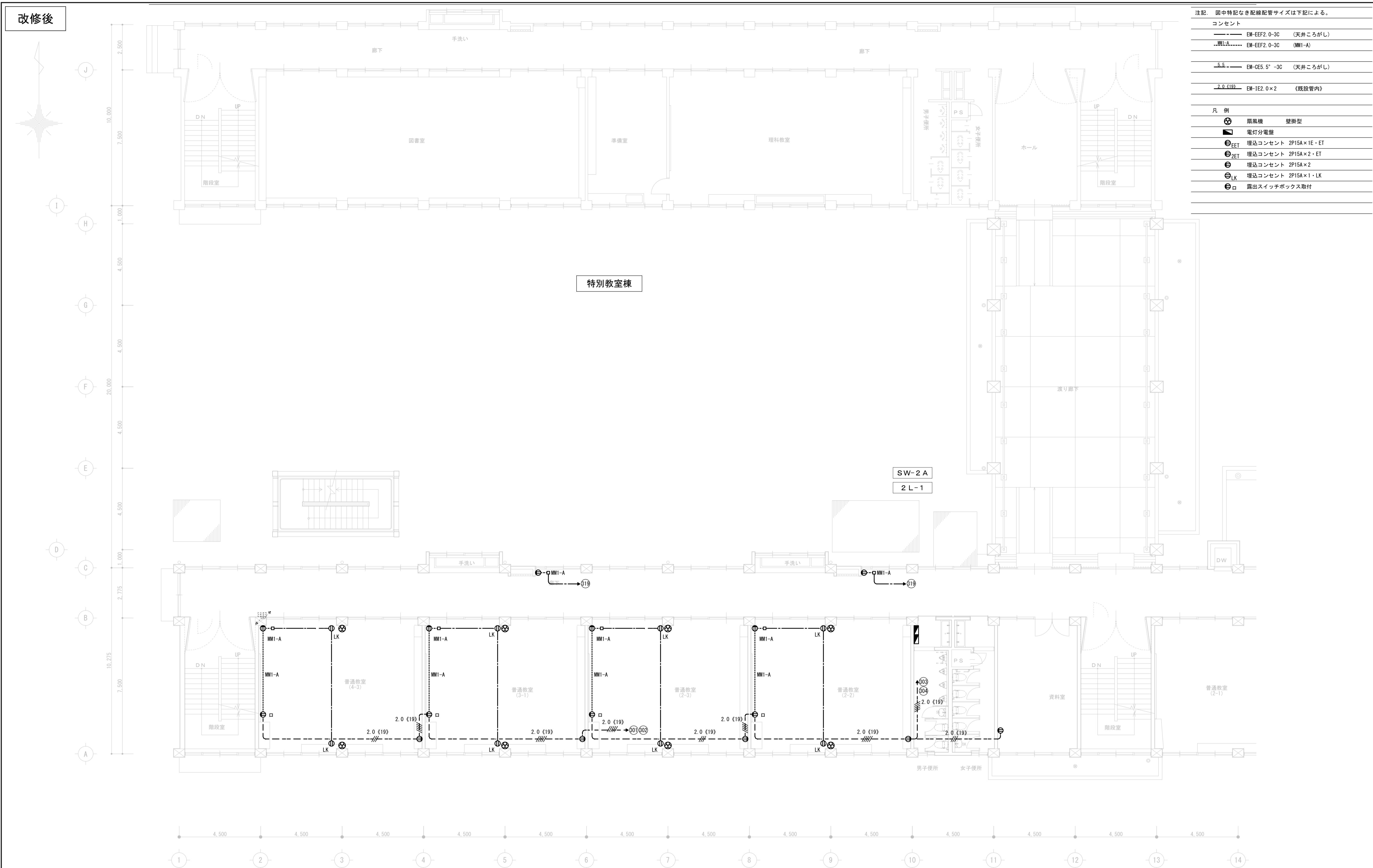




| | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 注記 図中特記なき配管サイズは下記による。 | |
| 電灯・コンセント | |
| — | EM-EEF1.6-3C (天井ころがし) |
| — | 4 EM-EEF1.6-2C×2 (天井ころがし) |
| — | 5 EM-EEF1.6-3C×2C (天井ころがし) |
| — | 6 EM-EEF1.6-3C×2 (天井ころがし、MMI-B) |
| — | 7 EM-EEF1.6-6C E2.0 (天井ころがし) |
| — | 5.5 EM-CE5.0×3C (天井ころがし) |
| 2.0 (19) | EM-IE2.0×2 (既設管内) |
| 2.0 (19) // | EM-IE2.0×3 (既設管内) |
| 2.0 (25) | EM-IE2.0×4 (既設管内) |
| 2.0 (25) // | EM-IE2.0×5 (既設管内) |
| 2.0 (P22) | EM-IE2.0×3 (GZ16) |
| 2.0 (P22) // | EM-EEF2.0-3C (PF22) |
| 凡 例 | |
| ◎ | 天井扇 (機械設備工事) |
| ■ | 電灯分電盤 |
| ◐ | 埋込コンセント 2P15A×1E・ET |
| ◐ | ΖET 埋込コンセント 2P15A×2・ET |
| ◐ | 埋込コンセント 2P15A×2 |
| ◐ | 埋込コンセント 2P15A×2 |
| ◐LK | 埋込コンセント 2P15A×1・LK |
| ▼ | 人感センサ 親器 広角検知形 |
| ▼ | 人感センサ 子器 広角検知形 |
| ▼K | 人感センサ 子器 換気扇接続端子付 |
| ●S | 切替スイッチ 切・自動・連続入 (1回路用) |
| ●SS | 切替スイッチ 切・自動・連続入 (2回路用) |
| ● | タンプラスイッチ IP15A×1 |



| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一级建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) 管理教室棟 電灯設備 2階平面図 (改修後2) | No. E-12 |
|-----|---|--|----------------------------|---|-------------|
| . | | | | | |

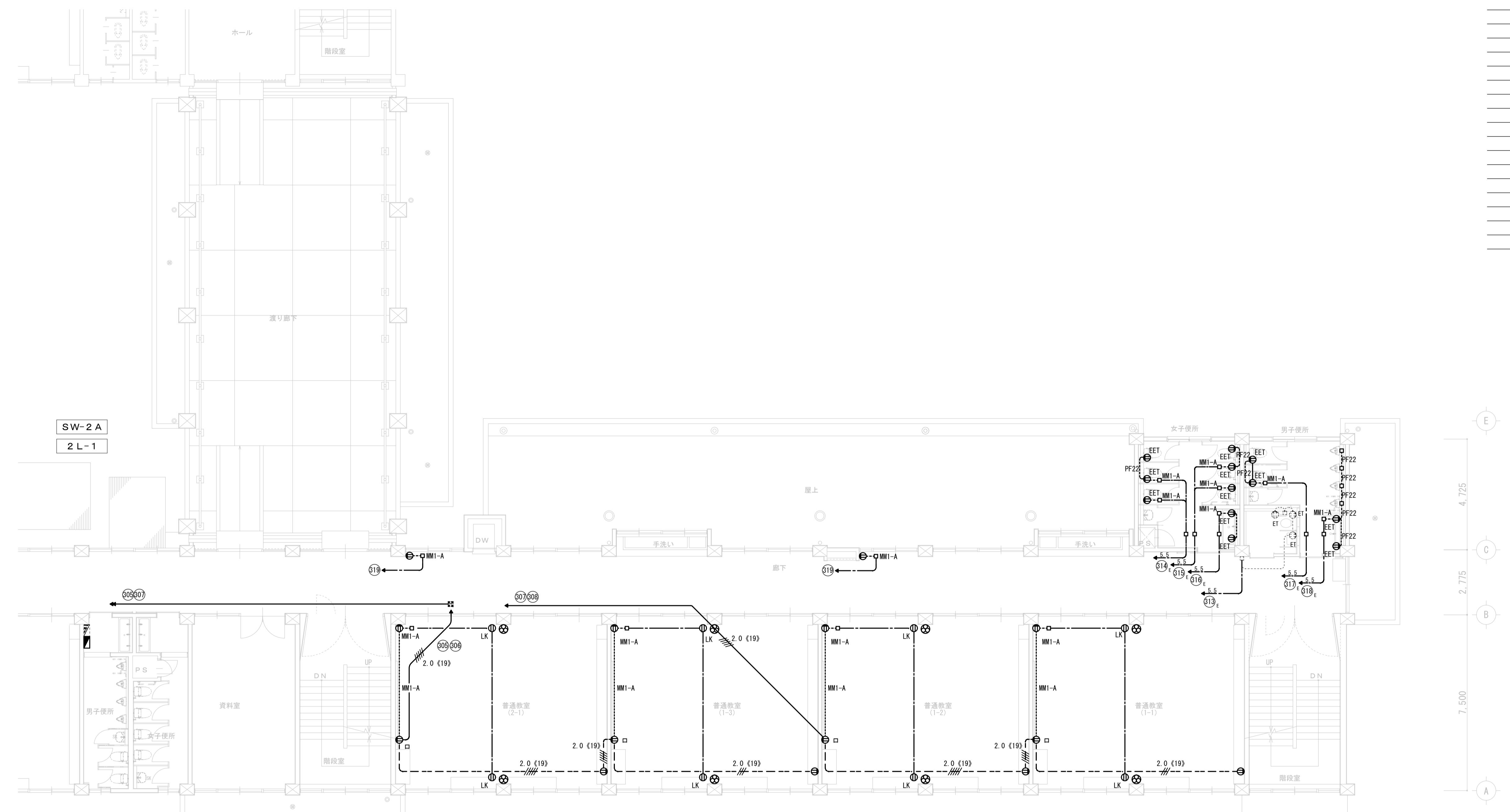


| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） | No. E-13 |
|-----|---|---------------------------|-------------|----------------------------|---------------------------|-------------|
| . | 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 姫野 豊 | | | | 管理教室棟 コンセント設備 2階平面図（改修後1） | |
| . | | | | | | |

注記 図中特記なき配線配管サイズは下記による。

| コンセント | EM-EEF2.0-3C (天井ころがし) |
|----------|-----------------------|
| MM1-A | EM-EEF2.0-3C (MM1-A) |
| PF22 | EM-EEF2.0-3C (PF22) |
| 5.5 | EM-CE5.5"-3C (天井ころがし) |
| 2.0 (19) | EM-IE2.0×2 (既設管内) |

| 凡 例 | 扇風機 壁掛型 |
|--------|---------------------|
| ■ | 電灯分電盤 |
| ● EET | 埋込コンセント 2P15A×1E・ET |
| ● E2ET | 埋込コンセント 2P15A×2・ET |
| ● E | 埋込コンセント 2P15A×2 |
| ● LK | 埋込コンセント 2P15A×1・LK |
| ● □ | 露出スイッチボックス取付 |



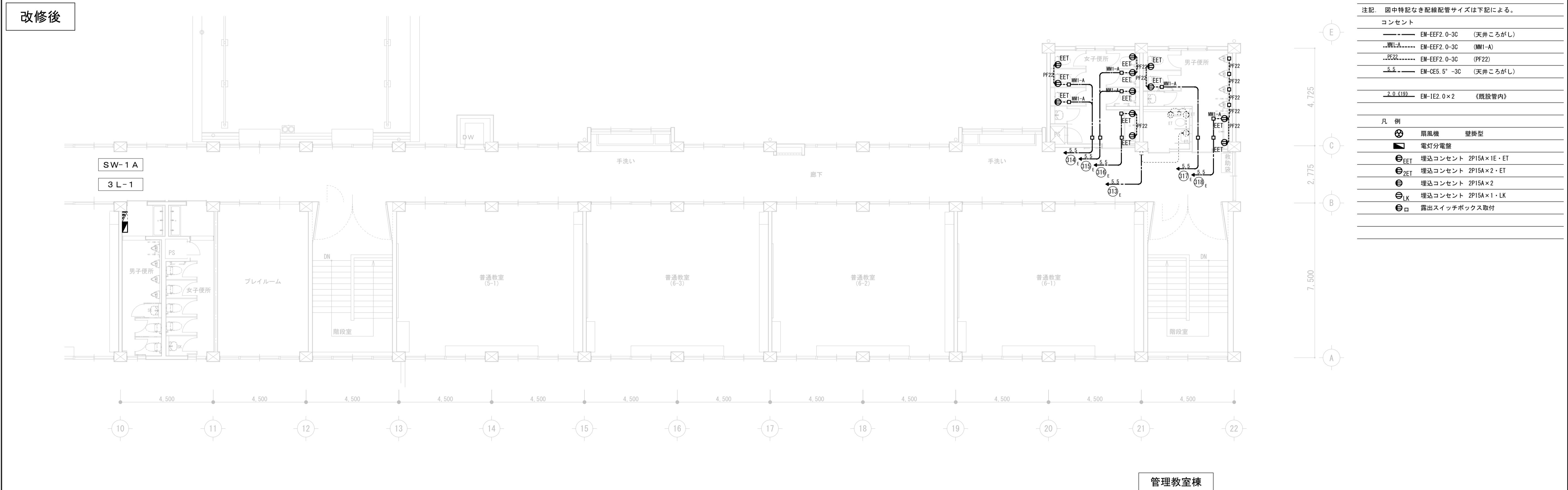
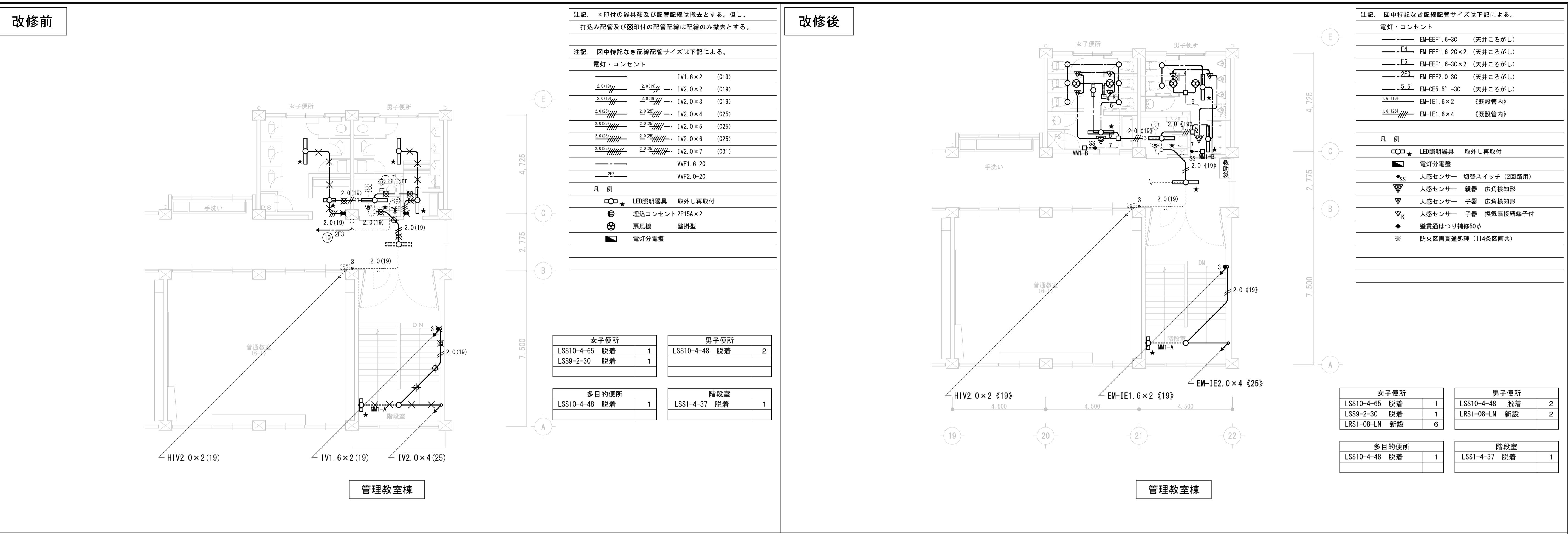
管理教室棟

株式会社市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 姫野 豊

設 計
一級建築士 第311436号 錦 克則

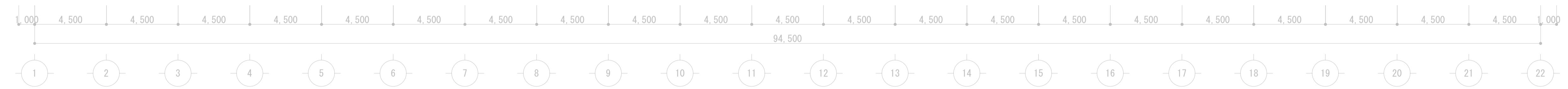
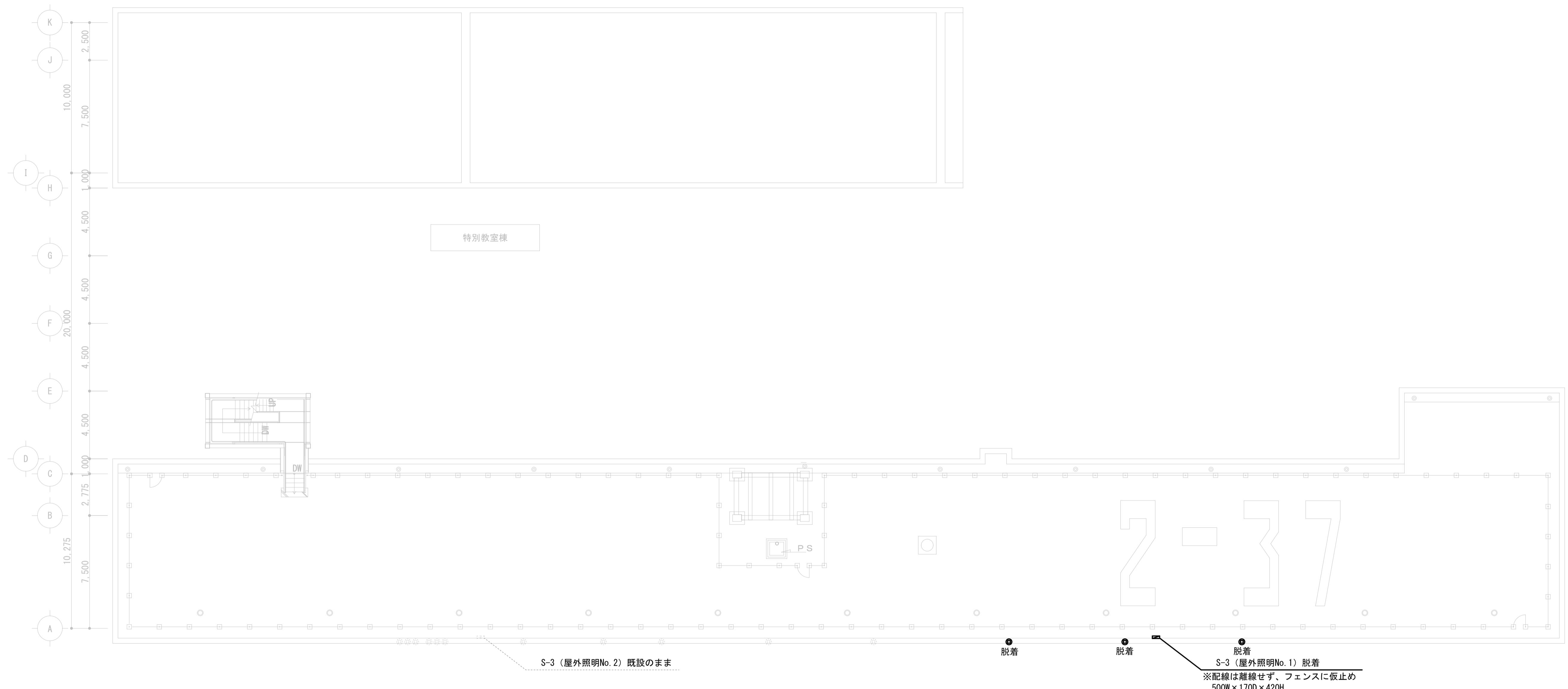
整理番号
年月日
縮 尺
A1 1/100
A3 1/200
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)
管理教室棟 コンセント設備 2階平面図 (改修後2)
No. E-14

| 月・日 | ・ |
|-----|---|
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |



| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 姉野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 管理教室棟 電灯・コンセント設備 3階平面図（改修前後） | No. E-15 |
|-----|---|--|----------------------------|--|-------------|
|-----|---|--|----------------------------|--|-------------|

改修前



| | |
|---|------------------|
| ◎ | LED投光器 LPJIM-500 |
| — | 太線：脱着 |
| — | 細破線：既設のまま |

※LED投光器の脱着は現状の設置位置、設置角度を十分確認し、同じ位置、角度で復旧する。
なお、照度試験は不要とする。

屋上 平面図 S=1/150

管理教室棟

| 月 | 日 |
|---|---|
| . | |
| . | |
| . | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鈴野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則

整理番号

縮尺

羽津北小学校南校舎長寿化改修工事（2期工事）

NO.

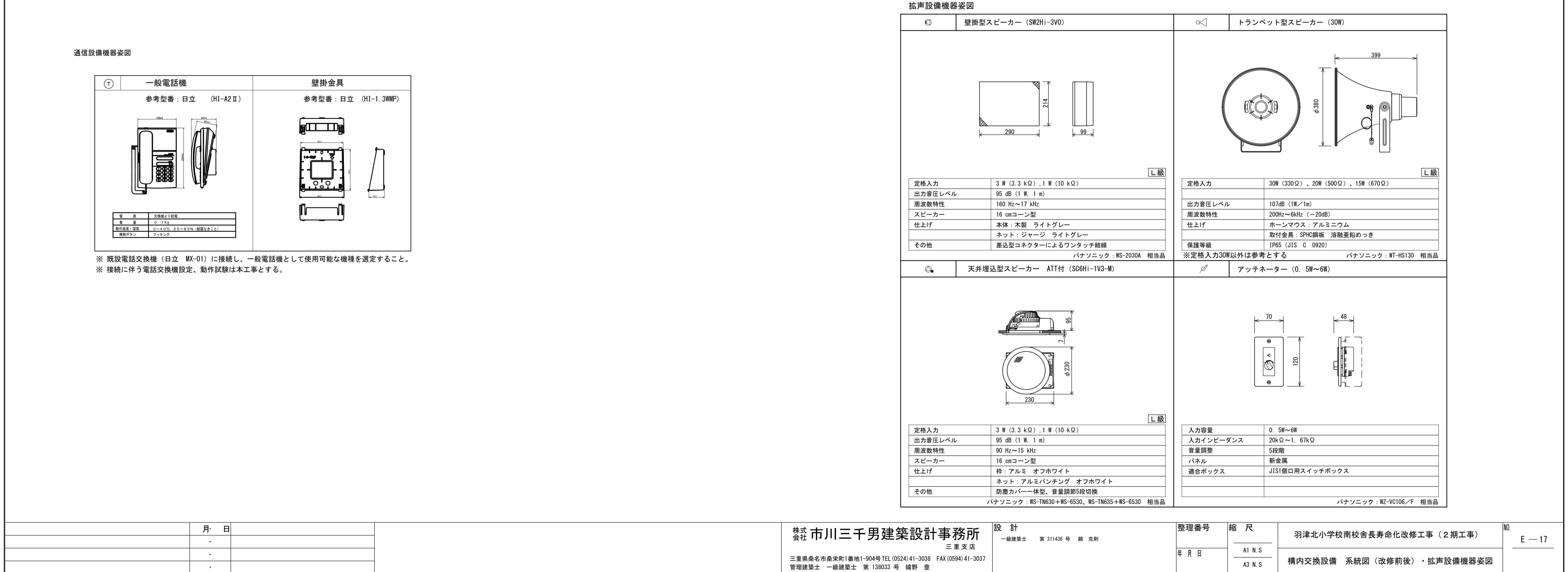
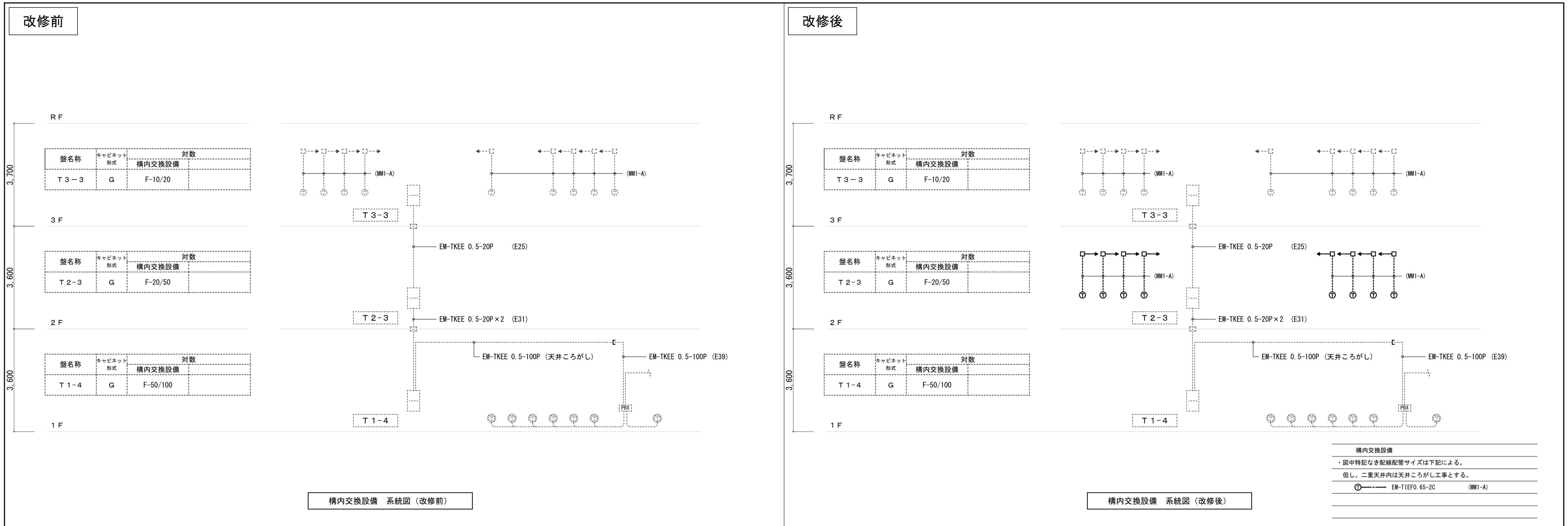
年月日

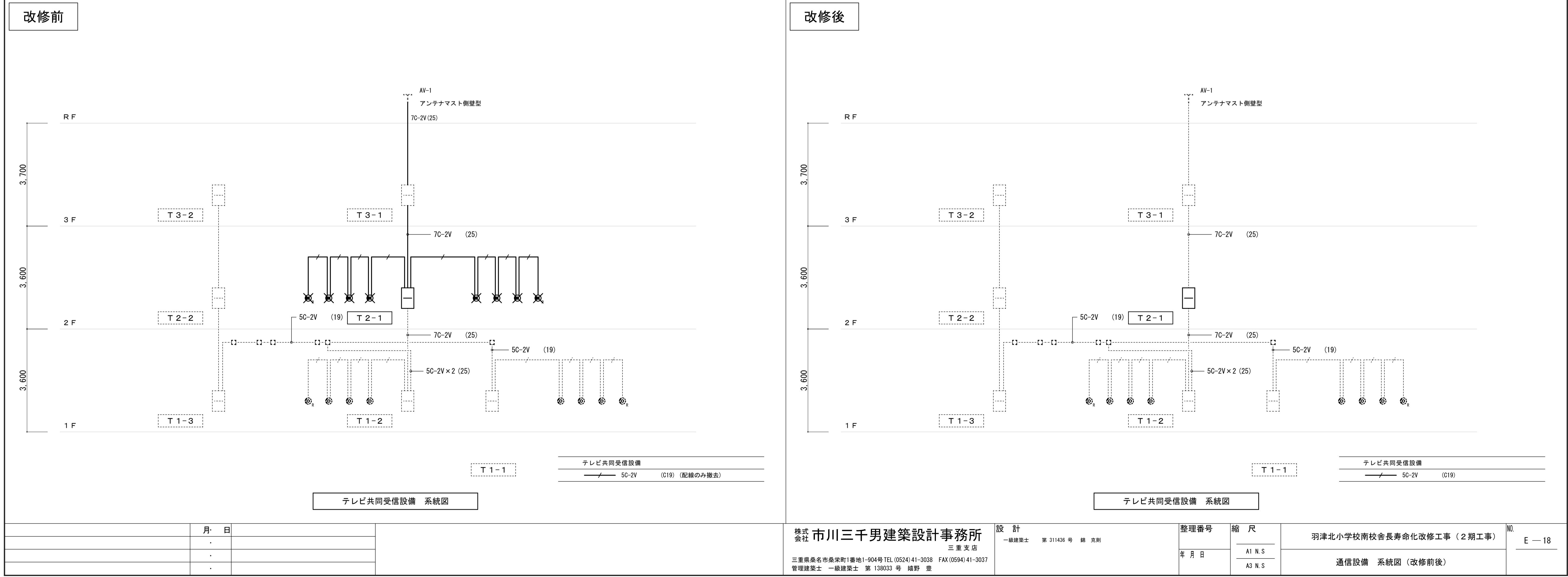
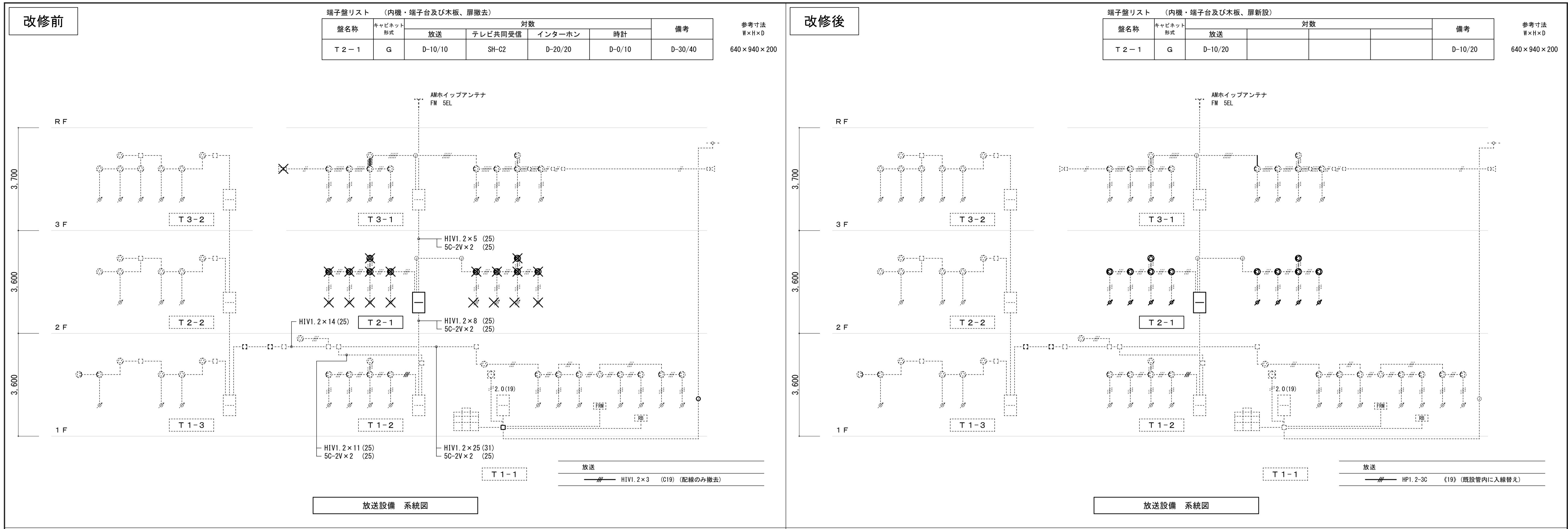
A1 1/150

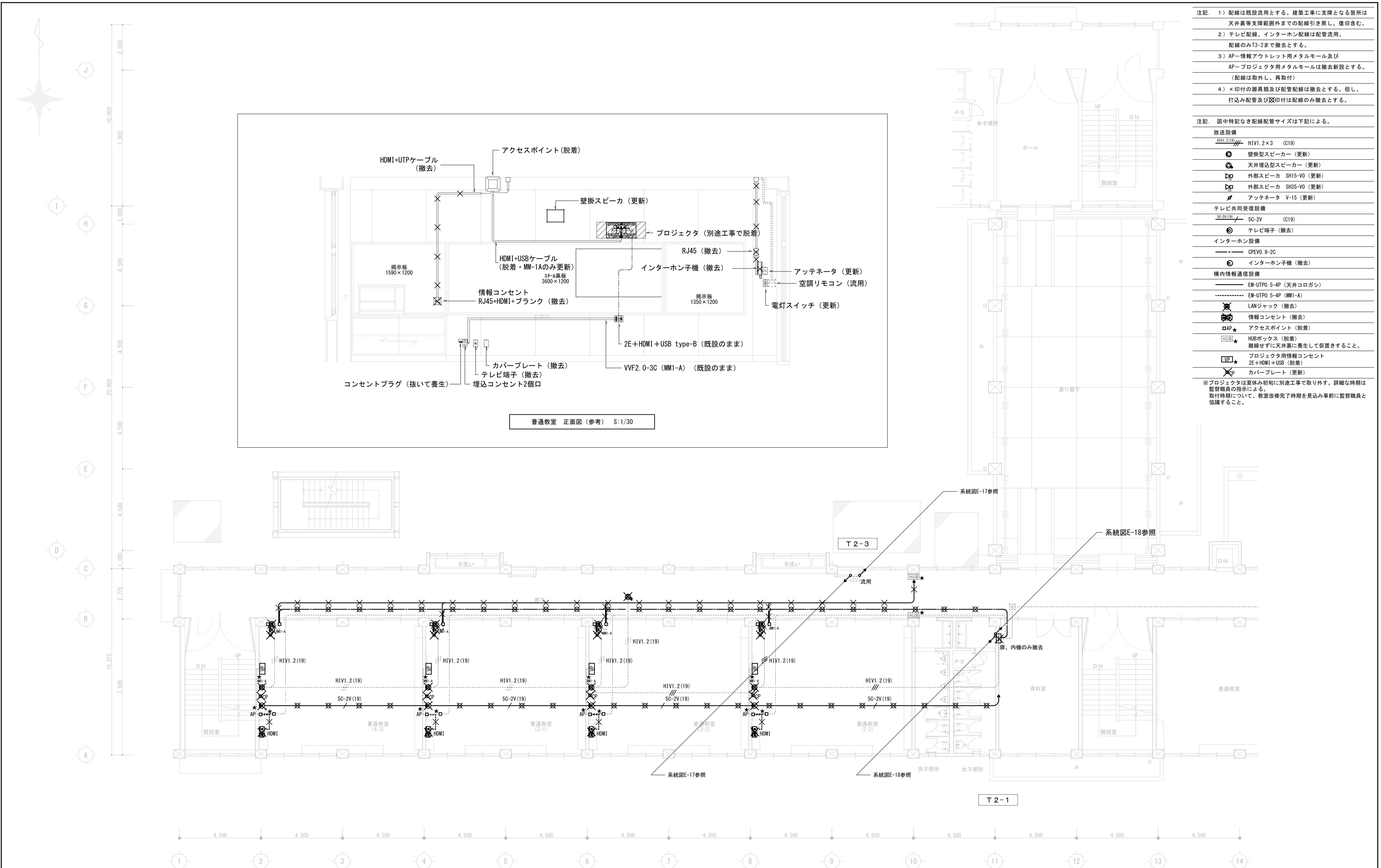
管理教室棟 電灯設備 屋上階平面図

E-16

A3 1/300







| 月・日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) 管理教室棟 通信設備 2階平面図 (改修前1) | No. E-19 |
|-----|---|---------------------------|-------------|----------------------------|---|-------------|
| . | 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 姫野 豊 | . | | | | |
| . | | | | | | |
| . | | | | | | |

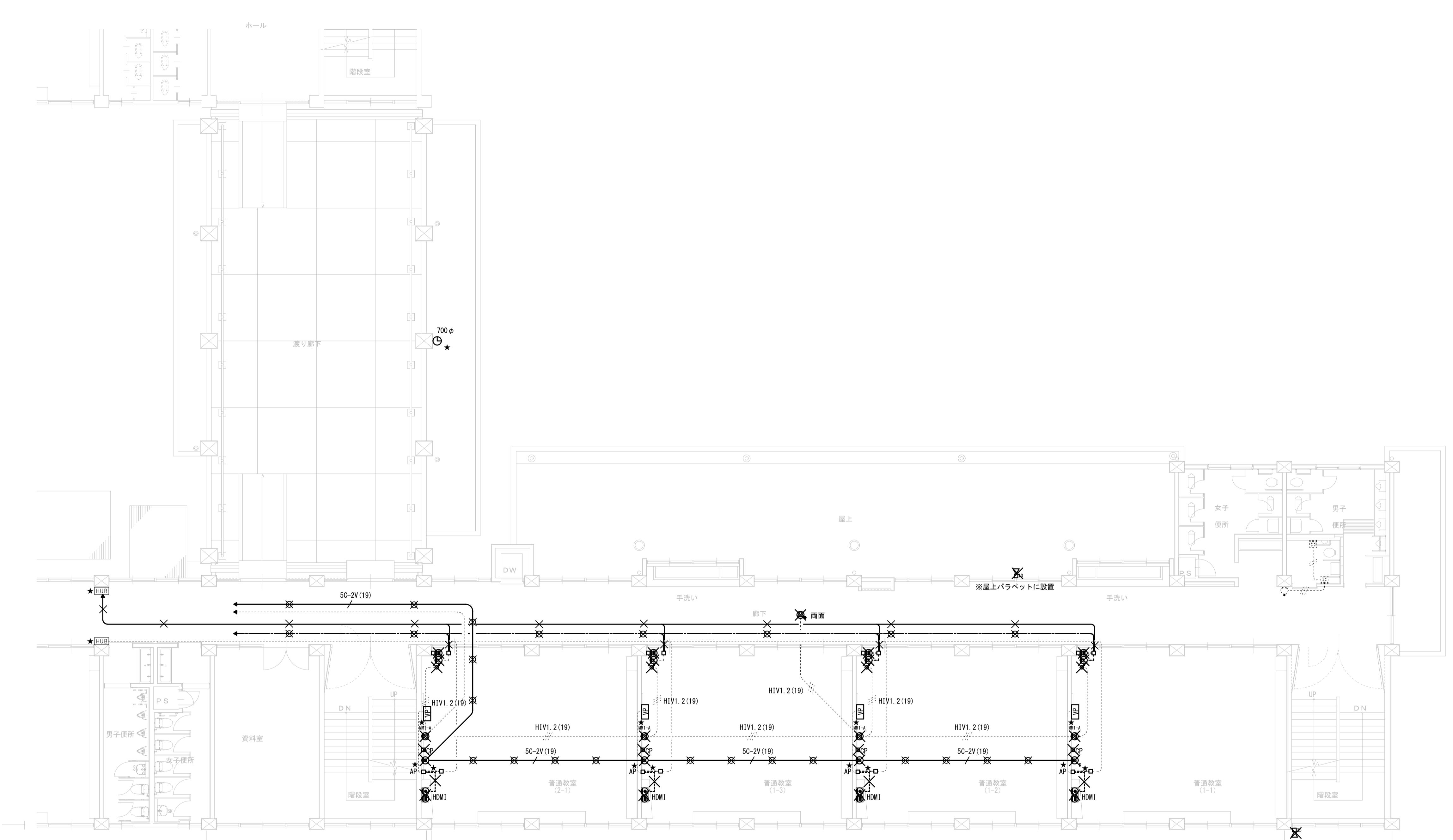
注記：1) 配線は既設流用とする。建築工事に支障となる箇所は天井裏等支障範囲外までの配線引き越しし、復旧含む。
 2) テレビ配線、インターホン配線は配管流用、配線のみT3-2まで撤去とする。
 3) AP-情報アウトレット用メタルモール及びAP-プロジェクト用メタルモールは撤去新設とする。
 (配線は取外し、再取付)
 4) ×印付の器具類及び配管配線は撤去とする。但し、打込み配管及び×印付は配線のみ撤去とする。

注記：図中特記なき配線配管サイズは下記による。

放送設備
 HIV1.2(19) HIV1.2×3 (C19)
 壁掛型スピーカー (更新)
 天井埋込型スピーカー (更新)
 外部スピーカ SH10-V0 (更新)
 外部スピーカ SH35-V0 (更新)
 アッテネータ V-15 (更新)
 テレビ共同受信設備
 SC-TV10 5C-2V (C19)
 テレビ端子 (撤去)
 インターホン設備
 CPEV0.9-2C
 インターホン子機 (撤去)
 構内情報通信設備
 EM-UTP0.5-4P
 EM-UTP0.5-4P (MM-1-A) MMのみ撤去・新設
 LANジャック (撤去)
 情報センセント (撤去)
 AP★ アクセスポイント (脱着)
 VP★ プロジェクタ用情報コンセント 2E+HDMI+USB (脱着)
 HUB★ HUBボックス (脱着)
 時刻表示装置
 700φ 子時計 (φ700) (取外し、再取付)
 CP★ カバーブレード (更新)

*プロジェクトは夏休み初旬に別途工事で取り外す。詳細な時期は監督職員の指示による。

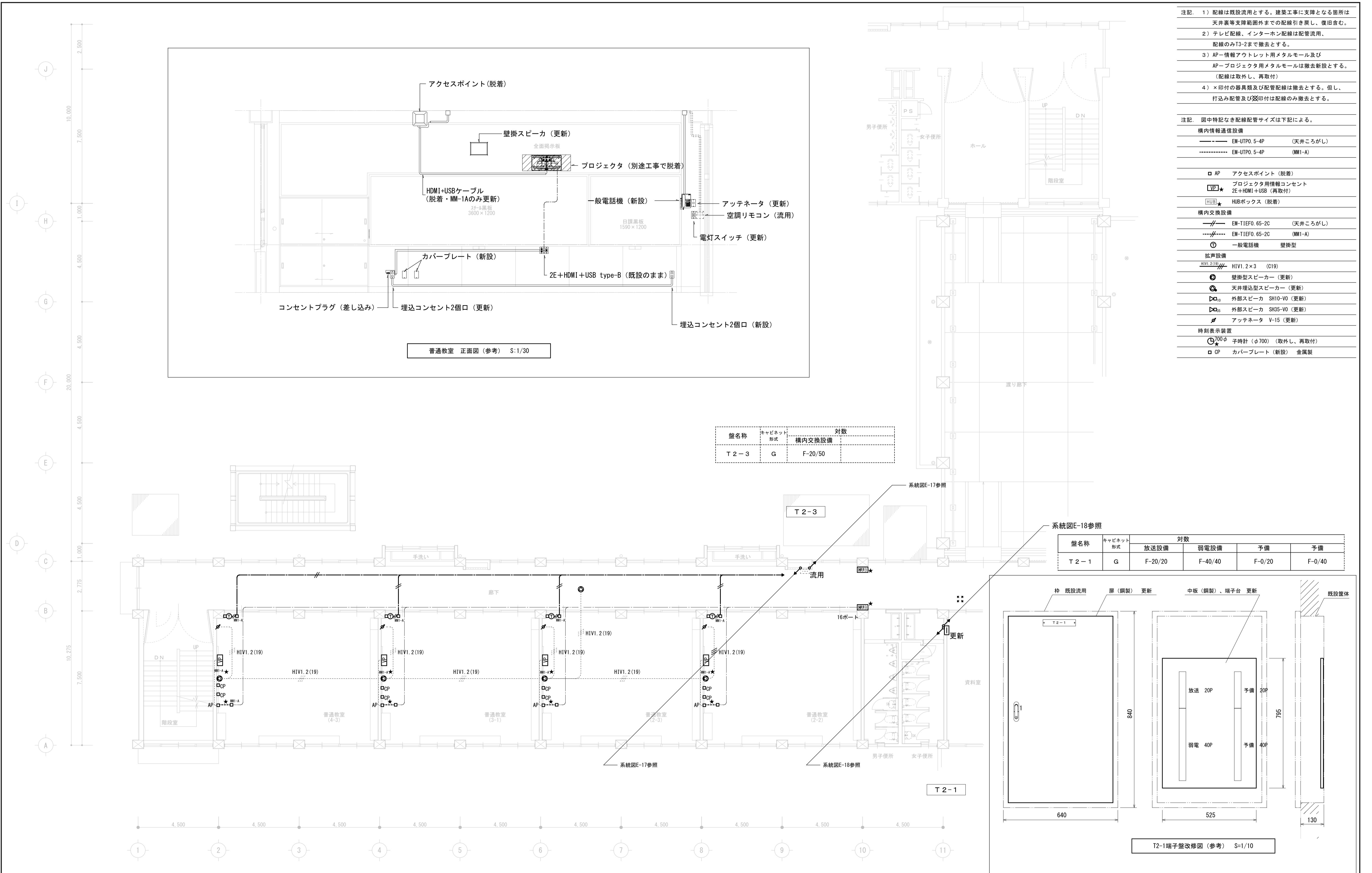
取付時期について、教室改修完了時期を見込み事前に監督職員と協議すること。



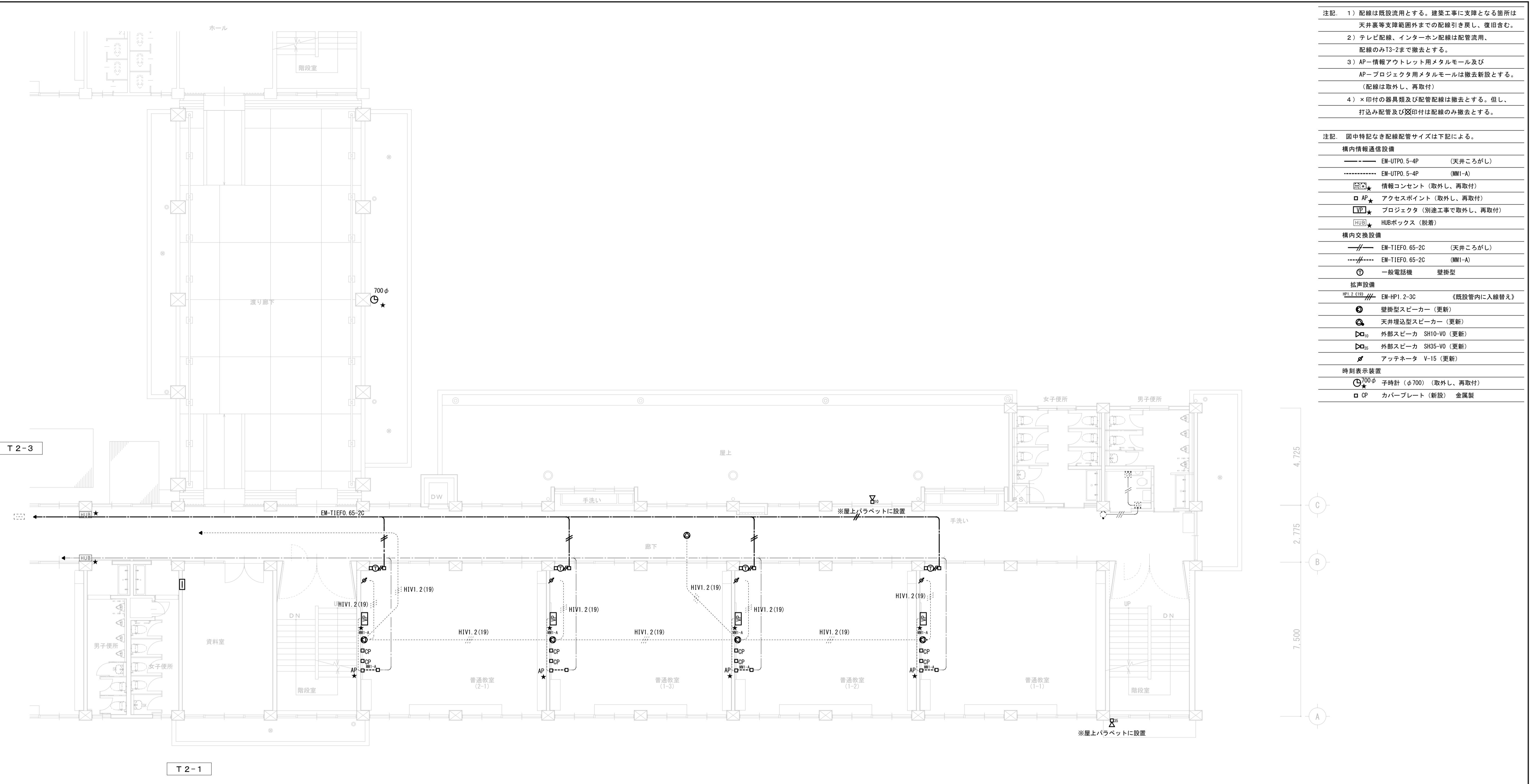
T 2-2

管理教室棟

| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 整理番号 年月日 A1 1/100 A3 1/200 | 縮尺 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事） 管理教室棟 通信設備 2階平面図（改修前2） | No. E-20 |
|-----|---|--|---|-------------|
|-----|---|--|---|-------------|



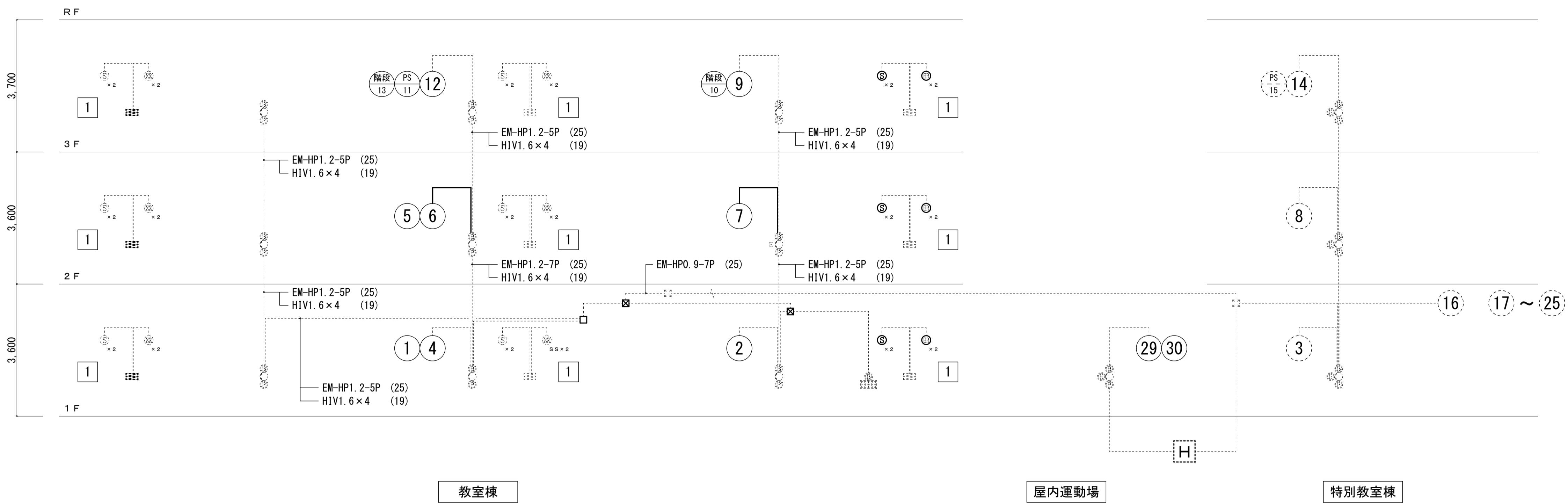
| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 喜野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) 管理教室棟 通信設備 2階平面図(改修後1) | No. E-21 |
|-----|---|---------------------------|-------------|----------------------------|---|-------------|
|-----|---|---------------------------|-------------|----------------------------|---|-------------|



管理教室棟

| 月・日 | 株式会社市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 姉野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 年月日 | 縮尺 A1 1/100 A3 1/200 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) | No. E-22 |
|-----|---|---------------------------|-------------|----------------------------|--------------------------|-------------|
| . | | | | | 管理教室棟 通信設備 2階平面図 (改修後2) | |

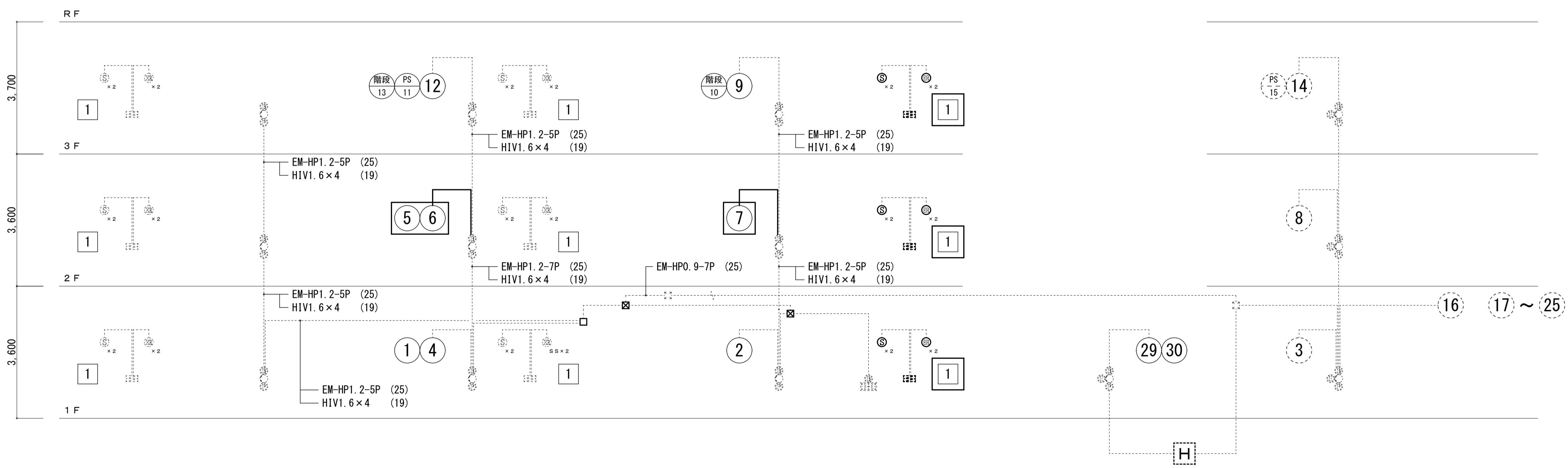
改修前



| 番号 | 警戒区域名称 | 番号 | 警戒区域名称 |
|------|---------------|------|-------------|
| (1) | 南棟 1階西 | (16) | 給食室 |
| (2) | 南棟 1階東 | (17) | 1階図工室 |
| (3) | 北棟 1階 | (18) | 2階図書室 |
| (4) | 1階 昇降口 | (19) | 3階視聴覚室 |
| (5) | 南棟 2階西 | (20) | 階段室 |
| (6) | 南棟 2階資料室 | (21) | 特別教室棟 1階 |
| (7) | 南棟 2階東 | (22) | 特別教室棟 1階天井裏 |
| (8) | 北棟 2階 | (23) | 特別教室棟 2階 |
| (9) | 南棟 3階東 | (24) | 特別教室棟 2階天井裏 |
| (10) | 南棟 階段東 | (25) | 特別教室棟 階段 |
| (11) | 南棟 リフト・PS・階段中 | (26) | |
| (12) | 南棟 3階西 | (27) | |
| (13) | 南棟 階段西 | (28) | |
| (14) | 北棟 3階 | (29) | 体育館 南側 |
| (15) | 北棟 PS・階段 | (30) | 体育館 北側 |

改修後

-  今回工事エリアを示す



株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店

支 計

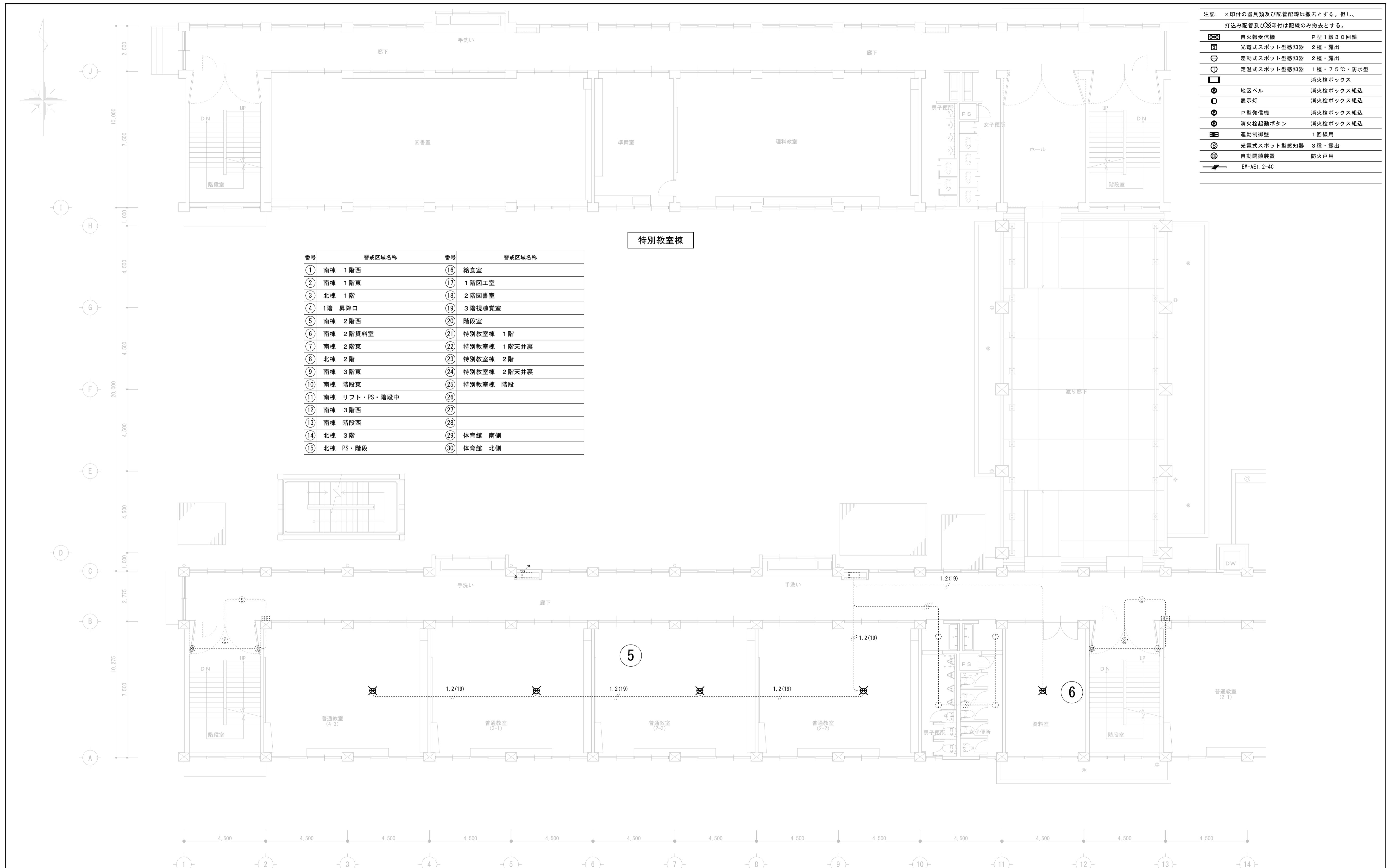
1

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

E — 23

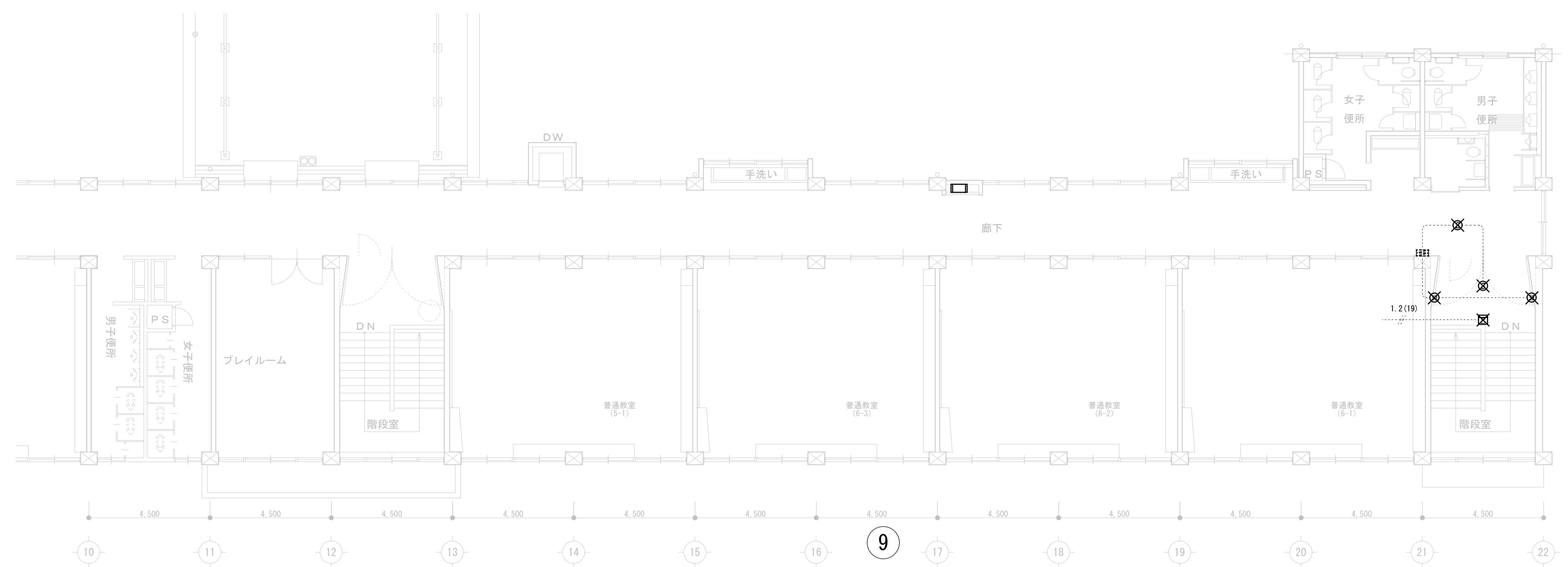


| | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| 注記: ×印付の器具類及び配管配線は撤去とする。但し、 | |
| 打込み配管及び×印付は配線のみ撤去とする。 | |
| ■ | 自火報受信機 P型 1級 3回線 |
| ■ | 光電式スポット型感知器 2種・露出 |
| ○ | 差動式スポット型感知器 2種・露出 |
| □ | 定温式スポット型感知器 1種・75°C・防水型 消火栓ボックス |
| ● | 地区ベル 消火栓ボックス組込 |
| ○ | 表示灯 消火栓ボックス組込 |
| ● | P型発信機 消火栓ボックス組込 |
| ● | 消火栓起動ボタン 消火栓ボックス組込 |
| ■ | 運動制御盤 1回線用 |
| ○ | 光電式スポット型感知器 3種・露出 |
| ○ | 自動閉鎖装置 防火戸用 |
| — | EM-AE1.2-4C |



| | | | | | | |
|-----|--|---------------------------|------|----------|---|------|
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 雄野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事) 管理教室棟 自動火災報知設備 2階平面図 (改修前1) | NO. |
| . | | | | A1 1/100 | | E-25 |
| . | | | | A3 1/200 | | |

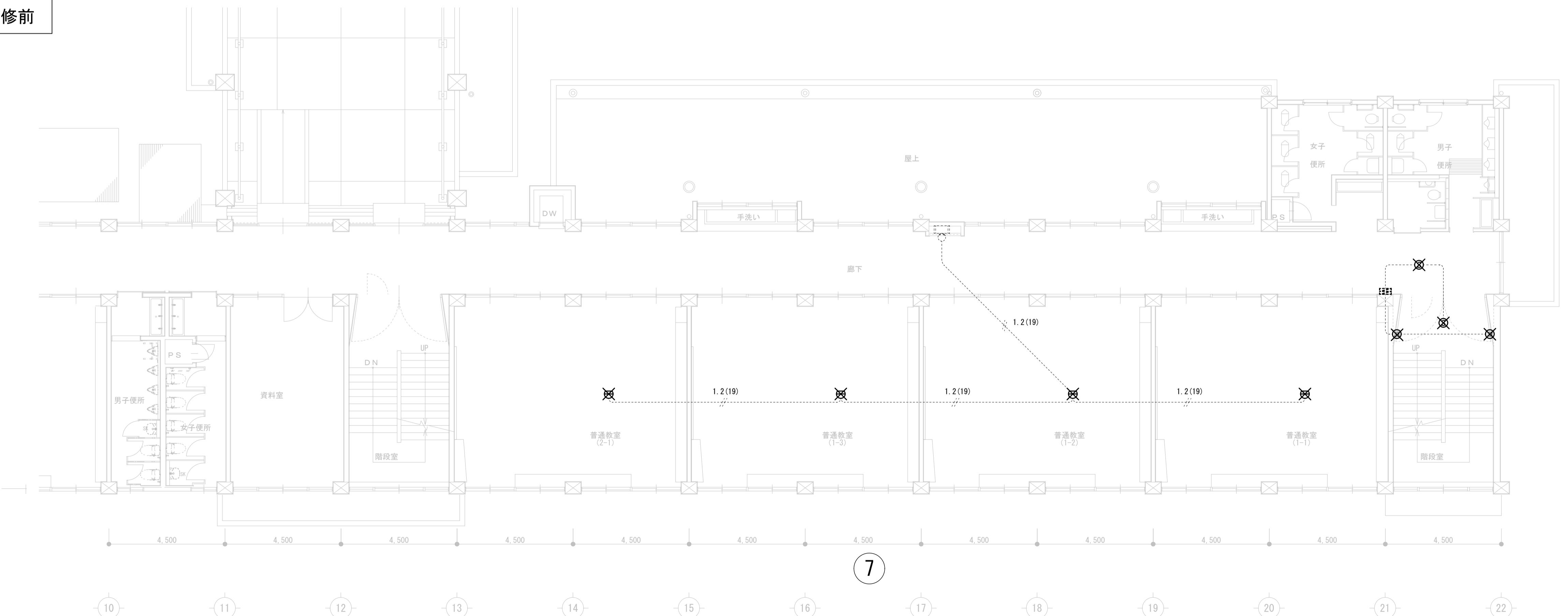
改修前



管理教室棟 3階平面図 1/100

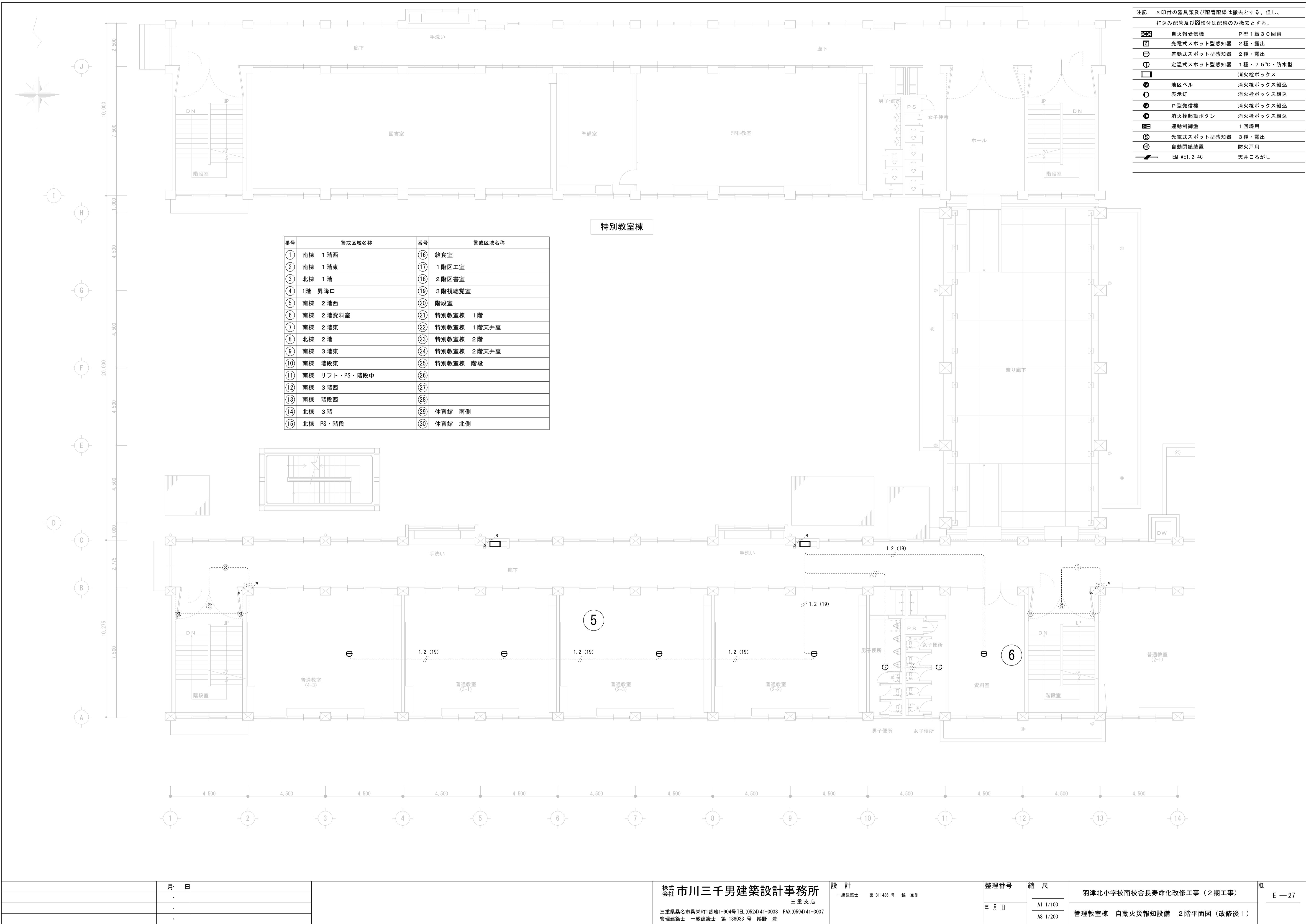
| | |
|--|------------------------|
| 注記: ×印付の器具類及び配管配線は撤去とする。但し、打込み配管及び☒印付は配線のみ撤去とする。 | |
| 自火報受信機 | P型1級3回線 |
| 光電式スポット型感知器 | 2種・露出 |
| 差動式スポット型感知器 | 2種・露出 |
| 定温式スポット型感知器 | 1種・75°C・防水型 消防栓ボックス |
| 地区ベル | 消防栓ボックス組込 |
| 表示灯 | 消防栓ボックス組込 |
| P型発信機 | 消防栓ボックス組込 |
| 消防栓起動ボタン | 消防栓ボックス組込 |
| 運動制御盤 | 1回線用 |
| 光電式スポット型感知器 | 3種・露出 |
| 自動閉鎖装置 | 防火戸用 |
| EM-AE1.2-4C | |

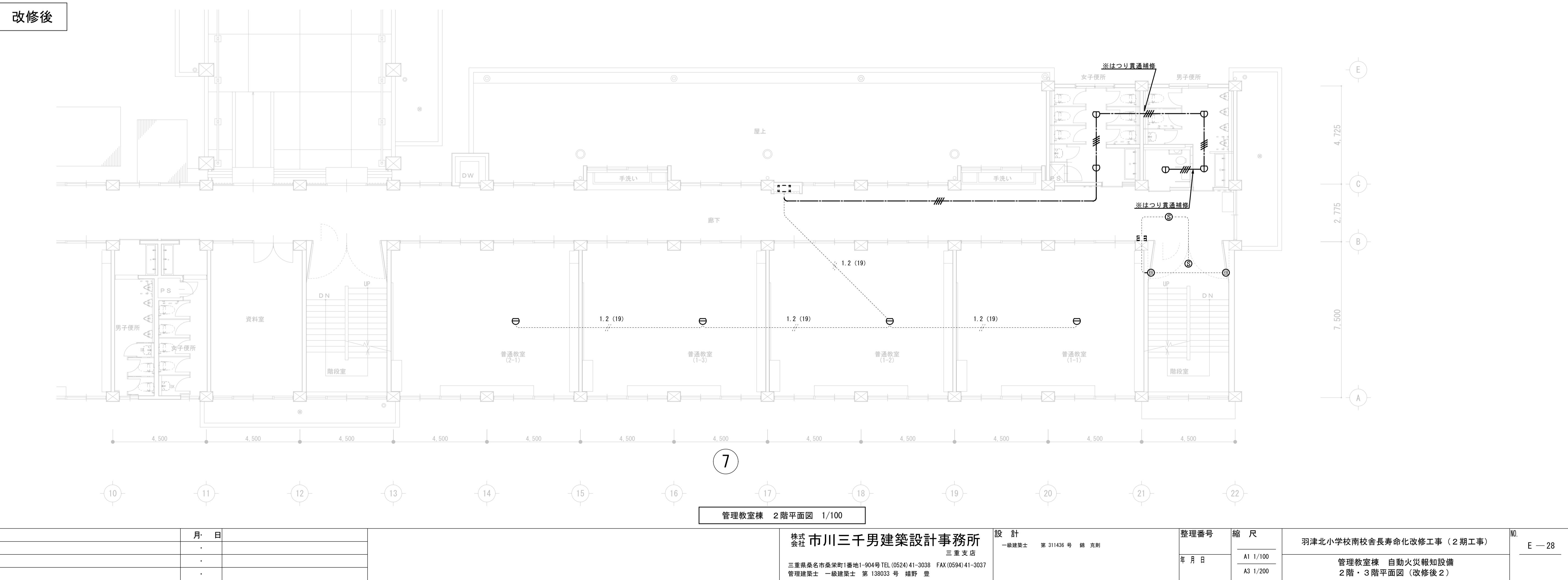
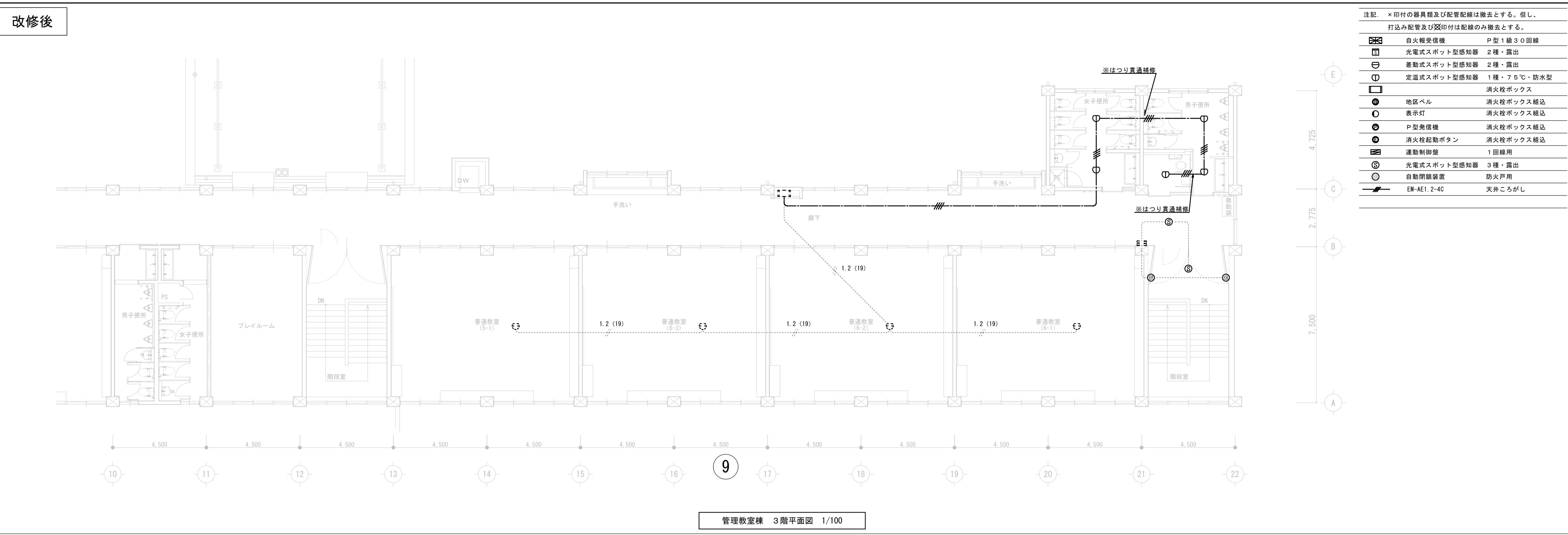
改修前



管理教室棟 2階平面図 1/100

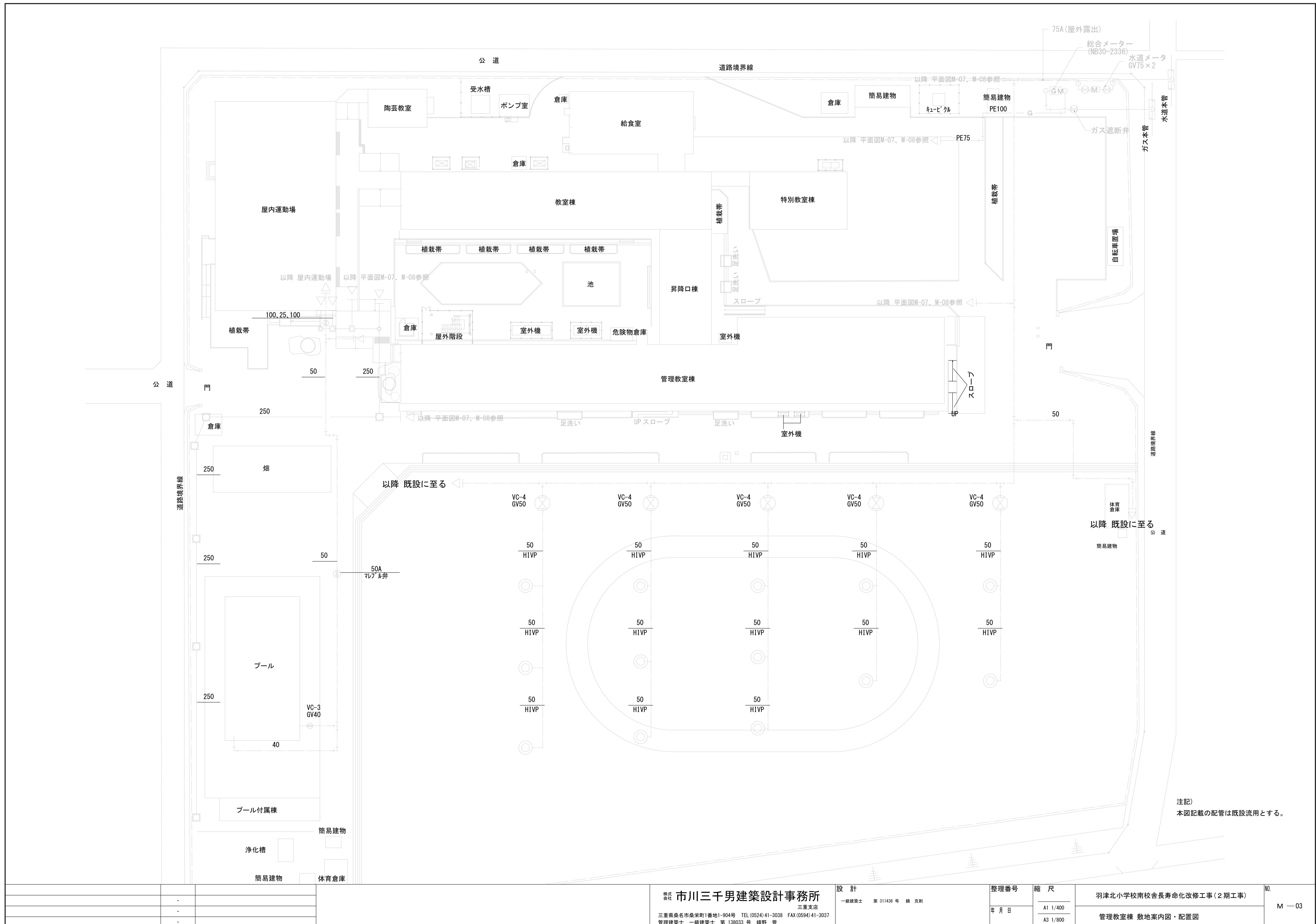
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 雄野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 整理番号 年月日 A1 1/100 A3 1/200 | 縮尺 羽津北小学校南校舎長寿化改修工事(2期工事) 管理教室棟 自動火災報知設備 2階・3階平面図(改修前2) | NO. E-26 |
|-----|--|--|--|-------------|
|-----|--|--|--|-------------|





| 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | | | | | | | | 設計図 | | | | | |
|--|--|--------------|--|---------------------------|--|-------------------------------|--|---|--|--|--|--|--|
| 仕様書 | | | | 項目 | | | | 特記事項 | | | | | |
| I. 工事概要 | | | | 11 非破壊検査等 | | | | 24) 工事記録 | | | | | |
| 1. 工事場所 | | 四日市市 大字羽津 地内 | | 12) 既存躯体への穿孔 | | | | 工事記録は以下のように行うこと。 ○工事写真 工程写真(埋設部、隠ぺい部、施工、材料等)及び完成写真 A4用紙に印刷し、提出すること。 撮影方法と写真サイズは国土交通省大臣官房官営施設部制定「營繕工事写真撮影基準(令和7年版)」を参考にすること。 ○工事日報、納品伝票、出荷証明の写しは監督職員が提出を求める場合に提出すること。 | | | | | |
| 2. 建物概要 | | | | 13 耐震安全性の分類と耐震施工 | | | | 1 設計用温湿度 | | | | | |
| 建物名稱 | | 構造 | | 階数 | | 建築基準法による延べ面積(m ²) | | 消防法施行令別表第一 | | | | | |
| 南校舎 | | RC造 | | 地上3階建 | | 3.375 | | 備考 | | | | | |
| 3. 工事種目(○印の付いたもの適用する) | | | | 工事種別 | | | | 外気(地区名:津) | | | | | |
| 建物別及び屋外 | | 工事種目 | | 南校舎 | | | | 一般系統 | | | | | |
| 空気調和設備 | | 改修 | | 1式 | | | | OA系統 | | | | | |
| 換気設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 一般系統(ACF系統) | | | | | |
| 排煙設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 夏期 | | | | | |
| 自動制御設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 温度(DB) | | | | | |
| 衛生器具設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 湿度(RH) | | | | | |
| 給水設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 温度(DB) | | | | | |
| 排水設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 湿度(RH) | | | | | |
| 給湯設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 温度(DB) | | | | | |
| 消火設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 湿度(RH) | | | | | |
| 厨房設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 夏期 | | | | | |
| 雨水利用設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 45% | | | | | |
| 排水処理設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 28°C(参考) | | | | | |
| 廻流淨化槽設備 | | 改修 | | 1式 | | | | 冬期 | | | | | |
| 撤去工事 | | 改修 | | 1式 | | | | 40% | | | | | |
| 4. 指定部分 | | | | ○無 | | | | 1. 設計用温湿度 | | | | | |
| ○有(部位:) | | | | ○有(部位:) | | | | 外気(地区名:津) | | | | | |
| 指定部分工期 | | | | 令和 年 月 日 | | | | 一般系統 | | | | | |
| II. 工事仕様 | | | | 15 埋戻し土・盛土 | | | | OA系統 | | | | | |
| 1. 共通仕様 | | | | 16 材料・機材の品質等 | | | | 一般系統(ACF系統) | | | | | |
| (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官営施設部制定の下記仕様書等のうち、○印の付いたものによる。 | | | | 17 環境への配慮 | | | | 夏期 | | | | | |
| (2) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版) | | | | 18 資源有効利用促進 | | | | 5.9°C | | | | | |
| (3) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版) | | | | 19 工事の保険 | | | | 40% | | | | | |
| (4) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版) | | | | 20 建設共済等 | | | | 19°C(参考) | | | | | |
| 2. 特記仕様 | | | | 21 工事実績情報登録 | | | | 冬期 | | | | | |
| 章、項目及び特記事項は、○印の付いたものを適用する。なお、上位事項に○印がない下位事項は適用しない。 | | | | 22 施工体制台帳提出 | | | | 40°C(参考) | | | | | |
| 項目 | | | | | | | | 屋内 | | | | | |
| 1. 適用区分 | | | | 23 資材購入及び下請業者の選定に際しての留意事項 | | | | 外気(地区名:津) | | | | | |
| 2. 他工事又は他工事との取合い | | | | 24) 設計仕様書建築機械設備1 | | | | 一般系統 | | | | | |
| 3. 週休2日制工事 | | | | 25 完成時の提出図書 | | | | OA系統 | | | | | |
| 4. 施工条件 | | | | 26 施工図等の取扱い | | | | 一般系統(ACF系統) | | | | | |
| 5. 監督職員事務所 | | | | 27 地中埋設構造等 | | | | 夏期 | | | | | |
| 6. 工事用電力・水・その他 | | | | 28 既設との取合い | | | | 5.9°C | | | | | |
| 7. 工事用仮設物 | | | | 29 電源周波数 | | | | 40% | | | | | |
| 8. 足場その他 | | | | 30 電気工作物の種類と電気保安技術者 | | | | 19°C(参考) | | | | | |
| 9. 交通安全管理 | | | | 31 電線類 | | | | 40°C(参考) | | | | | |
| 10. 施工調査 | | | | 32 管接頭部の検査 | | | | 5.9°C | | | | | |
| 11. 非破壊検査等 | | | | 33 管の防食 | | | | 40% | | | | | |
| 12) 既存躯体への穿孔 | | | | 34 吊り及び支持 | | | | 19°C(参考) | | | | | |
| 13 耐震安全性の分類と耐震施工 | | | | 35 防振吊り金物及び防振支持金物 | | | | 40°C(参考) | | | | | |
| 14) 設計発生土の処理 | | | | 36 塗装、表示 | | | | 5.9°C | | | | | |
| 15 埋戻し土・盛土 | | | | 37 絶縁継手 | | | | 40% | | | | | |
| 16 材料・機材の品質等 | | | | 38 防振継手 | | | | 19°C(参考) | | | | | |
| 17 環境への配慮 | | | | 39 可搬継手 | | | | 40°C(参考) | | | | | |
| 18 資源有効利用促進 | | | | 40 鋼鉄製弁類 | | | | 5.9°C | | | | | |
| 19 工事の保険 | | | | 41 スリーブ | | | | 40% | | | | | |
| 20 建設共済等 | | | | 42 容量等の表示 | | | | 19°C(参考) | | | | | |
| 21 工事実績情報登録 | | | | 43 試験 | | | | | | | | | |

| 項目 | 特記事項 | 項目 | 特記事項 | アスベスト含有物の取り扱い |
|---------|--|---|---|--|
| ガス設備 | <p>1 ガス種別</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市ガス 液化石油ガス 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 <p>2 配管材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 液化石油ガス (1) 一般: 配管用炭素鋼管 (白) ※屋外露出部は指定色塗装 (2) 地中: ポリエチレン管 外面被覆管 (VL) 別途 () 50kg × () 本 () 本立て 標準図 (液化石油ガス容器遮り配管要領) による。 <p>3 充てん容器</p> <p>4 集合装置</p> <p>5 転倒防止等</p> <p>6 メーター</p> <ul style="list-style-type: none"> 親メーター (貸与品) (直読式 バルス式 (バルス発信器は 買い取り)) 子メーター (買い取り) (直読式 バルス式) <p>7 ガス漏れ警報器</p> <p>8 渾濁検知装置</p> <p>9 電気防食</p> <p>10 引込負担金等</p> | <p>① 換気設備</p> <p>② ダクト</p> <p>3 風量測定口</p> <p>4 ダンパー</p> <p>5 排気ダクトのシール</p> <p>6 チャンバー</p> <p>・ 長方形風道 ○ スパイラルダクト ○ アルミフレキシブルダクト (接続部)</p> <p>・ ビニール管</p> <p>・ 低圧ダクトの工法は下記とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> コーナーボルト工法 (長辺の長さが1500mm以下の部分) アングルフランジ工法 高圧1ダクトの適用範囲は図示による。 <p>・ ステンレスダクト及び塗装ビニールダクトの仕様及び適用範囲は図示による。</p> <p>・ 廉房系統の長方形換気ダクトの板厚は、標準仕様より1ランク厚いものを使用する。</p> <p>取り付け箇所は図示による。</p> <p>空気調和設備の当該項目による。</p> <p>・ 浴室 (シャワーリーム、脱衣室を含む。) 系統 (排気ガス) 系統</p> <p>空気調和設備の当該項目による。</p> | <p>① 一般事項</p> <p>アスベスト含有物の取り扱いに関する事項</p> <p>特記事項に記載の「以下「改修工事」という。」に応じる。</p> <p>改修工事は、改修工事の施工項目、当該工事は当該表を示す。</p> <p>② アスベスト含有建材の処理工事</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行わない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行わない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> <p>③ アスベストの含有調査</p> <p>事前調査 (有資格者) 行う 行わない [9.1.2]</p> <p>調査結果報告書等の貸与 行う 無</p> <p>分析調査 行う (対象箇所:) 行ない</p> <p>・ 定性分析 定量分析</p> <p>※分析調査は「建築中の石綿含有率の分査方法について(令和3年12月22日改正)」に基づき行う。</p> <p>※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。</p> <p>調査の結果、設計図と異なる場合は、監督職員と協議する。</p> <p>④ アスベスト含有吹付け材の除去</p> <p>アスベスト含有吹付け材の有無 有 無 [9.1.3]</p> <p>除去吹付材 行なう 含有場所 ()</p> <p>吹付けアスベストの施工量調査 行なう</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定 行なう</p> <p>表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定</p> | <p>暴力等不当介入に関する事項</p> <p>2. 暴力等による不当介入を受けたときの義務</p> <p>(1) 不当介入には、断固否認とともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注機関へ報告し、緊急への措置協力をを行うこと。</p> <p>(2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じたおそれがあるときには、業務発注機関と協議を行うこと。</p> <p>(3) (1) (2) の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。</p> <p><喫煙に関する事項></p> <p>学校敷地内はすべて禁煙とし、敷地周辺の路上等においても禁煙を努めること。</p> <p><現場代理人に関する事項></p> <p>工場製作期間中等に現場代理人の常駐を解除する場合は、その期間に応じた経費の減額変更を行なう。</p> <p><随時検査></p> <p>設計金額300万円以上での工事は、四日市市検査規程第8条第6項の規定により発注者が随時検査を求める場合、監督職員の指示に従い実施すること。</p> <p>個人情報の取り扱いに関する事項</p> <p>(基本事項)</p> <p>第1 この契約による工事の施工者 (以下「乙」という。) は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。</p> <p>(施工者の義務)</p> <p>第2 乙及び丙の契約による工事に従事している者又は従事していた者 (以下「乙の従事者」という。) は、当該工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)以下「法」という。) 第6条に規定する義務を負う。</p> <p>乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。</p> <p>(秘密の保持)</p> <p>第3 乙及び丙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせずはならない。</p> <p>2 乙は、乙の従事者が在職中に及び退職後にいても、前項の規定を遵守するに必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。</p> <p>(適切な管理)</p> <p>第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。</p> <p>3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に選定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等において適正な指導教育を行なわなければならない。</p> <p>4 四日市市 (以下「甲」という。) は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に關し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を現地で調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならぬ。</p> <p>(収集の制限)</p> <p>第5 乙及び丙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するに必要な範囲内で、適切かつ公正な手段により収集しなければならない。</p> <p>(再提出の禁止)</p> <p>第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。</p> <p>2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。</p> <p>(複数、複製の禁止)</p> <p>第7 乙及び丙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等(以下「資料等」という。)を複写し、又は複製してはならない。</p> <p>乙及び丙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等(複写又は複製したもの)を含む。第9項において同じ。)を契約書に記載された作業場所から持ち出してもよい。</p> <p>2 甲及び丙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送手段等を書面により確認するものとする。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、資料等に施設名は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようすることとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及び破損の防止その他適切な管理を行なわなければならない。</p> <p>(資料等の返却)</p> <p>第8 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により漏えい、又は消去する場合を除く。</p> <p>2 前項の届出又是消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行なうものとする。</p> <p>(1) 紙媒体 リユレッダによる剪断</p> <p>(2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破壊</p> <p>3 乙は、第6項の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により漏えい、又は消去する場合を除く。</p> <p>4 前項と本項の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は当該資料等を廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。</p> <p>(研修、教育の実施)</p> <p>第10 乙は、この従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修、教育を行うものとする。</p> <p>(苦情の処理)</p> <p>第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があつたときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。</p> <p>2 乙は、この個人情報取扱い注意事項について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。</p> <p>2 乙は、この個人情報取扱い注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、直ちに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。</p> <p>(監査及び検査)</p> <p>第13 甲は、この契約による工事に係る個人情報の取り扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを監査及び確認するため、乙及び第6条の規定により甲の承諾を得てこの契約に沿った対応</p> <p>2 甲は、前項の目的を達成するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による工事の処理に必要な指示をすることができる。</p> <p>(契約解消及び損害賠償)</p> <p>第14 甲は、乙はこの従事者がこの個人情報取扱い注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。</p> <p>障害者差別糾清に関する事項</p> <p>1. 対応義務に沿った対応</p> <p>(1) この契約による事務・事業の実施(以下「本業務」という。)の請負(委託)を受けた者(以下「受注者(受託者)」といふ。)は、本業務を履行するに当たり、障害者由縁とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第6号。以下「法」という。)に定めるもののほか、障害者由縁とする差別の解消の推進に関する法律(平成29年2月28日策定。以下「対応要領」といふ。)に準じて、「障害を理由とする不必要な差別の取扱いの禁止」及び「社会的障壁の除去のための合理的な配慮の提供」等、障害者に対する適切な対応を行うものとする。</p> <p>2. 対応要領に沿った対応</p> <p>上記1に定めるもののほか、受注者(受託者)は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針(法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。)に則り、障害者に對して適切な対応を行なうよう努めなければならない。</p> <p>産業廃棄物</p> <p>本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が本工事により生じた産業廃棄物が、課税対象となった場合には、翌年度に産業廃棄物税証明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求することができる。</p> |
| 雨水利用設備 | <p>1 仕様等</p> <p>別図による。</p> | <p>・ 排煙設備</p> <p>1 ダクト</p> <p>2 排煙口の形式</p> <p>3 排煙口手動開放装置 (開放及び復帰方式)</p> <p>4 排煙風量測定</p> <p>・ 垂船鉄板</p> <p>・ 図示による。</p> <p>・ ワイヤー式 電気式 (遠隔操作 不要 要)</p> <p>（財）日本建築設備・昇降センター発行 建築設備定期検査業務基準2023年版及び追補 (令和7年7月1日改正) 排煙風量の検査方法に準ずる。</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行わない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行わない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> |
| 排水処理設備 | <p>1 仕様等</p> <p>別図による。</p> <p>2 設備方式</p> <p>・ 排水再利用 廉房除害</p> | <p>・ 自動制御設備</p> <p>1 システム構成ほか</p> <p>2 電気計装用機材</p> <p>3 排煙口手動開放装置 (開放及び復帰方式)</p> <p>4 排煙風量測定</p> <p>・ 垂船鉄板</p> <p>・ 図示による。</p> <p>・ ワイヤー式 電気式 (遠隔操作 不要 要)</p> <p>（財）日本建築設備・昇降センター発行 建築設備定期検査業務基準2023年版及び追補 (令和7年7月1日改正) 排煙風量の検査方法に準ずる。</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行わない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行かない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> |
| 屎尿浄化槽設備 | <p>1 仕様等</p> <p>別図による。</p> <p>2 設備方式</p> <p>・ 排水再利用 廉房除害</p> | <p>・ 自動制御設備</p> <p>1 システム構成ほか</p> <p>2 電気計装用機材</p> <p>3 排煙口手動開放装置 (開放及び復帰方式)</p> <p>4 排煙風量測定</p> <p>・ 垂船鉄板</p> <p>・ 図示による。</p> <p>・ ワイヤー式 電気式 (遠隔操作 不要 要)</p> <p>（財）日本建築設備・昇降センター発行 建築設備定期検査業務基準2023年版及び追補 (令和7年7月1日改正) 排煙風量の検査方法に準ずる。</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行わない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行かない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> | <p>アスベスト含有吹付け材の取り扱い</p> <p>アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 行う 行かない [9.1.1]</p> <p>アスベスト含有吹付け材の固い込み処理 行う 行かない</p> <p>アスベスト含有建材除去後の仕上げ 行う 行かない</p> <p>施工箇所及び工法 図示</p> |
| ○ 保温工事 | <p>1 保温材</p> <p>別図に記載のない保温工事は下記による。</p> <p>保温材 外装材 (露出部分)</p> <p>保温対象</p> <p>・ クラックル ロックル ポリスキン SUS製 合成樹脂保温化粧 その他 ラボラゲー カバー ケース (仕上鉛板)</p> <p>給水管 屋内 屋外</p> <p>排水管 屋内 屋外</p> <p>ドレン管 屋内 屋外</p> <p>消防管 屋内 屋外</p> <p>給湯管 屋内 屋外</p> <p>温水管 屋内 屋外</p> <p>冷水管 屋内 屋外</p> <p>冷温水管 屋内 屋外</p> <p>蒸气管 屋内 屋外</p> <p>冷媒管 (成形用) 屋内 屋外</p> <p>長方ダクト 屋内 屋外</p> <p>スパイラルダクト 屋内 屋外</p> <p>ヘッダー (冷水、冷温水) 屋内 屋外</p> <p>タンク (冷水、冷温水) 屋内 屋外</p> <p>機械室、倉庫、庫の外装材は標準仕様による。</p> <p>原則として、蒸気管及び温水管等は保温を行なうこと。</p> <p>保温付架橋ポリエチレン管 (保温厚10mm以上) を使用する場合は上記保温は不要。</p> <p>サヤ管工法：架橋ポリエチレン・ポリブデン管を使用する場合は上記保温は不要。</p> <p>屋外露出消火管の保温は、標準仕様第2編3.1.5の給水管の項による。</p> <p>※空調設備</p> <p>建物内の空気抜き口の保温は標準仕様第2編3.1.4の温水管の項による。</p> <p>運気ダクト (保温範囲、 図示による。)</p> <p>外気取り入れダクト (保温範囲、 図示による。)</p> <p>空調ダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>排気ダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>※換気設備</p> <p>外気取り入れダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>排気ダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>※保温設備</p> <p>建物内の空気抜き口の保温は標準仕様第2編3.1.4の温水管の項による。</p> <p>外気取り入れダクトのうち暖房室、浴室及び厨房内を通るダクトは保温を行なうこと。</p> <p>空調ダクトのフランジ部 (補強含む) は厚さ25mmの保温材を重ね巻きするか</p> <p>隠ぺい部の保温厚さをフランジ高さ+10mm以上とする。</p> <p>空調設備のドレン管は保温付VPを使用する場合は上記保温は不要。</p> <p>※換気設備</p> <p>外気取り入れダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>排気ダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>※保温設備</p> <p>外気取り入れダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> <p>排気ダクトの保温は標準仕様第2編3.1.4の一般ダクトの項による。</p> <p>範囲は (すべて) () とする。</p> | <p>・ 給水設備</p> <p>1 配管材料</p> <p>・ 水抜栓を使用する場合、水栓は固定式とする。</p> <p>2 量器</p> <p>・ 親メーター (貸与品) (直読式 バルス式)</p> <p>・ 子メーター (買い取り) (直読式 バルス式) 遠隔表示器付</p> <p>3 量器</p> <p>・ 水道事業者指定品 (貸与品 買い取り (材質:) 標準図MC形)</p> <p>4 量器</p> <p>・ JIS又はJV適合品 直圧直結部分 (10K) ポンプ加圧部分 (10K) ⑤ その他の部分 (10K ⑤ 5K)</p> <p>5 弁類</p> <p>管の中埋設深さ</p> <p>6 水栓柱</p> <p>7 水栓柱</p> <p>8 建物導入部配管</p> <p>9 引込納付金等</p> <p>・ 配管材料</p> <p>配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 屋内汚水管 排水用塩ビパイピング鋼管 ピニール管 (VP、露出し部分は) ⑥ 耐火二層管 離接管 塩ビパイピング鋼管 ピニール管 (VP、露出し部分は) ⑥ 耐火二層管 熱湯が流下する箇所は耐熱塩ビパイピング鋼管、耐熱ビニール管 (HPPE) とする。 通気管 排水用炭素鋼管 (白) ピニール管 (VP、露出し部分は) ⑥ 耐火二層管 ポンプアップ排水管 排水用ノンタールエボキシ塗装鋼管 (2) 屋外 第一樹まで 排水用塩ビパイピング鋼管 ピニール管 (VP、125mm以上はVUでもよい) 樹間 ピニール管 (VP) リサイクルビニール管 (RS-VU) <p>1 配管材料</p> <p>配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレス鋼管 塩ビパイピング鋼管 (HVA) 給湯用架橋ポリエチレン管 外気取り入れダクト (保温範囲、 図示による。) ステンレス配管を使用する場合の材質は、ステンレス製とする。 <p>JIS又はJV適合品 (10K (回元部分) 5K)</p> <p>1 配管材料</p> <p>配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレス鋼管 塩ビパイピング鋼管 (HVA) 給湯用架橋ポリエチレン管 外気取り入れダクト (保温範囲、 図示による。) ステンレス配管を使用する場合の材質は、ステンレス製とする。 <p>JIS又はJV適合品 (10K (回元部分) 5K)</p> <p>1 配管材料</p> <p>配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレス鋼管 塩ビパイピング鋼管 (SUS304) 配管用炭素鋼管 (白) 屋内地中 ステンレス鋼管 (SUS316) 外面 | | |



衛生器具(撤去)

| 名 称 | 記 号 | 西側便所 | | | | | | |
|-------------|------------------------|------|----|----|------|----|----|----|
| | | 女子便所 | | | 男子便所 | | | 総計 |
| | | 1階 | 2階 | 3階 | 1階 | 2階 | 3階 | |
| 洋風大便器(洗浄弁式) | — | | 3 | 3 | | 2 | 2 | 10 |
| 洋風大便器(タンク式) | — | | 1 | | 1 | | | 2 |
| 和風便器 | VC-317-F(1FのみVC-311-F) | 2 | 2 | 2 | | | | 6 |
| 小便器 | VU330 | | | | 3 | 4 | 4 | 11 |
| 横水栓 | 掃除流し用 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| 小便器用手すり | | | | | 3 | 4 | 4 | 11 |
| 大便器用手すり | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 12 |
| 掃除流し | VS210 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 洗面器 | 水栓共 | 2 | | | 2 | | | 4 |
| 化粧鏡 | M3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 12 |

衛生器具表(新設)

※下記衛生器具表は、参考品番とする。工事施工着手前に、監督職員並びに学校関係者に承諾の上確定とする。

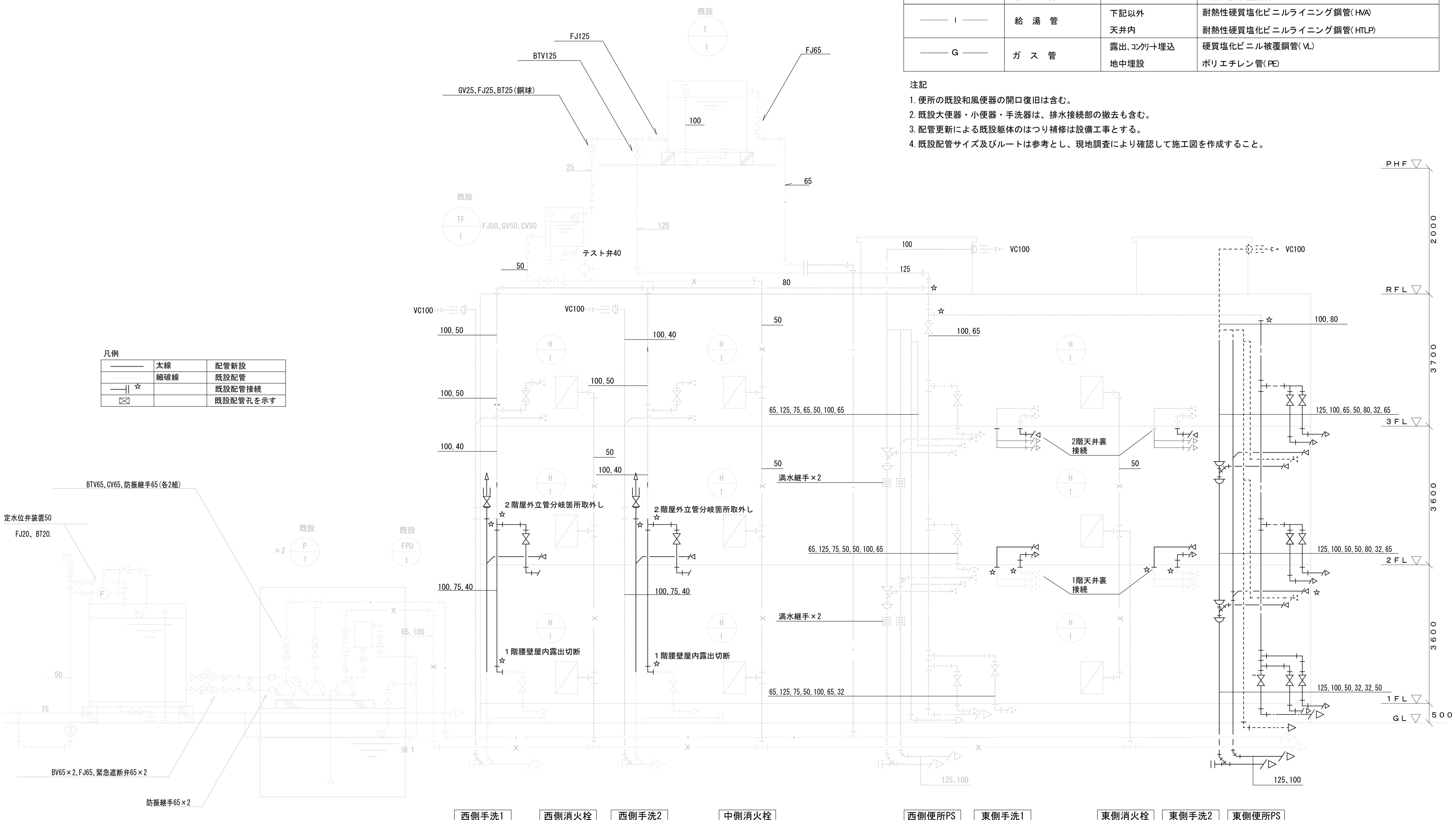
| 名 称 | JIS記号 | 国土交通省 対象 | 仕様 | 参考品番 (上段TOTO) (下段LIXIL) | 付属品 | 電源 | 東側便所 | | | | 廊下 手洗 | 総計 | | |
|-------------|--------|-------------|-------------------------------|-------------------------------|--|--------|----------------|----|----|----------------|----------|----|----|----|
| | | | | | | | 職員 女子 便所 | 2階 | 3階 | 職員 男子 便所 | 2階 | | | |
| 洋風大便器 | C1200S | ○ | 陶器製タンク蓋固定 普通便座(ソフト閉止) | CS597BS | | | 3 | 6 | 6 | | 2 | 2 | | 19 |
| | | | | BC-P20SU | | | | | | 1 | | | 1 | |
| 洋風大便器(リモデル) | C1200S | ○ | 陶器製タンク蓋固定 普通便座(ソフト閉止) | CS597BMS | | | 3 | 6 | 6 | 1 | | | 20 | |
| | | | | BC-P20HU | | | | | | | | | | |
| 紙巻器 | | | SUS製生徒トイレ用 | YH117 | | | 3 | 6 | 6 | 1 | 2 | 2 | | |
| | | | | CF-32H | | | | | | | | | | |
| L形手すり | | | SUS製樹脂被覆タイプ W700×H700×D120 | T112CL10 | 取付金具共 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 6 |
| | | | | KF-920AE70D12J | 取付金具共 | | | | | | | | | |
| 壁掛け小便器 | C1200S | | 低リップタイプ 自動洗浄型 | UFS900R | | AC100V | | | | 2 | 4 | 4 | | 10 |
| | | | | U-A51AP | | | | | | | | | | |
| 小便器用手すり | | | SUS製樹脂被覆タイプ W600×H470×D550 | T112CU22 | 取付金具共 | | | | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | | | | KF-701AEJ | 取付金具共 | | | | | | | | | |
| 洗面器 | | | 自動水栓 | L210DM | TENA40A, T6BMP, TS126AR, TL250D, HH04060 | | 2 | | | 1 | | | | 3 |
| | | | | L-132N | AM-300TCV1, LF-105PA, SF-10E+LF-6L, AY-34(1P)(X6), AY-24(1P) | | | | | | | | | |
| マルチシンク | | | レバー式横水栓 | SK500 | T200BS013C, T6PMR, TL220D | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 5 |
| | | | | S-17 | LF-7KRZ-13, SF-25PA, SF-10E | | | | | | | | | |
| 自動水栓 | | | 単水栓、壁付泡沫式 | TLE26SP1A | | AC100V | | 2 | 2 | | 2 | 2 | | 8 |
| | | | | AM-230CV1 | | | | | | | | | | |
| レバー式横水栓 | | | 泡沫式 | T123BQ13C | クロームめっき管13A共 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 4 | | 8 |
| | | | | LF-7KRZF-13 | クロームめっき管13A共 | | | | | | | | | |
| 胴長横水栓 | | | 泡沫式 | T23B13W109 | | | | | | | | 20 | | 20 |
| | | | | LF-7RF-13 | | | | | | | | | | |
| 化粧鏡 | | | 盗難防止形(耐食鏡) W350×H450 | YM3545FE | | | 2 | 3 | 3 | 1 | 3 | 3 | | 15 |
| | | | | KF-3545A | A-669-I | | | | | | | | | |
| SUS製流し | | | 建築工事 | | 目皿、排水トラップ共建築工事 水栓、給排水管及び接続は機械設備工事 | | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 4 | 8 |

改修前

| 記号 | 名称 | 適用 | 仕様 |
|-------------|-----|---------------------|---|
| ----- | 給水管 | 下記以外 | 硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA) |
| _____.____ | 揚水管 | 地中埋設、コンクリート埋込 | 内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD) |
| _____ | 排水管 | 下記以外 | 硬質塩化ビニル管(VP) |
| _____)____ | 污水管 | 器具接続部 | 図示(鉛管: LP)、左記以外VP |
| ----- | 通気管 | すべて | 硬質塩化ビニル管(VP) |
| ____ X ____ | 消火管 | すべて | 配管用炭素鋼鋼管(白) |
| ____ I ____ | 給湯管 | 下記以外 天井内 | 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HVA) 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HTLP) |
| ____ G ____ | ガス管 | 露出、コンクリート埋込 地中埋設 | 硬質塩化ビニル被覆鋼管(VL) ポリエチレン管(PE) |

注記

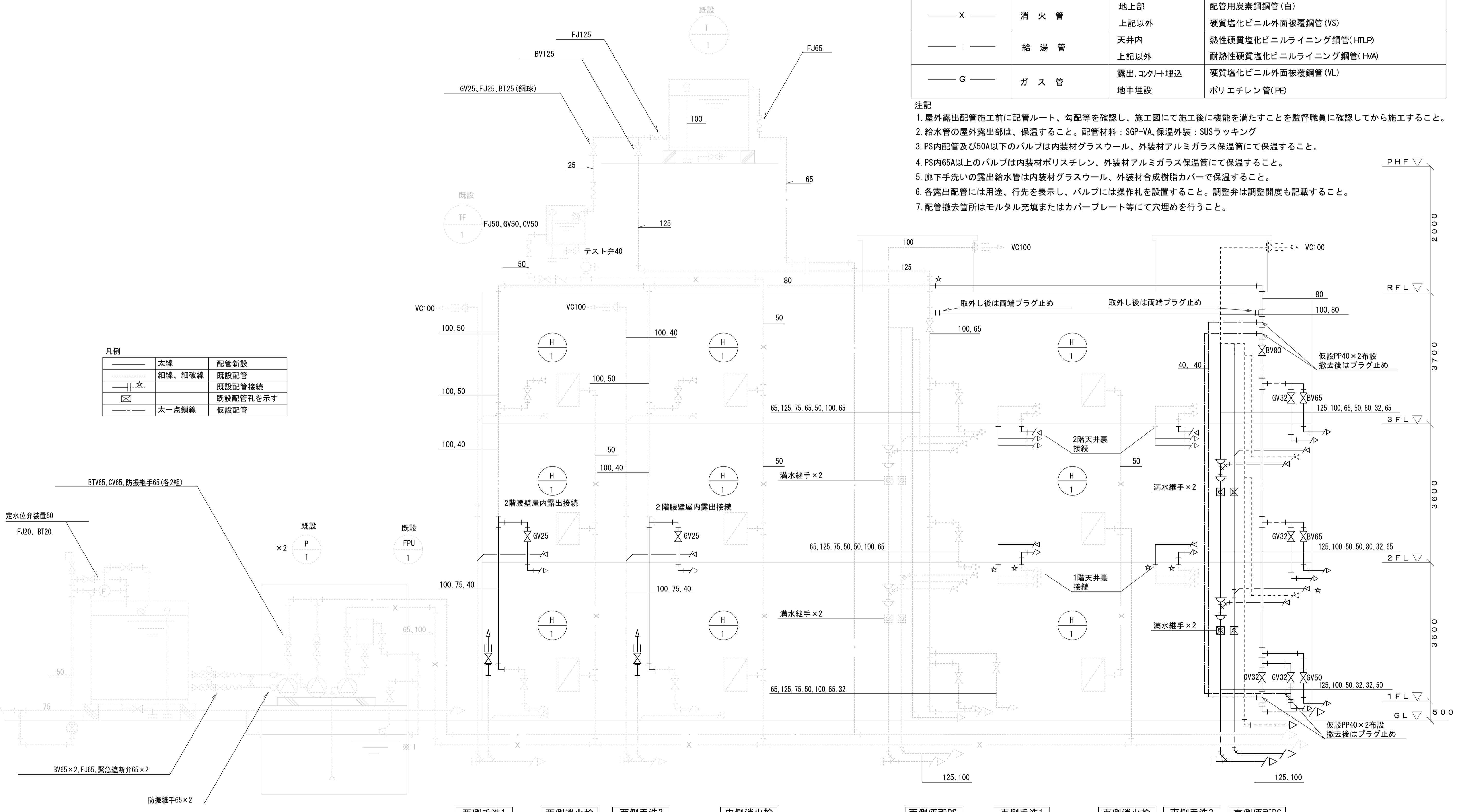
1. 便所の既設和風便器の開口復旧は含む。
 2. 既設大便器・小便器・手洗器は、排水接続部の撤去も含む。
 3. 配管更新による既設躯体のはつり補修は設備工事とする。
 4. 既設配管サイズ及びルートは参考とし、現地調査により確認して施工図を作成すること。



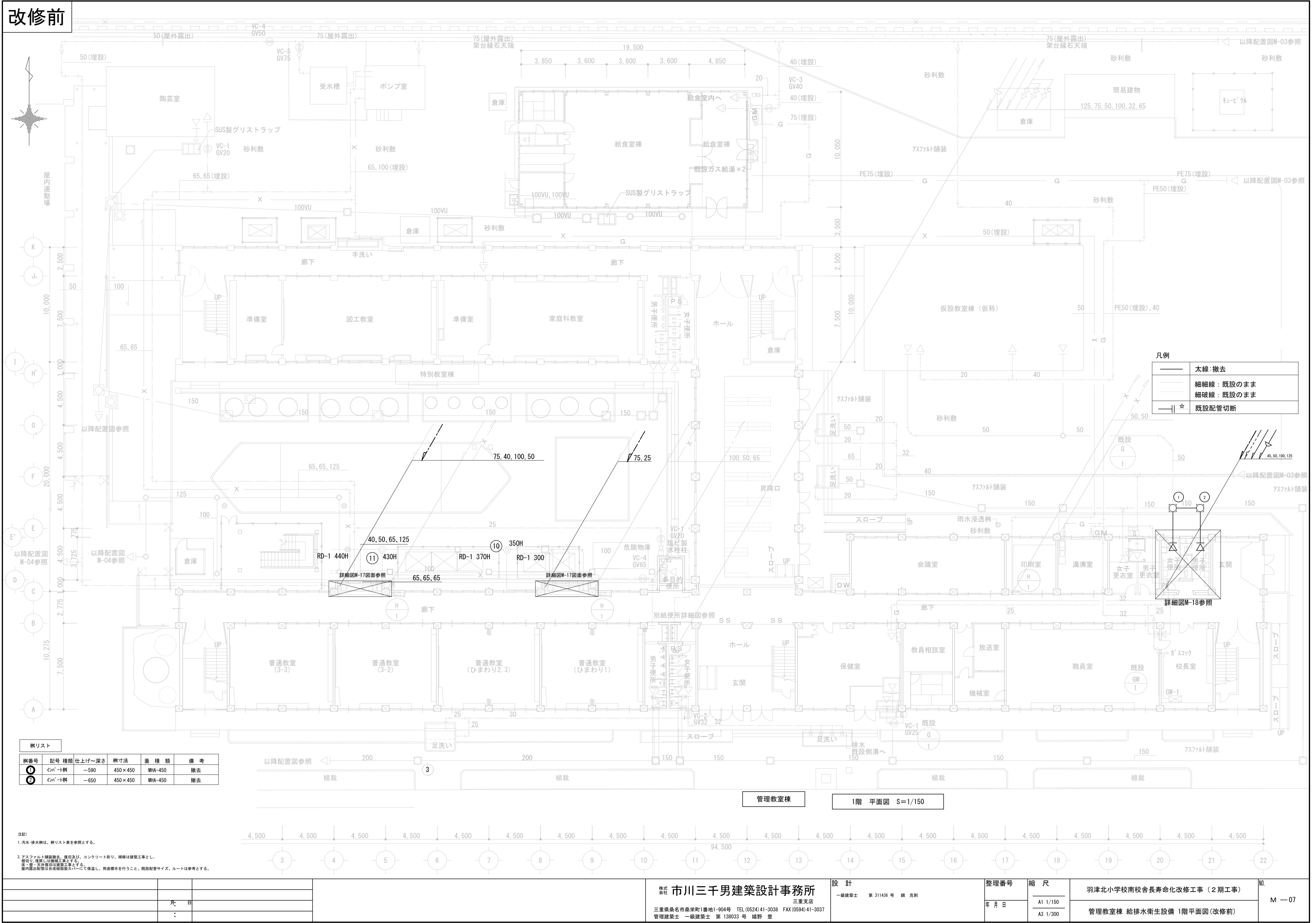
改修後

施工条件

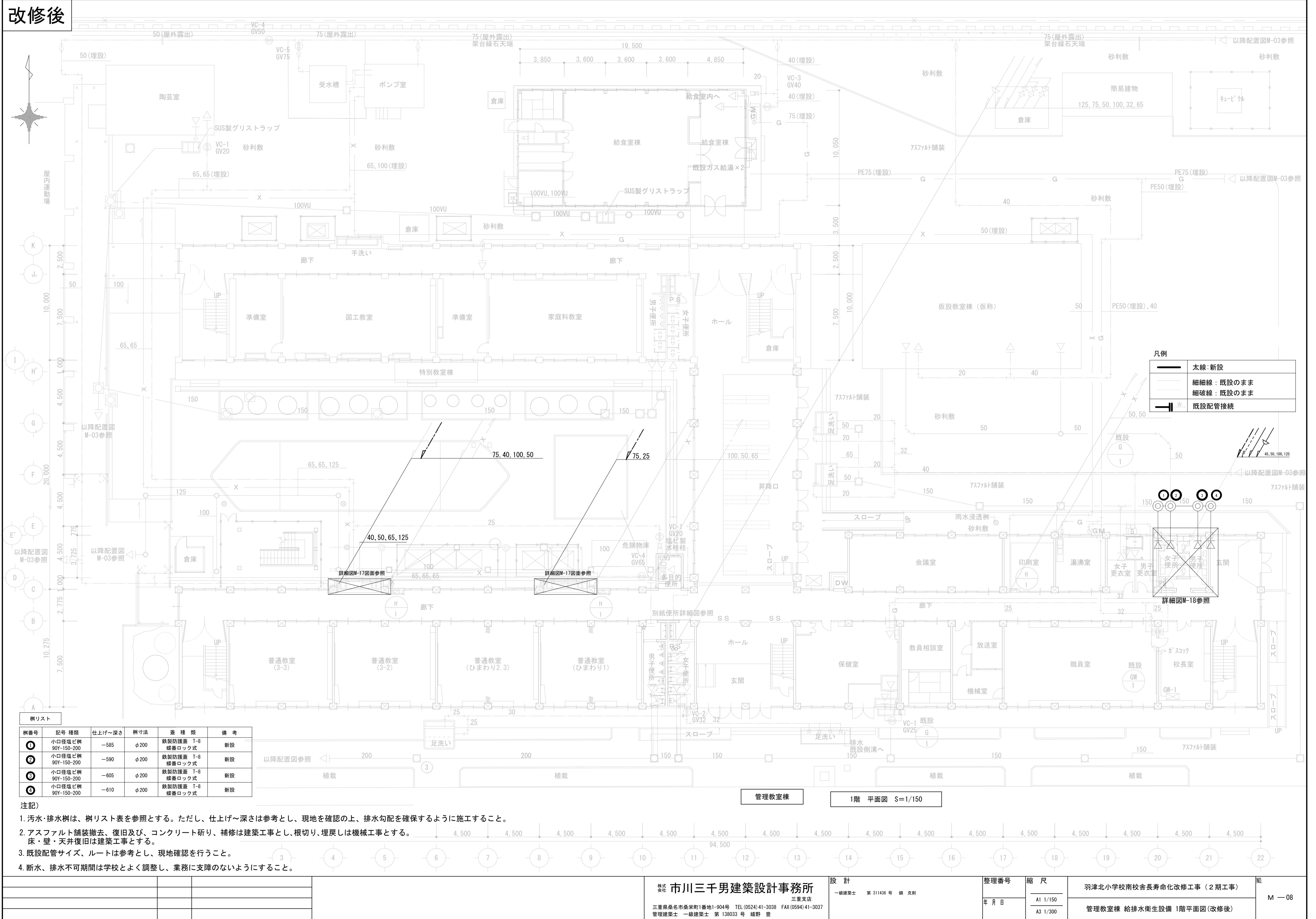
1. 断水、排水不可を伴う作業は原則として休校日に行うこととし、事前に監督職員、学校関係者と協議し、学校運営に支障のない日時で施工すること。
2. 便所改修に先立ちPS配管工事を行い、給水元バルブ(BV80)及び丁字管及び仮設配管を設置し、便所以外の給水を復旧すること。



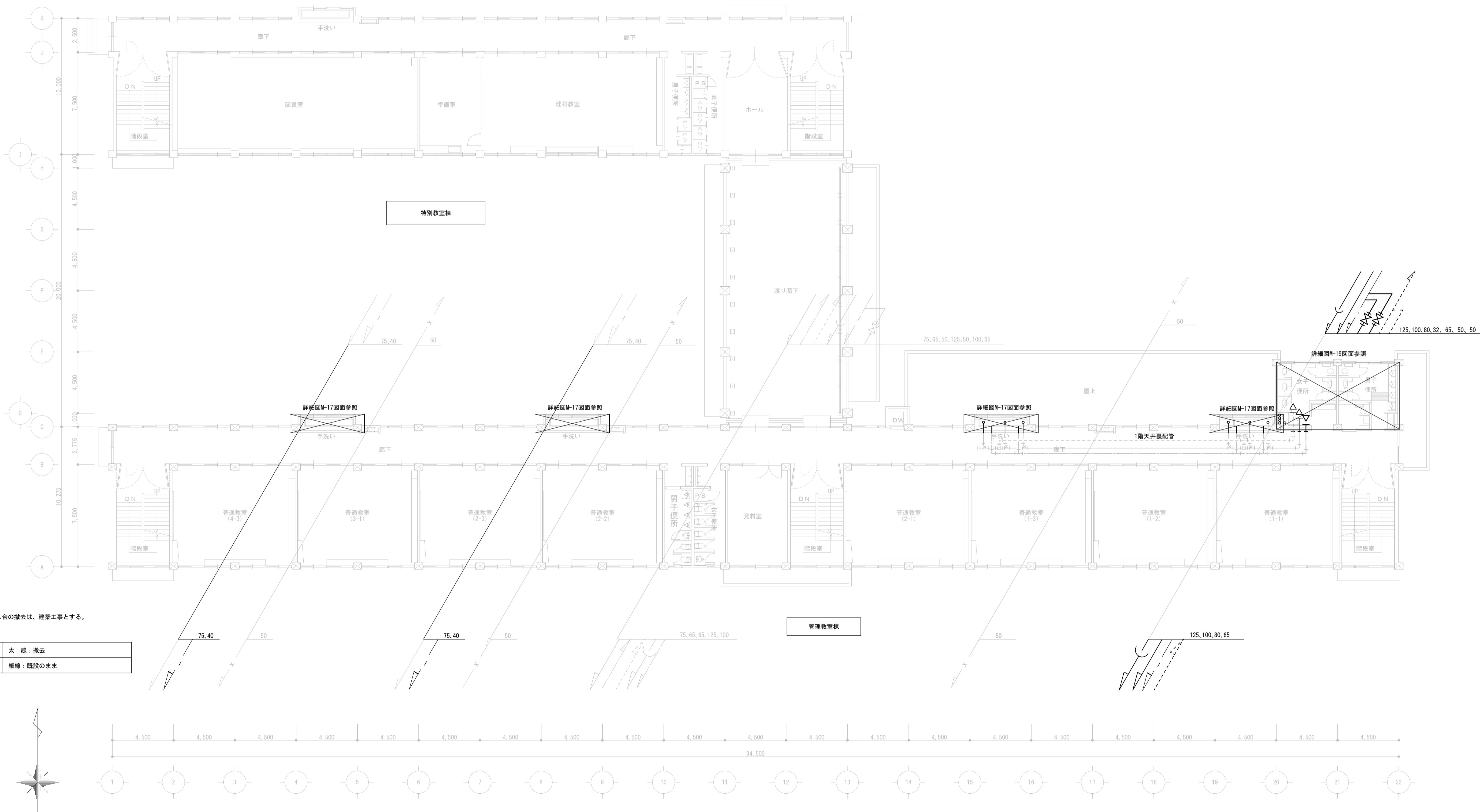
| | | | | | |
|--|----------------------------------|-------|-------|--|-------------|
| 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一级建築士 第138033号 堀野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 年月日 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) 管理教室棟 給排水衛生・消火設備 系統図(改修後) | NO. M-06 |
| | | A1 NS | A3 NS | | |



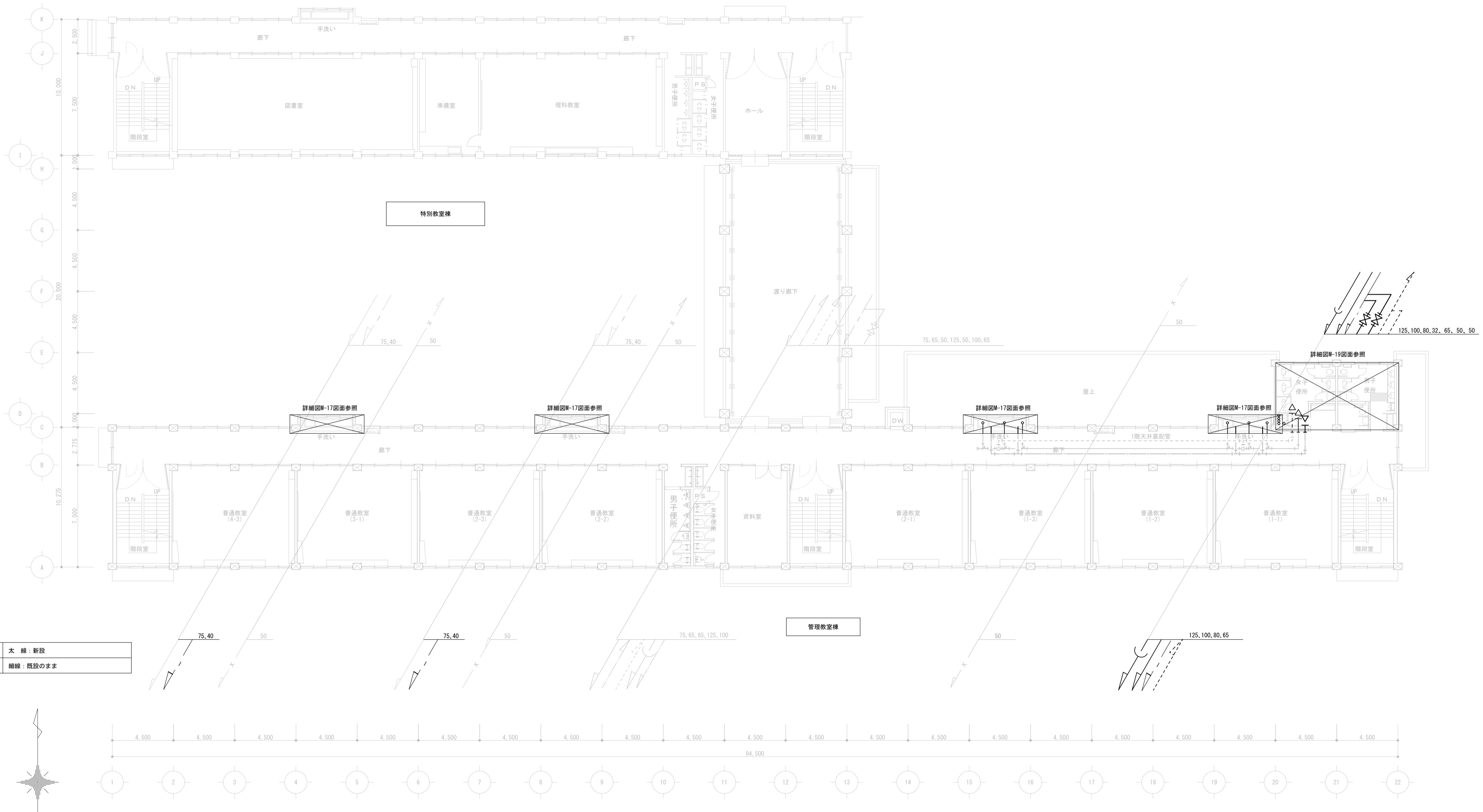
改修後



改修前

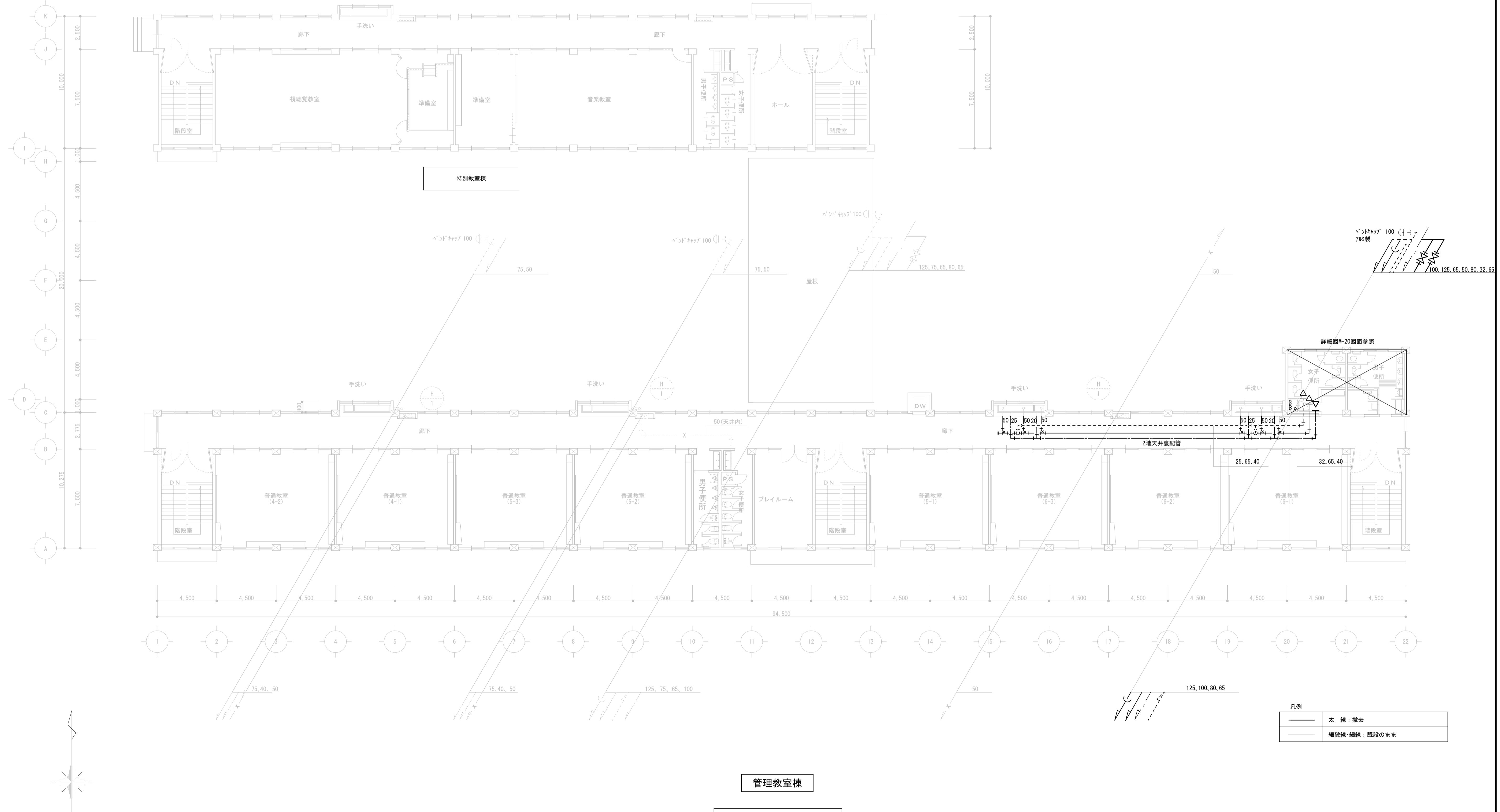


改修後



| | | | | | |
|-----|--|---|-----------------------|----------|--------------------------|
| 月 日 | | 設 計 | 整理番号 | 縮 尺 | NO. |
| . | | 株式 会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 | 一級建築士 第 311436 号 錦 克則 | | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) |
| . | | | | A1 1/150 | M — 10 |
| . | | 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 嬉野 豊 | 年 月 日 | A3 1/300 | 管理教室棟 給排水衛生設備 2階平面図(改修後) |
| . | | | | | |

改修前



| 月 | 日 |
|---|---|
| ・ | |
| ・ | |
| ・ | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊

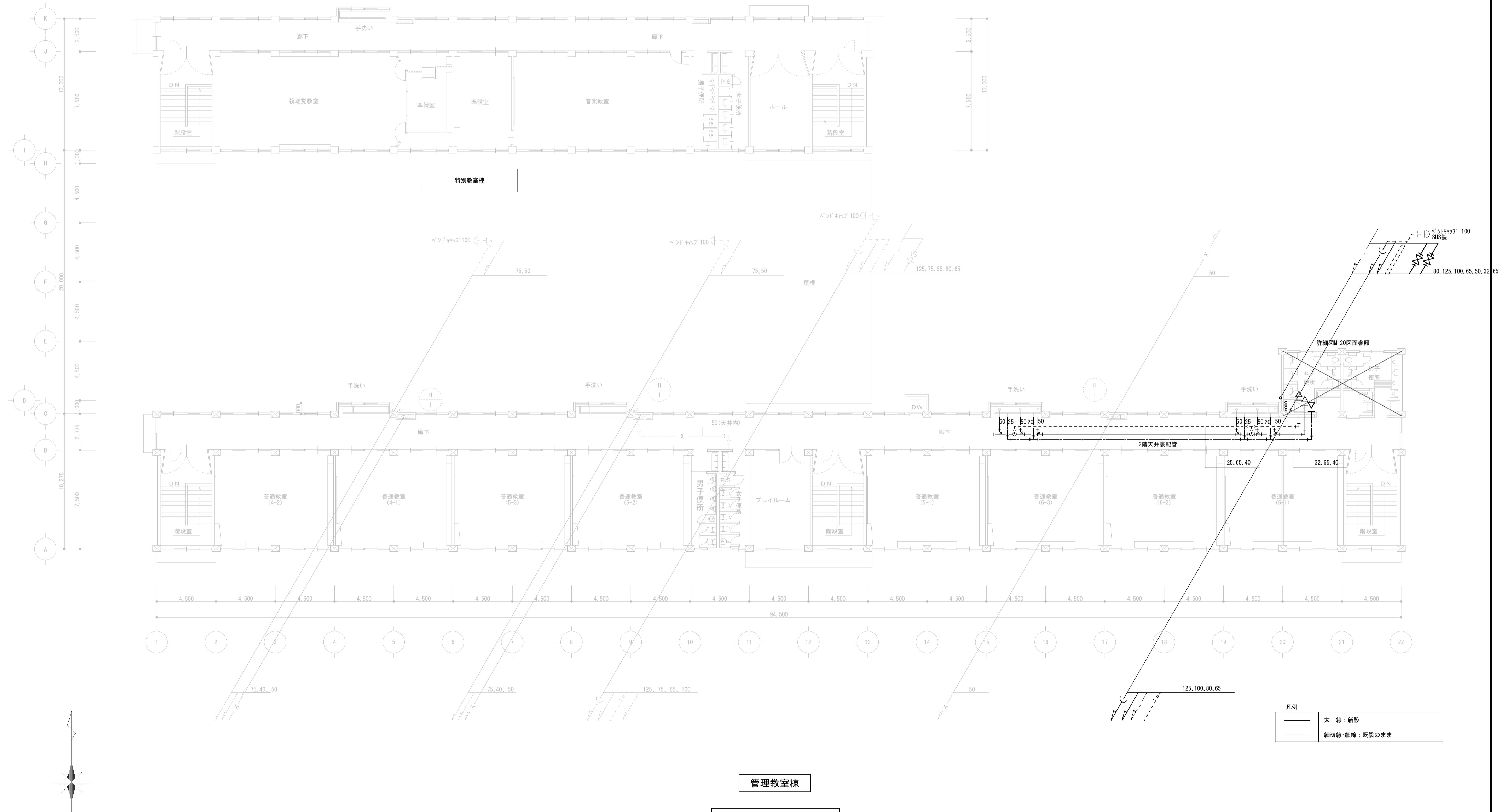
設計
一級建築士 第311436号 錦 克則

整理番号
年月日
縮尺
羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
M-11

A1 1/150
A3 1/300

管理教室棟 給排水衛生設備 3階平面図(改修前)

改修後



| 月 | 日 |
|---|---|
| ・ | |
| ・ | |
| ・ | |

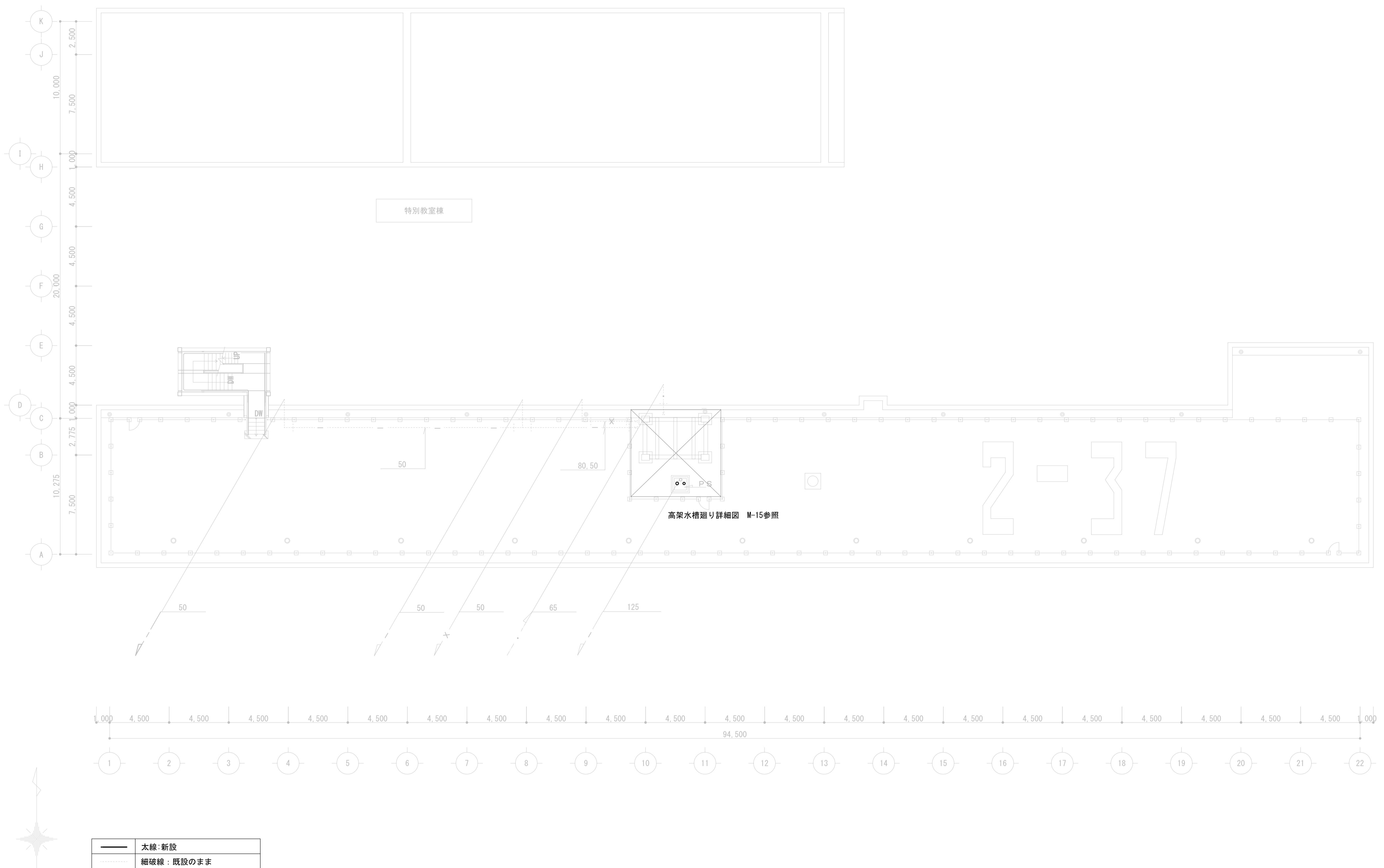
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 鳩野 豊

設計
一級建築士 第311436号 錦 克則

整理番号
年月日
縮尺
A1 1/150
A3 1/300
羽津北小学校南校舎長寿化改修工事(2期工事)
管理教室棟 給排水衛生設備 3階平面図(改修後)

M-12

改修前

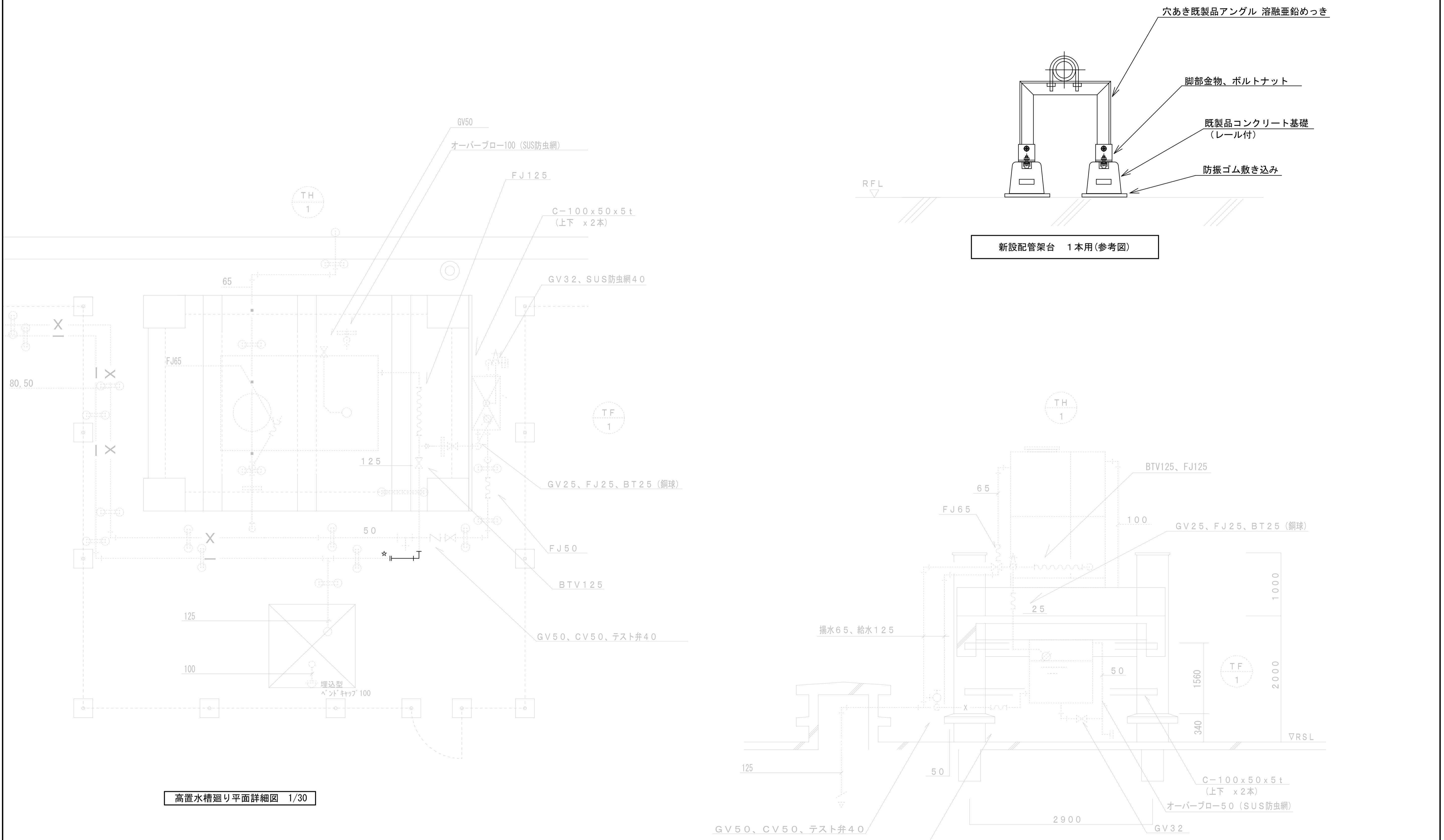


| | | | | | | | |
|---|---|--|---------------------|------|----------|--|-------------|
| 用 | 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 錦野 豊 | 設計 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) 管理教室棟 給排水衛生設備 屋上階平面図(改修前) | NO. M-13 |
| . | . | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 | | A1 1/150 | | |
| . | . | | | | A3 1/300 | | |

改修後

| | | | | | | |
|--|-----|--|--|--|--|--|
| | 月 日 | | | | | |
| | . | | | | | |
| | . | | | | | |
| | . | | | | | |
| | | | | | | |

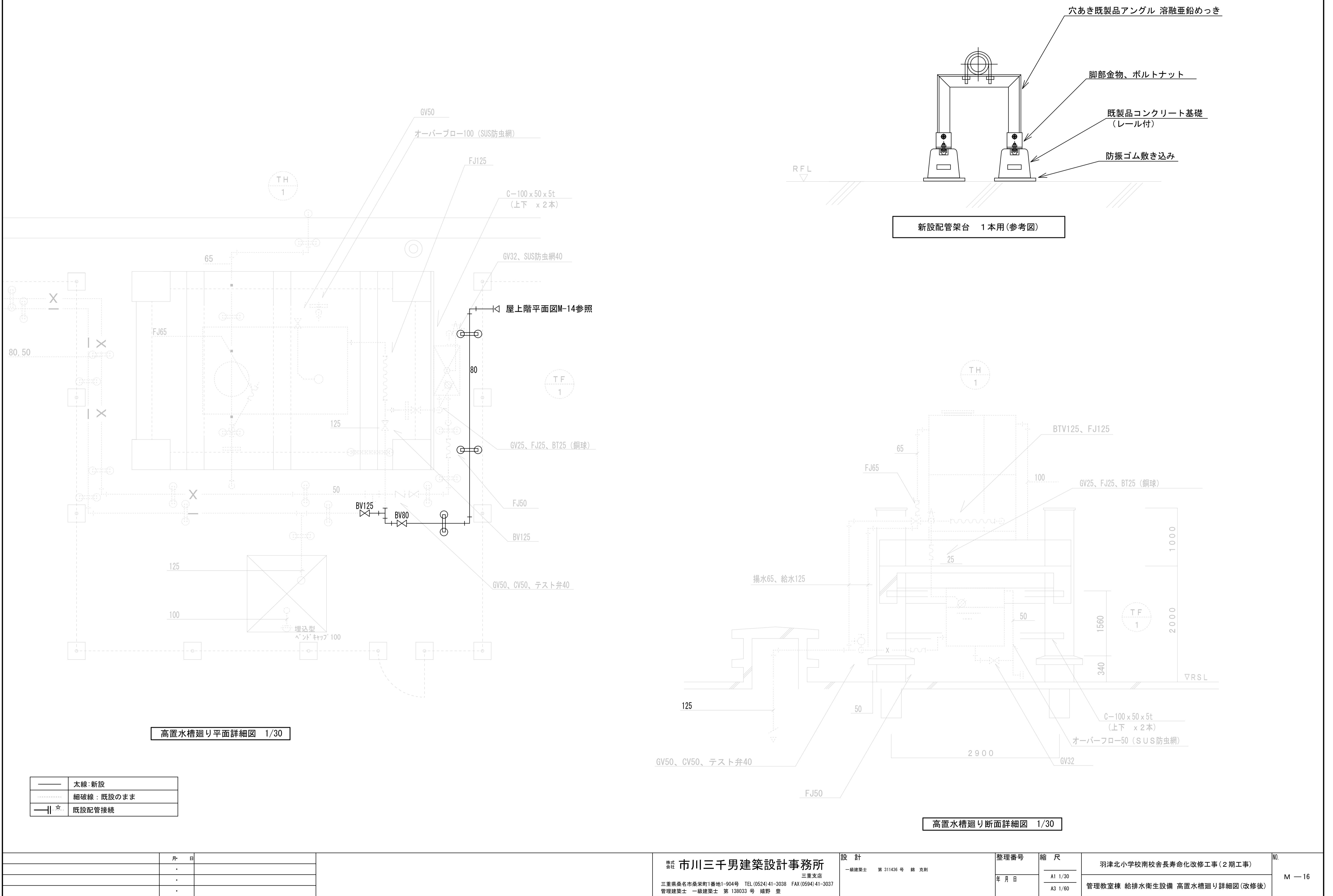
改修前



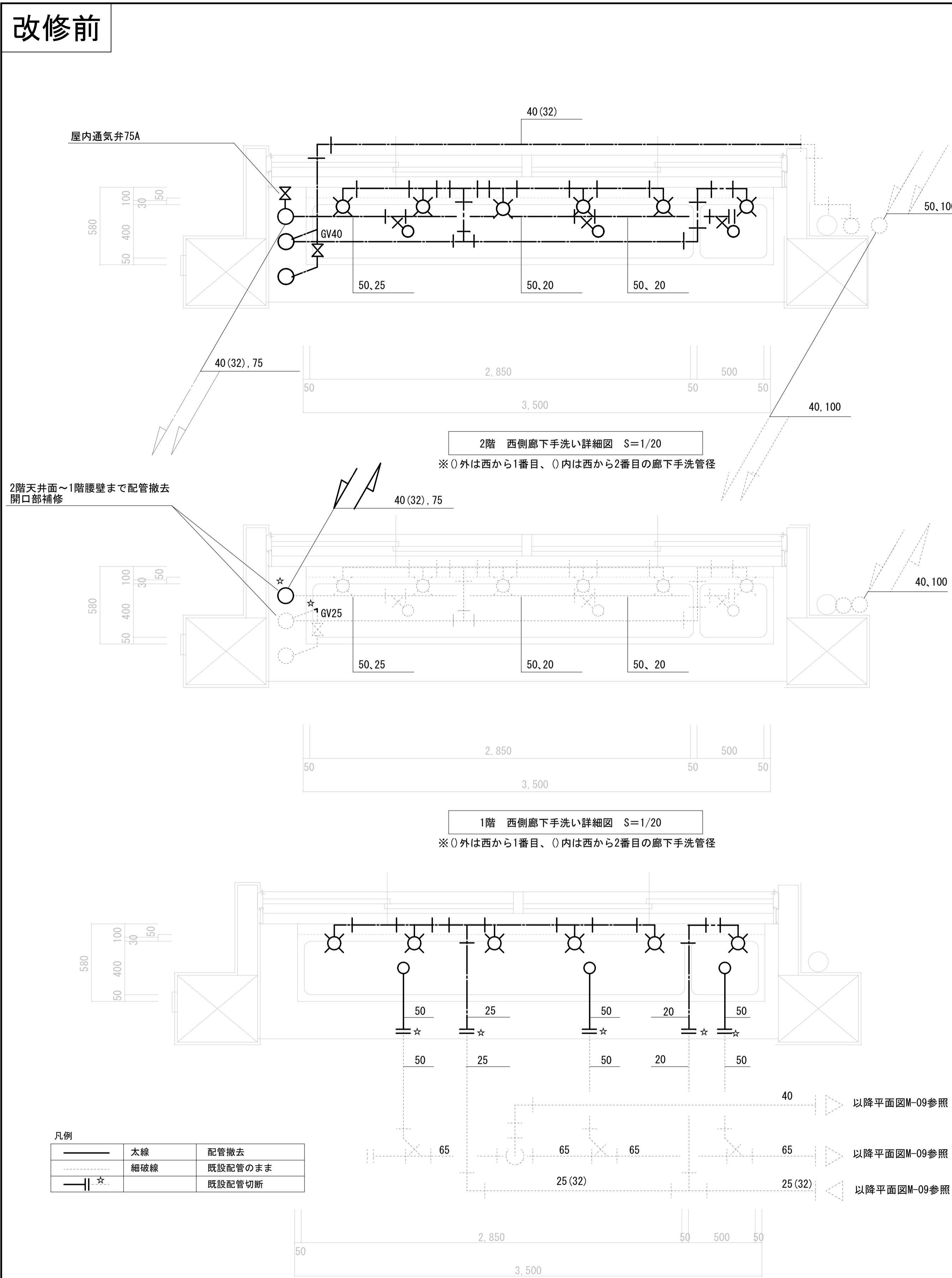
| | |
|-------|-----------|
| _____ | 太線：新設 |
| ----- | 細破線：既設のまま |
| — ☆ | 既設配管接続 |

| | | |
|--|---|---|
| | 月 | 日 |
| | ・ | |
| | ・ | |
| | ・ | |

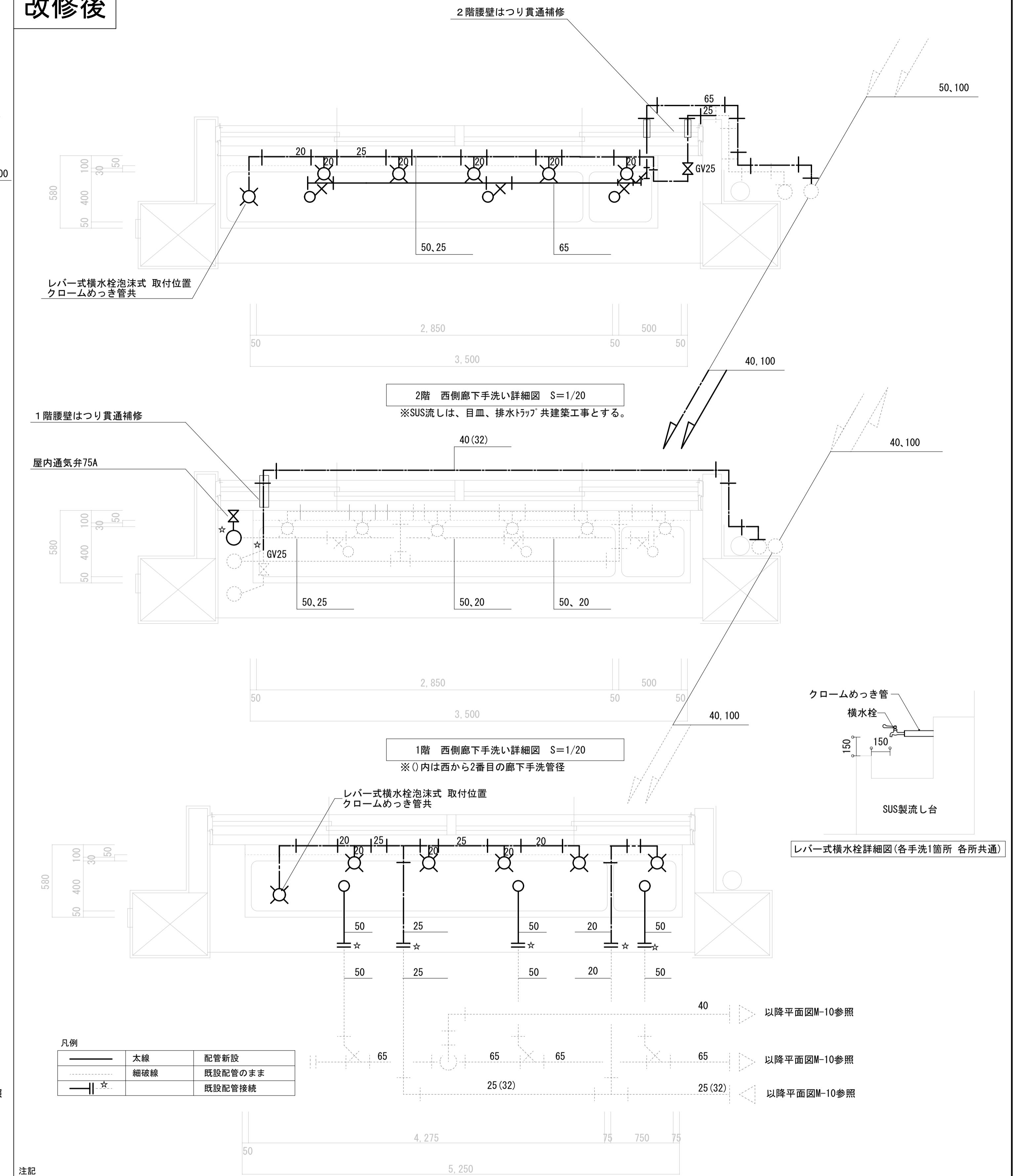
改修後



改修前



改修後



| | | |
|--|---|---|
| | 月 | 日 |
| | • | |
| | • | |
| | • | |

株式
会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店

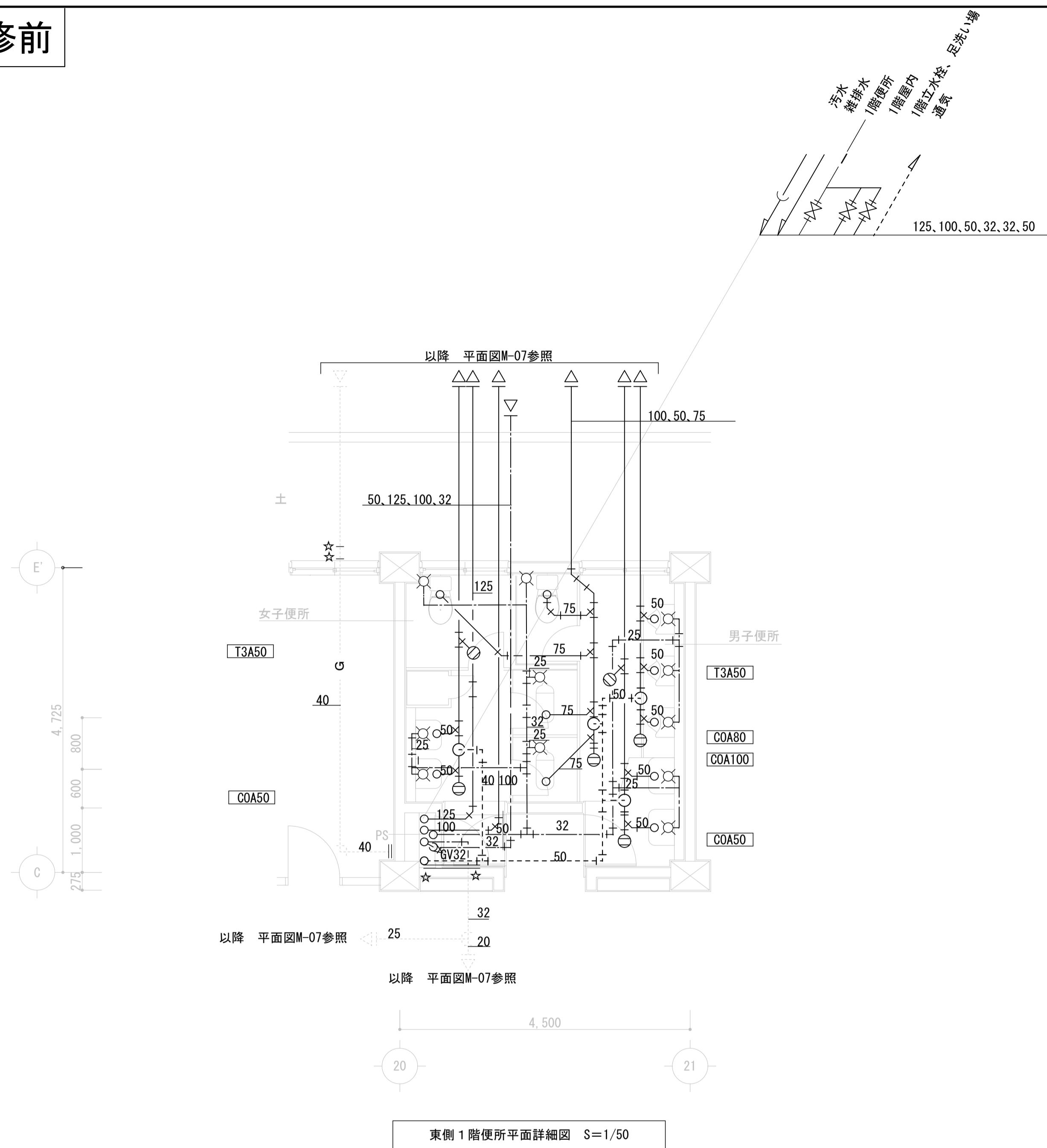
設 計

一級建築士 第 311436 号 錦 克則

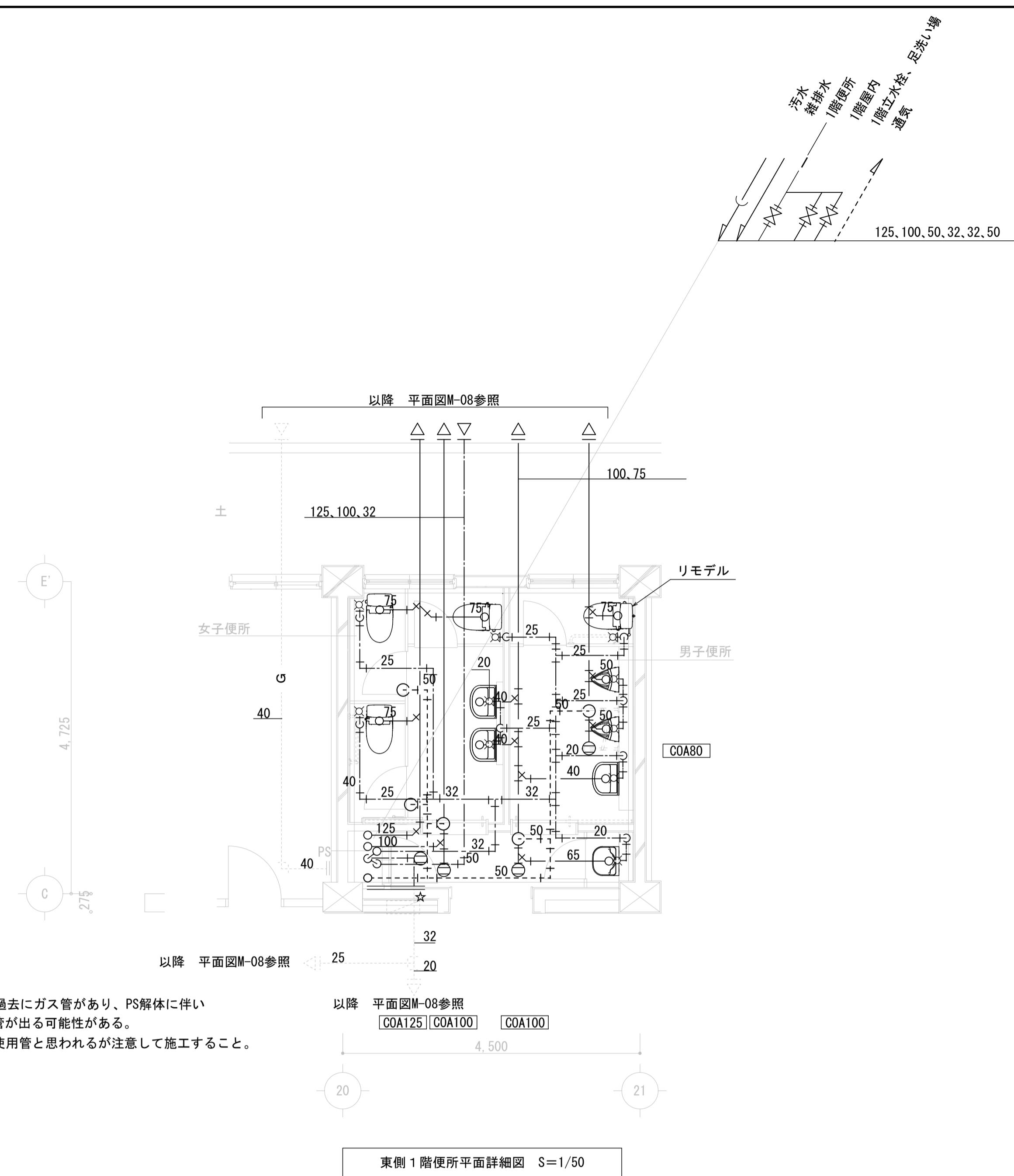
| | |
|-------|---------------------|
| 整理番号 | 縮 尺 |
| 年 月 日 | A1 1/50 A3 1/100 |

| | |
|--------------------------------------|-------------|
| 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | NO. M-17 |
| 管理教室棟 給排水衛生設備 1階、2階廊下手洗い詳細図(改修前後) | |

改修前



改修後



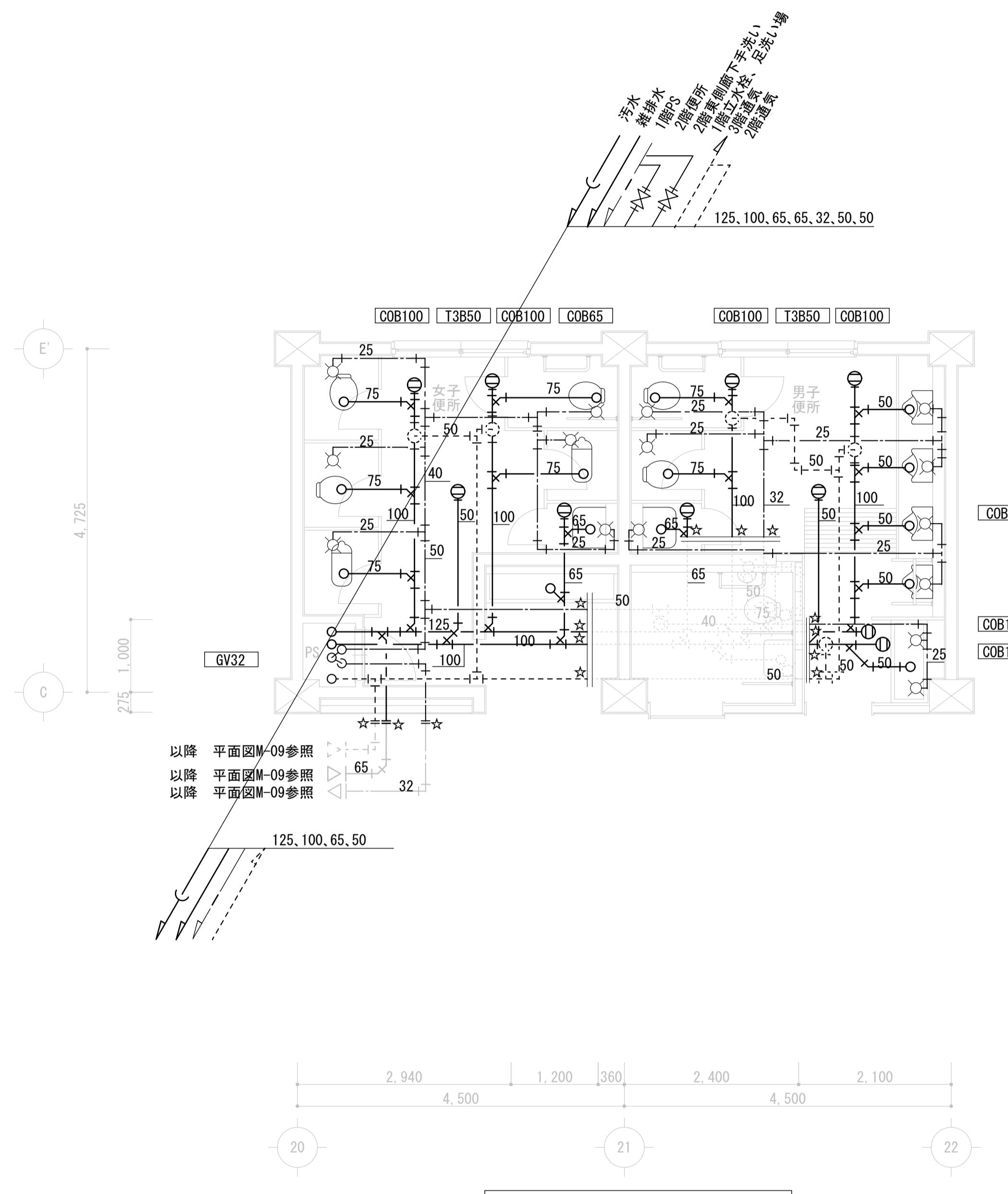
| 月 | 日 |
|---|---|
| ・ | |
| ・ | |
| ・ | |

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037
管理建築士 一級建築士 第138033号 錦野 豊

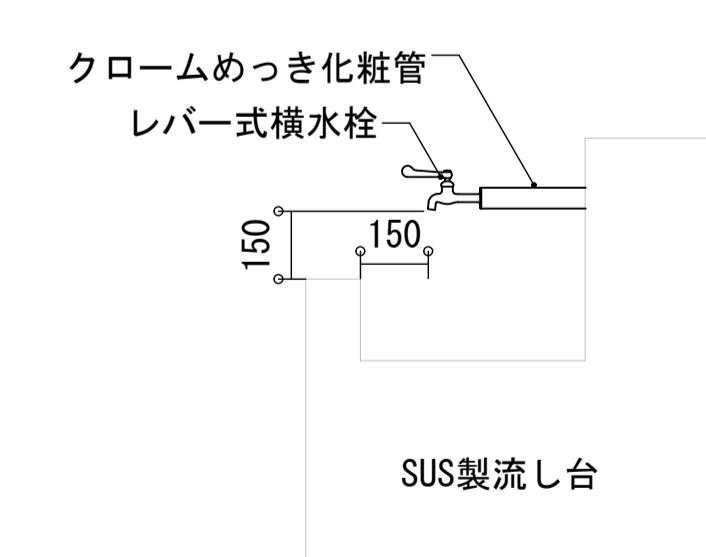
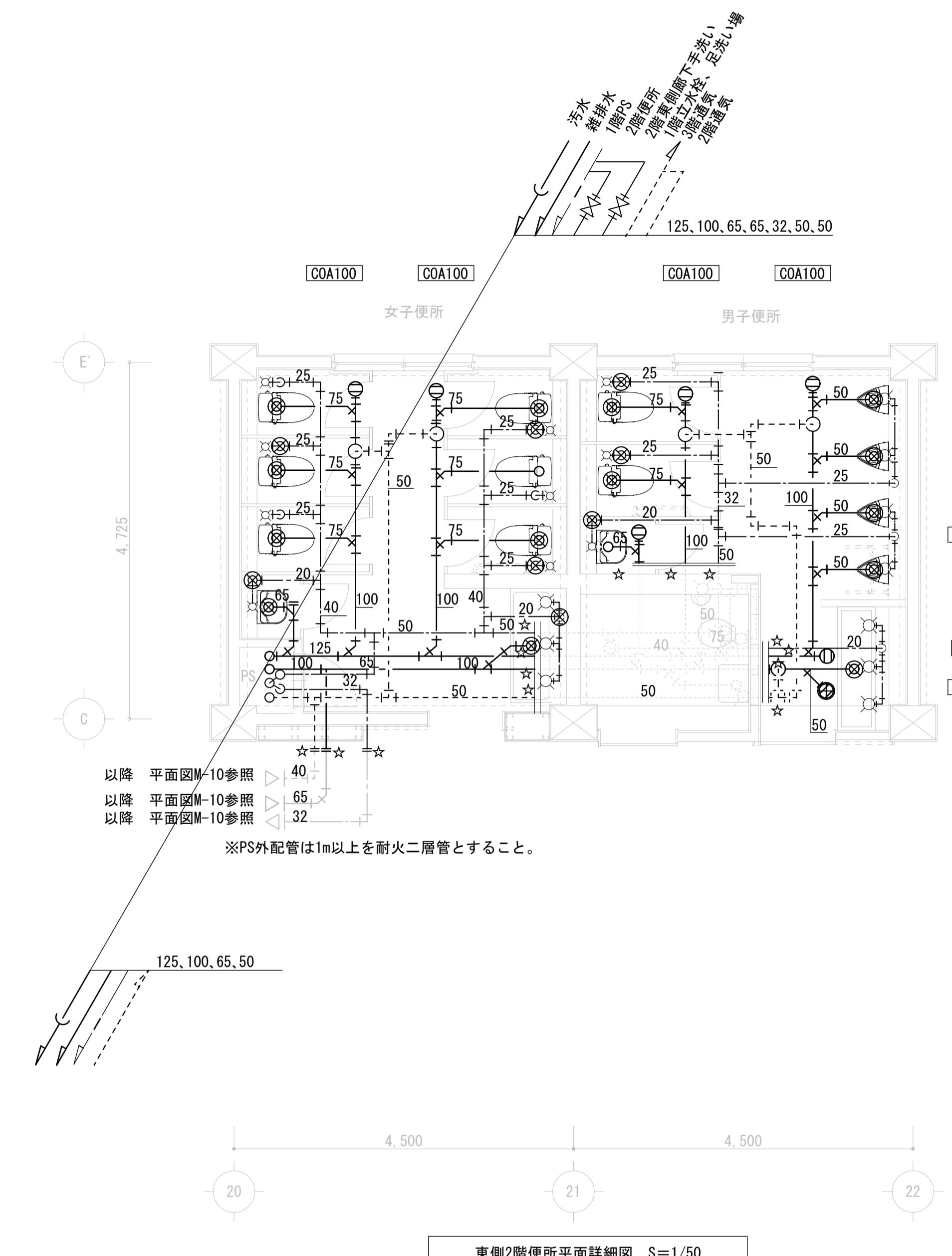
設計
一級建築士 第311436号 錦 克則
整理番号
年月日
縮尺
A1 1/50
A3 1/100

羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
M-18
管理教室棟
給排水衛生設備 東側 1 階便所平面詳細図(改修前後)

改修前



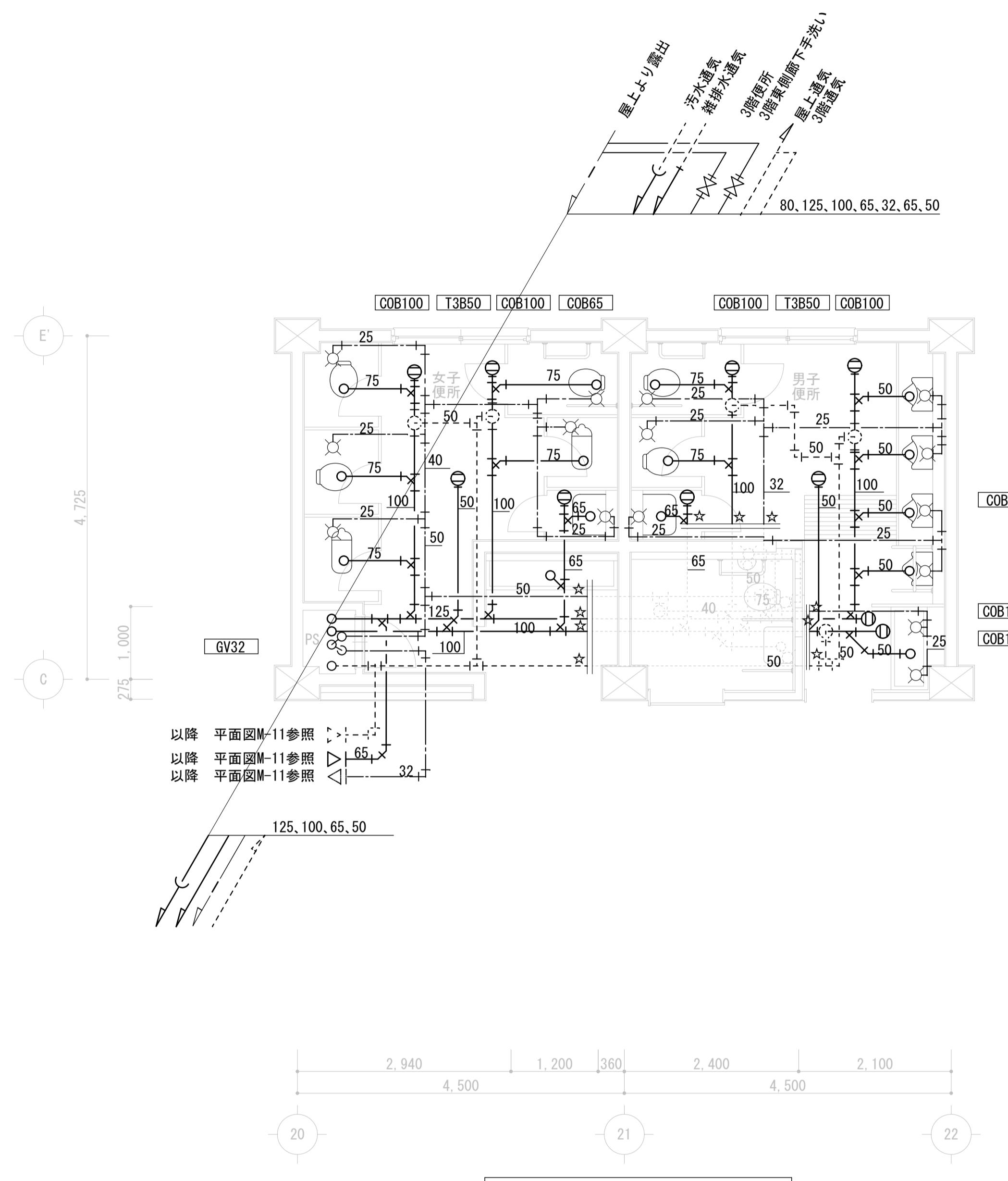
改修後



注記
1. PSは堅穴区画のため、適法な工法にて施工すること。

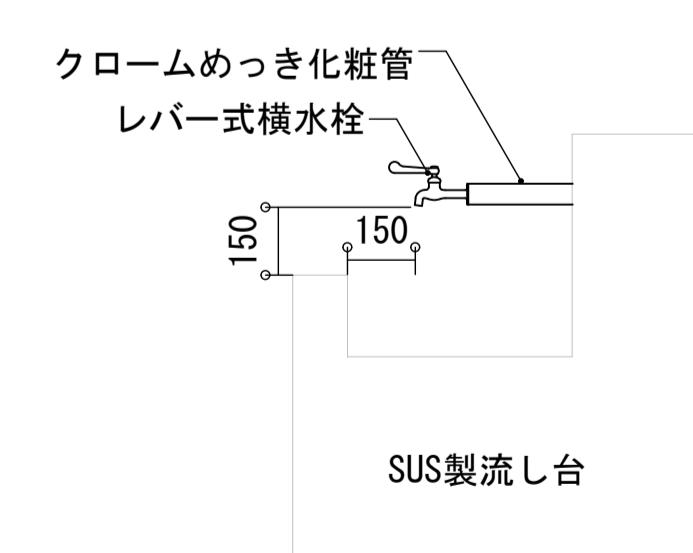
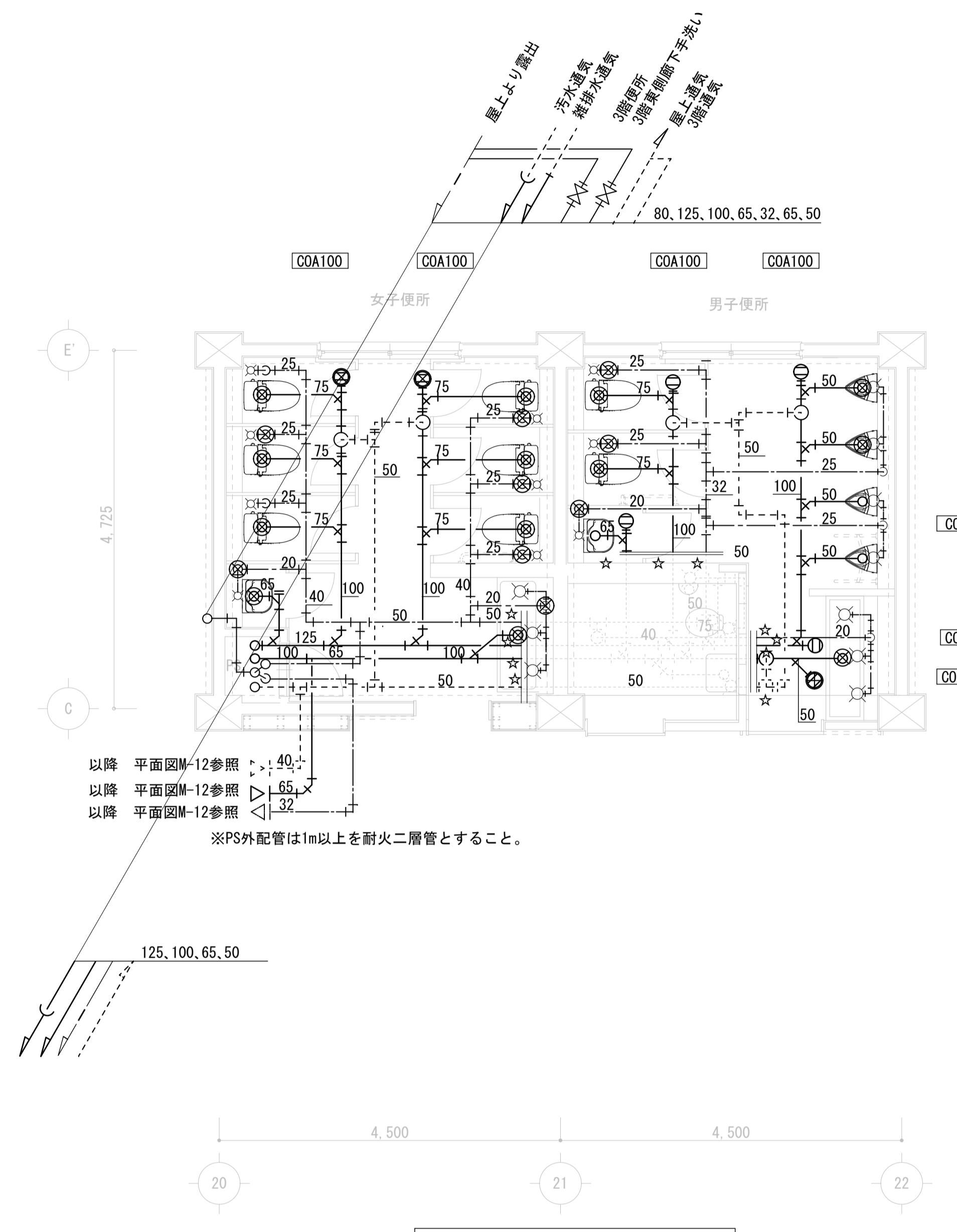
| | | | | | | |
|-----|--|---------------------|------|----------|------------------------------------|------|
| 日付 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 錦野 豊 | 設計 | 整理番号 | 縮尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | M-19 |
| 年月日 | | 一級建築士 第311436号 錦 克則 | | A1 1/50 | 管理教室棟 給排水衛生設備 東側2階便所平面詳細図(改修前後) | |
| 年月日 | | | | A3 1/100 | | |

改修前



| 凡例 | | |
|--------|----|----------|
| 太線 | 細線 | 配管撤去 |
| 細線・細破線 | | 既設配管のまま |
| ■ | | 既設配管切断 |
| — | — | 給水管 |
| — | — | 排水管 |
| — | — | 汚水管 |
| — | — | 通気管 |
| ☒ | | 既設配管孔を示す |

改修後



レバー式横水栓詳細図(各手洗1箇所 各所共通)

| 凡例 | | |
|----|----|-----------|
| 太線 | 細線 | 配管新設 |
| 細線 | | 既設配管のまま |
| ■ | | 既設配管接続 |
| ☒ | | 既設配管孔再利用 |
| ⊗ | | 床貫通箇所を示す。 |

注記
1. PSは堅穴区画のため、適法な工法にて施工すること。

| | | | | | | |
|-----|--|---------------------------|-------|----------|-------------------------------------|--------|
| 月 日 | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 錦野 豊 | 設計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | M - 20 |
| ・ | | | 年 月 日 | A1 1/50 | 管理教室棟 給排水衛生設備 東側 3階便所平面詳細図(改修前後) | |
| ・ | | | | A3 1/100 | | |

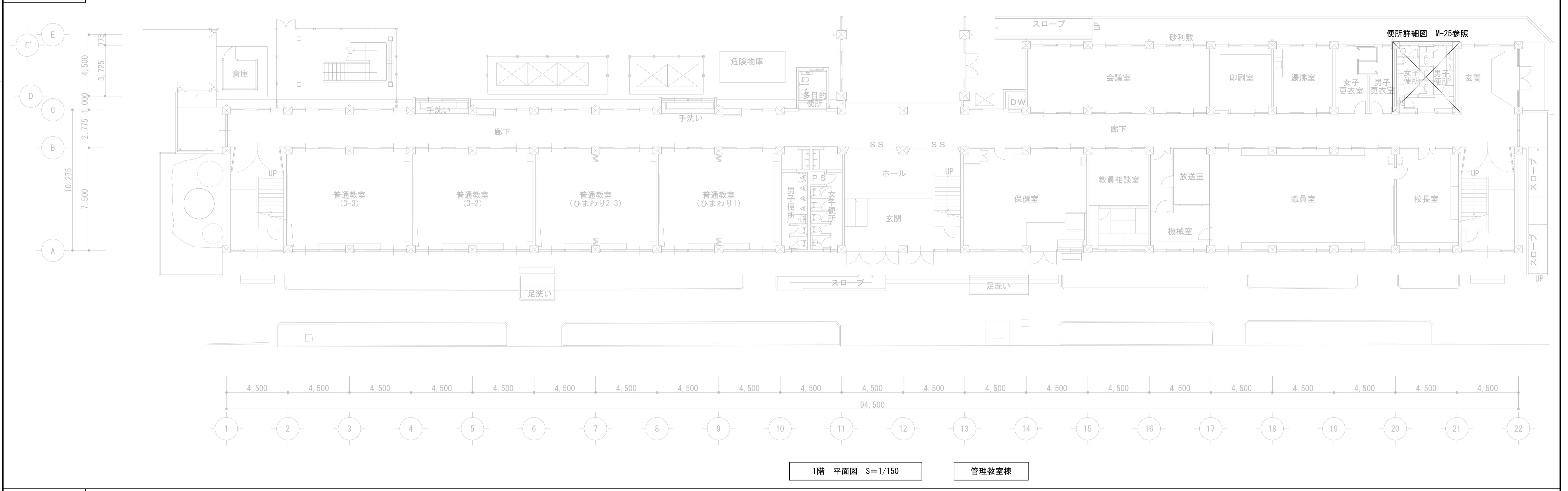
換気機器表(新設)

| 名 称 | 記 号 | 仕 様 | | | 数量 | 設 置 位 置 | 備 考 |
|-------|------|---------------------------------|---------|----------|----|-------------------|-----|
| | | | 電 源 | 消費電力(kW) | | | |
| 天井換気扇 | VD-1 | 形 式:低騒音形、サニタリー用 | 1φ-100V | 25.5W | 13 | 東側 1階職員便所 男子1 女子2 | |
| | | 接続口径:100φ | | | | 東側 2階便所 男子2 女子3 | |
| | | 風 量:165 m ³ /h×50 Pa | | | | 東側 3階便所 男子2 女子3 | |
| | | 付属品:SUS製深型ハフード(ガラリ付)、その他付属品一式 | | | | | |

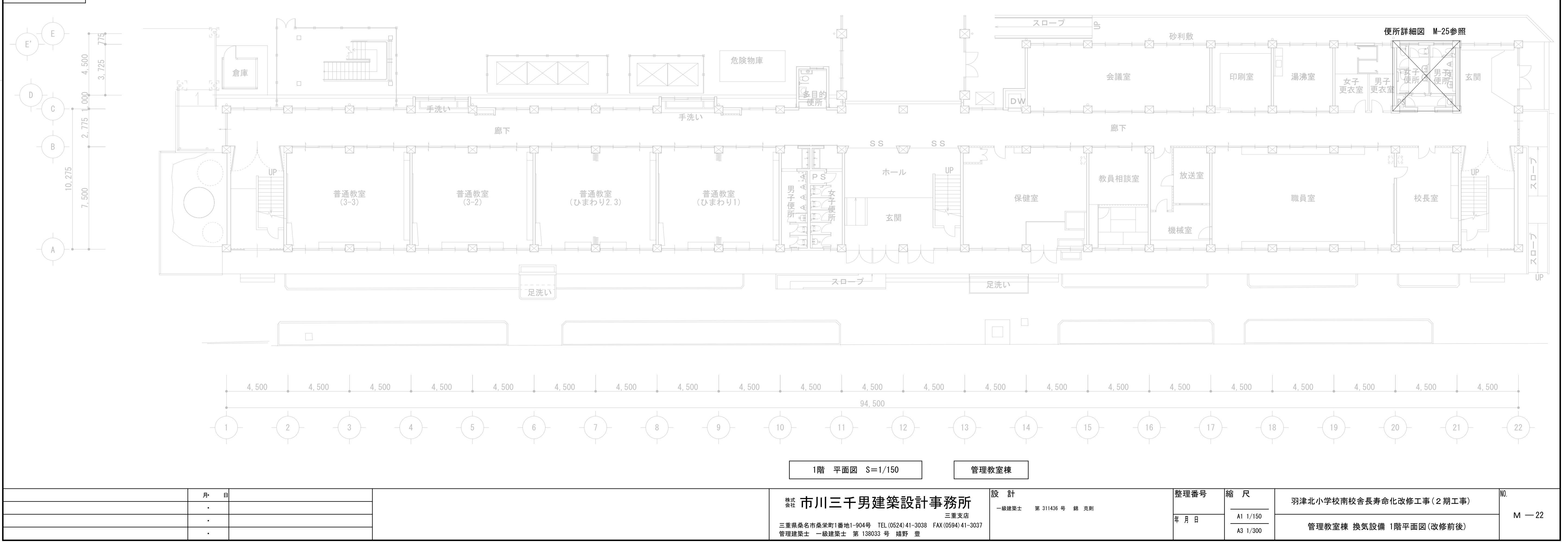
| | |
|-----|--|
| 月 日 | |
| . | |
| . | |

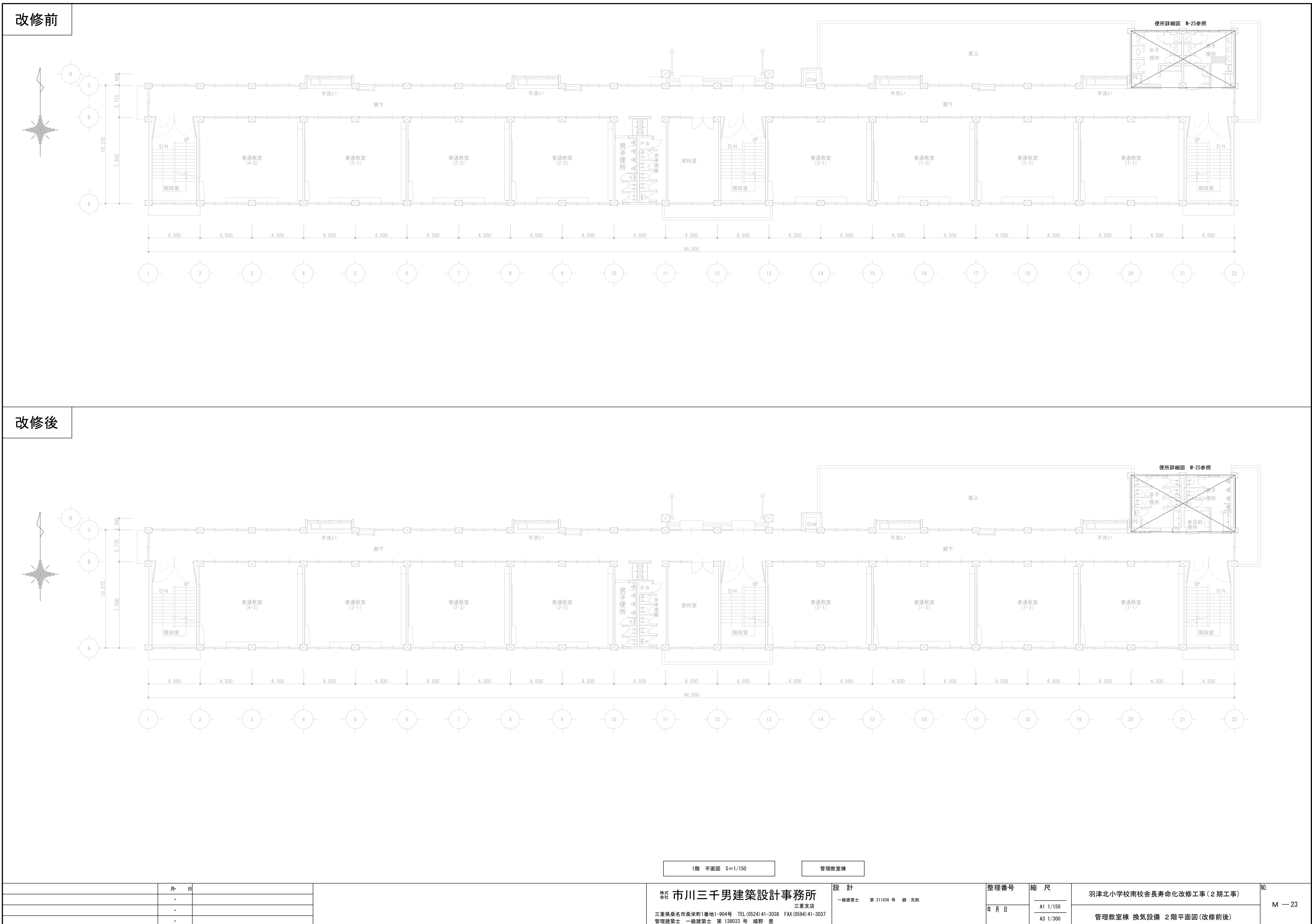
| | | | | | | | | |
|----------|--------------|------|----------------------------|------|-----|-------------------------|-------|----------------|
| 株式 会社 | 市川三千男建築設計事務所 | 三重文店 | 設 計 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | | NO. M-21 |
| | | | | | | 年 月 日 | A1 NS | |
| . | | | | | | | A3 NS | 管理教室棟 換気設備 機器表 |

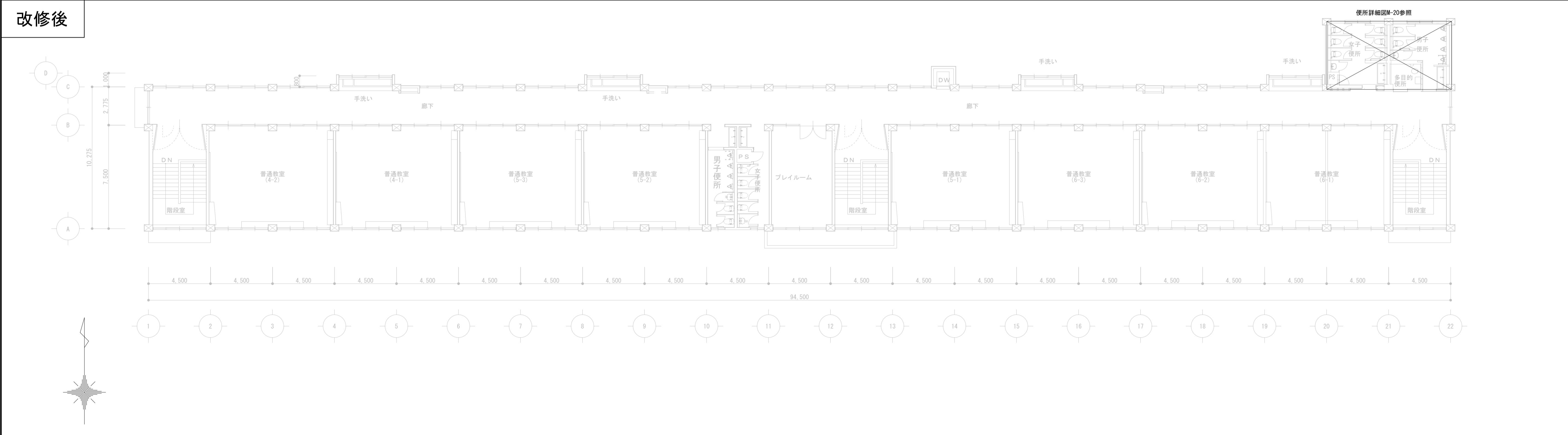
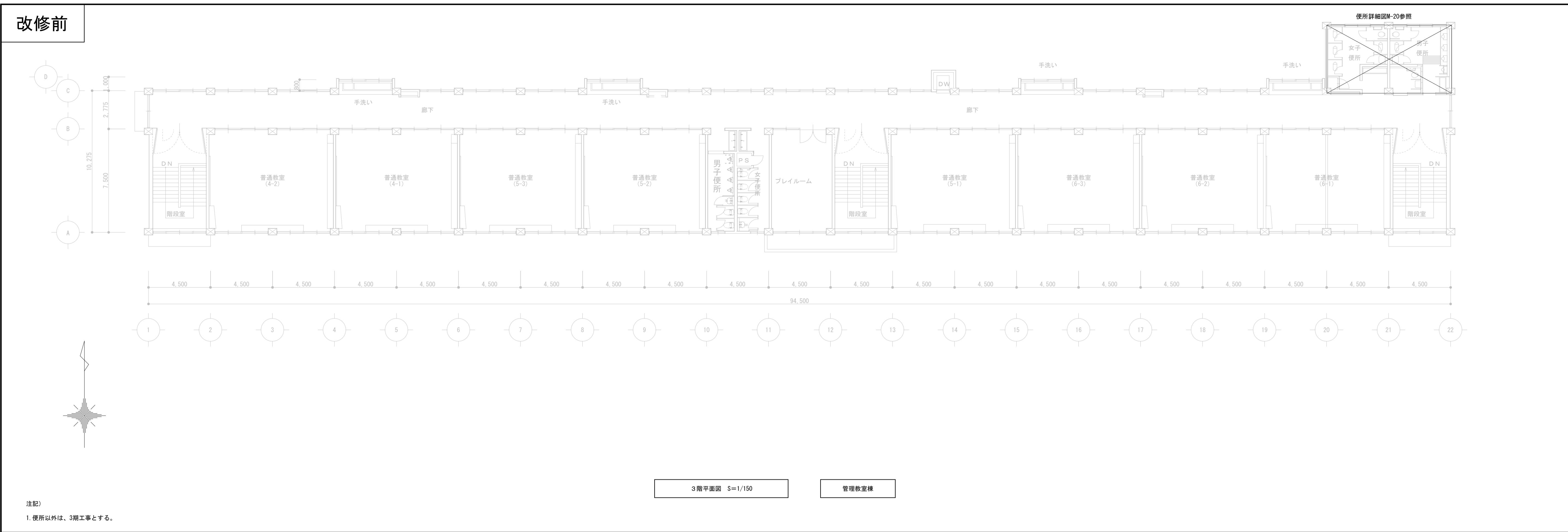
改修前



改修後







| 月 日 | 年 月 日 | 設計 | 整理番号 | 縮 尺 | 羽津北小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) | NO. |
|-----|-------|--|---------------------|----------|-------------------------|------|
| ・ | | 株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第138033号 錦野 豊 | 一級建築士 第311436号 錦 克則 | 年 月 日 | A1 1/150 | M-24 |
| ・ | | | | A3 1/300 | 管理教室棟 換気設備 3階平面図(改修前後) | |

